

つくば市
子育てアンケート
調査結果報告書

令和6年3月

つくば市

目 次

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果.....	2
1	就学前児童の保護者	2
(1)	お住まいの地域やご家族、ご家庭の状況について	2
(2)	子育てをめぐる環境について	5
(3)	保護者の就労状況について	25
(4)	保育園や幼稚園などの利用状況や意向について	32
(5)	土曜・休日や長期休暇中の教育・保育事業の利用希望について	49
(6)	お子さんの病気の際の対応について ※平日の教育・保育事業を利用する方のみ	52
(7)	不定期の教育・保育事業や一時預かり事業などの利用について	62
(8)	地域子育て支援拠点事業の利用状況について	72
(9)	小学校就学後の放課後の過ごし方について ※宛名のお子さんが5歳以上である方	79
(10)	子どもの権利について	87
(11)	つくば市の子育て環境や支援対策について	89
(12)	自由意見.....	92
2	小学生の保護者	95
(1)	お住まいの地域やご家族、ご家庭の状況について	95
(2)	子育てをめぐる環境について	98
(3)	保護者の就労状況について	114
(4)	お子さんの病気の際の対応について ※平日の教育・保育を利用する方のみ	122
(5)	不定期の教育・保育事業や一時預かり事業などの利用について	131
(6)	子どもの権利について	139
(7)	お子さんの放課後の過ごし方について	141
(8)	つくば市の子育て環境や支援対策について	161
(9)	自由意見.....	164
3	小学生（4～6年生）	166

Ⅲ 調査票.....	182
1 就学前児童の保護者	182
2 小学生の保護者	192
3 小学生（4～6年生）	202

I 調査の概要

1 調査の目的

近年の社会動向の変化などを踏まえて、これまでの計画を見直し、新たなつくば市子ども・子育て支援プランの策定の基礎資料として、調査を実施するものです。

当調査は5年に1回実施しており、今回は平成30年度に実施しています。

2 調査対象

つくば市在住の方の中から以下の年代ごとに無作為に抽出

- ① 就学前の子どもの保護者（令和5年4月1日現在の0歳児～5歳児の保護者）
- ② 小学生の保護者（令和5年4月1日現在の小学1年生～6年生の保護者）
- ③ 小学生（4～6年生）（令和5年4月1日現在の小学4年生～6年生）

※抽出にあたっては、「第2期つくば市子ども・子育て支援プラン」の教育・保育の提供区域（北部・中央部・南部）ごとに、十分な回答数の確保を見込んだ割合での配布数としています。

3 調査期間

令和5年12月14日から令和6年1月19日

4 調査方法

郵送により調査票を配布し、郵送またはインターネットによる回答

5 回収状況

	配 布 数	有効回答数	有効回答率
就学前児童の保護者	2,500 通	1,336 通	53.4%
小学生の保護者	1,500 通	714 通	47.6%
小学生（4～6年生）	799 通	294 通	36.8%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・小学生（4～6年生）のクロス集計は、保護者とのクロス集計をしています。

Ⅱ 調査結果

1 就学前児童の保護者

(1) お住まいの地域やご家族、ご家庭の状況について

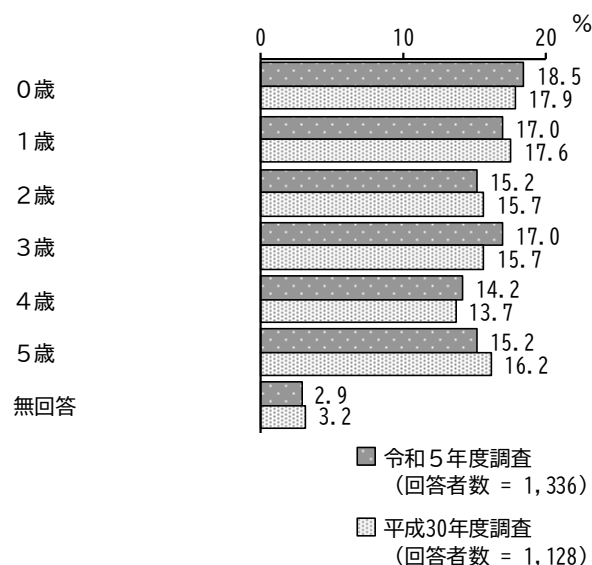
問1 お住まいの地区（小学校区）は、次のどれですか。
（あてはまる番号1つに○）

地区	配布数	回収数	回収率
秀峰筑波	328 通	167 通	50.9%
大曾根小	46 通	28 通	60.9%
前野小	109 通	52 通	47.7%
要小	15 通	7 通	46.7%
吉沼小	91 通	45 通	49.5%
沼崎小	33 通	20 通	60.6%
今鹿島小	72 通	41 通	56.9%
上郷小	134 通	70 通	52.2%
谷田部小	83 通	40 通	48.2%
谷田部南小	33 通	14 通	42.4%
真瀬小	12 通	4 通	33.3%
島名小	56 通	31 通	55.4%
葛城小	45 通	23 通	51.1%
柳橋小	7 通	3 通	42.9%
小野川小	25 通	15 通	60.0%
手代木南小	40 通	24 通	60.0%
二の宮小	49 通	22 通	44.9%
松代小	28 通	20 通	71.4%
東小	36 通	11 通	30.6%
春日学園	52 通	31 通	59.6%
学園の森	84 通	54 通	64.3%
みどりの学園	208 通	107 通	51.4%
香取台小	52 通	33 通	63.5%
研究学園小	37 通	21 通	56.8%
栄小	30 通	15 通	50.0%
九重小	40 通	25 通	62.5%
桜南小	43 通	24 通	55.8%
栗原小	37 通	21 通	56.8%
竹園東小	50 通	24 通	48.0%
竹園西小	62 通	37 通	59.7%
吾妻小	47 通	25 通	53.2%
並木小	29 通	15 通	51.7%
荃崎第一小	317 通	166 通	52.4%
荃崎第二小	85 通	45 通	52.9%
荃崎第三小	85 通	42 通	49.4%
不明	—	14 通	—
計	2,500 通	1,336 通	53.4%

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。また、平成・令和どちらかを○で囲んでください。

「0歳」の割合が18.5%と最も高く、次いで「1歳」、「3歳」の割合が17.0%となっています。

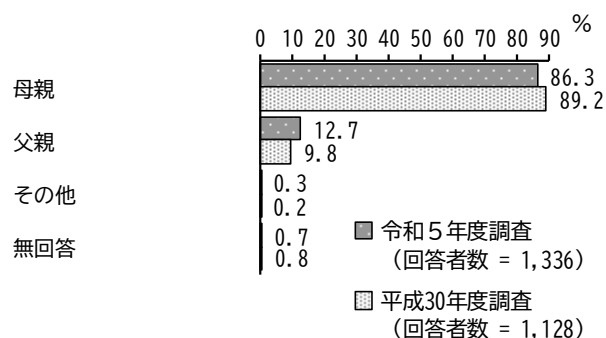
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。
(あてはまる番号1つに○)

「母親」の割合が86.3%、「父親」の割合が12.7%となっています。

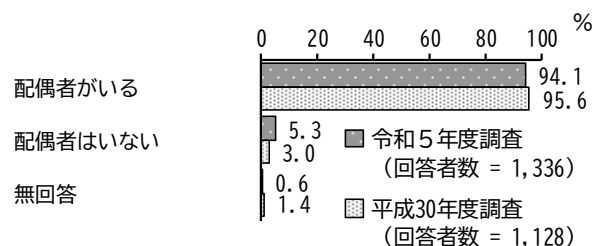
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問4 この調査票にご回答いただいている方に、配偶者はいますか。
(あてはまる番号1つに○)

「配偶者がいる」の割合が94.1%、「配偶者はいない」の割合が5.3%となっています。

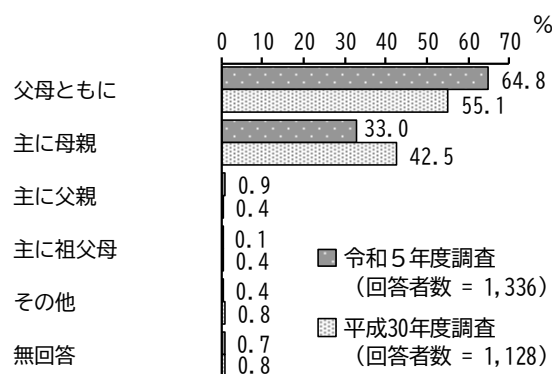
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問5 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。
（あてはまる番号1つに○）

「父母ともに」の割合が64.8%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が33.0%となっています。

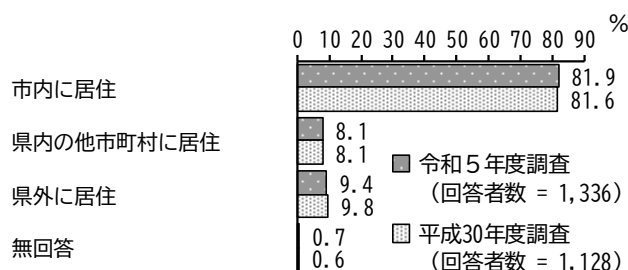
平成30年度調査と比較すると、「父母ともに」の割合が増加しています。一方、「主に母親」の割合が減少しています。



問6 宛名のお子さんが生まれた時、つくば市内に住所がありましたか。
（あてはまる番号1つに○）

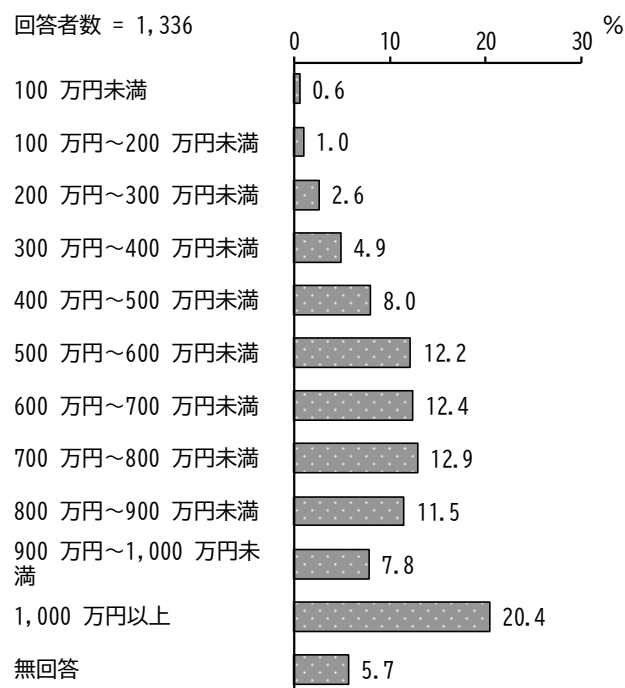
「市内に居住」の割合が81.9%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問7 世帯全体のおおよその年間収入はいくらですか。金額をご記入ください。

「1,000万円以上」の割合が20.4%と最も高く、次いで「700万円～800万円未満」の割合が12.9%、「600万円～700万円未満」の割合が12.4%となっています。



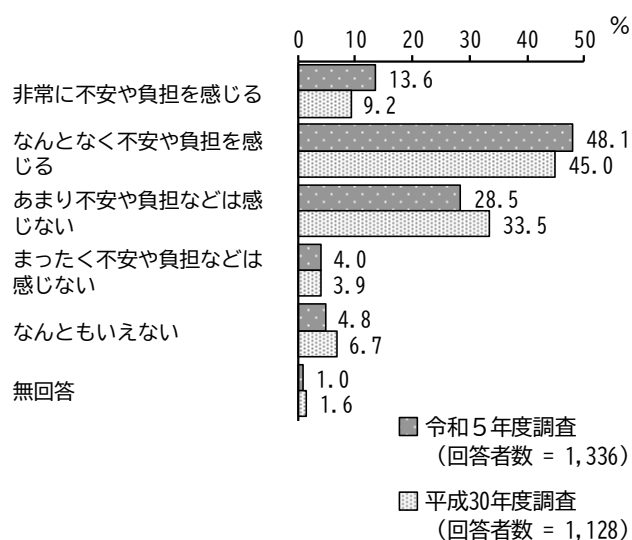
(2) 子育てをめぐる環境について

問8 子育てに関して不安や負担などはお感じですか。

(あてはまる番号1つに○)

「なんとなく不安や負担を感じる」の割合が48.1%と最も高く、次いで「あまり不安や負担などは感じない」の割合が28.5%、「非常に不安や負担を感じる」の割合が13.6%となっています。

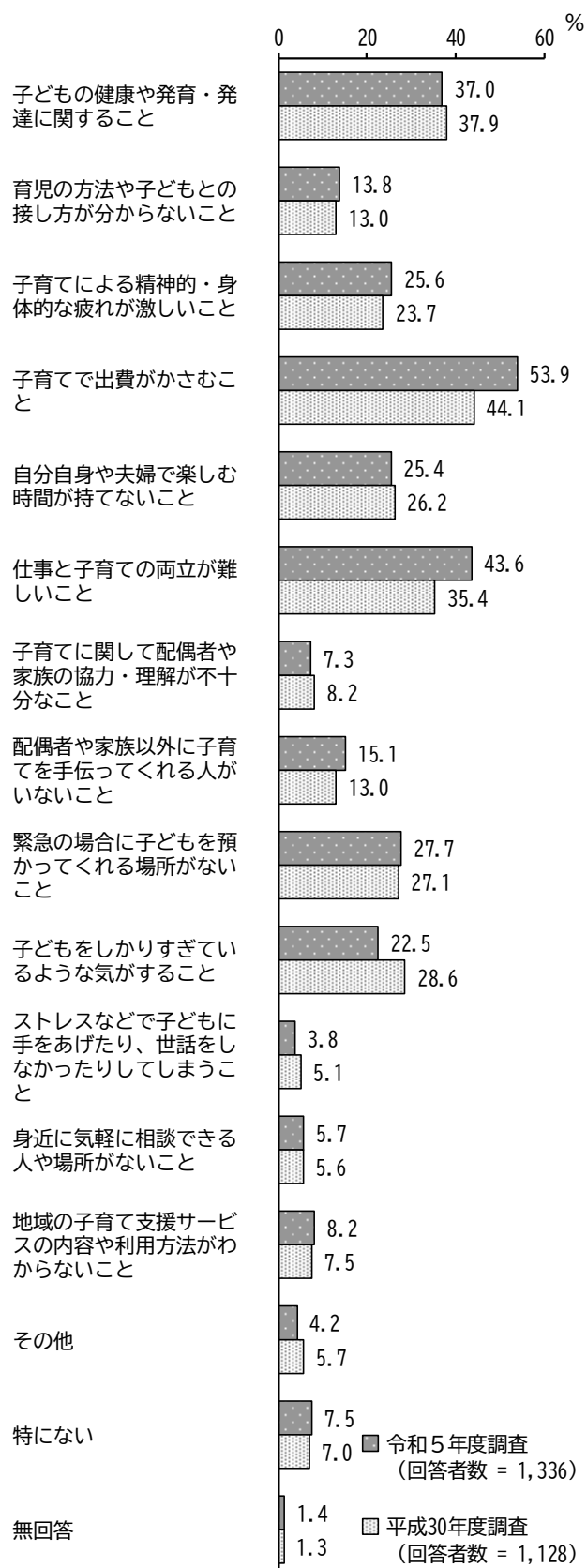
平成30年度調査と比較すると、「あまり不安や負担などは感じない」の割合が減少しています。



問9 子育てに関して、日常悩んでいることや気になることはどのようなことですか。
(あてはまる番号すべてに○)

「子育てで出費がかさむこと」の割合が53.9%と最も高く、次いで「仕事と子育ての両立が難しいこと」の割合が43.6%、「子どもの健康や発育・発達に関すること」の割合が37.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「子育てで出費がかさむこと」、「仕事と子育ての両立が難しいこと」の割合が増加しています。一方、「子どもをしかりすぎているような気がする」との割合が減少しています。



問 10 【妊娠中の方または出産を経験した方にお聞きします。】

妊娠中に不安や負担は感じましたか。

(あてはまる番号1つに○)

「時々感じた（時々感じている）」の割合が42.6%と最も高く、次いで「とても感じた（感じている）」の割合が26.1%、「あまり感じなかった（あまり感じていない）」の割合が23.9%となっています。

回答者数 = 1,153

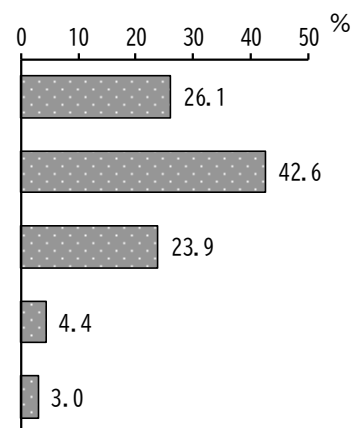
とても感じた（感じている）

時々感じた（時々感じている）

あまり感じなかった（あまり感じていない）

まったく感じなかった（まったく感じていない）

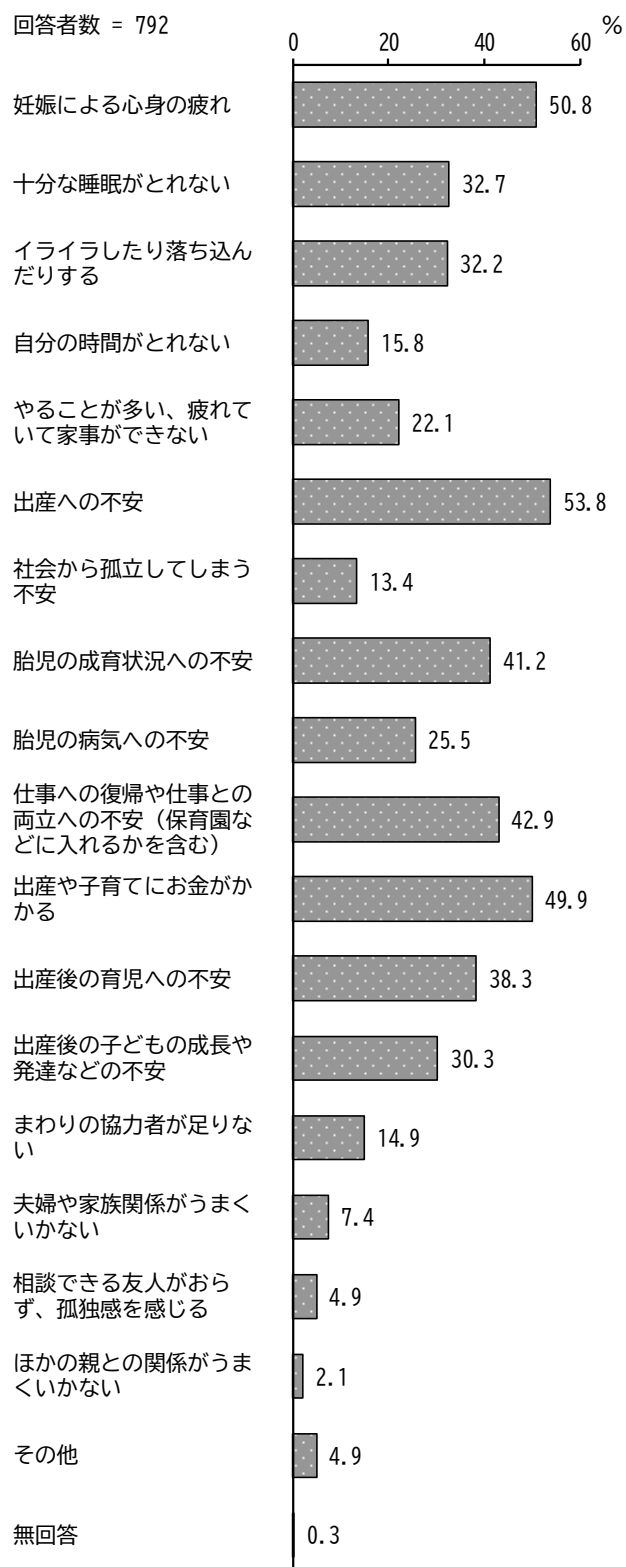
無回答



問 10-1 【問 10 で「とても感じた（感じている）」または「時々感じた（時々感じている）」に○をつけた方にうかがいます。】
それはどんな内容ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

「出産への不安」の割合が 53.8%と最も高く、次いで「妊娠による心身の疲れ」の割合が 50.8%、「出産や子育てにお金がかかる」の割合が 49.9%となっています。

回答者数 = 792



問 11 【出産を経験した方にお聞きします。】
産後に不安や負担は感じましたか。
(あてはまる番号1つに○)

「時々感じた(時々感じている)」の割合が44.8%と最も高く、次いで「とても感じた(感じている)」の割合が30.0%、「あまり感じなかった(あまり感じていない)」の割合が19.2%となっています。

回答者数 = 1,153

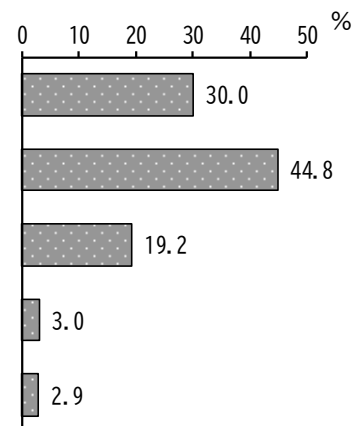
とても感じた(感じている)

時々感じた(時々感じている)

あまり感じなかった(あまり感じていない)

まったく感じなかった
(まったく感じていない)

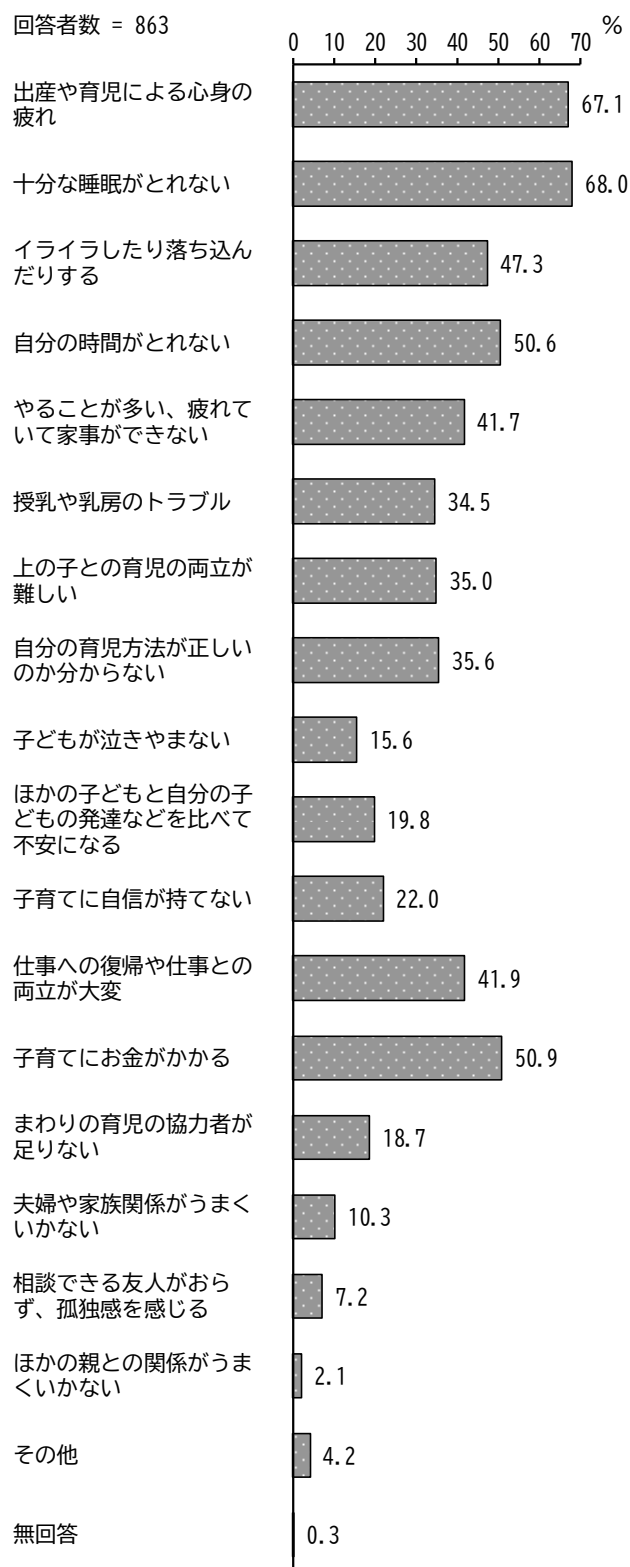
無回答



問 11-1 【問 11 で「とても感じた（感じている）」または「時々感じた（時々感じている）」に○をつけた方にうかがいます。】
それはどんな内容ですか。
（あてはまる番号すべてに○）

「十分な睡眠がとれない」の割合が 68.0%と最も高く、次いで「出産や育児による心身の疲れ」の割合が 67.1%、「子育てにお金がかかる」の割合が 50.9%となっています。

回答者数 = 863



問 11-2 【出産を経験した方にお聞きします。】

出産後に、どのような支援を受けたかった、受けたいですか。

(あてはまる番号すべてに○)

「お子さんの預かりができ、母親が休息できる日帰りや宿泊サービス」の割合が 52.6%と最も高く、次いで「育児と家事を両立するための経済的支援（お掃除ロボットなどの購入）」の割合が 46.0%、「お子さんを預けるサービス」の割合が 36.0%となっています。

回答者数 = 1,153

お子さんの預かりができ、母親が休息できる日帰りや宿泊サービス

育児や不安に関する相談とアドバイスをうけるサービス

授乳や乳房のケアに関する相談とアドバイスをうけるサービス

話し相手や家事などと一緒にいるサービス

ヘルパー等による家事支援（掃除、料理等）サービス

パートナーへの育児技術（抱き方、おむつの替え方等）のアドバイス

赤ちゃんへのケア（沐浴、スキンケア、遊び方等）のアドバイス

赤ちゃんの沐浴を行うサービス

お子さんを預けるサービス

お子さんを自宅でみてくれるサービス

電話での育児相談

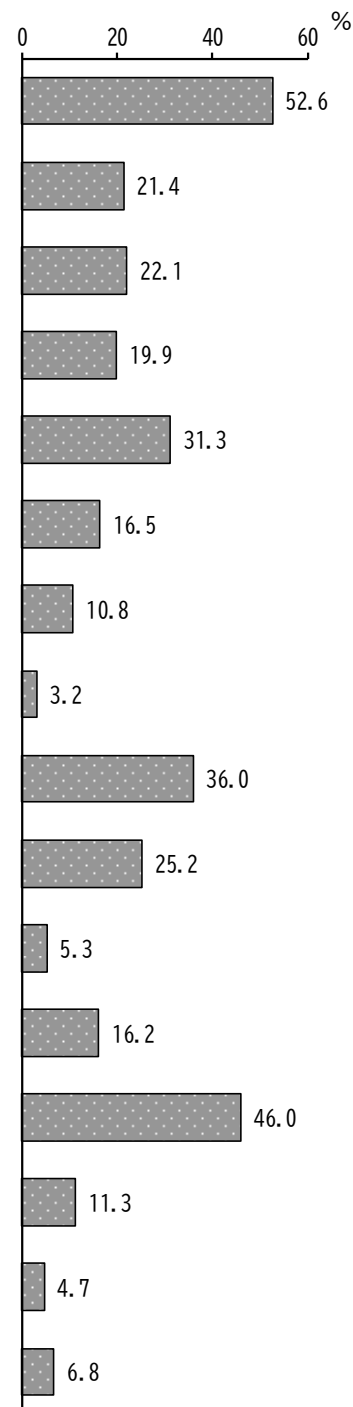
LINE等のメッセージによる育児相談

育児と家事を両立するための経済的支援（お掃除ロボットなどの購入）

産後のタクシー利用の助成

その他

無回答



問 12 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
(あてはまる番号すべてに○)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 55.8%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 23.4%、「いずれもない」の割合が 21.0%となっています。

回答者数 = 1,336

日常的に祖父母等の親族にみてもらえる

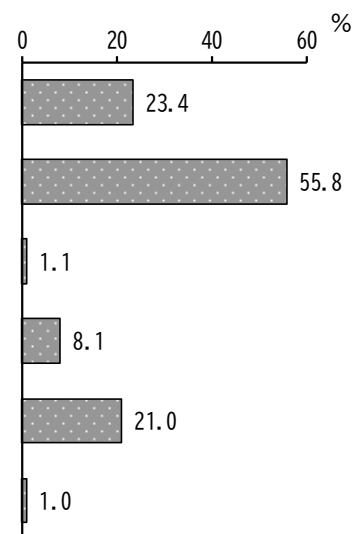
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる

日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる

緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる

いずれもない

無回答



【年齢別】(問 12×問 2)

単位：%

区分	回答者数(件)	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
全 体	1,336	23.4	55.8	1.1	8.1	21.0	1.0
0 歳	247	21.5	55.1	0.4	6.1	23.5	1.6
1 歳	227	22.9	59.9	1.8	7.5	17.6	1.3
2 歳	203	27.6	56.2	1.5	7.4	19.2	—
3 歳	227	18.5	55.5	1.3	7.9	25.1	0.9
4 歳	190	26.3	57.9	—	10.0	16.8	0.5
5 歳	203	26.1	53.7	1.5	10.8	20.7	—

問 12-1 【問 12 で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」に○をつけた方にうかがいます。】
 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
 (あてはまる番号すべてに○)

「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が 33.7%と最も高く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」の割合が 33.0%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が 30.0%となっています。

回答者数 = 991

祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる

祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である

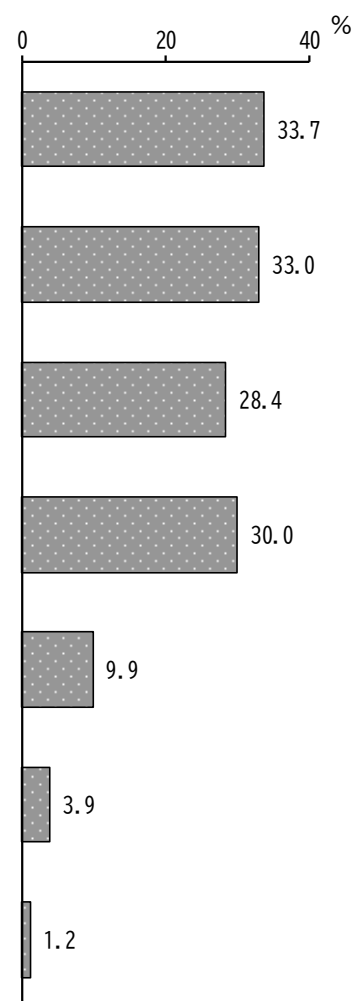
祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である

自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい

子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある

その他

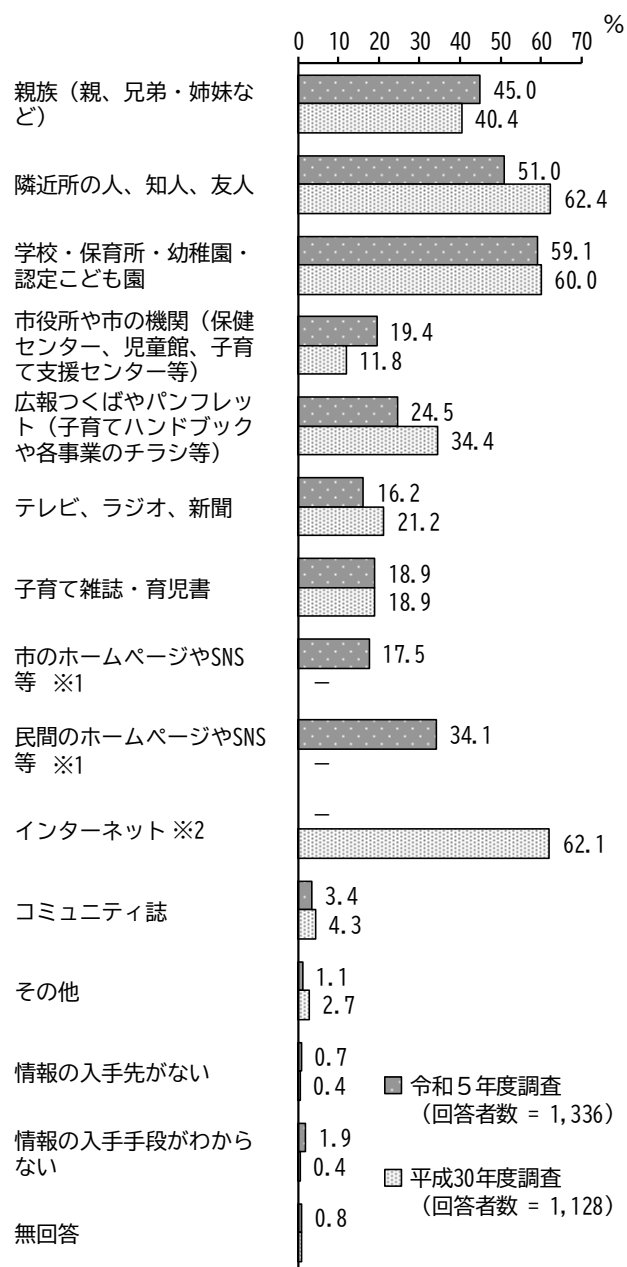
無回答



問 13 子育てに関する情報をどのように入手していますか。
(あてはまる番号すべてに○)

「学校・保育所・幼稚園・認定こども園」の割合が 59.1%と最も高く、次いで「隣近所の人、知人、友人」の割合が 51.0%、「親族（親、兄弟・姉妹など）」の割合が 45.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「市役所や市の機関（保健センター、児童館、子育て支援センター等）」の割合が増加しています。一方、「隣近所の人、知人、友人」、「広報つくばやパンフレット（子育てハンドブックや各事業のチラシ等）」の割合が減少しています。



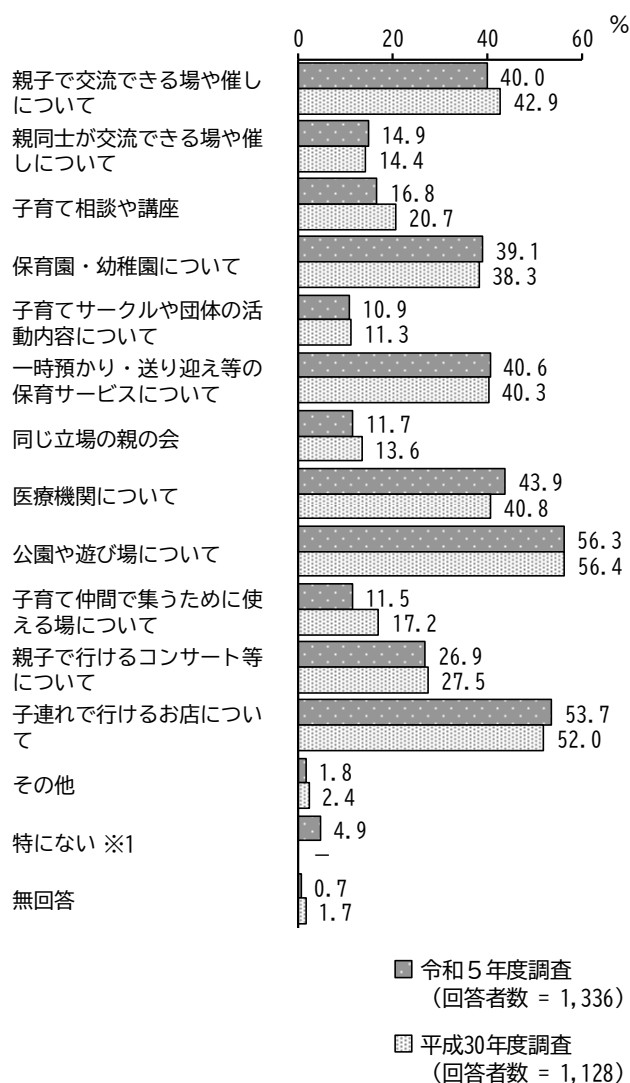
※1：平成 30 年度調査には、選択肢がありませんでした。

※2：令和 5 年度調査には、選択肢がありませんでした。

問 14 子育てに関してどのような地域情報を知りたいですか。
(あてはまる番号すべてに○)

「公園や遊び場について」の割合が 56.3%と最も高く、次いで「子連れで行けるお店について」の割合が 53.7%、「医療機関について」の割合が 43.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「子育て仲間で集うために使える場について」の割合が減少しています。

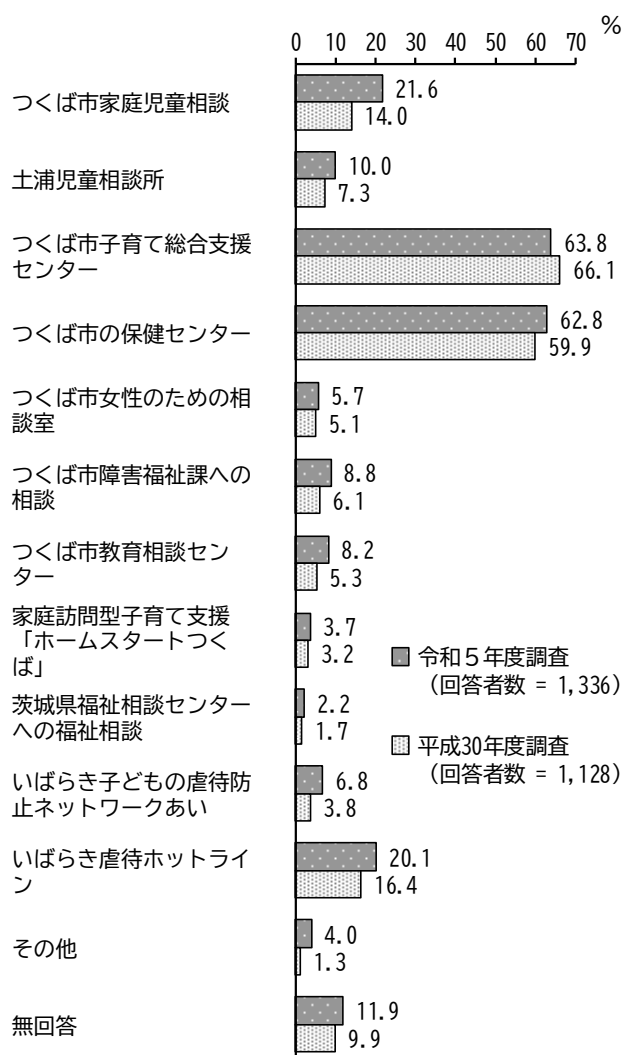


※1：平成 30 年度調査には、選択肢がありませんでした。

問 15 子育てに関する相談窓口や相談事業について知っているものは何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

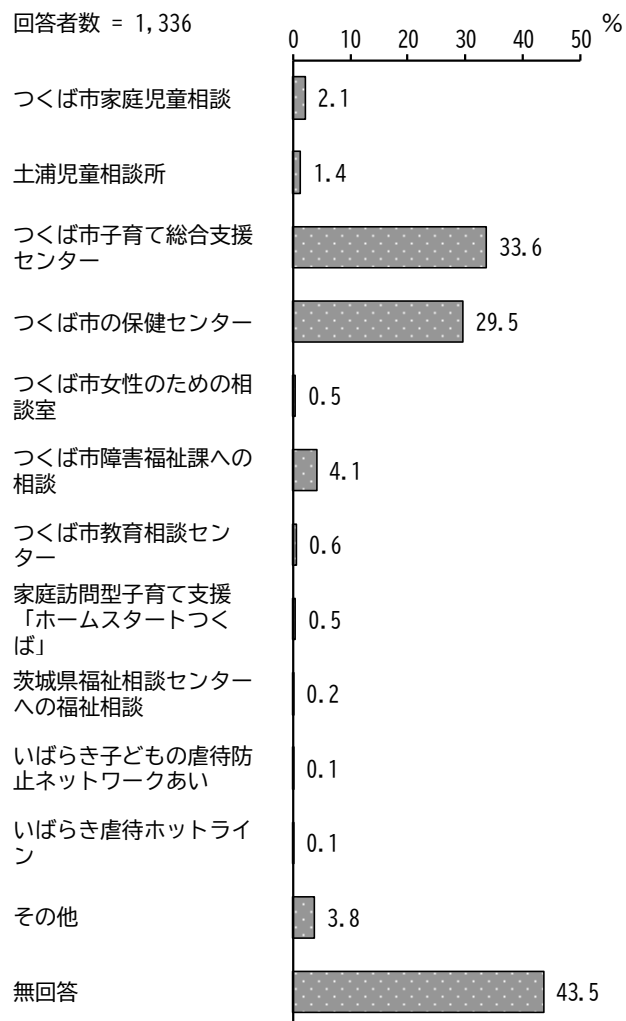
「つくば市子育て総合支援センター」の割合が 63.8%と最も高く、次いで「つくば市の保健センター」の割合が 62.8%、「つくば市家庭児童相談」の割合が 21.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「つくば市家庭児童相談」の割合が増加しています。



問 15-1 子育てに関する相談窓口や相談事業について利用したことがあるものは何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

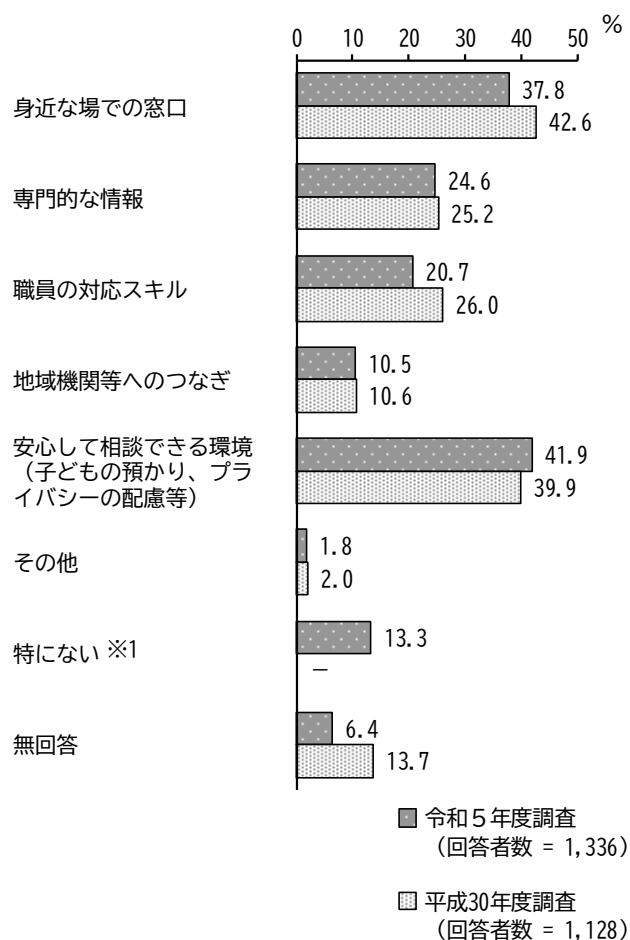
「つくば市子育て総合支援センター」の割合が 33.6%と最も高く、次いで「つくば市の保健センター」の割合が 29.5%となっています。



問 16 子育てに関する相談で充実してほしいことは何ですか。
(あてはまる番号2つに○)

「安心して相談できる環境（子どもの預かり、プライバシーの配慮等）」の割合が41.9%と最も高く、次いで「身近な場での窓口」の割合が37.8%、「専門的な情報」の割合が24.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「職員の対応スキル」の割合が減少しています。



※1：平成 30 年度調査には、選択肢がありませんでした。

問 17 子育てをするにあたって、地域に求めることはありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

「緊急時に子どもを預かってくれる場所があつたり人がいたりすること」の割合が54.6%と最も高く、次いで「危険な遊びやいじめを見つけたら注意してくれる環境であること」の割合が53.4%、「子ども会やお祭りなど、子どもの参加できる活動や行事があること」の割合が49.6%となっています。

回答者数 = 1,336

子育ての相談や情報交換ができる場所があつたり人がいたりすること

危険な遊びやいじめを見つけたら注意してくれる環境であること

遊びの相手やスポーツと一緒にしてくれる環境であること

子ども会やお祭りなど、子どもの参加できる活動や行事があること

緊急時に子どもを預かってくれる場所があつたり人がいたりすること

地域で子どもを見守り育てるという気持ちや気運があること

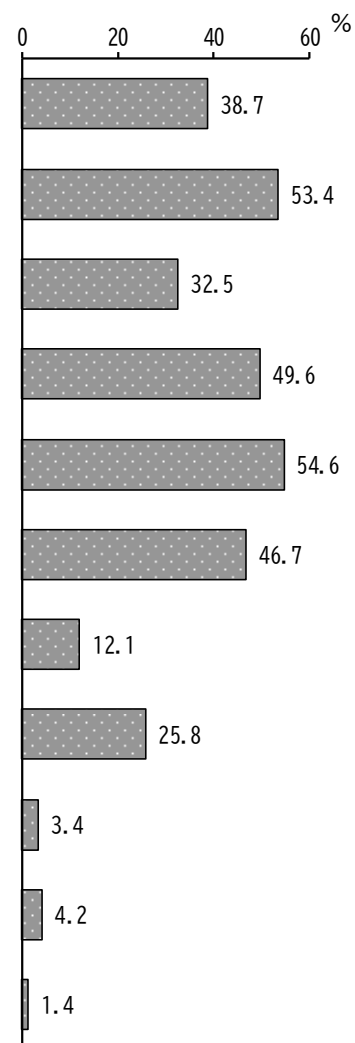
ともに子育てできるグループやサークルがあること

子育て仲間や友人を作れる環境であること

その他

特にない

無回答

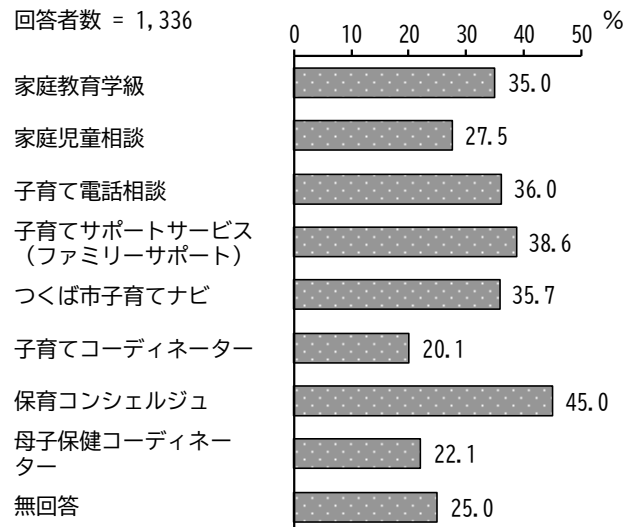


問18 事業について、知っているもの（A）や、これまでに利用したことがあるもの（B）、今後、利用したいと思うもの（C）をお答えください。

A 知っている

「保育コンシェルジュ」の割合が45.0%と最も高く、次いで「子育てサポートサービス（ファミリーサポート）」の割合が38.6%、「子育て電話相談」の割合が36.0%となっています。

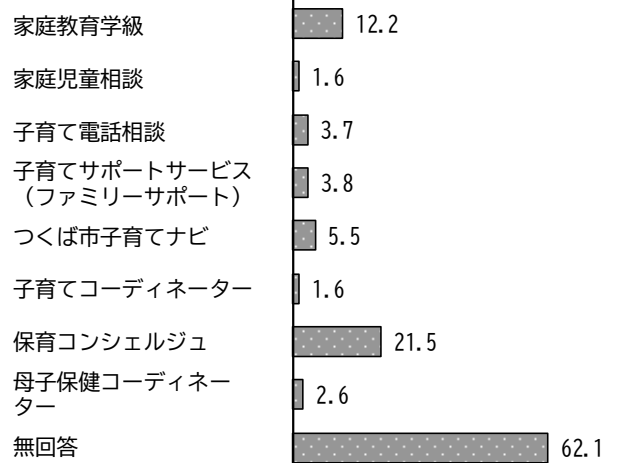
回答者数 = 1,336



B これまでに利用したことがある

「保育コンシェルジュ」の割合が21.5%と最も高く、次いで「家庭教育学級」の割合が12.2%となっています。

回答者数 = 1,336



【年齢別】(問18B×問2)

単位: %

区分	回答者数(件)	家庭教育学級	家庭児童相談	子育て電話相談	子育てサポートサービス(ファミリーサポート)	つくば市子育てナビ	子育てコーディネーター	保育コンシェルジュ	母子保健コーディネーター	無回答
全 体	1,336	12.2	1.6	3.7	3.8	5.5	1.6	21.5	2.6	62.1
0歳	247	6.9	0.4	2.8	1.6	7.3	3.2	36.4	4.5	54.7
1歳	227	12.8	2.2	6.2	5.3	4.8	2.2	27.8	3.5	59.0
2歳	203	10.8	2.5	3.9	3.4	5.9	1.5	23.6	3.4	62.6
3歳	227	11.5	1.3	4.4	2.2	5.3	0.4	15.0	1.3	66.1
4歳	190	14.7	1.1	2.1	2.6	5.3	1.6	11.1	1.1	71.1
5歳	203	18.7	3.0	3.4	5.4	4.9	0.5	12.3	2.0	61.1

【世帯の年間収入別】（問 18B × 問 7）

単位：％

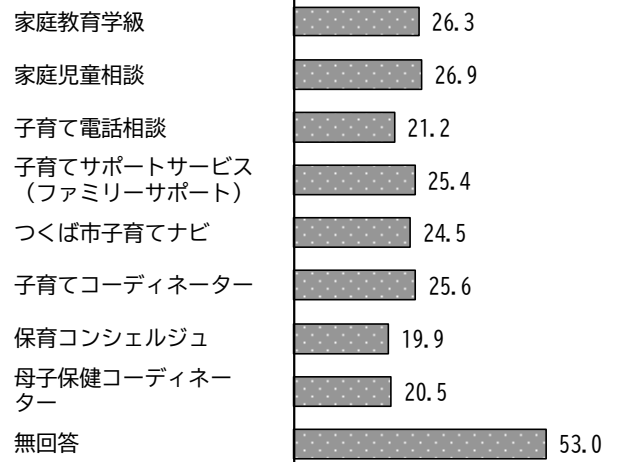
区分	回答者数 (件)	家庭教育学級	家庭児童相談	子育て電話相談	子育てサポートサービス (ファミリーサポート)
全 体	1,336	12.2	1.6	3.7	3.8
100 万円未満	8	12.5	12.5	12.5	－
100 万円～200 万円未満	13	－	－	7.7	－
200 万円～300 万円未満	35	2.9	－	5.7	5.7
300 万円～400 万円未満	66	9.1	1.5	1.5	－
400 万円～500 万円未満	107	10.3	－	3.7	0.9
500 万円～600 万円未満	163	8.6	1.8	1.8	－
600 万円～700 万円未満	166	13.9	3.0	6.6	6.6
700 万円～800 万円未満	172	11.6	2.3	1.7	2.9
800 万円～900 万円未満	154	11.0	0.6	6.5	3.9
900 万円～1,000 万円未満	104	24.0	1.9	2.9	7.7
1,000 万円以上	272	11.8	1.5	3.7	5.9

区分	つくば子育てナビ	子育てコーディネーター	ユ保 育 コ ン シ エ ル ジ	母子保健 ネット ワーク コ ー デ ィ	無回答
全 体	5.5	1.6	21.5	2.6	62.1
100 万円未満	－	－	－	－	75.0
100 万円～200 万円未満	－	－	15.4	7.7	76.9
200 万円～300 万円未満	－	5.7	8.6	2.9	77.1
300 万円～400 万円未満	1.5	－	15.2	－	77.3
400 万円～500 万円未満	6.5	3.7	15.9	2.8	68.2
500 万円～600 万円未満	6.1	1.2	17.8	1.2	68.7
600 万円～700 万円未満	2.4	2.4	13.9	3.6	65.7
700 万円～800 万円未満	7.6	2.3	21.5	3.5	65.1
800 万円～900 万円未満	6.5	0.6	29.9	3.9	58.4
900 万円～1,000 万円未満	4.8	1.0	26.9	1.0	44.2
1,000 万円以上	8.1	1.1	27.6	2.6	54.4

C 今後利用したい

「家庭児童相談」の割合が26.9%と最も高く、次いで「家庭教育学級」の割合が26.3%、「子育てコーディネーター」の割合が25.6%となっています。

回答者数 = 1,336



【年齢別】(問18C×問2)

単位: %

区分	回答者数(件)	家庭教育学級	家庭児童相談	子育て電話相談	子育てサポートサービス(ファミリーサポート)	つくば市子育てナビ	子育てコーディネーター	保育コンシェルジュ	母子保健コーディネーター	無回答
全 体	1,336	26.3	26.9	21.2	25.4	24.5	25.6	19.9	20.5	53.0
0歳	247	31.6	32.4	25.9	34.0	28.3	30.4	21.1	25.5	42.9
1歳	227	30.8	35.2	28.6	30.8	30.8	33.0	25.6	25.6	40.5
2歳	203	24.6	22.2	15.8	18.7	16.7	20.2	15.8	16.3	59.1
3歳	227	24.2	25.6	18.5	24.2	23.8	25.6	19.4	18.9	57.7
4歳	190	24.7	23.7	19.5	24.7	23.7	24.7	20.5	21.1	57.4
5歳	203	22.2	21.7	16.3	20.7	21.7	20.7	17.2	15.8	63.5

【世帯の年間収入別】（問 18C × 問 7）

単位：％

区分	回答者数 (件)	家庭教育学級	家庭児童相談	子育て電話相談	子育てサポートサービス (ファミリーサポート)
全 体	1,336	26.3	26.9	21.2	25.4
100 万円未満	8	50.0	37.5	25.0	37.5
100 万円～200 万円未満	13	53.8	53.8	38.5	46.2
200 万円～300 万円未満	35	37.1	37.1	31.4	34.3
300 万円～400 万円未満	66	30.3	34.8	28.8	34.8
400 万円～500 万円未満	107	29.0	29.0	17.8	23.4
500 万円～600 万円未満	163	28.2	29.4	20.9	23.3
600 万円～700 万円未満	166	24.7	22.9	19.3	24.1
700 万円～800 万円未満	172	25.0	26.7	20.9	25.0
800 万円～900 万円未満	154	27.3	29.9	24.7	28.6
900 万円～1,000 万円未満	104	25.0	21.2	15.4	22.1
1,000 万円以上	272	24.3	25.0	23.2	25.7

区分	つくば子育てナビ	子育てコーディネーター	ユ保 育 コ ン シ ェ ル ジ	母子保健 ネー タ ー コ ー デ ィ	無回答
全 体	24.5	25.6	19.9	20.5	53.0
100 万円未満	37.5	37.5	37.5	25.0	50.0
100 万円～200 万円未満	61.5	61.5	53.8	61.5	30.8
200 万円～300 万円未満	37.1	28.6	40.0	28.6	40.0
300 万円～400 万円未満	30.3	36.4	27.3	22.7	50.0
400 万円～500 万円未満	22.4	25.2	19.6	21.5	55.1
500 万円～600 万円未満	22.7	25.8	19.0	22.1	57.7
600 万円～700 万円未満	24.1	23.5	21.7	21.1	55.4
700 万円～800 万円未満	23.8	26.2	22.7	20.3	51.2
800 万円～900 万円未満	29.9	27.9	18.2	22.7	46.8
900 万円～1,000 万円未満	18.3	18.3	14.4	16.3	59.6
1,000 万円以上	23.2	25.4	15.8	17.3	50.7

(3) 保護者の就労状況について

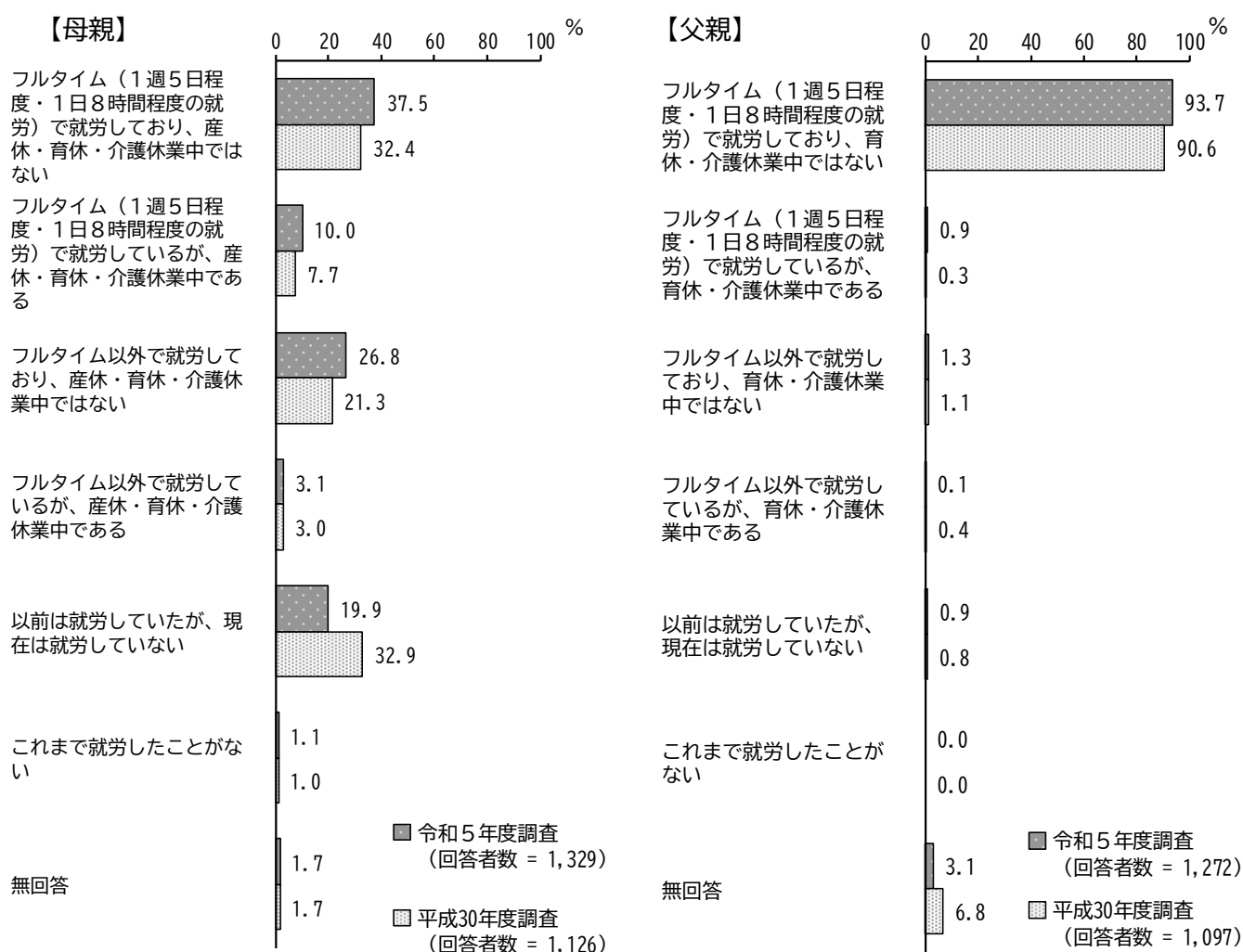
問 19 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
（あてはまる番号1つに○）

母親では、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が37.5%と最も高く、次いで「フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が26.8%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が19.9%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、「フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が増加しています。一方、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が減少しています。

父親では、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が93.7%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 19-1 【問 19 で「フルタイム（1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」または「フルタイム（1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」（フルタイムで就労している）、「フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」または「フルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」（フルタイム以外で就労している）に○をつけた方にうかがいます。】

1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

○1 週当たりの就労日数

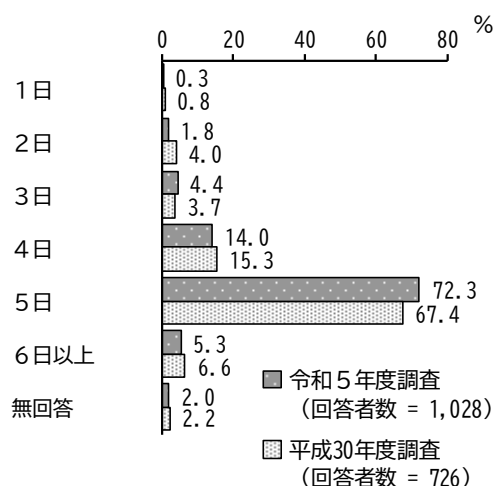
母親では、「5 日」の割合が 72.3%と最も高く、次いで「4 日」の割合が 14.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

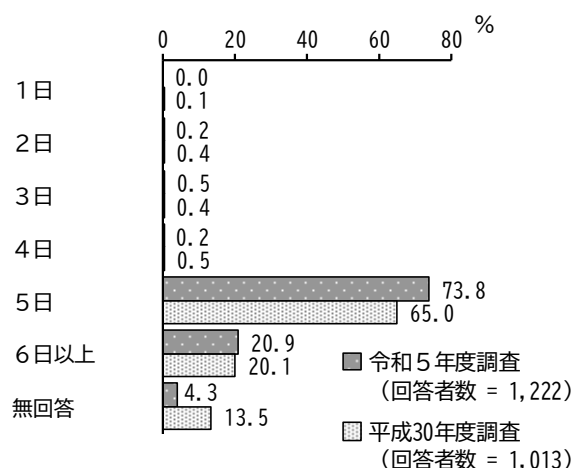
父親では、「5 日」の割合が 73.8%と最も高く、次いで「6 日以上」の割合が 20.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「5 日」の割合が増加しています。

【母親】



【父親】



○1日当たりの就労時間（残業時間を含む）

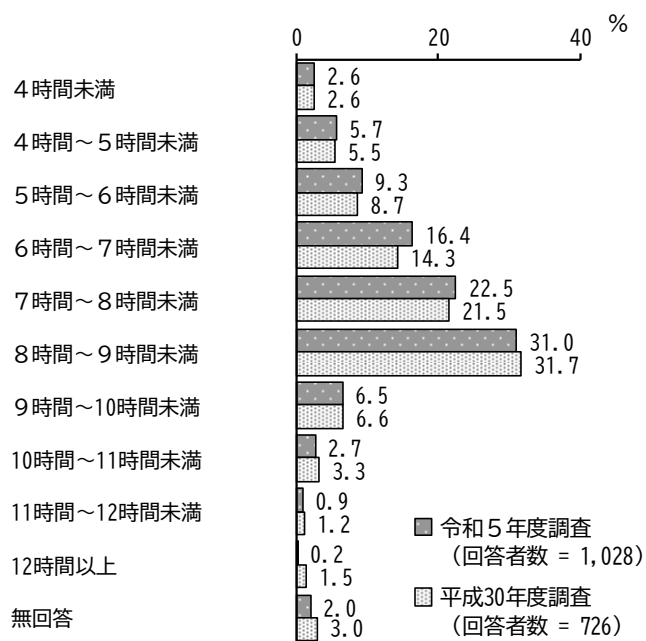
母親では、「8時間～9時間未満」の割合が31.0%と最も高く、次いで「7時間～8時間未満」の割合が22.5%、「6時間～7時間未満」の割合が16.4%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

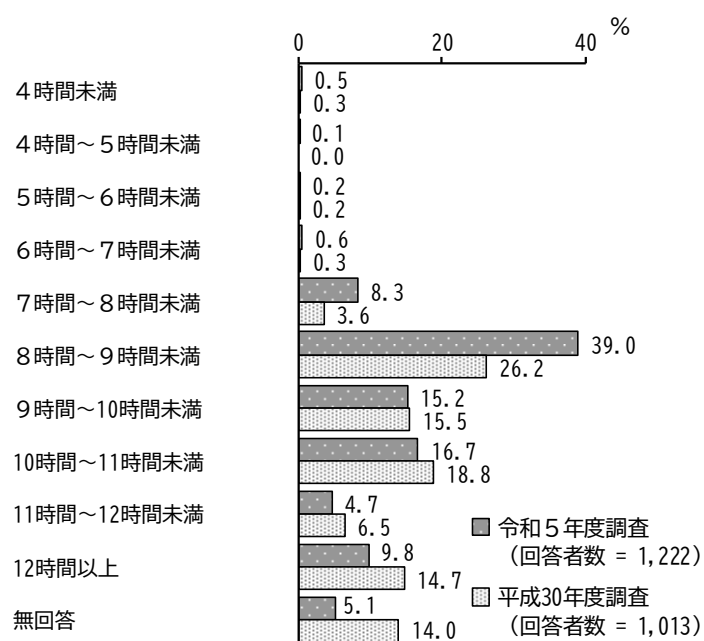
父親では、「8時間～9時間未満」の割合が39.0%と最も高く、次いで「10時間～11時間未満」の割合が16.7%、「9時間～10時間未満」の割合が15.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「8時間～9時間未満」の割合が増加しています。

【母親】



【父親】



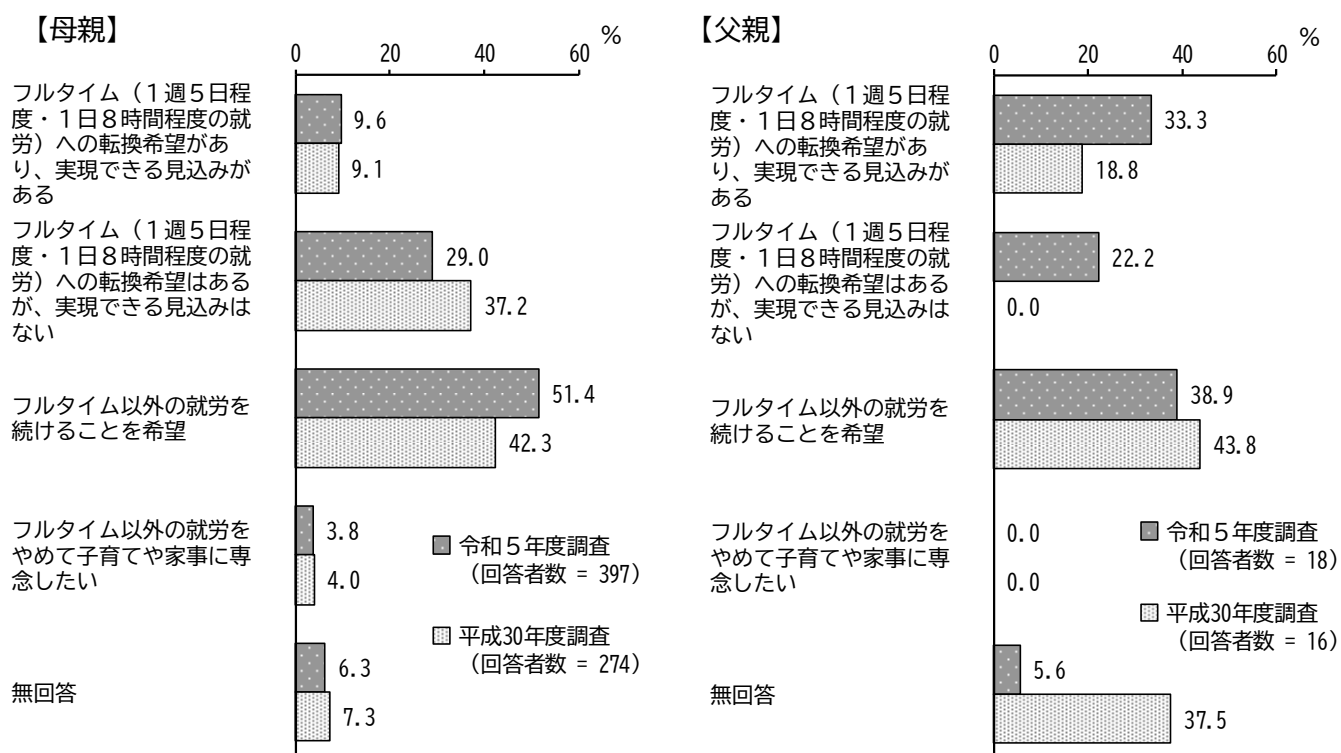
問 19-2 【問 19 で「フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」または「フルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」（フルタイム以外で就労している）に○をつけた方にうかがいます。】
フルタイムへの転換希望はありますか。
(あてはまる番号1つに○)

母親では、「フルタイム以外の就労を続けることを希望」の割合が 51.4%と最も高く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 29.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「フルタイム以外の就労を続けることを希望」の割合が増加しています。一方、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が減少しています。

父親では、「フルタイム以外の就労を続けることを希望」の割合が 38.9%と最も高く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合が 33.3%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 22.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある」、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が増加しています。



問 19-3 【問 19 で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。】
 就労したいという希望はありますか。
 （あてはまる番号・記号それぞれ1つに○）
 ※該当する（ ）内に数字をご記入ください。

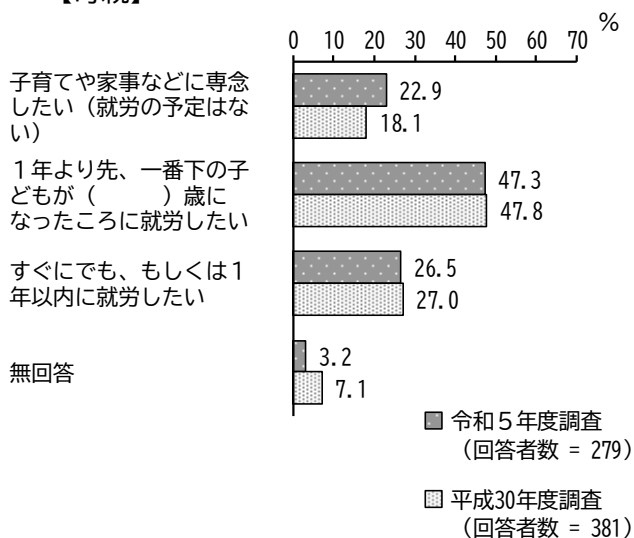
母親では、「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」の割合が47.3%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が26.5%、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」の割合が22.9%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

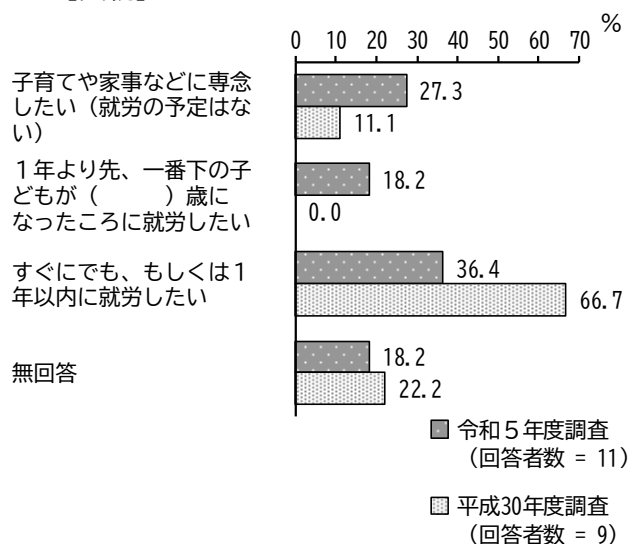
父親では、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が36.4%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」の割合が27.3%、「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」の割合が18.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」、「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」の割合が増加しています。一方、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が減少しています。

【母親】



【父親】



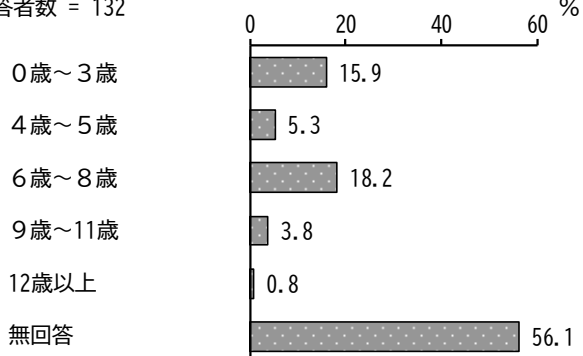
○就労希望時の末子の年齢

母親では、「6歳～8歳」の割合が18.2%と最も高く、次いで「0歳～3歳」の割合が15.9%となっています。

父親では、「4歳～5歳」、「9歳～11歳」が1件となっています。

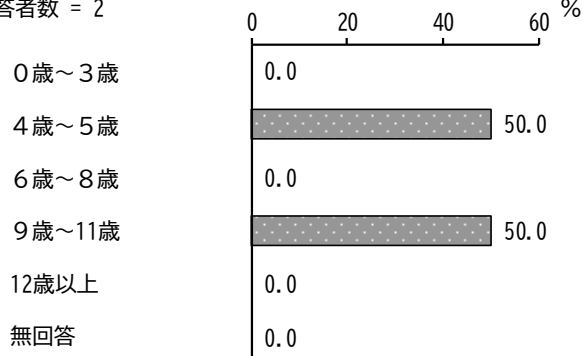
【母親】

回答者数 = 132



【父親】

回答者数 = 2



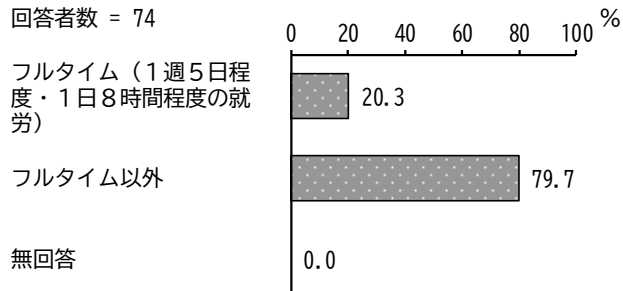
○希望する就労形態

母親では、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」の割合が20.3%、「フルタイム以外」の割合が79.7%となっています。

父親では、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が4件となっています。

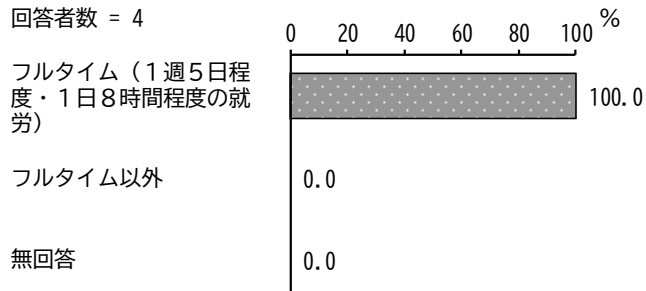
【母親】

回答者数 = 74



【父親】

回答者数 = 4

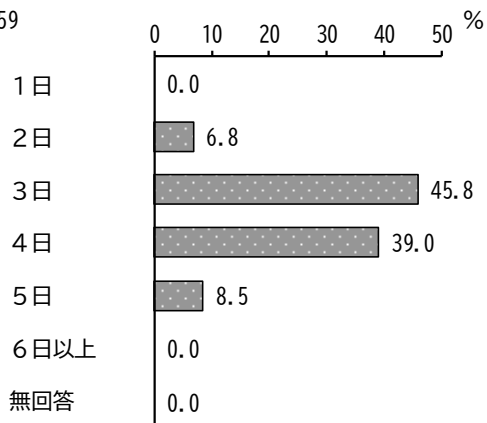


○フルタイム以外（1週当たりの希望就労日数）

母親では、「3日」の割合が45.8%と最も高く、次いで「4日」の割合が39.0%となっています。

【母親】

回答者数 = 59



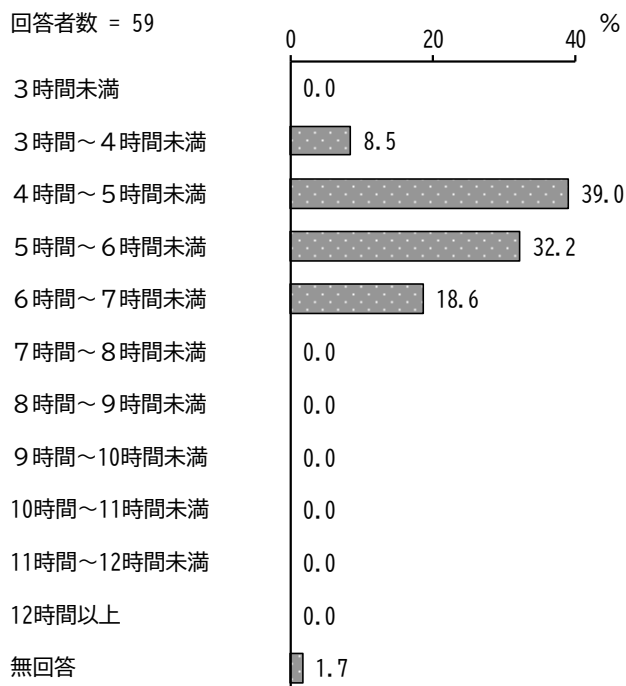
※「父親」では、有効回答がありませんでした。

○フルタイム以外（1日当たりの希望就労時間）

母親では、「4時間～5時間未満」の割合が39.0%と最も高く、次いで「5時間～6時間未満」の割合が32.2%、「6時間～7時間未満」の割合が18.6%となっています。

【母親】

回答者数 = 59



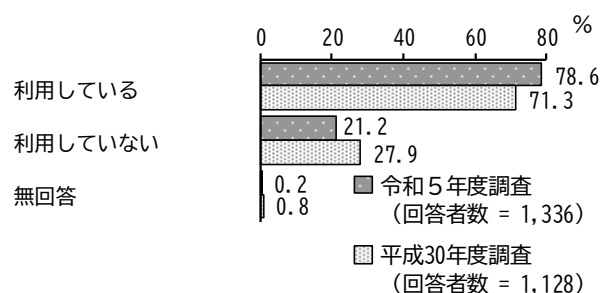
※「父親」では、有効回答がありませんでした。

(4) 保育園や幼稚園などの利用状況や意向について

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。
具体的には、幼稚園や保育所など、問 20-1 に示した事業が含まれます。

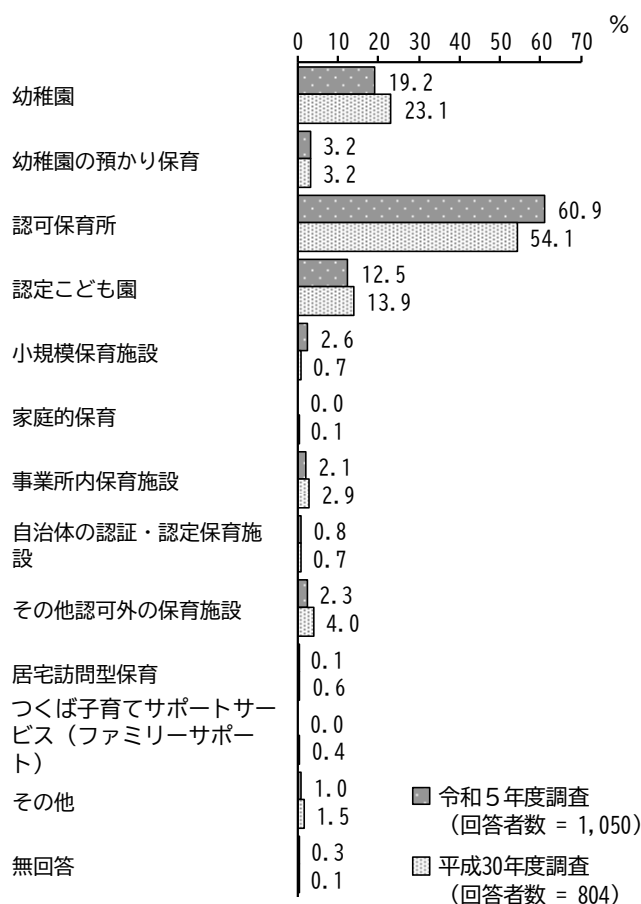
問 20 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。
(あてはまる番号 1 つに○)

「利用している」の割合が 78.6%、「利用していない」の割合が 21.2%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、「利用している」の割合が増加しています。



問 20-1 【問 20 で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。】
平日、保育園や幼稚園など年間を通じて「定期的に」利用している事業はどれですか。
(あてはまる番号すべてに○)

「認可保育所」の割合が 60.9%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が 19.2%、「認定こども園」の割合が 12.5%となっています。
平成 30 年度調査と比較すると、「認可保育所」の割合が増加しています。



【地区別】（問 20－1×問 1）

単位：％

区分	回答者数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり 保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	認定保育施設・ 自治体の認証・ 認定保育施設	その他認可外 の保育施設	居宅訪問型保育	つくば子育てサ ポートサービス (フリースペース ミートアップ)	その他	無回答
全 体	1,050	19.2	3.2	60.9	12.5	2.6	—	2.1	0.8	2.3	0.1	—	1.0	0.3
秀峰筑波	135	17.8	1.5	74.1	1.5	1.5	—	0.7	0.7	1.5	—	—	0.7	0.7
大曽根小	21	19.0	9.5	66.7	4.8	4.8	—	—	—	—	—	—	—	—
前野小	40	20.0	5.0	77.5	2.5	—	—	2.5	—	—	—	—	2.5	—
要小	5	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
吉沼小	37	10.8	—	78.4	8.1	2.7	—	—	2.7	—	—	—	—	—
沼崎小	16	18.8	6.3	43.8	31.3	—	—	12.5	—	—	—	—	—	—
今鹿島小	31	16.1	3.2	67.7	3.2	3.2	—	6.5	—	3.2	—	—	—	—
上郷小	49	16.3	—	71.4	6.1	4.1	—	4.1	—	2.0	—	—	—	—
谷田部小	34	5.9	2.9	70.6	8.8	5.9	—	2.9	—	2.9	—	—	2.9	—
谷田部南小	10	20.0	—	60.0	20.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
真瀬小	4	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島名小	23	13.0	—	65.2	—	13.0	—	4.3	—	4.3	—	—	—	—
葛城小	19	15.8	—	63.2	10.5	—	—	5.3	—	10.5	—	—	—	—
柳橋小	2	—	—	50.0	—	50.0	—	—	—	—	—	—	—	—
小野川小	10	—	—	60.0	20.0	—	—	10.0	—	—	—	—	—	10.0
手代木南小	17	17.6	5.9	47.1	35.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
二の宮小	17	17.6	—	76.5	—	—	—	—	—	5.9	—	—	—	—
松代小	15	26.7	—	66.7	6.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—
東小	9	11.1	11.1	66.7	22.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—
春日学園	25	20.0	—	68.0	8.0	4.0	—	—	—	—	—	—	8.0	—
学園の森	40	22.5	5.0	45.0	22.5	2.5	—	—	2.5	2.5	—	—	—	—
みどりの学園	87	20.7	4.6	55.2	17.2	5.7	—	1.1	—	2.3	—	—	—	—
香取台小	29	27.6	—	58.6	3.4	3.4	—	3.4	—	3.4	—	—	—	—
研究学園小	15	40.0	20.0	33.3	6.7	—	—	—	—	13.3	—	—	—	—
栄小	13	—	7.7	61.5	38.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—
九重小	22	18.2	4.5	45.5	18.2	4.5	—	9.1	—	9.1	—	—	—	—
桜南小	18	22.2	11.1	55.6	5.6	—	—	5.6	5.6	11.1	—	—	—	—
栗原小	19	21.1	5.3	47.4	21.1	—	—	—	5.3	5.3	—	—	—	—
竹園東小	21	23.8	9.5	57.1	9.5	—	—	—	4.8	4.8	—	—	—	—
竹園西小	29	37.9	6.9	41.4	10.3	—	—	6.9	3.4	—	—	—	—	—
吾妻小	19	36.8	5.3	36.8	10.5	—	—	—	—	10.5	5.3	—	5.3	—
並木小	11	18.2	—	72.7	9.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
荃崎第一小	131	17.6	2.3	51.9	26.0	1.5	—	0.8	0.8	0.8	—	—	3.8	—
荃崎第二小	36	19.4	2.8	66.7	11.1	2.8	—	—	—	—	—	—	—	2.8
荃崎第三小	30	30.0	—	43.3	26.7	3.3	—	6.7	—	—	—	—	—	—

【年齢別】（問 20-1×問 2）

単位：％

区分	回答者数（件）	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他認可外の保育施設	居宅訪問型保育	つくば子育てサポートサービス（ファミリート）	その他	無回答
全 体	1,050	19.2	3.2	60.9	12.5	2.6	—	2.1	0.8	2.3	0.1	—	1.0	0.3
0歳	95	—	—	73.7	9.5	4.2	—	7.4	2.1	4.2	—	—	2.1	—
1歳	153	4.6	1.3	73.9	11.8	4.6	—	3.9	—	2.0	0.7	—	1.3	—
2歳	167	5.4	1.2	73.7	12.0	6.0	—	3.0	—	1.8	—	—	—	—
3歳	217	25.8	7.8	51.6	14.3	1.4	—	0.5	1.8	2.8	—	—	1.8	—
4歳	190	31.1	3.7	54.7	12.6	0.5	—	0.5	0.5	1.6	—	—	0.5	—
5歳	199	30.2	2.5	52.3	12.6	0.5	—	1.0	0.5	2.5	—	—	1.0	1.5

問 20-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

※問 20-1 で複数の事業に○をつけた方は、最も小さい番号の事業についてお答えください。

※1 週当たり何日、1 日当たり何時間（何時～何時まで）かをご記入ください。

○1 週あたりの利用日数

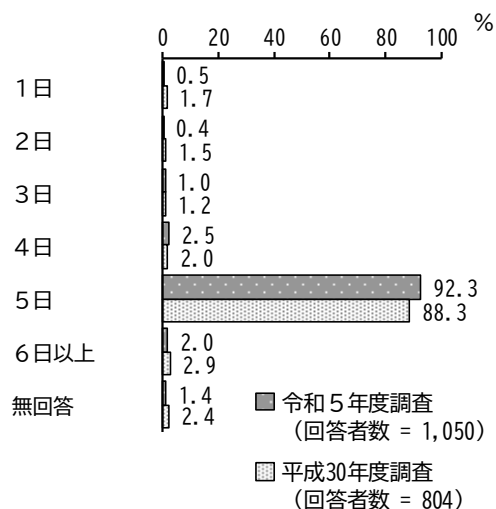
現在では、「5 日」の割合が 92.3％と最も高くなっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

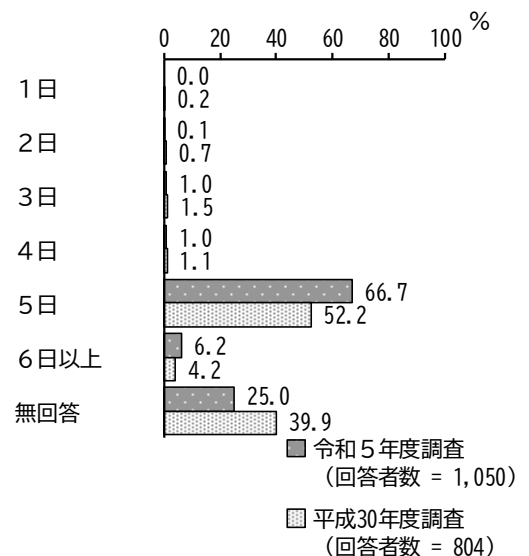
希望では、「5 日」の割合が 66.7％と最も高くなっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「5 日」の割合が増加しています。

【現在】



【希望】



○1日あたりの利用時間

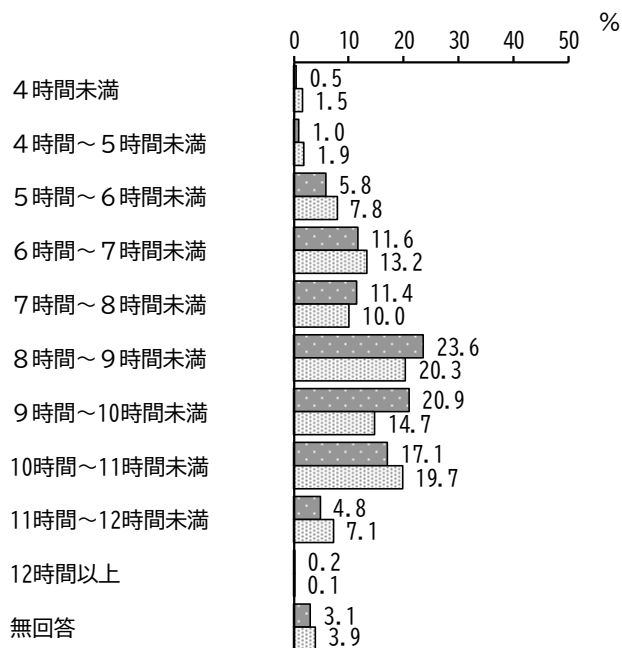
現在では、「8時間～9時間未満」の割合が23.6%と最も高く、次いで「9時間～10時間未満」の割合が20.9%、「10時間～11時間未満」の割合が17.1%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「9時間～10時間未満」の割合が増加しています。

希望では、「8時間～9時間未満」の割合が18.7%と最も高く、次いで「9時間～10時間未満」の割合が16.2%、「10時間～11時間未満」の割合が14.9%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「9時間～10時間未満」の割合が増加しています。

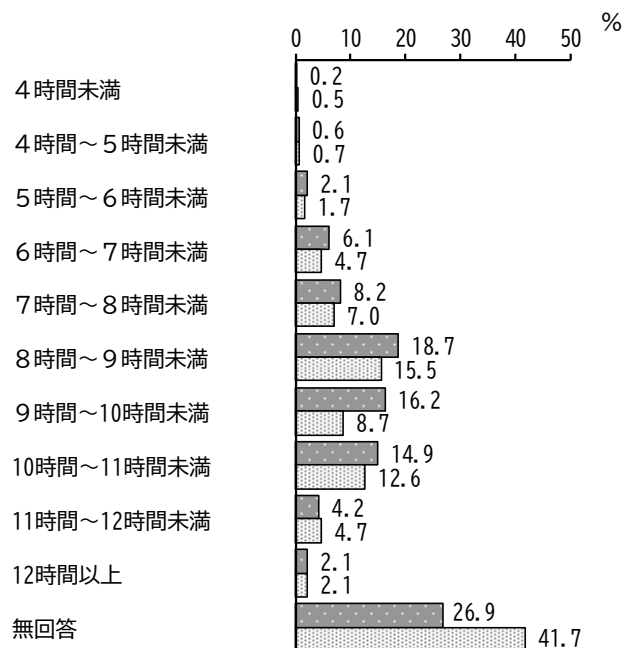
【現在】



■ 令和5年度調査
(回答者数 = 1,050)

▨ 平成30年度調査
(回答者数 = 804)

【希望】



■ 令和5年度調査
(回答者数 = 1,050)

▨ 平成30年度調査
(回答者数 = 804)

○現在の利用開始時刻

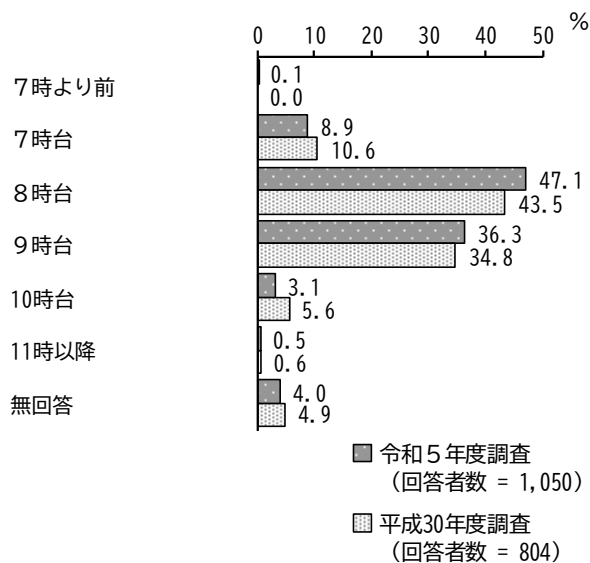
現在では、「8時台」の割合が47.1%と最も高く、次いで「9時台」の割合が36.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

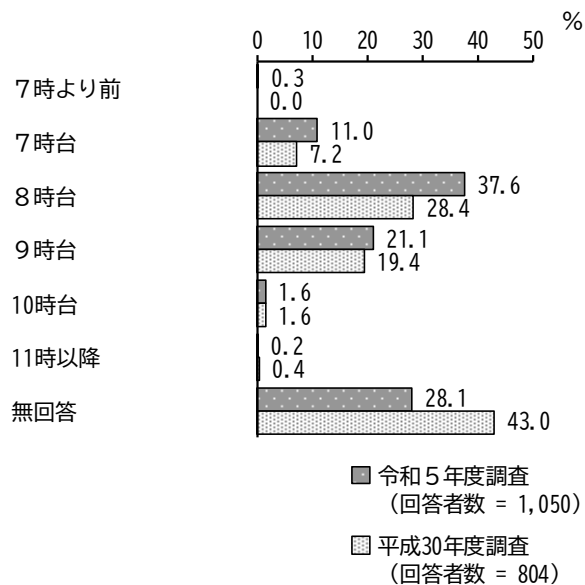
希望では、「8時台」の割合が37.6%と最も高く、次いで「9時台」の割合が21.1%、「7時台」の割合が11.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「8時台」の割合が増加しています。

【現在】



【希望】



○現在の利用終了時刻

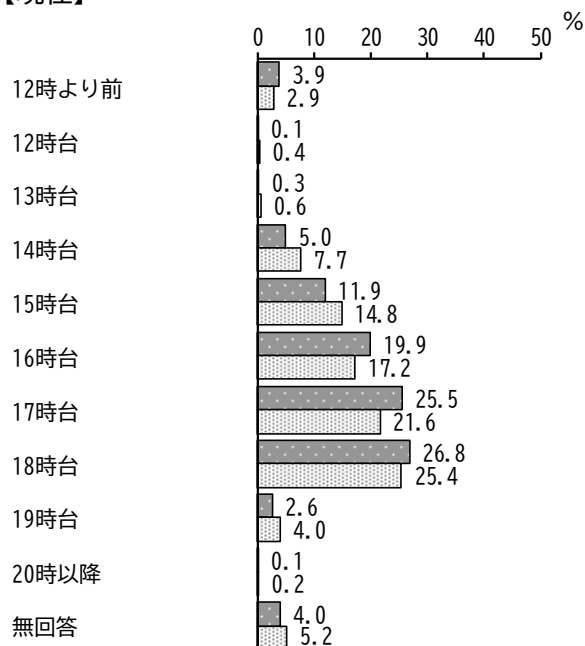
現在では、「18 時台」の割合が 26.8%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 25.5%、「16 時台」の割合が 19.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

希望では、「18 時台」の割合が 20.1%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 19.4%、「16 時台」の割合が 11.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「18 時台」の割合が増加しています。

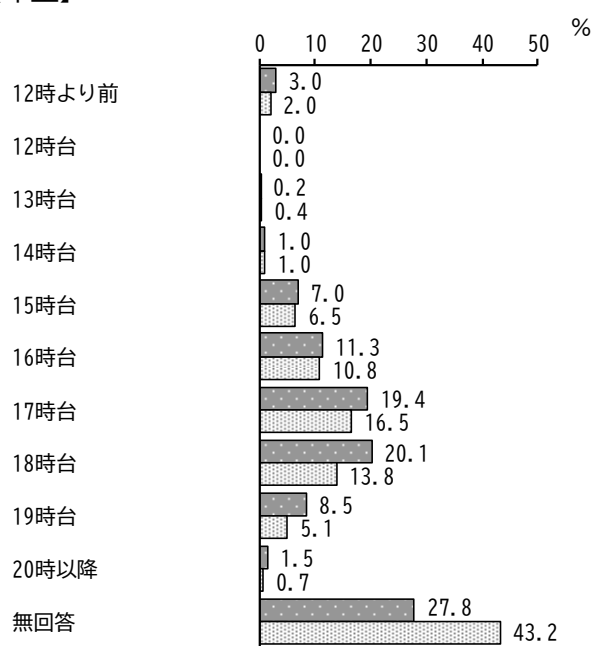
【現在】



■ 令和5年度調査
(回答者数 = 1,050)

■ 平成30年度調査
(回答者数 = 804)

【希望】



■ 令和5年度調査
(回答者数 = 1,050)

■ 平成30年度調査
(回答者数 = 804)

問 20-3 【問 20 で「利用していない」に○をつけた方にうかがいます。】

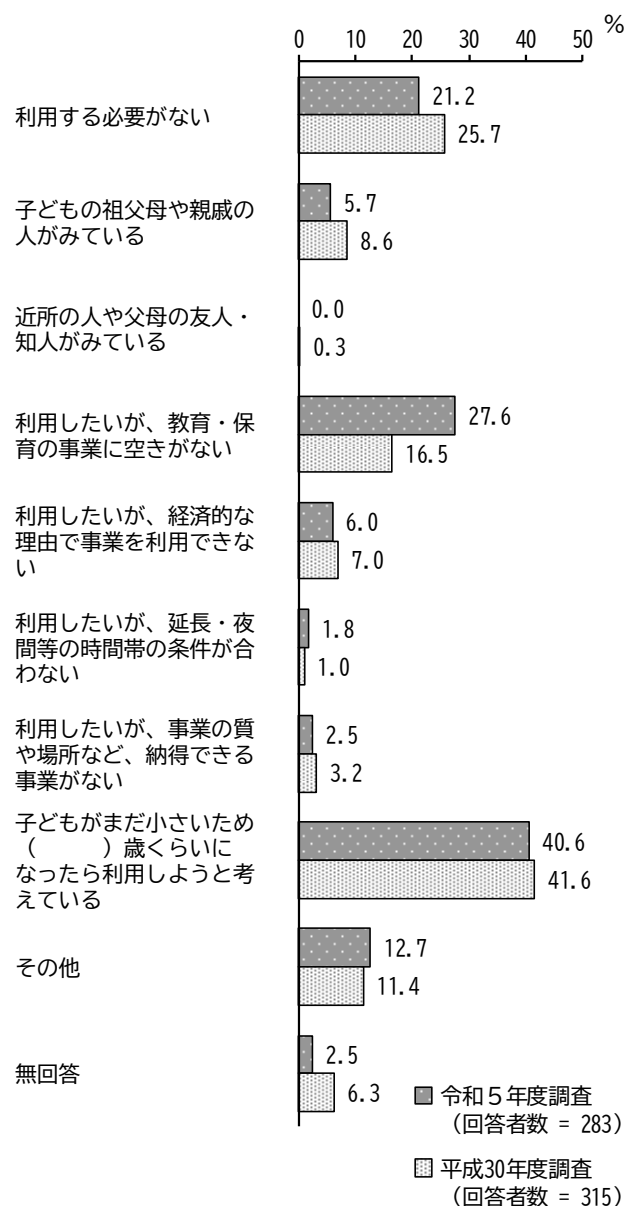
利用していない理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

※「子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている」に○をつけた場合は、年齢をご記入ください。

「子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている」の割合が 40.6%と最も高く、次いで「利用したいが、教育・保育の事業に空きがない」の割合が 27.6%、「利用する必要がある」の割合が 21.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「利用したいが、教育・保育の事業に空きがない」の割合が増加しています。



【年齢別】（問 20－3×問 2）

単位：％

区分	回答者数（件）	利用する必要がある	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、教育・保育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている	その他	無回答
全 体	283	21.2	5.7	－	27.6	6.0	1.8	2.5	40.6	12.7	2.5
0 歳	152	16.4	3.3	－	36.2	3.9	1.3	1.3	42.1	11.8	2.0
1 歳	74	28.4	9.5	－	18.9	10.8	2.7	2.7	47.3	6.8	2.7
2 歳	36	19.4	8.3	－	13.9	5.6	2.8	2.8	36.1	25.0	2.8
3 歳	10	30.0	－	－	30.0	－	－	20.0	20.0	10.0	－
4 歳	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
5 歳	4	25.0	－	－	－	25.0	－	－	－	25.0	25.0

【母親の就労状況別】（問 20－3×問 19 母親）

単位：％

区分	回答者数（件）	利用する必要がない	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、教育・保育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
全 体	283	21.2	5.7	－	27.6	6.0
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	16	6.3	31.3	－	31.3	6.3
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	90	8.9	2.2	－	44.4	1.1
フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	24	12.5	20.8	－	29.2	12.5
フルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	13	－	－	－	30.8	7.7
以前は就労していたが、現在は就労していない	132	34.8	2.3	－	16.7	8.3
これまで就労したことがない	2	50.0	－	－	－	－

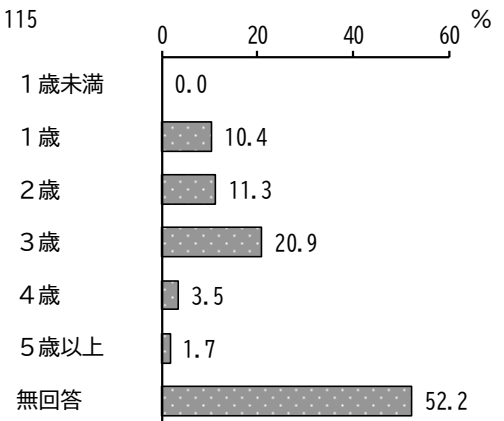
区分	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条 件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	子どもがまだ小さいため（一歳くらい）になつたら利用しようと考えている	その他	無回答
全 体	1.8	2.5	40.6	12.7	2.5
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	6.3	12.5	43.8	12.5	－
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1.1	2.2	40.0	12.2	2.2
フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	4.2	8.3	29.2	16.7	4.2
フルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	－	－	38.5	30.8	－
以前は就労していたが、現在は就労していない	1.5	0.8	43.9	9.8	2.3
これまで就労したことがない	－	－	50.0	－	－

※父親の就労状況別は、問 19 の回答で「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」以外の項目の回答数が少ないため集計を実施していません。

○教育・保育事業を利用したいときの子どもの年齢

「3歳」の割合が20.9%と最も高く、次いで「2歳」の割合が11.3%、「1歳」の割合が10.4%となっています。

回答者数 = 115



【定期的に利用したい事業別】(問20-3×問21)

単位：%

区分	回答者数 (件)	1歳未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳以上	無回答
全 体	115	—	10.4	11.3	20.9	3.5	1.7	52.2
公立幼稚園	48	—	2.1	8.3	27.1	6.3	4.2	52.1
私立幼稚園	42	—	2.4	7.1	33.3	2.4	—	54.8
幼稚園の預かり保育	18	—	11.1	11.1	16.7	5.6	—	55.6
認可保育所	42	—	28.6	14.3	4.8	—	—	52.4
認定こども園	30	—	6.7	10.0	13.3	—	—	70.0
小規模保育施設	8	—	12.5	—	12.5	—	—	75.0
家庭的保育	2	—	—	—	—	—	—	100.0
事業所内保育施設	5	—	—	—	—	—	—	100.0
自治体の認証・認定保育施設	1	—	—	—	—	—	—	100.0
その他認可外の保育施設	2	—	—	—	50.0	—	—	50.0
居宅訪問型保育	1	—	—	—	—	—	—	100.0
つくば子育てサポートサービス(ファミリーサポート)	5	—	—	—	40.0	—	—	60.0
その他	4	—	—	50.0	—	25.0	—	25.0

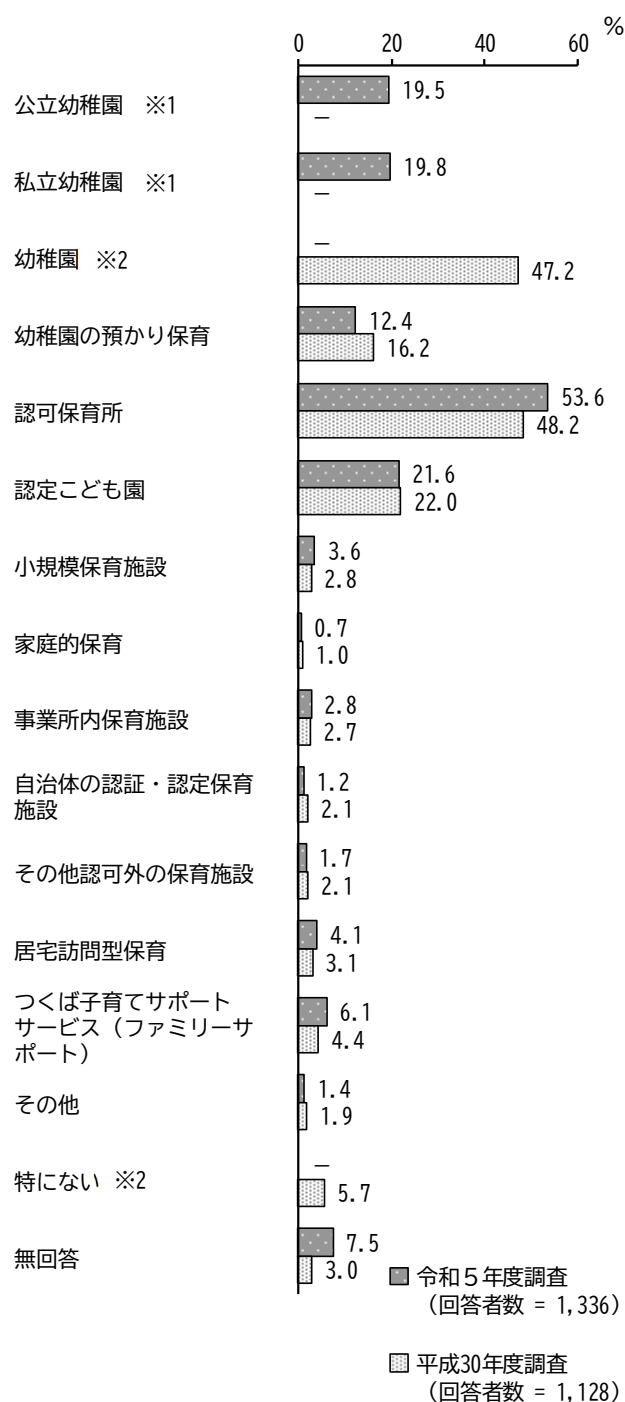
問 21 現在、利用している、利用していないにかかわらず、今後、定期的に利用したいと考える事業は、次のどれですか。

(あてはまる番号すべてに○)

※これらの事業の利用には、一定の利用料がかかります。

「認可保育所」の割合が 53.6%と最も高く、次いで「認定こども園」の割合が 21.6%、「私立幼稚園」の割合が 19.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「認可保育所」の割合が増加しています。



※1：平成 30 年度調査には、選択肢がありませんでした。

※2：令和 5 年度調査には、選択肢がありませんでした。

【年齢別】（問 21×問 2）

単位：％

区分	回答者数（件）	公立幼稚園	私立幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育施設	家庭的保育
全 体	1,336	19.5	19.8	12.4	53.6	21.6	3.6	0.7
0 歳	247	24.3	18.6	9.3	64.8	24.3	8.5	1.6
1 歳	227	21.6	22.0	12.3	57.3	23.3	5.3	0.4
2 歳	203	13.8	19.2	9.4	60.1	23.6	2.5	0.5
3 歳	227	14.5	18.9	13.2	44.9	19.4	1.3	－
4 歳	190	20.5	18.4	16.8	50.0	20.0	1.1	0.5
5 歳	203	21.2	21.2	14.3	44.3	19.2	2.0	1.0

区分	事業所内保育施設	自治体の認証・認定 保育施設	その他認可外の保 育施設	居宅訪問型保育	つくば子育てサポ ートサービス（フ ァミリーサポート）	その他	無回答
全 体	2.8	1.2	1.7	4.1	6.1	1.4	7.5
0 歳	5.3	2.4	2.4	3.2	6.9	2.8	5.3
1 歳	3.1	－	0.4	6.2	8.4	1.3	5.3
2 歳	2.0	－	1.5	3.0	5.9	0.5	4.4
3 歳	1.3	1.3	1.3	4.4	5.3	0.9	10.6
4 歳	2.1	1.1	1.1	3.2	3.2	0.5	7.4
5 歳	3.0	2.0	3.0	3.9	6.4	2.0	11.3

【母親の就労状況別】（問 21×問 19 母親）

単位：％

区分	回答者数 (件)	公立幼稚園	私立幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育施設	家庭的保育
全 体	1,329	19.6	19.7	12.4	53.6	21.7	3.6	0.7
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	498	6.8	8.6	6.0	70.9	17.1	2.0	0.8
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	133	15.0	13.5	11.3	81.2	37.6	12.0	－
フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	356	17.4	18.5	17.4	49.4	21.6	2.5	1.1
フルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	41	14.6	19.5	14.6	61.0	34.1	7.3	－
以前は就労していたが、現在は就労していない	265	48.3	44.9	16.6	15.1	22.3	3.4	0.4
これまで就労したことがない	14	57.1	14.3	28.6	14.3	7.1	－	－

区分	事業所内保育施設	自治体の認証・認定 保育施設	その他認可外の保 育施設	居宅訪問型保育	つくば子育てサポ ートサービス（フ ァミリーサポート）	その他	無回答
全 体	2.8	1.2	1.7	4.1	6.1	1.4	7.5
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3.0	1.4	1.4	6.2	8.4	1.4	8.4
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	5.3	1.5	2.3	4.5	7.5	2.3	3.0
フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3.4	1.4	2.2	4.2	5.9	1.7	9.3
フルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2.4	－	－	2.4	2.4	－	9.8
以前は就労していたが、現在は就労していない	0.8	0.8	1.9	0.8	2.3	0.8	3.4
これまで就労したことがない	－	－	－	－	－	7.1	21.4

※父親の就労状況別は、問 19 の回答で「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」以外の項目の回答数が少ないため集計を実施していません。

【母親の就労希望別】（問 21×問 19－3）

単位：％

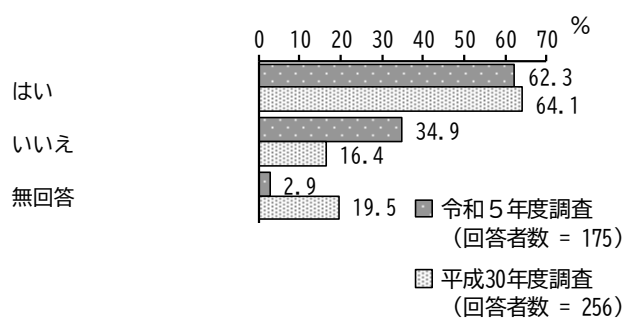
区分	回答者数 (件)	公立幼稚園	私立幼稚園	幼稚園の預かり保 育	認可保育所	認定こども園	小規模保育施設	家庭的保育
全 体	279	48.7	43.4	17.2	15.1	21.5	3.2	0.4
子育てや家事などに専念し たい（就労の予定はない）	64	46.9	42.2	6.3	9.4	12.5	1.6	—
1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったこ ろに就労したい	132	50.8	44.7	18.9	8.3	24.2	5.3	0.8
すぐにでも、もしくは1年 以内に就労したい	74	48.6	40.5	23.0	31.1	25.7	1.4	—

区分	事業所内保育施設	自治体の認証・認定 保育施設	その他認可外の保 育施設	居宅訪問型保育	つくば子育てサポ ートサービス（ファ ミリーサポート）	その他	無回答
全 体	0.7	0.7	1.8	0.7	2.2	1.1	4.3
子育てや家事などに専念し たい（就労の予定はない）	—	—	—	1.6	1.6	1.6	10.9
1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったこ ろに就労したい	0.8	—	2.3	—	3.0	0.8	3.0
すぐにでも、もしくは1年 以内に就労したい	1.4	2.7	2.7	1.4	1.4	—	1.4

問 21－1 【問 21 で「公立幼稚園」または「私立幼稚園」、「幼稚園の預かり保育」のいずれかに○をつけ、かつ「認可保育所」～「その他」のいずれかにも○をつけた方にうかがいます。】
特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。
（あてはまる番号 1 つに○）

「はい」の割合が 62.3%、「いいえ」の割合が 34.9%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。



問 21-2 【問 21 で「公立幼稚園」または「私立幼稚園」に○をつけた方にうかがいます。】
何歳から幼稚園を利用したいですか。
(あてはまる番号 1 つに○)

「3歳児から」の割合が 45.8%と最も高く、
次いで「満3歳(2歳児)から」の割合が 39.0%、
「4歳児から」の割合が 10.7%となっています。

回答者数 = 421

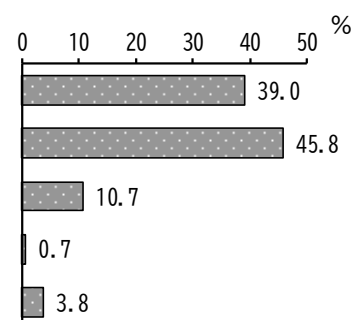
満3歳(2歳児)から

3歳児から

4歳児から

5歳児から

無回答



問 21-3 【問 21 で「公立幼稚園」に○をつけず「私立幼稚園」に○をつけた方にうかがいます。】
下記の項目があれば、公立幼稚園を希望する(していた)というものは何ですか。
(あてはまる番号 3 つまでに○)

「3年保育」の割合が 46.9%と最も高く、
次いで「平日の延長保育」の割合が 31.3%、
「特色ある教育」の割合が 26.3%となっています。

回答者数 = 160

公立幼稚園は始めから希望していない

3年保育

少人数に特化した教育

定員を満した人数での保育

小学校との連携の充実

平日の延長保育

親の子育て相談の充実

特別支援学級の開設

特色ある教育

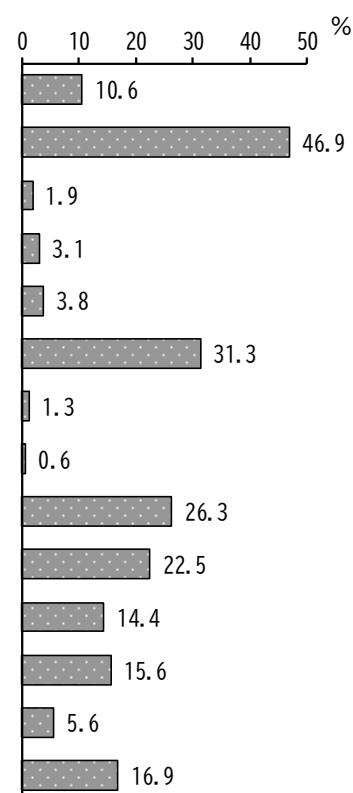
幼稚園バスの送迎

多様なクラブ活動

教育施設の充実

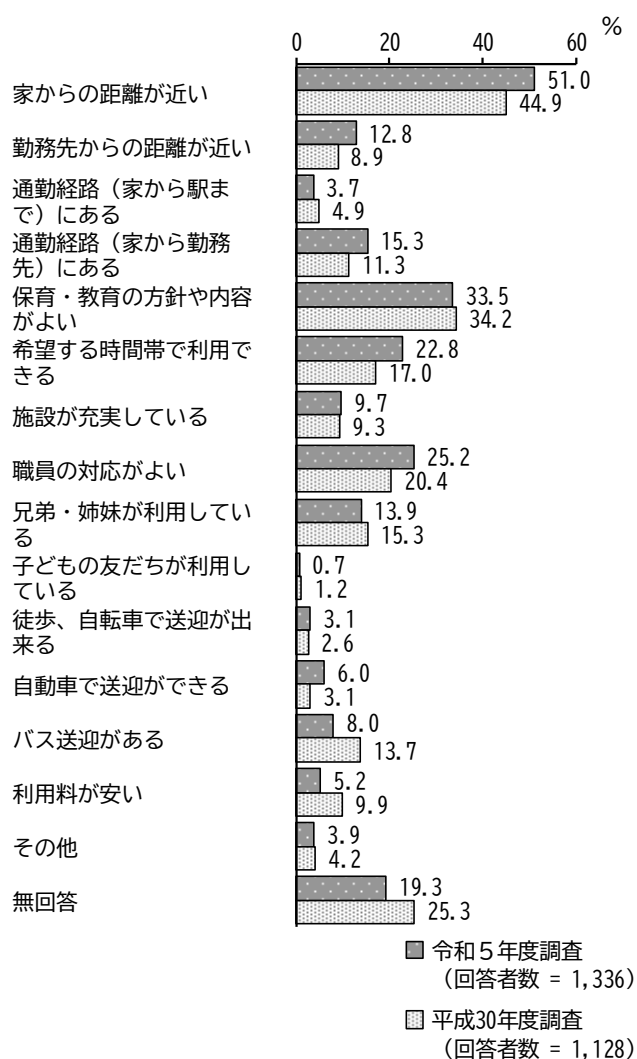
その他

無回答



問 22 教育・保育事業を選ぶ（選んだ）基準は何ですか。
（あてはまる番号3つに○）

平成 30 年度調査と比較すると、「家からの距離が近い」、「希望する時間帯で利用できる」の割合が増加しています。一方、「バス送迎がある」の割合が減少しています。



【定期的に利用している事業別】（問 22×問 20－1）

単位：％

区分	回答者数 (件)	家からの距離 に近い	勤務先からの 距離に近い	通勤経路（家か ら駅まで）にあ る	通勤経路（家か ら勤務先）にあ る	通勤経路（家か ら勤務先）にあ る	針や内容がよ い	保育・教育の方 針や内容がよ い	希望する時間 帯で利用できる	施設が充実し ている	職員の対応が よい
全 体	1,050	51.0	13.5	4.0	15.4	32.4	25.8	8.6	23.5		
幼稚園	202	48.0	6.4	1.5	4.0	44.1	14.9	12.4	25.7		
幼稚園の預かり保育	34	52.9	11.8	2.9	5.9	58.8	32.4	20.6	14.7		
認可保育所	639	52.4	17.1	4.5	20.0	26.9	27.5	7.2	22.8		
認定こども園	131	59.5	9.2	3.1	13.0	38.2	29.0	7.6	25.2		
小規模保育施設	27	51.9	3.7	22.2	11.1	29.6	37.0	7.4	18.5		
家庭的保育	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
事業所内保育施設	22	31.8	40.9	—	13.6	45.5	45.5	9.1	27.3		
自治体の認証・認定保育施設	8	62.5	12.5	—	12.5	37.5	25.0	—	12.5		
その他認可外の保育施設	24	29.2	—	—	20.8	50.0	33.3	8.3	37.5		
居宅訪問型保育	1	100.0	—	—	—	—	100.0	100.0	—		
つくば子育てサポートサービス	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
その他	11	36.4	—	—	—	18.2	9.1	18.2	9.1		

区分	兄弟・姉妹が利 用している	子どもの友だ ちが利用して いる	徒歩、自転車 送迎が出来る	自動車送迎 ができる	バス送迎が ある	利用料が安い	その他	無回 答
全 体	13.0	0.8	2.9	5.9	7.1	4.7	4.2	19.9
幼稚園	12.4	1.5	3.5	2.5	27.2	8.4	6.9	14.9
幼稚園の預かり保育	8.8	2.9	5.9	14.7	14.7	—	5.9	5.9
認可保育所	13.8	0.2	2.3	6.9	1.1	4.2	3.0	22.1
認定こども園	11.5	2.3	3.8	3.1	8.4	1.5	6.1	15.3
小規模保育施設	3.7	—	3.7	11.1	—	3.7	—	25.9
家庭的保育	—	—	—	—	—	—	—	—
事業所内保育施設	9.1	—	—	—	—	9.1	—	18.2
自治体の認証・認定保育施設	—	—	—	12.5	—	—	—	25.0
その他認可外の保育施設	20.8	—	8.3	4.2	—	4.2	8.3	12.5
居宅訪問型保育	—	—	—	—	—	—	—	—
つくば子育てサポートサービス	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	9.1	9.1	—	18.2	9.1	9.1	18.2	27.3

(5) 土曜・休日や長期休暇中の教育・保育事業の利用希望について

問 23 土曜と日曜・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。

((1) (2) それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

※これらの事業の利用には、一定の利用料がかかります。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

※「ほぼ毎週利用したい」、「月に1～2回は利用したい」に○をつけた場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

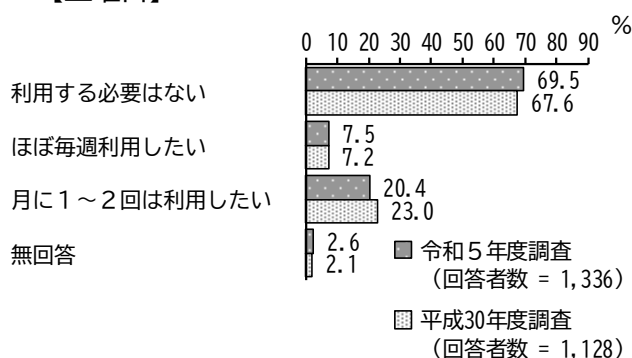
土曜日では、「利用する必要はない」の割合が 69.5%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が 20.4%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

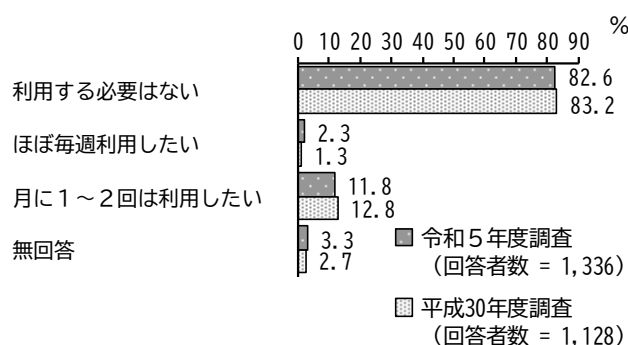
日曜日・祝日では、「利用する必要はない」の割合が 82.6%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が 11.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

【土曜日】



【日曜日・祝日】



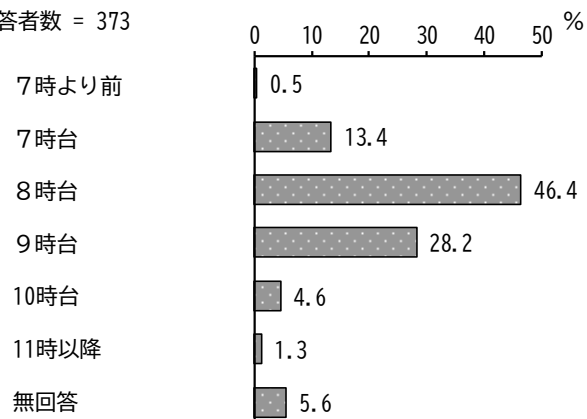
○希望の利用開始時刻

土曜日では、「8時台」の割合が46.4%と最も高く、次いで「9時台」の割合が28.2%、「7時台」の割合が13.4%となっています。

日曜日・祝日では、「8時台」の割合が46.6%と最も高く、次いで「9時台」の割合が30.7%、「7時台」の割合が13.2%となっています。

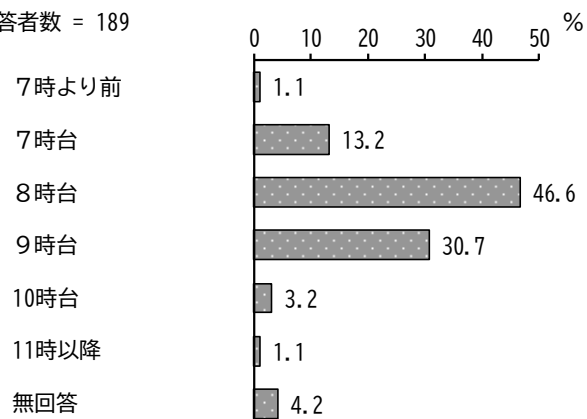
【土曜日】

回答者数 = 373



【日曜日・祝日】

回答者数 = 189



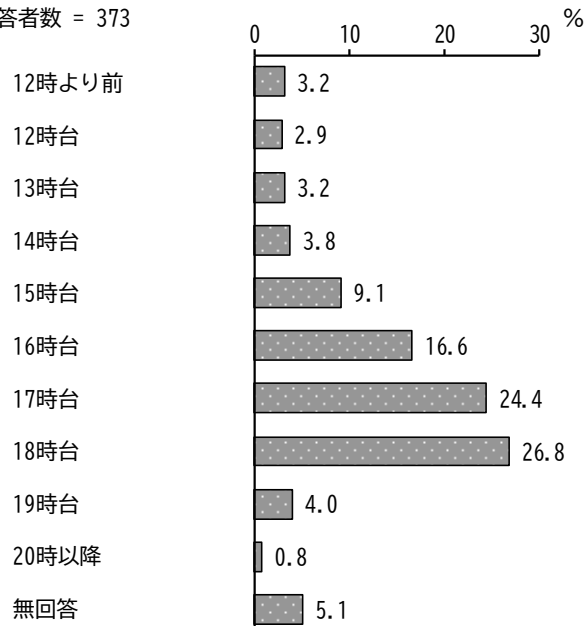
○希望の利用終了時刻

土曜日では、「18時台」の割合が26.8%と最も高く、次いで「17時台」の割合が24.4%、「16時台」の割合が16.6%となっています。

日曜日・祝日では、「17時台」、「18時台」の割合が29.1%と最も高く、次いで「16時台」の割合が12.7%となっています。

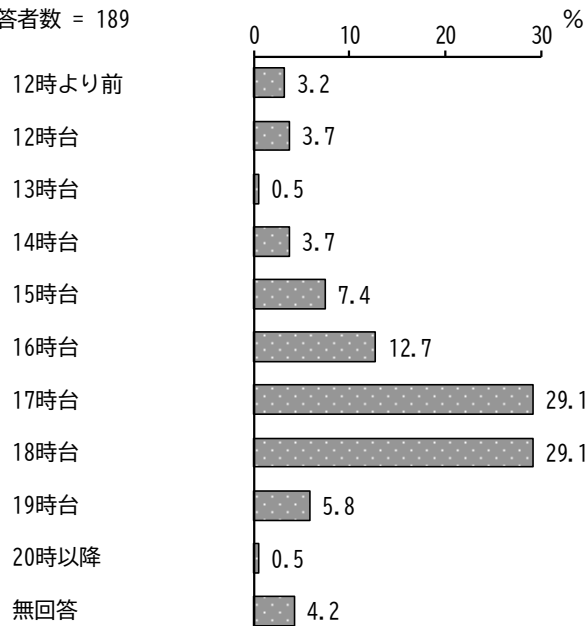
【土曜日】

回答者数 = 373



【日曜日・祝日】

回答者数 = 189



問 24 【「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。】

夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の利用を希望しますか。

※「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」、「休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

「利用する必要はない」の割合が 42.6%と最も高く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が 38.1%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が 13.4%となっています。

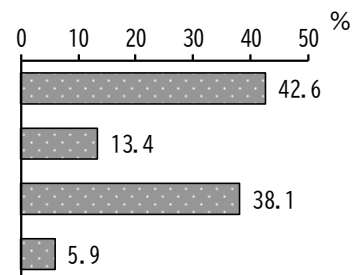
回答者数 = 202

利用する必要はない

休みの期間中、ほぼ毎日
利用したい

休みの期間中、週に数日
利用したい

無回答



○希望の利用開始時刻

「9時台」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「8時台」の割合が 40.4%となっています。

回答者数 = 104

7時より前

7時台

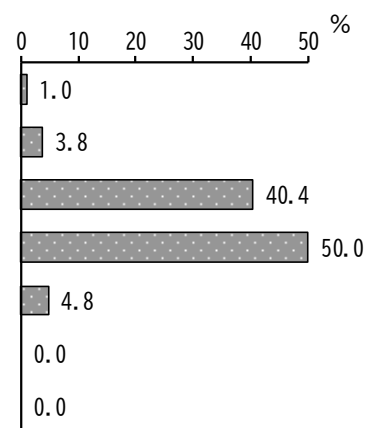
8時台

9時台

10時台

11時以降

無回答



○希望の利用終了時刻

「15時台」の割合が 33.7%と最も高く、次いで「16時台」の割合が 20.2%、「17時台」の割合が 19.2%となっています。

回答者数 = 104

12時より前

12時台

13時台

14時台

15時台

16時台

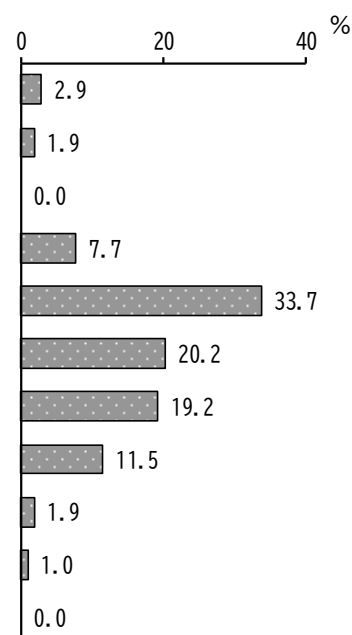
17時台

18時台

19時台

20時以降

無回答



（６）お子さんの病気の際の対応について ※平日の教育・保育事業を利用する方のみ

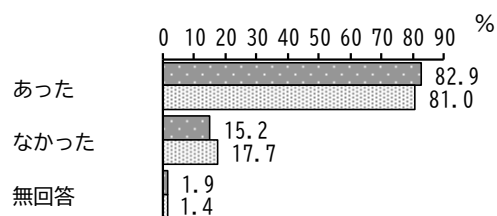
問 25 【平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 20 で「利用している」に○をつけた方）にうかがいます。】

この１年間に、宛名のお子さんが病気やケガにより、通常の事業が利用できなかったことはありますか。

（あてはまる番号１つに○）

「あった」の割合が 82.9%、「なかった」の割合が 15.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



■ 令和5年度調査
（回答者数 = 1,050）
■ 平成30年度調査
（回答者数 = 804）

【地区別】（問 25×問 1）

単位：％

区分	回答者数 (件)	あった	なかった	無回答
全 体	1,050	82.9	15.2	1.9
秀峰筑波	135	79.3	19.3	1.5
大曽根小	21	85.7	14.3	—
前野小	40	82.5	15.0	2.5
要小	5	80.0	20.0	—
吉沼小	37	81.1	18.9	—
沼崎小	16	81.3	18.8	—
今鹿島小	31	77.4	22.6	—
上郷小	49	79.6	18.4	2.0
谷田部小	34	82.4	17.6	—
谷田部南小	10	100.0	—	—
真瀬小	4	75.0	25.0	—
島名小	23	87.0	8.7	4.3
葛城小	19	84.2	15.8	—
柳橋小	2	50.0	50.0	—
小野川小	10	100.0	—	—
手代木南小	17	88.2	11.8	—
二の宮小	17	88.2	5.9	5.9
松代小	15	100.0	—	—
東小	9	77.8	22.2	—
春日学園	25	92.0	8.0	—
学園の森	40	87.5	7.5	5.0
みどりの学園	87	83.9	14.9	1.1
香取台小	29	79.3	20.7	—
研究学園小	15	66.7	26.7	6.7
栄小	13	92.3	7.7	—
九重小	22	100.0	—	—
桜南小	18	88.9	11.1	—
栗原小	19	78.9	21.1	—
竹園東小	21	90.5	4.8	4.8
竹園西小	29	86.2	10.3	3.4
吾妻小	19	73.7	21.1	5.3
並木小	11	90.9	9.1	—
茎崎第一小	131	75.6	19.8	4.6
茎崎第二小	36	83.3	16.7	—
茎崎第三小	30	86.7	10.0	3.3

【年齢別】（問 25×問 2）

単位：％

区分	回答者数 (件)	あった	なかった	無回答
全 体	1,050	82.9	15.2	1.9
0 歳	95	84.2	11.6	4.2
1 歳	153	88.9	8.5	2.6
2 歳	167	89.8	8.4	1.8
3 歳	217	78.3	20.3	1.4
4 歳	190	80.0	18.9	1.1
5 歳	199	79.4	19.1	1.5

【母親の就労状況別】（問 25×問 19 母親）

単位：％

区分	回答者数 (件)	あった	なかった	無回答
全 体	1,043	82.8	15.3	1.8
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	482	87.1	11.0	1.9
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	43	79.1	18.6	2.3
フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	332	82.5	16.0	1.5
フルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	28	82.1	14.3	3.6
以前は就労していたが、現在は就労していない	133	72.9	24.8	2.3
これまで就労したことがない	12	50.0	50.0	—

※父親の就労状況別は、問 19 の回答で「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」以外の項目の回答数が少ないため集計を実施していません。

問 25－1 【問 25 で「あった」に○をつけた方にうかがいます。】

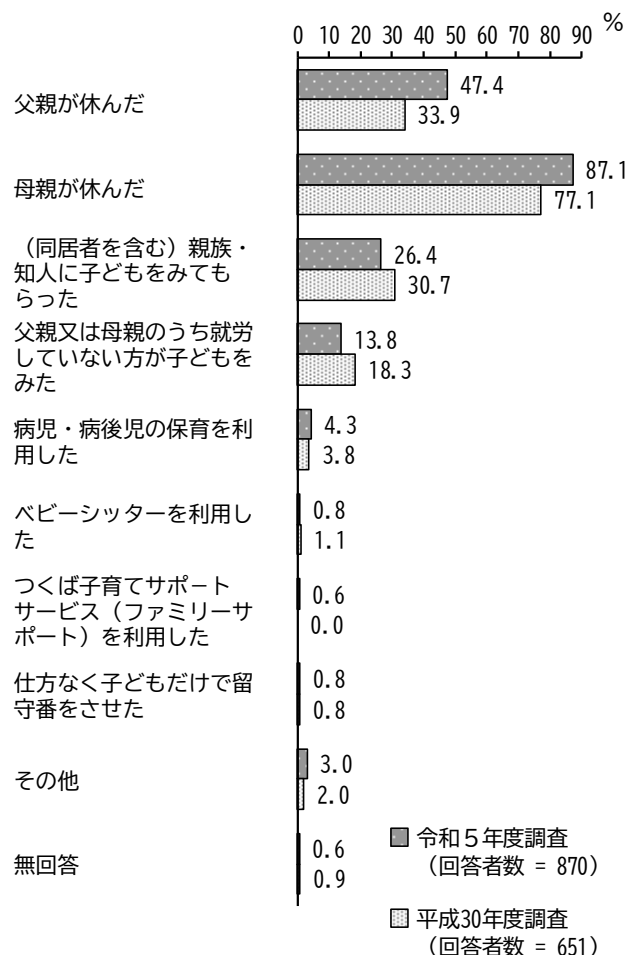
宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この１年間にに行った対処方法はどれになりますか。

（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれのこの１年間の日数も（ ）内に数字でご記入ください（半日程度の場合は、１日とカウント）。

「母親が休んだ」の割合が 87.1%と最も高く、次いで「父親が休んだ」の割合が 47.4%、「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」の割合が 26.4%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「父親が休んだ」、「母親が休んだ」の割合が増加しています。



【年齢別】（問 25－1×問 2）

単位：％

区分	回答者数（件）	父親が休んだ	母親が休んだ	（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	つくば子育てサポートサービス（ファミリーサポート）を利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全 体	870	47.4	87.1	26.4	13.8	4.3	0.8	0.6	0.8	3.0	0.6
0歳	80	56.3	96.3	28.8	7.5	11.3	1.3	－	－	2.5	1.3
1歳	136	65.4	94.1	33.1	7.4	5.9	0.7	－	－	2.9	0.7
2歳	150	51.3	92.7	32.0	7.3	3.3	0.7	1.3	0.7	4.0	－
3歳	170	43.5	82.9	21.8	18.8	4.7	1.2	0.6	0.6	1.2	－
4歳	152	36.2	79.6	26.3	21.1	2.6	0.7	0.7	0.7	2.6	0.7
5歳	158	41.1	83.5	22.2	15.2	1.9	0.6	0.6	2.5	4.4	1.3

【母親の就労状況別】（問 25－1×問 19 母親）

単位：％

区分	回答者数 (件)	父親が休んだ	母親が休んだ	族・知人に子どもを みてもらった (同居者を含む)親	父親又は母親のう ち就労していない 方が子どもをみた	病児・病後児の保育 を利用した
全 体	864	47.1	87.7	26.4	13.9	4.2
フルタイム（１週５日程度・１日８ 時間程度の就労）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	420	60.0	97.9	33.6	4.8	5.5
フルタイム（１週５日程度・１日８ 時間程度の就労）で就労している が、産休・育休・介護休業中である	34	55.9	85.3	14.7	14.7	5.9
フルタイム以外で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	274	42.3	95.3	24.8	6.9	3.6
フルタイム以外で就労している が、産休・育休・介護休業中である	23	30.4	95.7	13.0	13.0	－
以前は就労していたが、現在は就 労していない	97	6.2	25.8	6.2	70.1	－
これまで就労したことがない	6	33.3	－	16.7	83.3	－

区分	ベビー シッターを 利用した	つくば子育てサポ ートサービス（フア ミリーサポート）を 利用した	仕方がなく子どもだ けで留守番をさせ た	その他	無回 答
全 体	0.8	0.6	0.8	3.0	0.6
フルタイム（１週５日程度・１日８ 時間程度の就労）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	1.0	0.5	1.0	3.1	0.2
フルタイム（１週５日程度・１日８ 時間程度の就労）で就労している が、産休・育休・介護休業中である	2.9	2.9	2.9	8.8	2.9
フルタイム以外で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	0.7	0.7	0.7	2.2	0.4
フルタイム以外で就労している が、産休・育休・介護休業中である	－	－	－	－	－
以前は就労していたが、現在は就 労していない	－	－	－	2.1	2.1
これまで就労したことがない	－	－	－	16.7	－

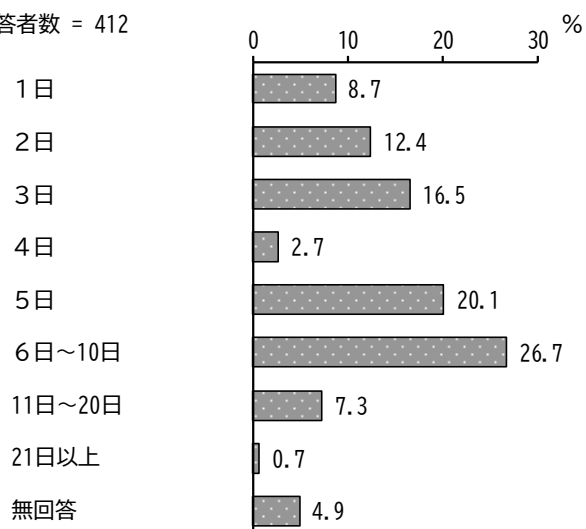
※父親の就労状況別は、問 19 の回答で「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」以外の項目の回答数が少ないため集計を実施していません。

○年間日数

1. 父親が休んだ

「6日～10日」の割合が26.7%と最も高く、次いで「5日」の割合が20.1%、「3日」の割合が16.5%となっています。

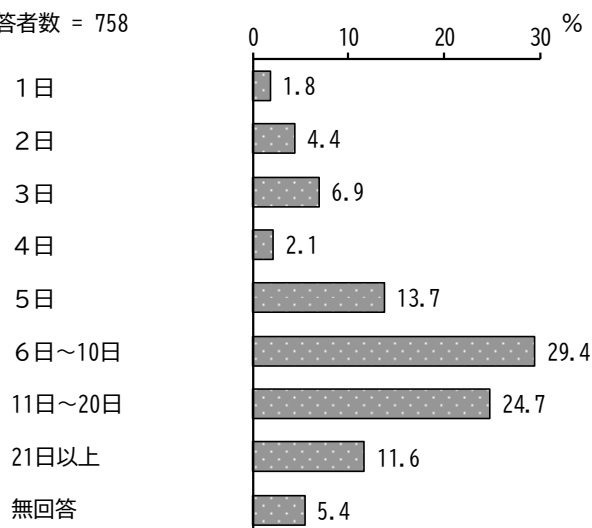
回答者数 = 412



2. 母親が休んだ

「6日～10日」の割合が29.4%と最も高く、次いで「11日～20日」の割合が24.7%、「5日」の割合が13.7%となっています。

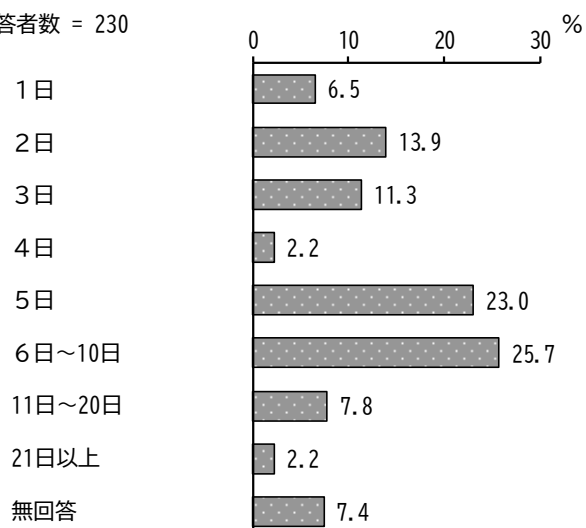
回答者数 = 758



3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった

「6日～10日」の割合が25.7%と最も高く、次いで「5日」の割合が23.0%、「2日」の割合が13.9%となっています。

回答者数 = 230

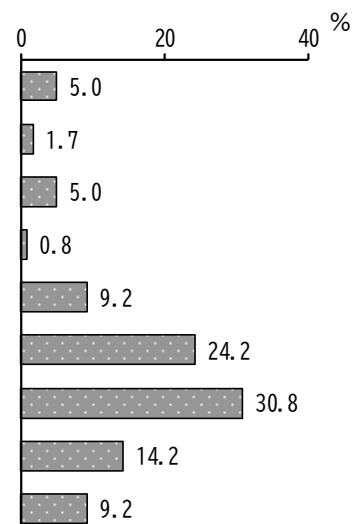


4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた

「11 日～20 日」の割合が 30.8%と最も高く、次いで「6 日～10 日」の割合が 24.2%、「21 日以上」の割合が 14.2%となっています。

回答者数 = 120

1 日
2 日
3 日
4 日
5 日
6 日～10 日
11 日～20 日
21 日以上
無回答

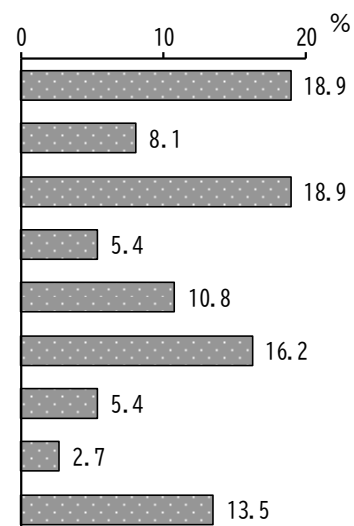


5. 病児・病後児の保育を利用した

「1 日」、「3 日」の割合が 18.9%と最も高く、次いで「6 日～10 日」の割合が 16.2%となっています。

回答者数 = 37

1 日
2 日
3 日
4 日
5 日
6 日～10 日
11 日～20 日
21 日以上
無回答

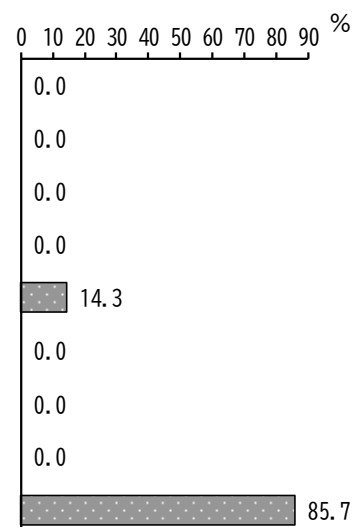


6. ベビーシッターを利用した

「5 日」が 1 件となっています。

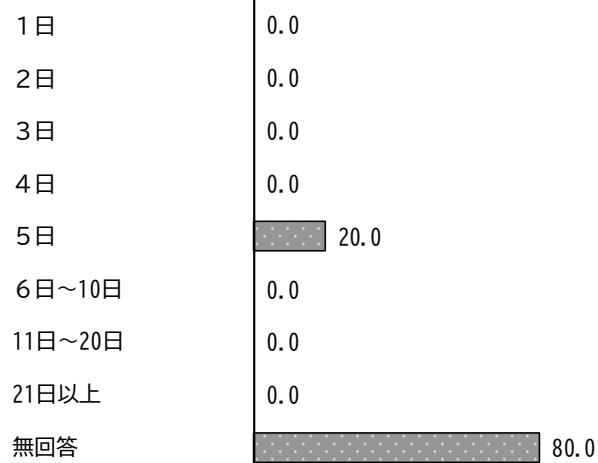
回答者数 = 7

1 日
2 日
3 日
4 日
5 日
6 日～10 日
11 日～20 日
21 日以上
無回答



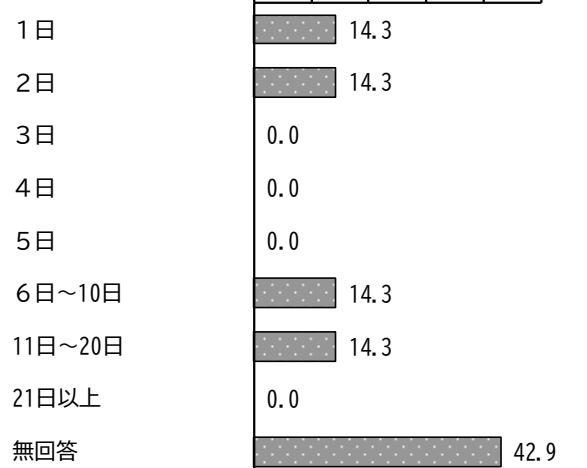
7. つくば子育てサポートサービス（ファミリーサポート）を利用した
「5日」が1件となっています。

回答者数 = 5



8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた
「1日」、「2日」、「6日～10日」、「11日～
20日」が1件となっています。

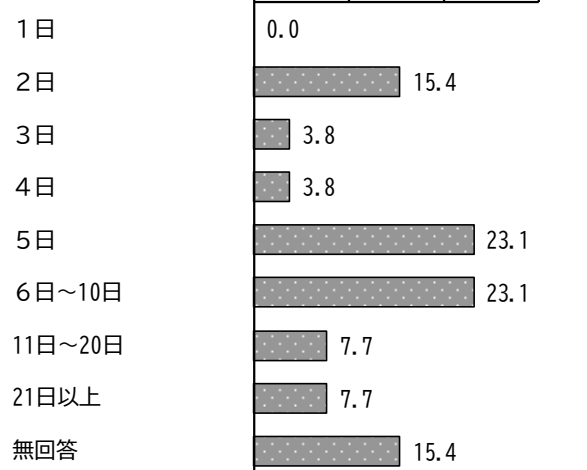
回答者数 = 7



9. その他

「5日」、「6日～10日」の割合が23.1%と
最も高く、次いで「2日」の割合が15.4%と
なっています。

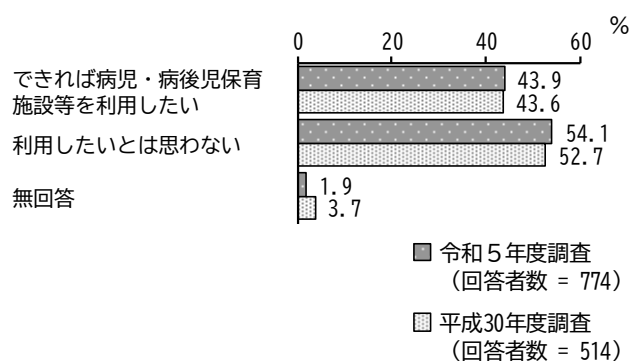
回答者数 = 26



問 25-2 【問 25-1 で「父親が休んだ」または「母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。】
 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。
 （あてはまる番号 1 つに○）
 ※病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。
 ※「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた場合は、利用したい日数（年間）をご記入ください。

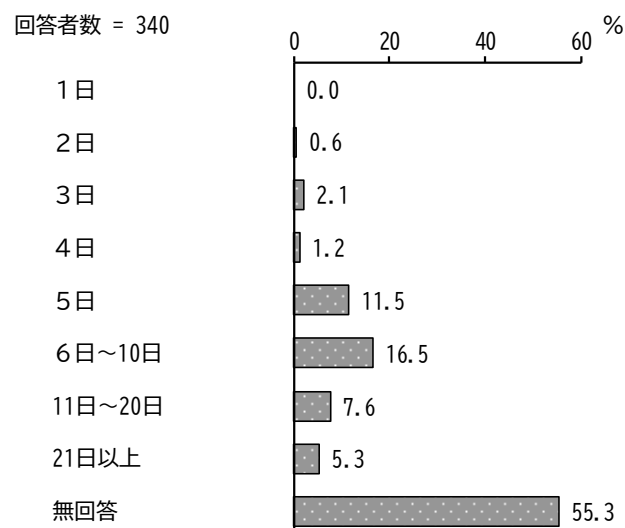
「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が 43.9%、「利用したいとは思わない」の割合が 54.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



○病児・病後児保育施設等を利用したい年間日数

「6 日～10 日」の割合が 16.5%と最も高く、次いで「5 日」の割合が 11.5%となっています。



(7) 不定期の教育・保育事業や一時預かり事業などの利用について

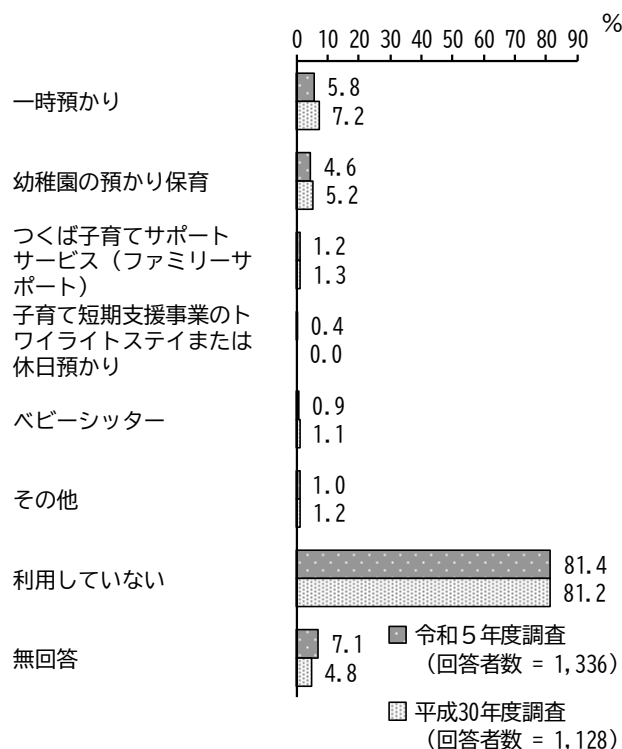
問 26 私用や親の通院、就労等の際に、不定期に利用している事業はありますか。

(あてはまる番号すべてに○)

※1年間のおおよその利用日数も()内に数字でご記入ください(半日程度の場合は、1日とカウント)。

「利用していない」の割合が81.4%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】(問26×問2)

単位：%

区分	回答者数(件)	一時預かり	幼稚園の預かり保育	つくば子育てサポートサービス(ファミリーサポート)	子育て短期支援事業のトワイライトステイまたは休日預かり	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
全 体	1,336	5.8	4.6	1.2	0.4	0.9	1.0	81.4	7.1
0歳	247	9.7	1.2	0.8	0.4	0.4	0.8	80.6	8.1
1歳	227	7.9	—	1.3	0.4	0.9	1.3	84.1	4.4
2歳	203	5.9	2.5	2.0	0.5	1.5	1.5	82.3	7.4
3歳	227	4.4	9.7	0.4	—	0.9	—	79.3	6.6
4歳	190	1.1	5.8	1.1	0.5	1.1	2.1	85.3	7.4
5歳	203	5.4	8.9	1.5	1.0	0.5	1.0	79.3	6.4

【母親の就労状況別】（問 26×問 19 母親）

単位：％

区分	回答者数（件）	一時預かり	幼稚園の預かり保育	つくば子育てサポートサービス（ファミリーサポート）	子育て短期支援事業のトワイライトステイまたは休日預かり	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
全 体	1,329	5.8	4.6	1.2	0.5	0.9	1.1	81.5	7.0
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	498	4.4	2.2	0.8	0.2	0.6	0.4	85.3	6.8
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	133	12.8	3.0	3.8	1.5	1.5	2.3	77.4	5.3
フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	356	3.9	7.6	0.8	0.8	1.4	1.4	79.5	8.7
フルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	41	12.2	4.9	—	—	—	—	80.5	2.4
以前は就労していたが、現在は就労していない	265	7.2	5.3	1.5	—	0.8	1.1	80.4	5.3
これまで就労したことがない	14	—	14.3	—	—	—	—	78.6	7.1

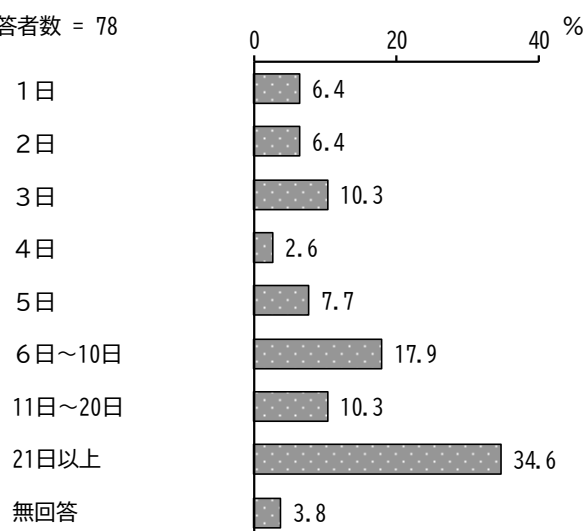
※父親の就労状況別は、問 19 の回答で「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」以外の項目の回答数が少ないため集計を実施していません。

○年間日数

１．一時預かり

「21 日以上」の割合が 34.6%と最も高く、次いで「6 日～10 日」の割合が 17.9%、「3 日」、「11 日～20 日」の割合が 10.3%となっています。

回答者数 = 78

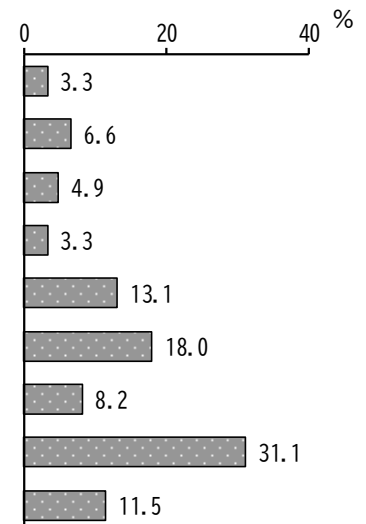


2. 幼稚園の預かり保育

「21 日以上」の割合が 31.1%と最も高く、次いで「6 日～10 日」の割合が 18.0%、「5 日」の割合が 13.1%となっています。

回答者数 = 61

1 日
2 日
3 日
4 日
5 日
6 日～10 日
11 日～20 日
21 日以上
無回答

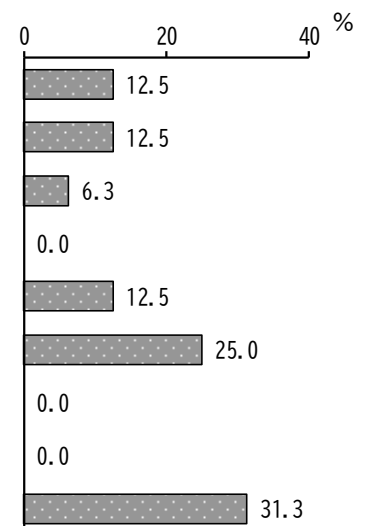


3. つくば子育てサポートサービス（ファミリーサポート）

「6 日～10 日」の割合が 25.0%と最も高く、次いで「1 日」、「2 日」、「5 日」の割合が 12.5%となっています。

回答者数 = 16

1 日
2 日
3 日
4 日
5 日
6 日～10 日
11 日～20 日
21 日以上
無回答

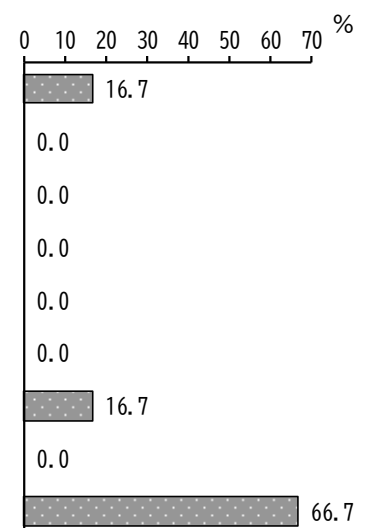


4. 子育て短期支援事業のトワイライトステイまたは休日預かり

「1 日」、「11 日～20 日」が 1 件となっています。

回答者数 = 6

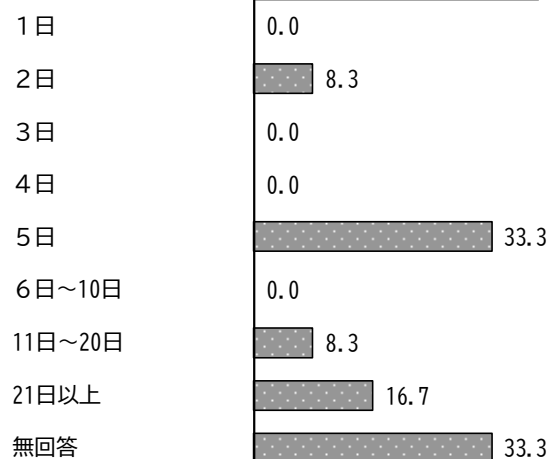
1 日
2 日
3 日
4 日
5 日
6 日～10 日
11 日～20 日
21 日以上
無回答



5. ベビーシッター

「5日」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「21日以上」の割合が 16.7%となっています。

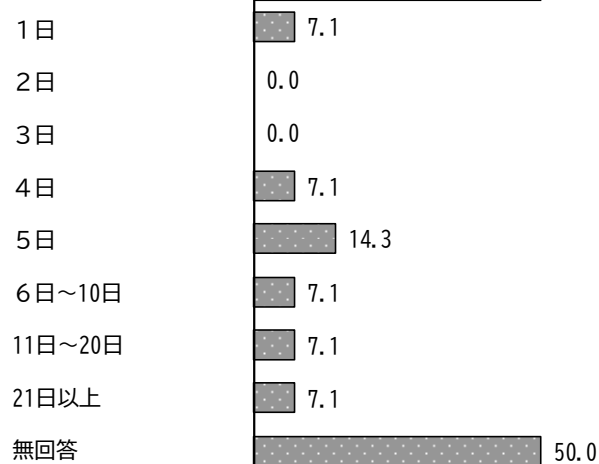
回答者数 = 12



6. その他

「5日」の割合が 14.3%と最も高くなっています。

回答者数 = 14



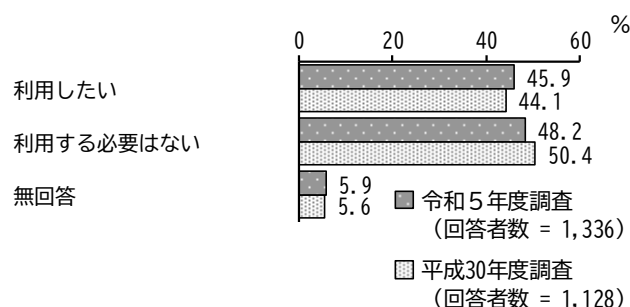
問 27 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい問 26 の事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無・日数をお答えください。

(あてはまる番号・記号すべてに○)

※それぞれの1年間の日数も()内に数字でご記入ください(半日程度の場合は、1日とカウント)。

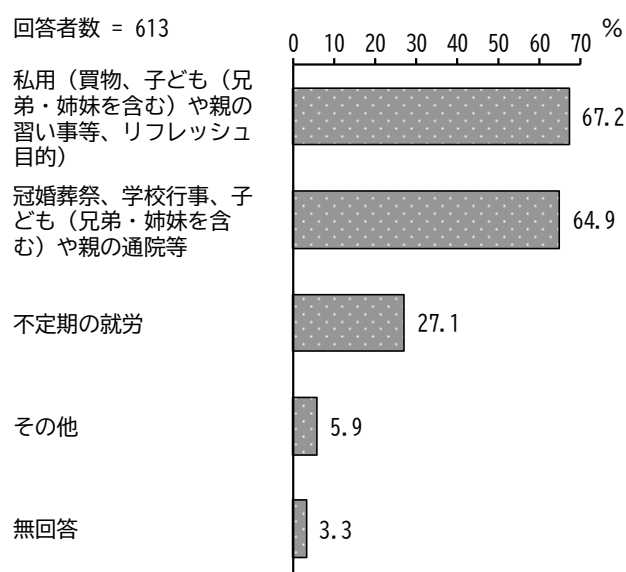
「利用したい」の割合が45.9%、「利用する必要はない」の割合が48.2%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



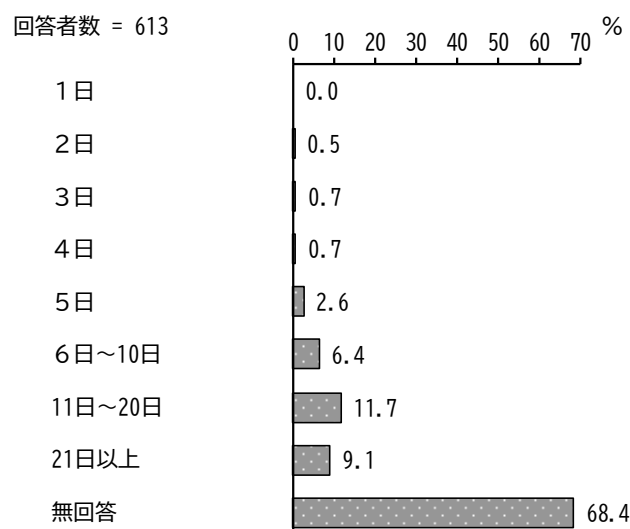
1. 利用したい

「私用(買物、子ども(兄弟・姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)」の割合が67.2%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟・姉妹を含む)や親の通院等」の割合が64.9%、「不定期の就労」の割合が27.1%となっています。



○年間日数

「11日～20日」の割合が11.7%と最も高くなっています。

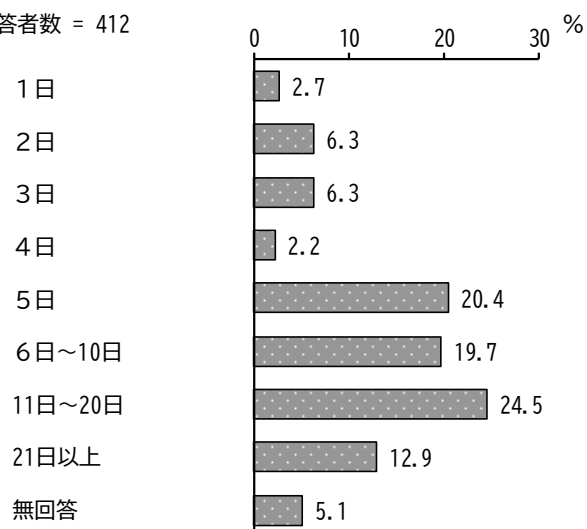


○年間日数

ア. 私用（買物、子ども（兄弟・姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的）

「11 日～20 日」の割合が 24.5%と最も高く、次いで「5 日」の割合が 20.4%、「6 日～10 日」の割合が 19.7%となっています。

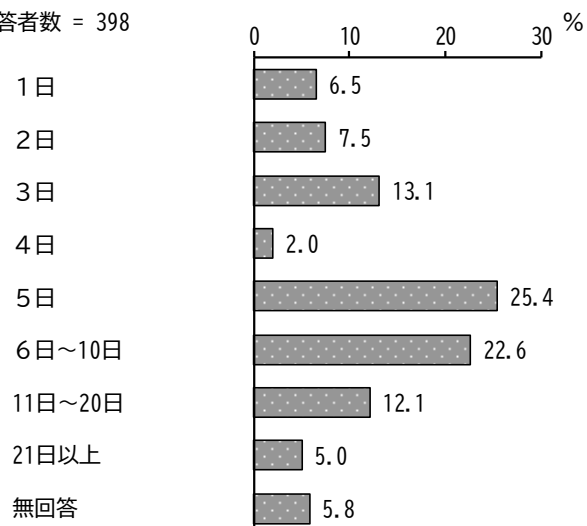
回答者数 = 412



イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟・姉妹を含む）や親の通院等

「5 日」の割合が 25.4%と最も高く、次いで「6 日～10 日」の割合が 22.6%、「3 日」の割合が 13.1%となっています。

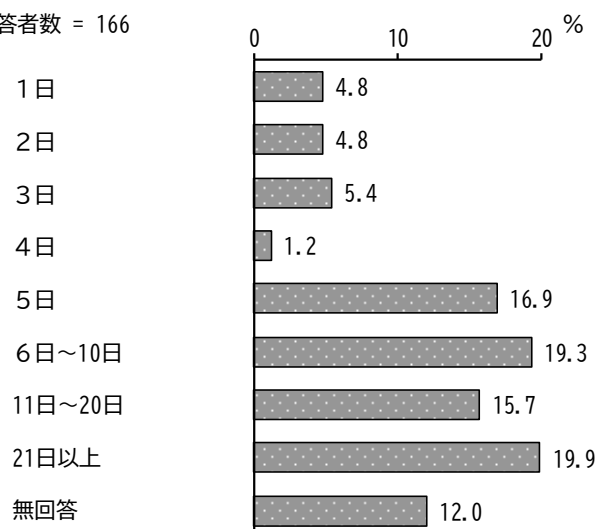
回答者数 = 398



ウ. 不定期の就労

「21 日以上」の割合が 19.9%と最も高く、次いで「6 日～10 日」の割合が 19.3%、「5 日」の割合が 16.9%となっています。

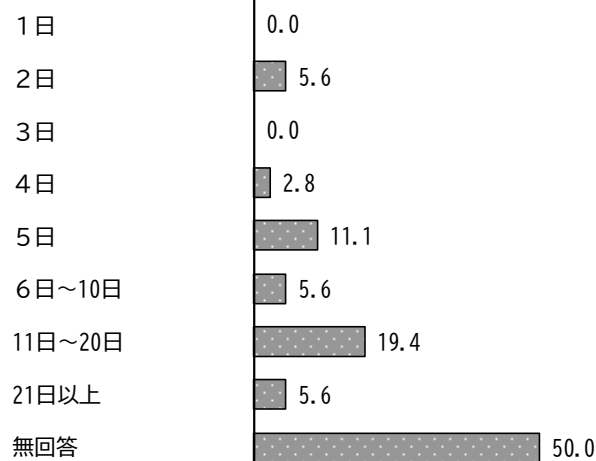
回答者数 = 166



エ. その他

「11 日～20 日」の割合が 19.4%と最も高く、次いで「5 日」の割合が 11.1%となっています。

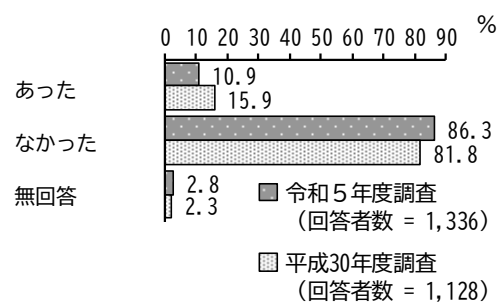
回答者数 = 36



問 28 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。
（あてはまる番号・記号すべてに○）
※それぞれのこの1年間の宿泊数もご記入ください。

「あった」の割合が 10.9%、「なかった」の割合が 86.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

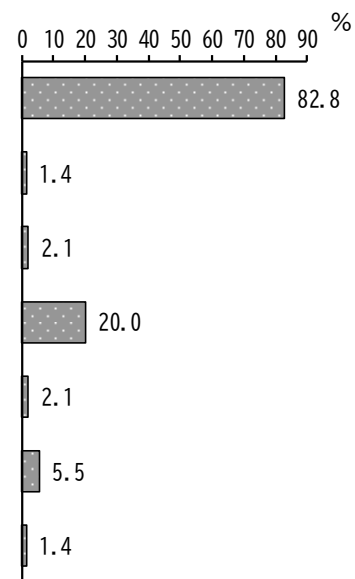


○あった

「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」の割合が 82.8%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」の割合が 20.0%となっています。

回答者数 = 145

(同居者を含む) 親族・
知人にみてもらった
子育て短期支援事業の
ショートステイを利用した
認可外保育施設、ベビー
シッター等を利用した
仕方なく子どもを同行さ
せた
仕方なく子どもだけで留
守番をさせた
その他
無回答



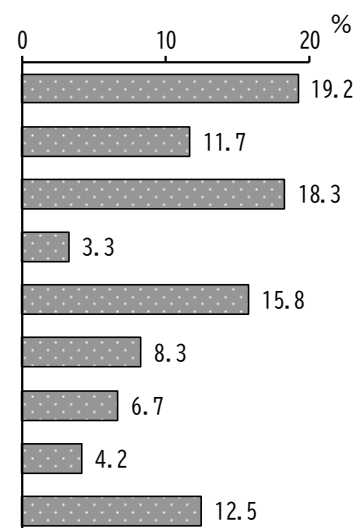
○年間宿泊数

ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった

「1泊」の割合が 19.2%と最も高く、次いで「3泊」の割合が 18.3%、「5泊」の割合が 15.8%となっています。

回答者数 = 120

1泊
2泊
3泊
4泊
5泊
6泊～10泊
11泊～20泊
21泊以上
無回答

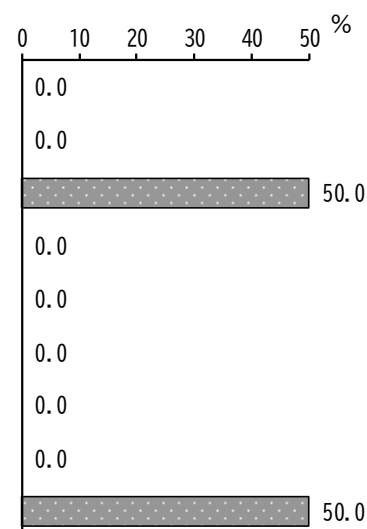


イ. 子育て短期支援事業のショートステイを利用した

「3泊」が1件となっています。

回答者数 = 2

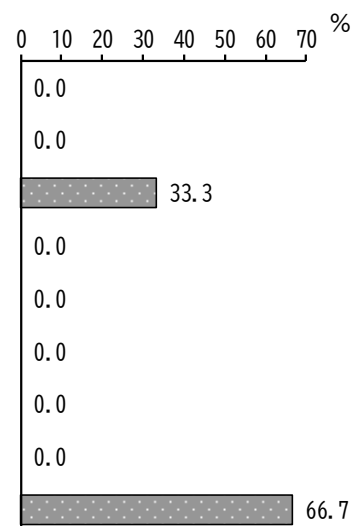
1泊
2泊
3泊
4泊
5泊
6泊～10泊
11泊～20泊
21泊以上
無回答



ウ. 認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した
「3泊」が1件となっています。

回答者数 = 3

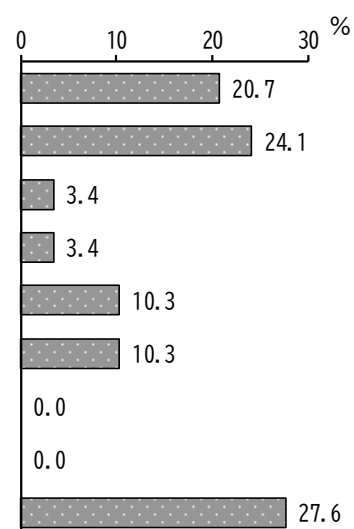
1泊
2泊
3泊
4泊
5泊
6泊～10泊
11泊～20泊
21泊以上
無回答



エ. 仕方なく子どもを同行させた
「2泊」の割合が24.1%と最も高く、次いで「1泊」の割合が20.7%、「5泊」、「6泊～10泊」の割合が10.3%となっています。

回答者数 = 29

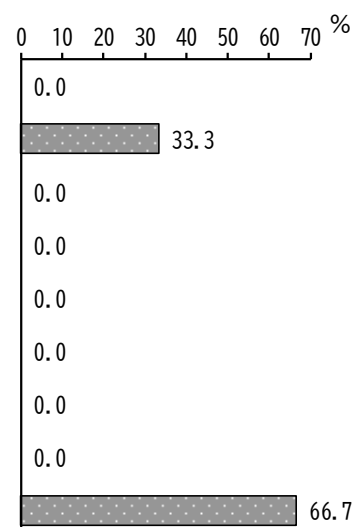
1泊
2泊
3泊
4泊
5泊
6泊～10泊
11泊～20泊
21泊以上
無回答



オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた
「2泊」が1件となっています。

回答者数 = 3

1泊
2泊
3泊
4泊
5泊
6泊～10泊
11泊～20泊
21泊以上
無回答



カ. その他

「2泊」、「5泊」、「6泊～10泊」が1件と
なっています。

回答者数 = 8

1泊

0.0

2泊

12.5

3泊

0.0

4泊

0.0

5泊

12.5

6泊～10泊

12.5

11泊～20泊

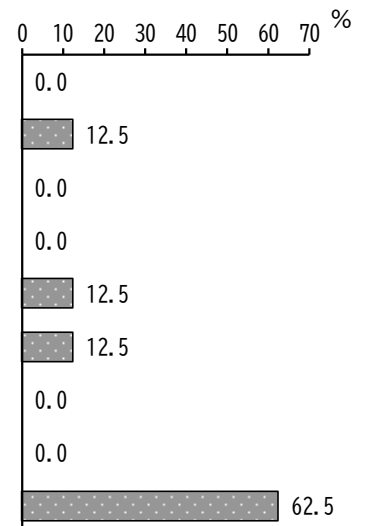
0.0

21泊以上

0.0

無回答

62.5

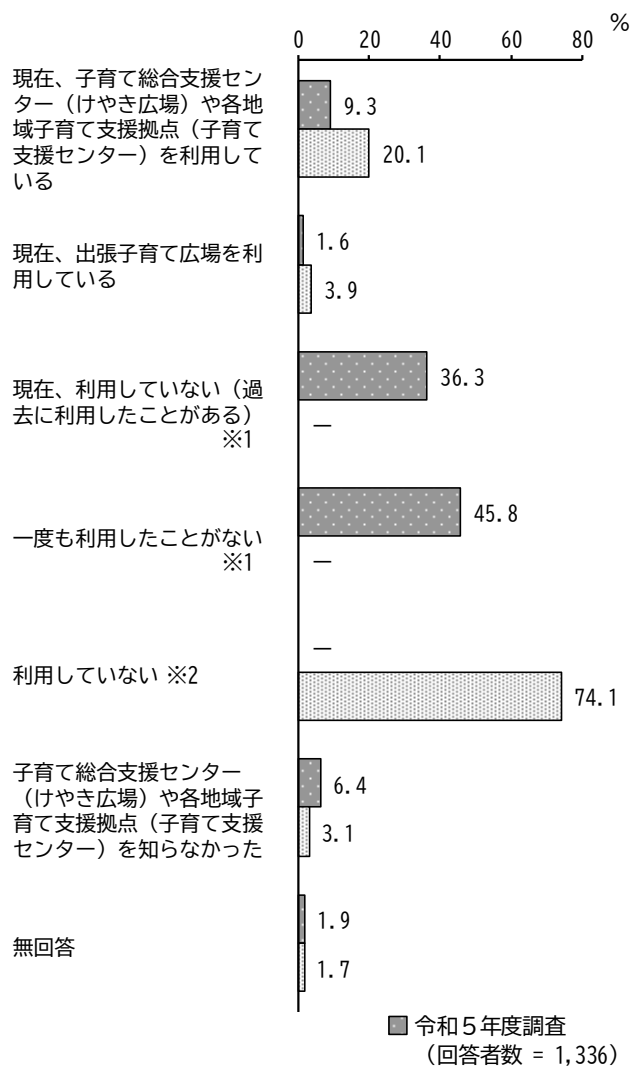


(8) 地域子育て支援拠点事業の利用状況について

問 29 現在、地域子育て支援拠点（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、つくば市では、子育て総合支援センターのけやき広場や各地域子育て支援拠点（子育て支援センター）を指します）を利用していますか。
（あてはまる番号すべてに○）
※おおよその利用回数（頻度）を（ ）内にご記入ください。

「一度も利用したことがない」の割合が45.8%と最も高く、次いで「現在、利用していない（過去に利用したことがある）」の割合が36.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「現在、子育て総合支援センター（けやき広場）や各地域子育て支援拠点（子育て支援センター）を利用している」の割合が減少しています。



※1：平成 30 年度調査には、選択肢がありませんでした。

※2：令和 5 年度調査には、選択肢がありませんでした。

【年齢別】（問 29×問 2）

単位：％

区分	回答者数（件）	現在、子育て総合支援センター（けやき広場）や各地域子育て支援拠点（子育て支援センター）を利用している	現在、出張子育て広場を利用している	現在、利用していない（過去に利用したことがある）	一度も利用したことがない	子育て総合支援センター（けやき広場）や各地域子育て支援拠点（子育て支援センター）を知らなかった	無回答
全 体	1,336	9.3	1.6	36.3	45.8	6.4	1.9
0 歳	247	25.5	5.7	24.3	41.7	6.1	1.6
1 歳	227	16.7	1.8	35.2	41.9	4.8	1.3
2 歳	203	6.9	0.5	36.5	50.2	3.9	2.5
3 歳	227	1.8	0.4	37.9	49.3	8.8	1.8
4 歳	190	0.5	0.5	45.8	45.3	6.8	1.1
5 歳	203	1.0	—	42.4	46.3	8.4	2.0

【幼稚園や保育所などの利用状況別】（問 29×問 20）

単位：％

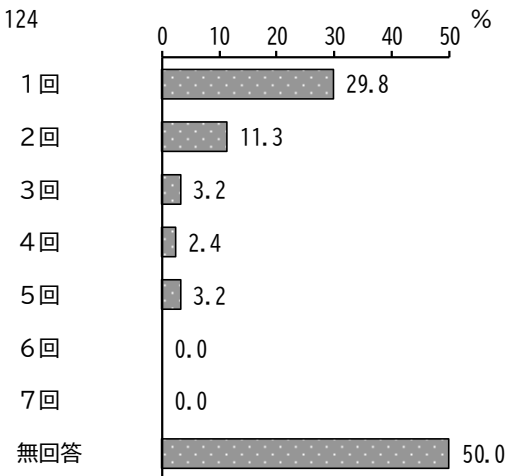
区分	回答者数（件）	現在、子育て総合支援センター（けやき広場）や各地域子育て支援拠点（子育て支援センター）を利用している	現在、出張子育て広場を利用している	現在、利用していない（過去に利用したことがある）	一度も利用したことがない	子育て総合支援センター（けやき広場）や各地域子育て支援拠点（子育て支援センター）を知らなかった	無回答
全 体	1,336	9.3	1.6	36.3	45.8	6.4	1.9
利用している	1,050	4.0	0.5	39.5	48.2	6.6	1.5
利用していない	283	29.0	5.7	24.7	37.5	6.0	2.1

現在、子育て総合支援センター（けやき広場）や各地域子育て支援拠点（子育て支援センター）を利用している

○1週当たりの利用回数

「1回」の割合が29.8%と最も高く、次いで「2回」の割合が11.3%となっています。

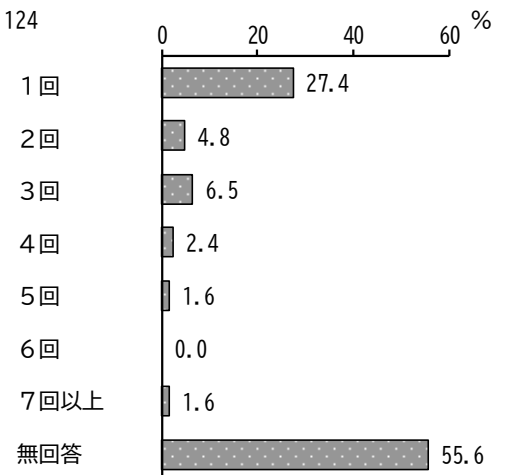
回答者数 = 124



○1か月当たりの利用回数

「1回」の割合が27.4%と最も高くなっています。

回答者数 = 124

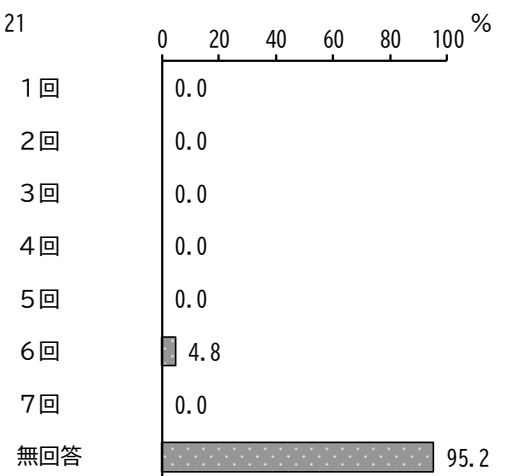


現在、出張子育て広場を利用している

○1週当たりの利用回数

「6回」の割合が4.8%と最も高くなっています。

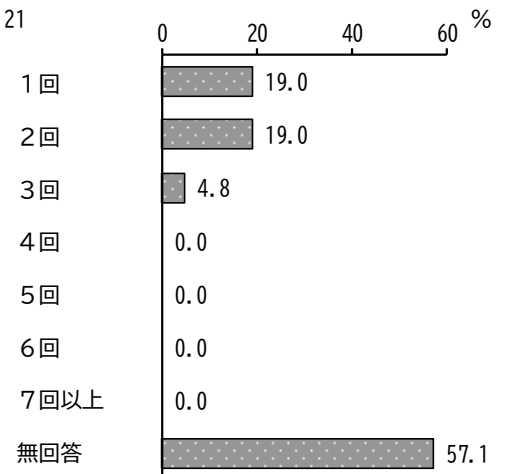
回答者数 = 21



○1 か月当たりの利用回数

「1回」、「2回」の割合が19.0%と最も高くなっています。

回答者数 = 21



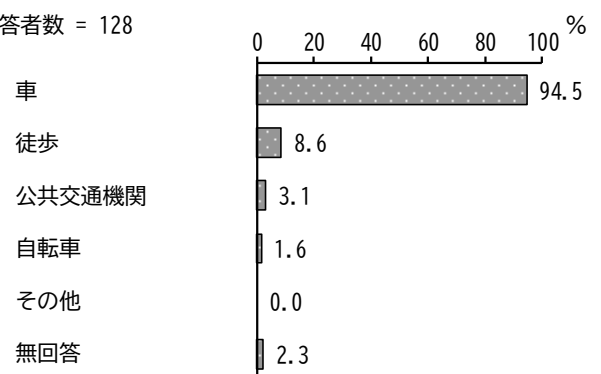
問 29－1 【問 29 で「現在、子育て総合支援センター（けやき広場）や各地域子育て支援拠点（子育て支援センター）を利用している」または「現在、出張子育て広場を利用している」に○をつけた方にうかがいます。】

子育て総合支援センターや地域子育て支援拠点、出張子育て広場へ行くときの交通手段は何ですか。

（あてはまる番号すべてに○）

「車」の割合が94.5%と最も高くなっています。

回答者数 = 128



問 29-2 【問 29 で「現在、利用していない（過去に利用したことがある）」または「一度も利用したことがない」に○をつけた方にうかがいます。】
利用していない理由は何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

「ほかの親とコミュニケーションをとることが難しかった」の割合が 12.2%と最も高くなっています。

回答者数 = 1,097

交通手段がない

親子で遊んで過ごす場所として満足できなかった

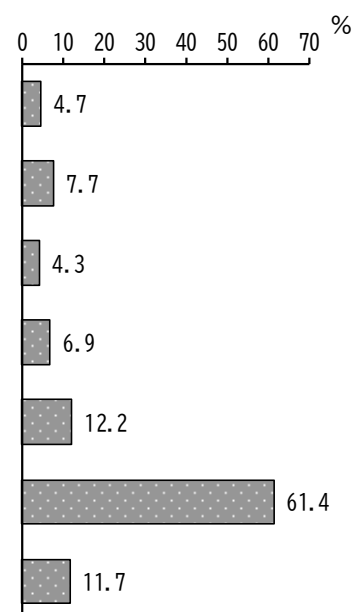
子育てに関して期待した相談をすることが出来なかった

子育てに関して期待した情報を得ることが出来なかった

ほかの親とコミュニケーションをとることが難しかった

その他

無回答



問 30 地域子育て支援拠点事業について、今後の利用希望はありますか。
(あてはまる番号1つに○)
※おおよその利用回数(頻度)をご記入ください。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が 67.9%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」の割合が 21.9%となっています。

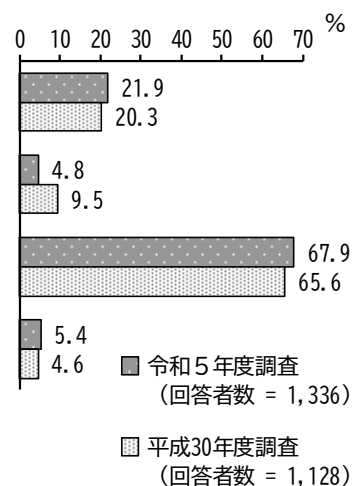
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

利用していないが、今後利用したい

すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

無回答

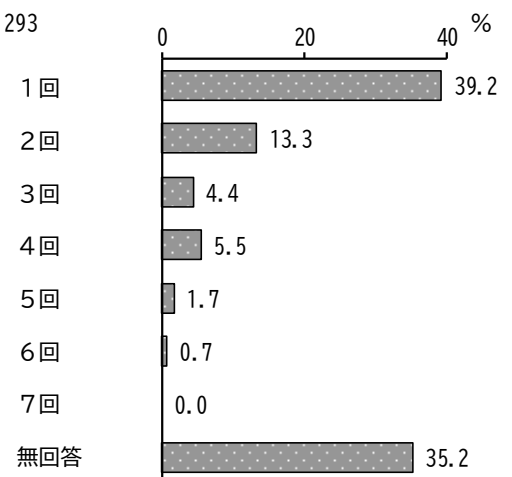


利用していないが、今後利用したい

○1 週当たりの希望利用回数

「1 回」の割合が 39.2%と最も高く、次いで「2 回」の割合が 13.3%となっています。

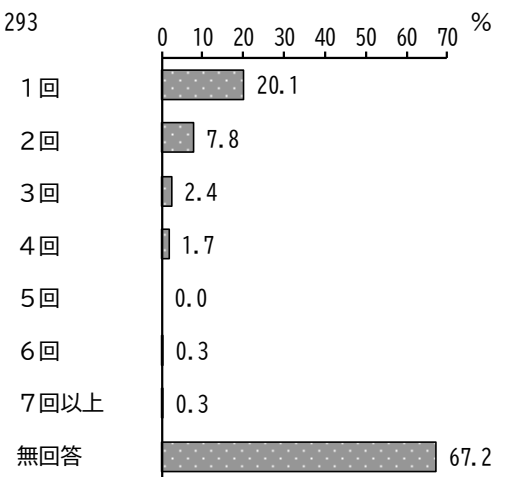
回答者数 = 293



○1 か月当たりの希望利用回数

「1 回」の割合が 20.1%と最も高くなっています。

回答者数 = 293

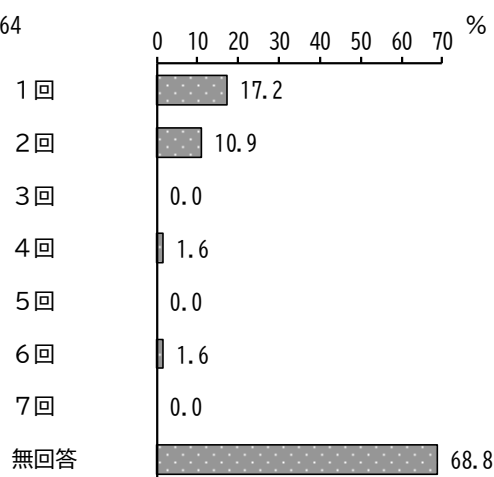


すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

○1週当たりの希望利用回数

「1回」の割合が17.2%と最も高く、次いで「2回」の割合が10.9%となっています。

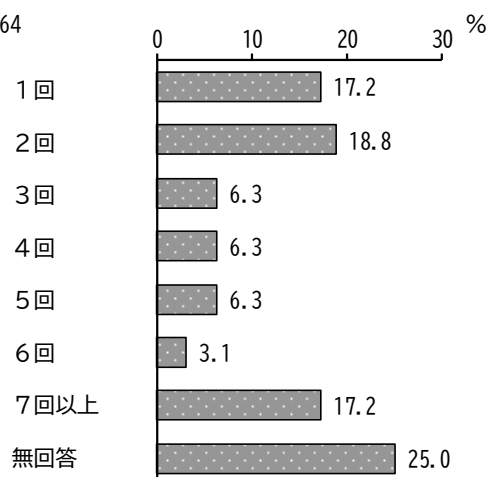
回答者数 = 64



○1か月当たりの希望利用回数

「2回」の割合が18.8%と最も高く、次いで「1回」、「7回以上」の割合が17.2%となっています。

回答者数 = 64



問 31 出張子育て広場（各地域子育て支援拠点が、地域交流センター等に出張して子育て支援拠点事業を行うもの）の利用について、今後の利用希望はありますか。
（あてはまる番号1つに○）

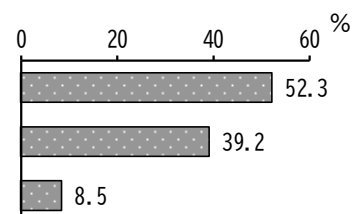
「利用したい（現在の利用の有無にかかわらず）」の割合が52.3%、「利用したくない」の割合が39.2%となっています。

回答者数 = 1,336

利用したい（現在の利用の有無にかかわらず）

利用したくない

無回答



(9) 小学校就学後の放課後の過ごし方について

※宛名のお子さんが5歳以上である方

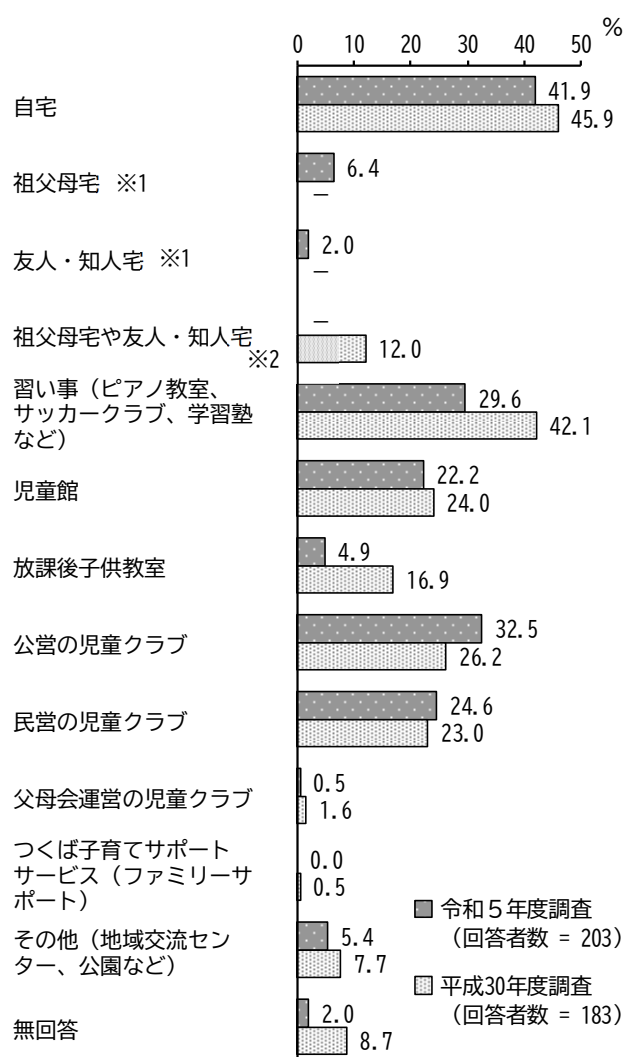
問 32 小学校1～3年生の間は、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれ該当する1週当たりの日数をご記入ください。

※「公営の児童クラブ」～「父母会運営の児童クラブ」に○をつけた方は、利用を希望する時間をご記入ください。

「自宅」の割合が41.9%と最も高く、次いで「公営の児童クラブ」の割合が32.5%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が29.6%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「公営の児童クラブ」の割合が増加しています。一方、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」、「放課後子供教室」の割合が減少しています。



※1：平成30年度調査には、選択肢がありませんでした。

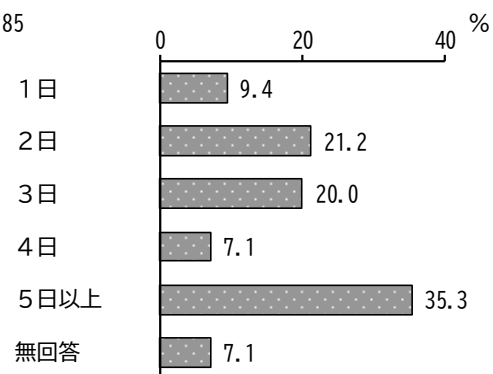
※2：令和5年度調査には、選択肢がありませんでした。

○1 週当たりの利用日数

1. 自宅

「5日以上」の割合が 35.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が 21.2%、「3日」の割合が 20.0%となっています。

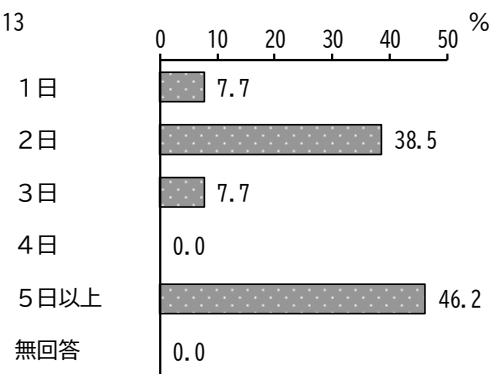
回答者数 = 85



2. 祖父母宅

「5日以上」の割合が 46.2%と最も高く、次いで「2日」の割合が 38.5%となっています。

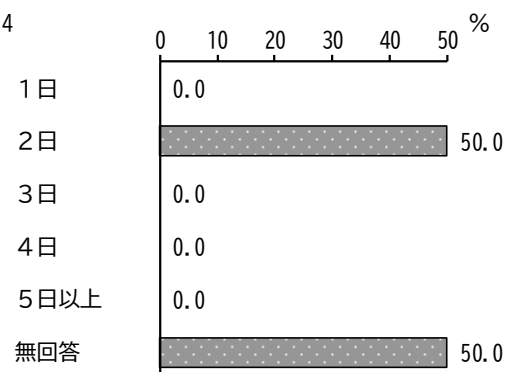
回答者数 = 13



3. 友人・知人宅

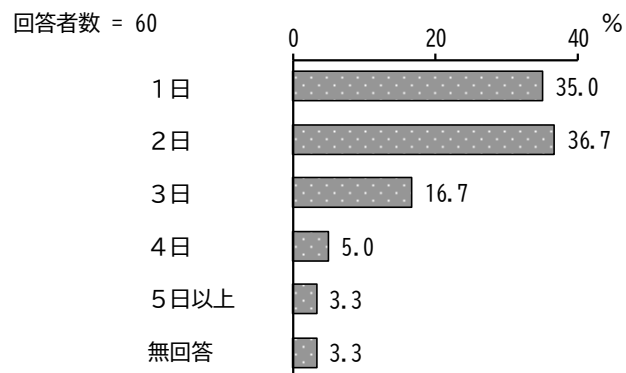
「2日」が2件となっています。

回答者数 = 4



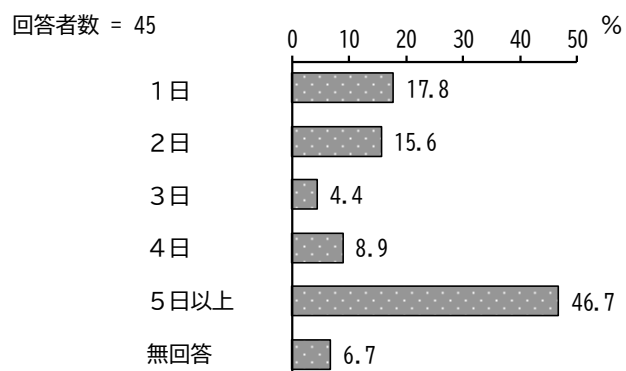
4. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」の割合が36.7%と最も高く、次いで「1日」の割合が35.0%、「3日」の割合が16.7%となっています。



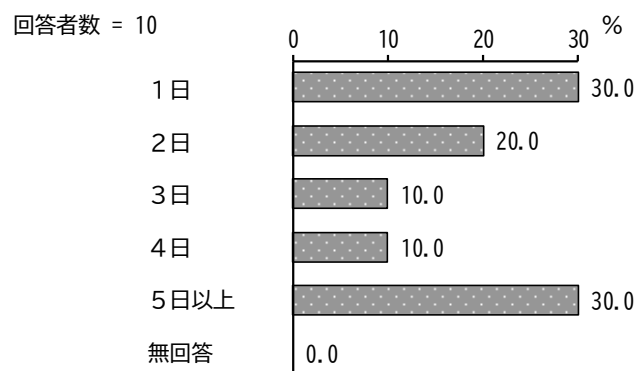
5. 児童館

「5日以上」の割合が46.7%と最も高く、次いで「1日」の割合が17.8%、「2日」の割合が15.6%となっています。



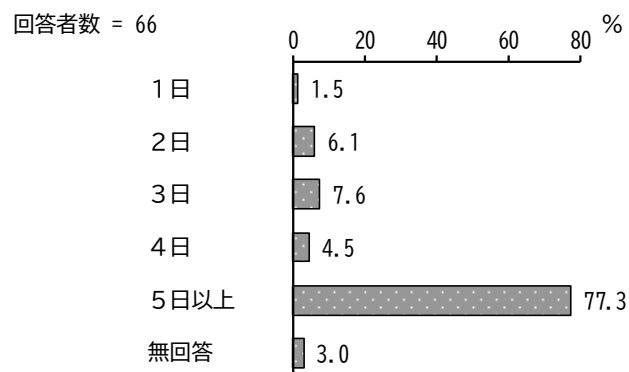
6. 放課後子供教室

「1日」、「5日以上」の割合が30.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が20.0%となっています。



7. 公営の児童クラブ

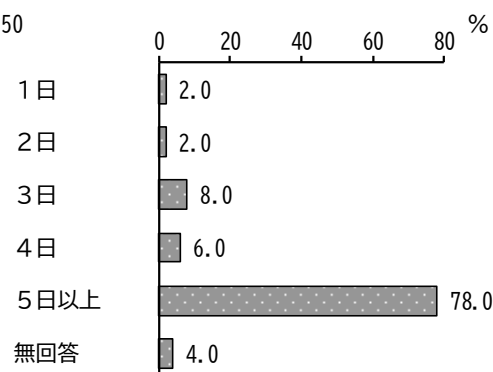
「5日以上」の割合が77.3%と最も高くなっています。



8. 民営の児童クラブ

「5日以上」の割合が78.0%と最も高くなっています。

回答者数 = 50



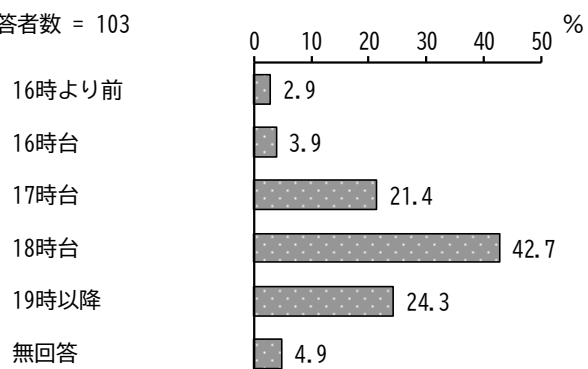
9. 父母会運営の児童クラブ

有効回答がありませんでした。

○児童クラブ（下校時からの利用希望時刻）

「18 時台」の割合が42.7%と最も高く、次いで「19 時以降」の割合が24.3%、「17 時台」の割合が21.4%となっています。

回答者数 = 103



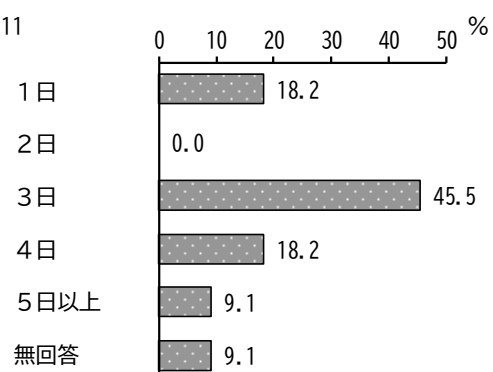
10. つくば子育てサポートサービス（ファミリーサポート）

有効回答がありませんでした。

11. その他（地域交流センター、公園など）

「3日」の割合が45.5%と最も高く、次いで「1日」、「4日」の割合が18.2%となっています。

回答者数 = 11



問 33 【だいが先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。】

小学校4～6年生の間は、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

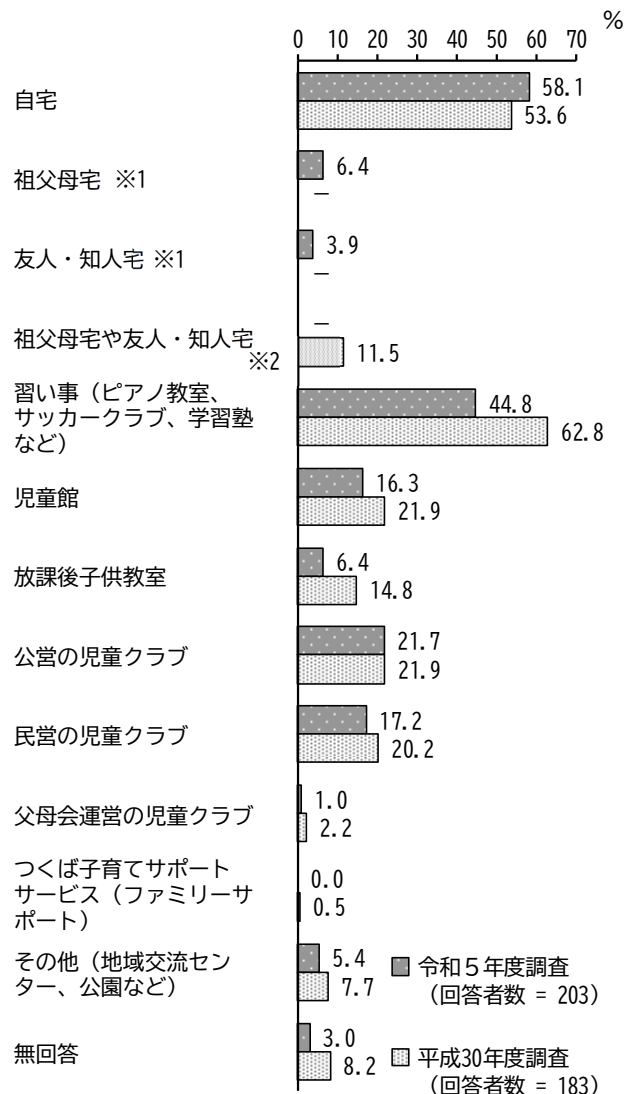
（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれ該当する1週当たりの日数をご記入ください。

※「公営の児童クラブ」～「父母会運営の児童クラブ」に○をつけた方は、利用を希望する時間をご記入ください。

「自宅」の割合が58.1%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が44.8%、「公営の児童クラブ」の割合が21.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」、「児童館」、「放課後子供教室」の割合が減少しています。



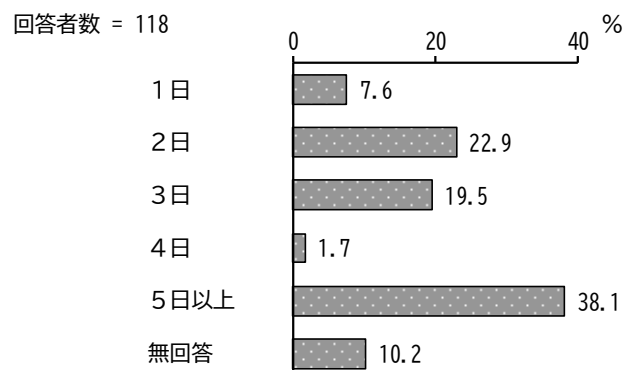
※1：平成30年度調査には、選択肢がありませんでした。

※2：令和5年度調査には、選択肢がありませんでした。

○1週当たりの利用日数

1. 自宅

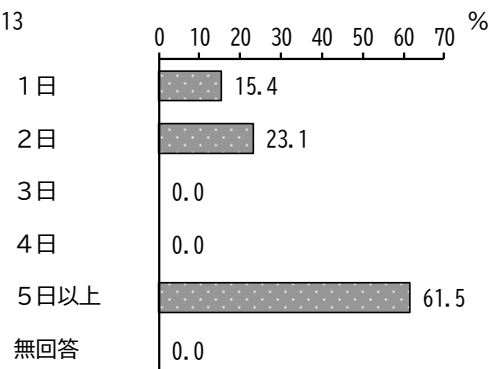
「5日以上」の割合が38.1%と最も高く、次いで「2日」の割合が22.9%、「3日」の割合が19.5%となっています。



2. 祖父母宅

「5日以上」の割合が61.5%と最も高く、次いで「2日」の割合が23.1%、「1日」の割合が15.4%となっています。

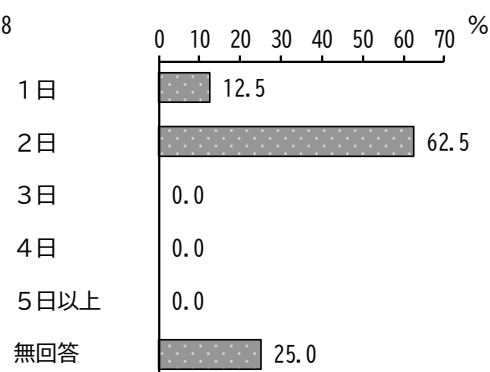
回答者数 = 13



3. 友人・知人宅

「2日」が5件となっています。「1日」が1件となっています。

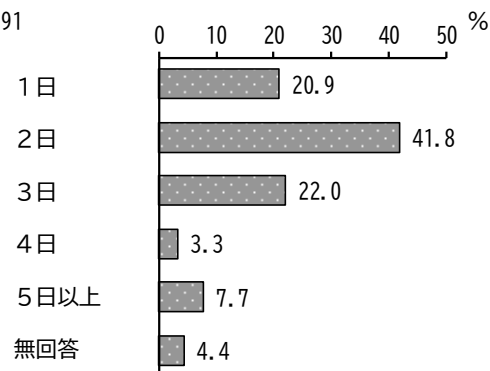
回答者数 = 8



4. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

「2日」の割合が41.8%と最も高く、次いで「3日」の割合が22.0%、「1日」の割合が20.9%となっています。

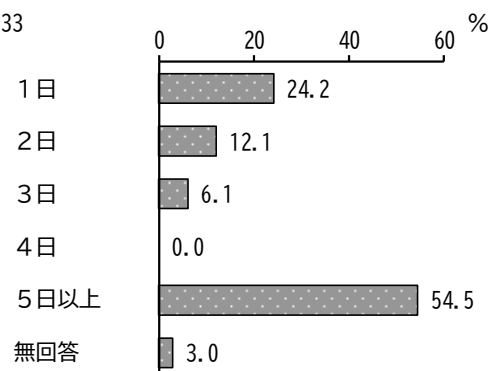
回答者数 = 91



5. 児童館

「5日以上」の割合が54.5%と最も高く、次いで「1日」の割合が24.2%、「2日」の割合が12.1%となっています。

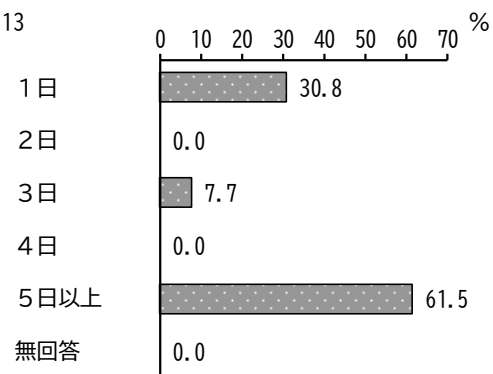
回答者数 = 33



6. 放課後子供教室

「5日以上」の割合が61.5%と最も高く、次いで「1日」の割合が30.8%となっています。

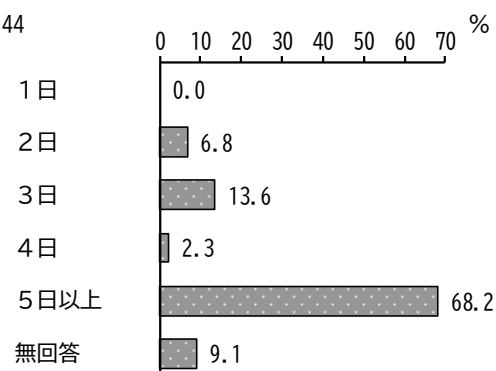
回答者数 = 13



7. 公営の児童クラブ

「5日以上」の割合が68.2%と最も高く、次いで「3日」の割合が13.6%となっています。

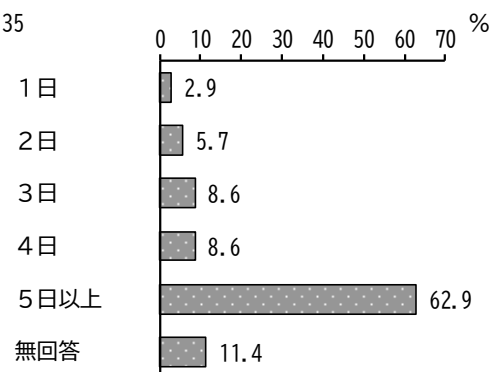
回答者数 = 44



8. 民営の児童クラブ

「5日以上」の割合が62.9%と最も高くなっています。

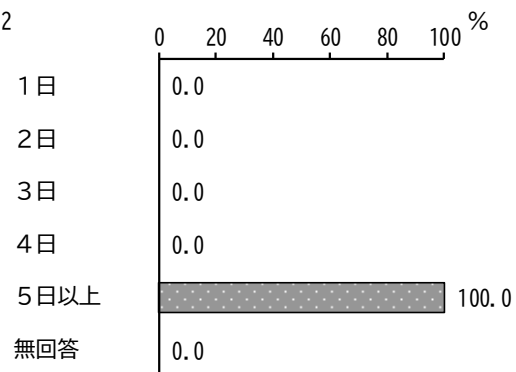
回答者数 = 35



9. 父母会運営の児童クラブ

「5日以上」が2件となっています。

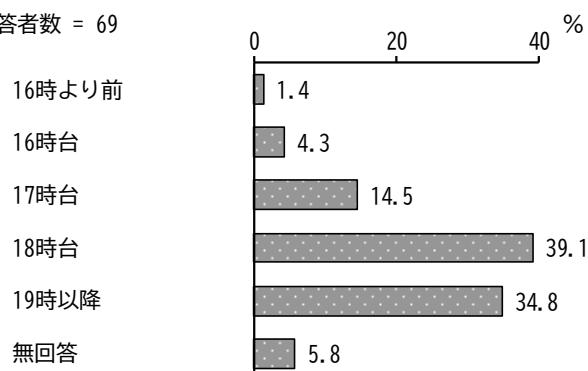
回答者数 = 2



○児童クラブ（下校時からの利用希望時刻）

「18 時台」の割合が 39.1%と最も高く、次いで「19 時以降」の割合が 34.8%、「17 時台」の割合が 14.5%となっています。

回答者数 = 69



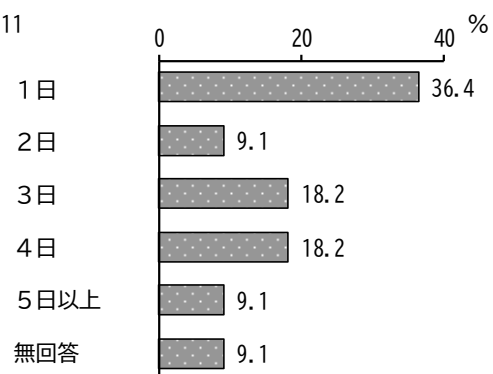
10. つくば子育てサポートサービス（ファミリーサポート）

有効回答がありませんでした。

11. その他（地域交流センター、公園など）

「1日」の割合が 36.4%と最も高く、次いで「3日」、「4日」の割合が 18.2%となっています。

回答者数 = 11



(10) 子どもの権利について

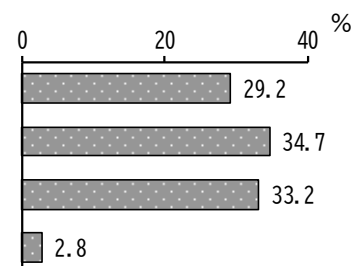
問 34 あなたは、「子どもの権利条約」を知っていますか。

(あてはまる番号1つに○)

「名前は知っているが内容は知らない」の割合が34.7%と最も高く、次いで「知らない」の割合が33.2%、「名前も内容も知っている」の割合が29.2%となっています。

回答者数 = 1,336

名前も内容も知っている
名前は知っているが内容は知らない
知らない
無回答



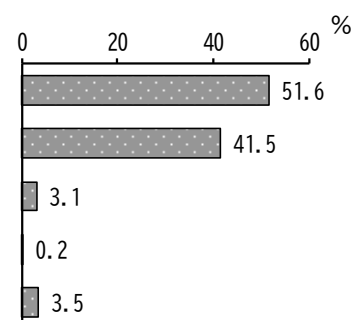
問 35 あなたは、子育てをしていて、子どもからの意見や要望を聞き、それらを取り入れるように意識をしたことはありますか。

(あてはまる番号1つに○)

「常にしている」の割合が51.6%と最も高く、次いで「ときどきしている」の割合が41.5%となっています。

回答者数 = 1,336

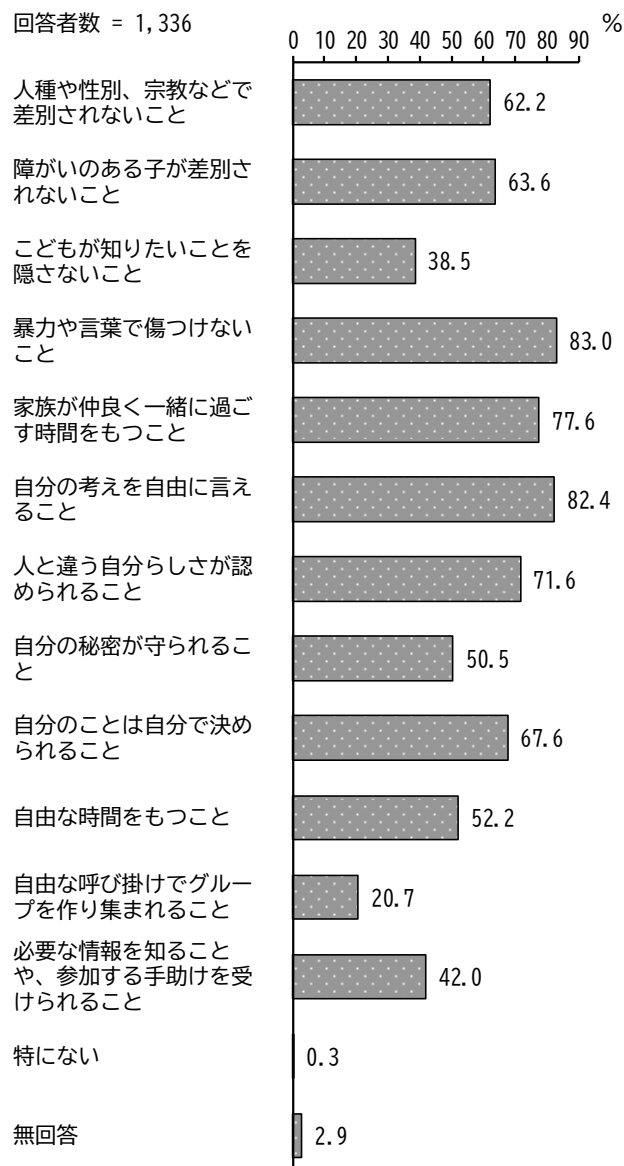
常にしている
ときどきしている
あまりしていない
まったくしたことがない
無回答



問 36 子どもの権利の中で特に大切だと思うことはどれですか。
(あてはまる番号すべてに○)

「暴力や言葉で傷つけないこと」の割合が83.0%と最も高く、次いで「自分の考えを自由に言えること」の割合が82.4%、「家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと」の割合が77.6%となっています。

回答者数 = 1,336

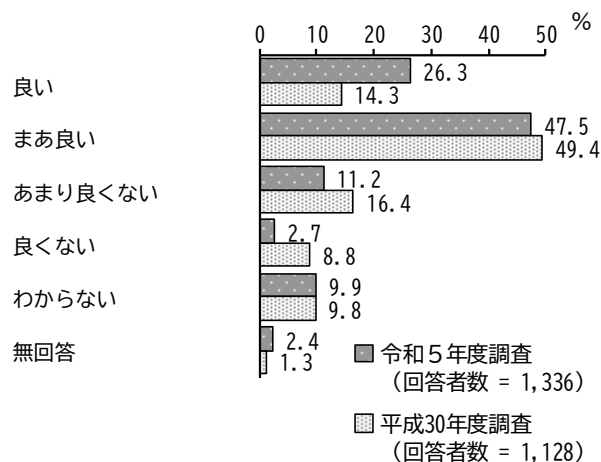


(11) つくば市の子育て環境や支援対策について

問 37 保育所・幼稚園を含めた保育サービス全般について、どのように思いますか。
(あてはまる番号 1 つに○)

「まあ良い」の割合が 47.5%と最も高く、次いで「良い」の割合が 26.3%、「あまり良くない」の割合が 11.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「良い」の割合が増加しています。一方、「あまり良くない」、「良くない」の割合が減少しています。



【母親の就労状況別】(問 37×問 19 母親)

単位：％

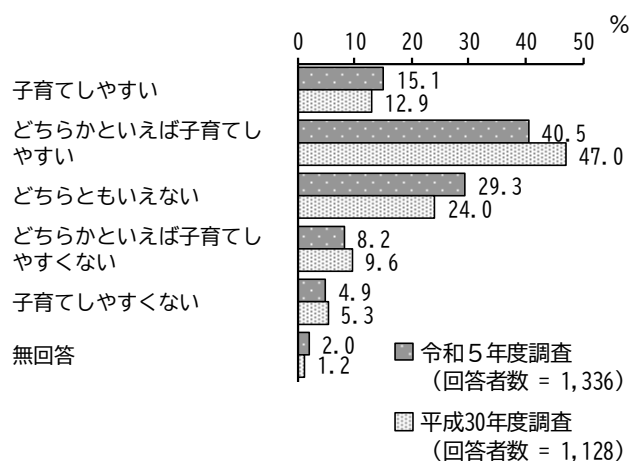
区分	回答者数(件)	良い	まあ良い	あまり良くない	良くない	わからない	無回答
全 体	1,329	26.3	47.5	11.2	2.7	9.9	2.4
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	498	32.3	48.8	8.8	2.6	5.6	1.8
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	133	18.8	45.1	17.3	2.3	15.8	0.8
フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	356	27.0	49.4	9.6	2.0	9.0	3.1
フルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	41	24.4	58.5	7.3	2.4	7.3	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	265	18.9	42.6	15.5	4.2	17.0	1.9
これまで就労したことがない	14	28.6	57.1	7.1	7.1	—	—

※父親の就労状況別は、問 19 の回答で「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない」以外の項目の回答数が少ないため集計を実施していません。

問 38 あなたにとってつくば市は総合的にみて、子育てしやすいまちですか。
(あてはまる番号1つに○)

「どちらかといえば子育てしやすい」の割合が40.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が29.3%、「子育てしやすい」の割合が15.1%となっています。

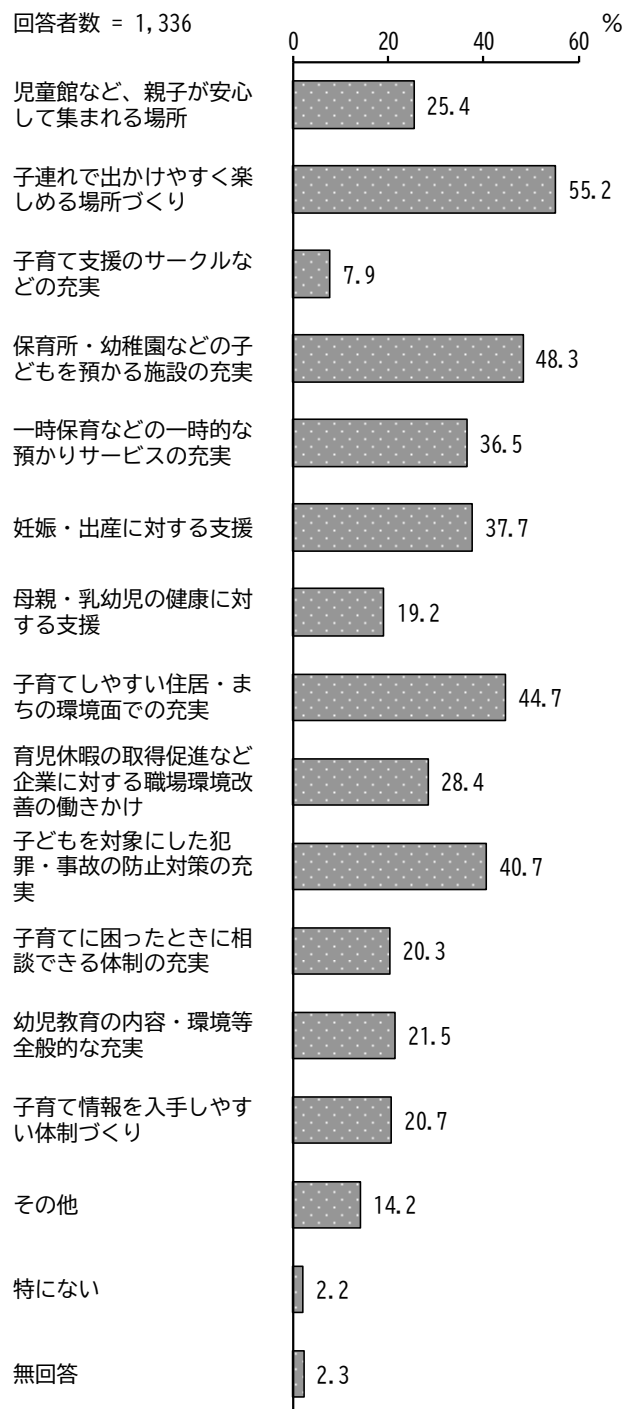
平成30年度調査と比較すると、「どちらともいえない」の割合が増加しています。一方、「どちらかといえば子育てしやすい」の割合が減少しています。



問 39 今後、つくば市では、特にどのような事業や対策に力を入れてほしいですか。
(あてはまる番号すべてに○)

「子連れで出かけやすく楽しめる場所づくり」の割合が 55.2%と最も高く、次いで「保育所・幼稚園などの子どもを預かる施設の充実」の割合が 48.3%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」の割合が 44.7%となっています。

回答者数 = 1,336



(12) 自由意見

問 40 子育て支援について、ご意見がありましたら自由にご記入ください。

※（ ）は意見数

項目	主な意見（要約）
1. お住まいの地域やご家族、ご家庭の状況について (18)	・ 小学校中学校共に、古くて、教室内も古い感じがする。耐震も心配だが、子どもが学んでいく、大切な学校を明るい教室と安全で安心できるようにお願いしたい。 ・ つくばは広く、場所によって差が激しい。うちはつくばの外れで、子どもも少なく、公共施設も充実しているとは言えない。小学校も遠く、歩いて 45 分。人数が少なくてもスクールバスなど対応して頂きたい。
2. 子育てをめぐる環境について (155)	・ 公園の遊具をもっと増やしてほしい。公園があっても広場だけとか、遊具が少なく、遊ばせられる場所がほとんどない。室内遊具がある施設も少なく、公園に行く時は市内も利用するが、市外の公園を利用することが多い。 ・ 移動手段が少ないのがとにかく辛い。電車・バスを乗り継いでも行きにくい施設が多すぎるし、つくタクの予約も非常に取りにくい。 ・ 出産できるところを増やしてほしい。 ・ 地域の交流が少ないと感じている。子どもたちが地域の方々とふれあう機会がない。ゴミ拾いや運動会、夏祭りなど、小学校区でたくさん交流があればと思う。地元を離れつくばに来て子育てをしている方も多いと思うので、孤独を感じないようなサポートがほしい。 ・ 妊娠中から子育て期間に必要な経済的支援や小児科、産婦人科、保育園、幼稚園、公園や体育館等が増えると良い。
3. 保護者の就労状況について (24)	・ 子どもを育てながら働きやすい環境にもっとなってもらいたい。Wワーク（子育てと仕事）で一生懸命働いている人全てが、給与・時間・制度等、今よりもっとより良い方向に行くと良いと願っている。 ・ 子どもが増えていて、保育園に入れなさそうなのでその場合は仕事を退職しようと思っている。毎年増園していると思うが、もっとみんなが入れるようになってほしい。
4. 保育園や幼稚園などの利用状況や意向について(98)	・ 家の近くの公立幼稚園が2年制なので、入園するまで家で面倒をみないといけないので大変。全国的に2年保育は珍しく、つくば市は遅れていると感じる。早く全ての公立幼稚園が3年保育になることを望んでいる。 ・ 保育園の倍率が高く、希望の園に落ちてしまう。つくば駅周辺は人口が増えているので、必要な地域には保育施設を増やして欲しい。車がない家庭だと自転車や徒歩など通園できる距離が限られてしまうため、自宅から遠い園ばかり空きがあっても利用できず選択肢に入れることができない。 ・ 保育料の見直しをしてほしい。もう少し、子育てしやすいように補助金などを増やしてほしい。
5. 土曜・休日や長期休暇中の教育・保育事業の利用希望について(13)	・ 土日に仕事をしているので、保育園での預かりを、お迎えの時間や給食など、通常通りに預かってほしい。土曜保育を肩身が狭くならないように、お知らせ等を充実していただけるとありがたい。 ・ 共働きのため土曜日に休めないことがあり、保育所に午前中だけ預け午後は祖父母にお願いしている。しかし、毎回お願いするのも申し訳なく思い一時保育などを調べるが、料金が高かったり、時間が短かったり、住んでいる地域の近くになかったりする。もっと土曜日に預けやすい施設が増えると助かる。

項目	主な意見（要約）
6. お子さんの病気の際の対応について(54)	・病児保育ができる施設を増やしてほしい。もっとたくさん働きたいと思っても、子どもが体調を崩せば休まざるをえず、正社員では厳しい。もしくは、企業が子育て世帯を積極的に雇えるような行政からの支援があれば、もっと働きに出やすい環境になるのではないかなと思う。 ・子どもが病気になった時が一番大変。まず流行期には小児科がいっぱいで受診も困難。親も同時に倒れると食事や家事ができず家の中も荒れる。病気の時に助けてくれるサービスがあると良い。訪問診療や、必要な物をすぐに届けてくれるサービス。
7. 不定期の教育・保育事業や一時預かり事業などの利用について(26)	・0歳児の一時預かりが少なく、預け先がないことに困っている。育休中、自身の通院のために利用しようと考えても、1、2ヶ月先まで予約が埋まってしまっていて、通院を諦めざるを得ないことがある。0歳児の一時預かりが可能な施設がもう少し増えると嬉しい。 ・日曜日に子どもを預かってもらえるサービスを増やしてほしい。
8. 地域子育て支援拠点事業の利用状況について(36)	・子育て総合支援センターへは車で40分もかかるので中々利用できない。地域子育て支援拠点の保育園をいくつか利用しているが、電話予約が必要であり、行きたい日に空いていないことが多いので、市の南の方も予約なしで気軽に利用できる場所ができると良いと思う。 ・子育て支援センターの拠点数を増やしてほしい。予約制のところは、すぐに埋まってしまい利用したくてもできない状況。
9. 小学校就学後の放課後の過ごし方について(15)	・小学生の一時預かりがない。土曜日などに預かってくれないので、仕事に行けない（不定期に土曜出勤ある）。他で土曜預かりを申込んだが、定員で入れず。また、新設の児童クラブは民間が行っている所も多いと聞くと、イベントや行事などで差がある。 ・児童クラブの申込基準について、学校が終わる時間＋1時間の就業実績が必要との事だが、長期休業中の日中（8：30～16：00頃まで）お願いしたくても、申込基準が満たない場合は、どうすれば良いのか。長期休み中だけでも公営児童クラブの定員増設と申込基準の緩和があれば、日中パート勤務で働いている家庭も、子どもを一人で留守番させる事なく、仕事と育児の両立ができると思った。
10. 子どもの権利について(2)	・子どもの権利条約について、私は知っているが、知っている人は少ないと思う。市報などで頻繁にお知らせし、市民みんなで真剣に考えるような気運をつくれたら良い。

項目	主な意見（要約）
11. つくば市の子育て環境や支援対策について(196)	・出産にかかる費用が他の市町村より高額なので、もっと出産又は産前産後に経済的支援（給付金）を実施してほしい。 ・給食費無償や 18 才まで医療費無償など具体的な支援をして頂ければ公平であると思うし助かる。 ・子育て支援にもっと力を入れて欲しい。子育て世帯が多く、支援をすることが大変なのはとてもよく分かるが、つくば市として政策が少なく感じる。たくさんの公園や施設もあり、「子育てしやすい街」をアピールしているが実際に充実しているのかと疑問に感じるところである。共働きも多いため、病児保育や金銭面の支援以外の部分でも、母親のリフレッシュ等の他市町村にはない、つくば市ならではの政策があると良い。 ・市がどのようなサービスを行っているかホームページを見ても分からないので、アクセスしやすくかつ分かりやすくしてほしい。 ・子育て、家庭と仕事を両立しやすい職場環境づくりに力を入れていただきたい。
12. その他(25)	・子ども達の人数が増えているので、県立高校を増やすか増設を希望する。 ・小学校も自分で選べたらいいなと思う。学区外申請がもっとゆるくていいと思う。引っ越しを理由に今まで作り上げてきた友達との関係がなくなってしまう、少なくなってしまうのが嫌だ。学区外になっってしまうが、引っ越し前の学校に行きたい（小学校も中学校も）との意見を聞いたことがある。

2 小学生の保護者

(1) お住まいの地域やご家族、ご家庭の状況について

問1 お住まいの地区(小学校区)は、次のどれですか。
(あてはまる番号1つに○)

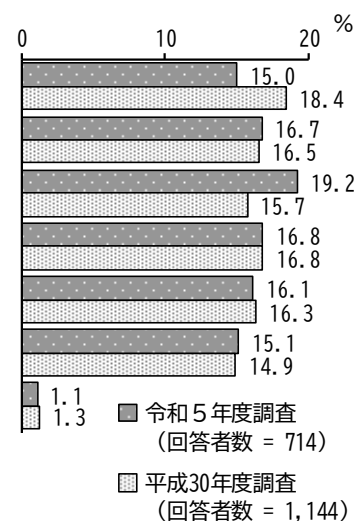
地区	配布数	回収数	回収率
秀峰筑波	228 通	98 通	43.0%
大曽根小	26 通	11 通	42.3%
前野小	41 通	21 通	51.2%
要小	5 通	2 通	40.0%
吉沼小	61 通	25 通	41.0%
沼崎小	22 通	6 通	27.3%
今鹿島小	51 通	19 通	37.3%
上郷小	89 通	46 通	51.7%
谷田部小	37 通	14 通	37.8%
谷田部南小	28 通	11 通	39.3%
真瀬小	6 通	2 通	33.3%
島名小	13 通	7 通	53.8%
葛城小	24 通	11 通	45.8%
柳橋小	4 通	4 通	100.0%
小野川小	12 通	8 通	66.7%
手代木南小	18 通	7 通	38.9%
二の宮小	29 通	10 通	34.5%
松代小	16 通	13 通	81.3%
東小	20 通	12 通	60.0%
春日学園	32 通	13 通	40.6%
学園の森	53 通	30 通	56.6%
みどりの学園	78 通	44 通	56.4%
香取台小	27 通	14 通	51.9%
研究学園小	24 通	12 通	50.0%
栄小	13 通	7 通	53.8%
九重小	13 通	5 通	38.5%
桜南小	19 通	8 通	42.1%
栗原小	16 通	6 通	37.5%
竹園東小	31 通	23 通	74.2%
竹園西小	32 通	21 通	65.6%
吾妻小	25 通	20 通	80.0%
並木小	15 通	6 通	40.0%
荃崎第一小	249 通	104 通	41.8%
荃崎第二小	66 通	34 通	51.5%
荃崎第三小	77 通	29 通	37.7%
不明	—	11 通	—
計	1,500 通	714 通	47.6%

問2 宛名のお子さんは何年生ですか。
(あてはまる番号1つに○)

「3年生」の割合が19.2%と最も高く、次いで「4年生」の割合が16.8%、「2年生」の割合が16.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

1年生
2年生
3年生
4年生
5年生
6年生
無回答

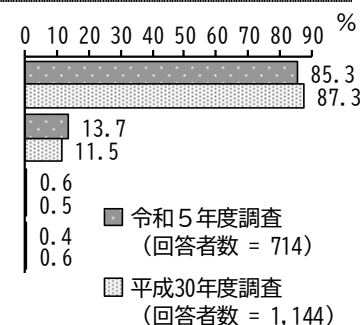


問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。
(あてはまる番号1つに○)

「母親」の割合が85.3%、「父親」の割合が13.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

母親
父親
その他
無回答

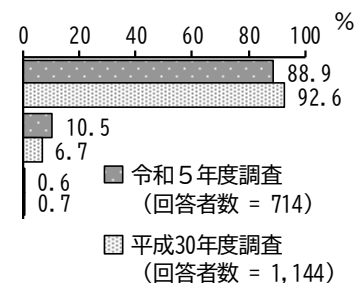


問4 この調査票にご回答いただいている方に、配偶者はいますか。
(あてはまる番号1つに○)

「配偶者がいる」の割合が88.9%、「配偶者がいない」の割合が10.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

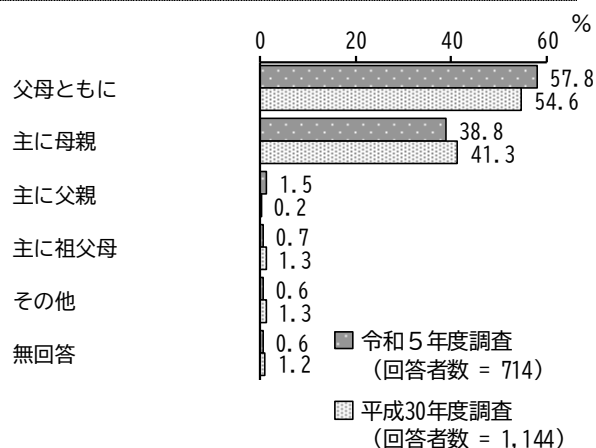
配偶者がいる
配偶者がいない
無回答



問5 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。
（あてはまる番号1つに○）

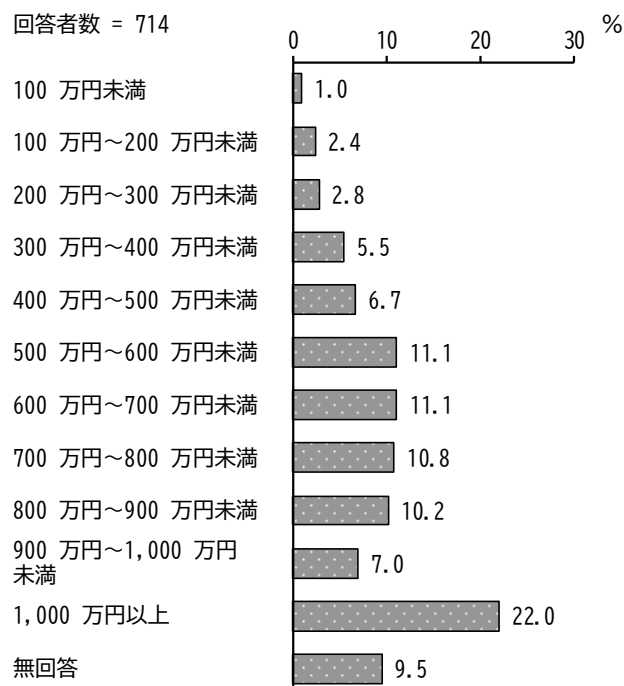
「父母ともに」の割合が57.8%と最も高く、
次いで「主に母親」の割合が38.8%となっ
ています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化
はみられません。



問6 世帯全体のおおよその年間収入はいくらですか。金額をご記入ください。

「1,000 万円以上」の割合が22.0%と最も
高く、次いで「500 万円～600 万円未満」、「600
万円～700 万円未満」の割合が11.1%となっ
ています。



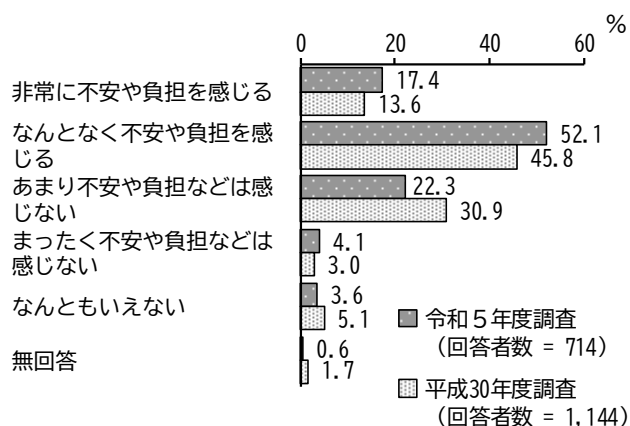
(2) 子育てをめぐる環境について

問7 子育てに関して不安や負担などはお感じですか。

(あてはまる番号1つに○)

「なんとなく不安や負担を感じる」の割合が52.1%と最も高く、次いで「あまり不安や負担などは感じない」の割合が22.3%、「非常に不安や負担を感じる」の割合が17.4%となっています。

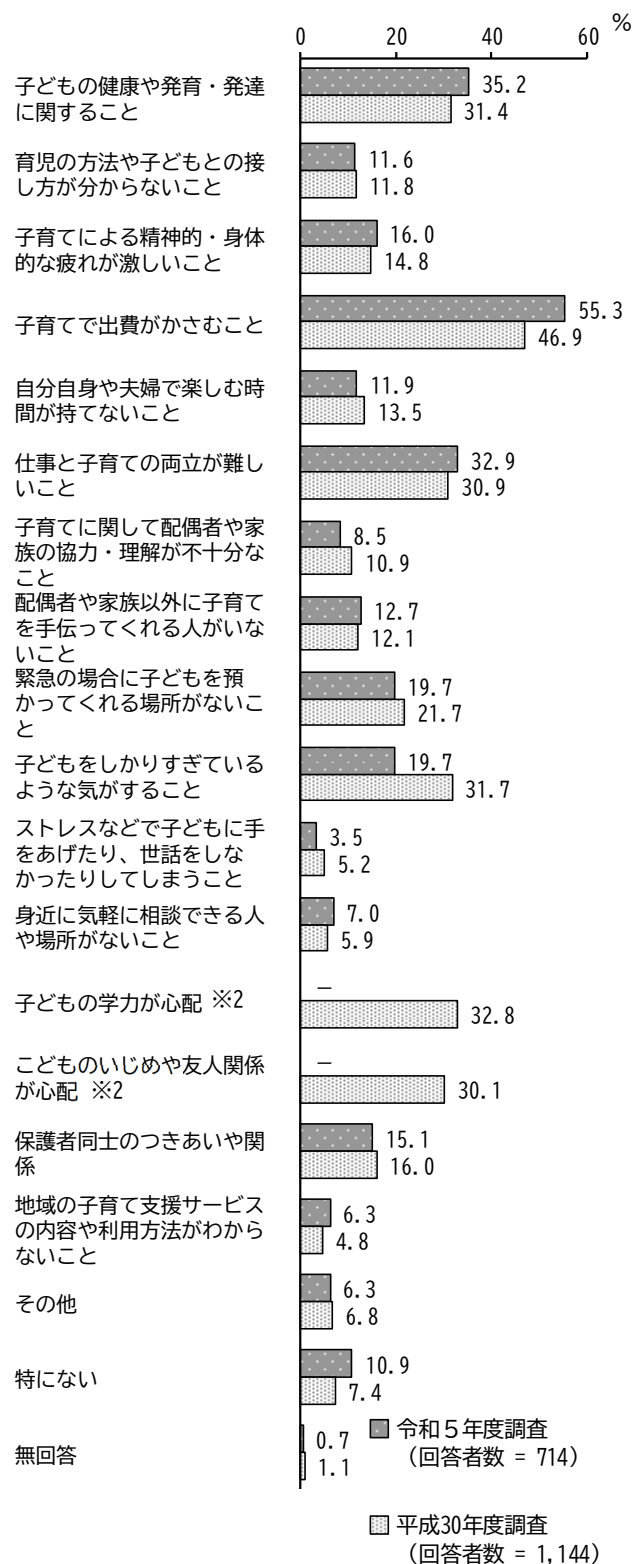
平成30年度調査と比較すると、「なんとなく不安や負担を感じる」の割合が増加しています。一方、「あまり不安や負担などは感じない」の割合が減少しています。



問 8 子育てに関して、日常悩んでいることや気になることはどのようなことですか。
(あてはまる番号すべてに○)

「子育てで出費がかさむこと」の割合が55.3%と最も高く、次いで「子どもの健康や発育・発達に関すること」の割合が35.2%、「仕事と子育ての両立が難しいこと」の割合が32.9%となっています。

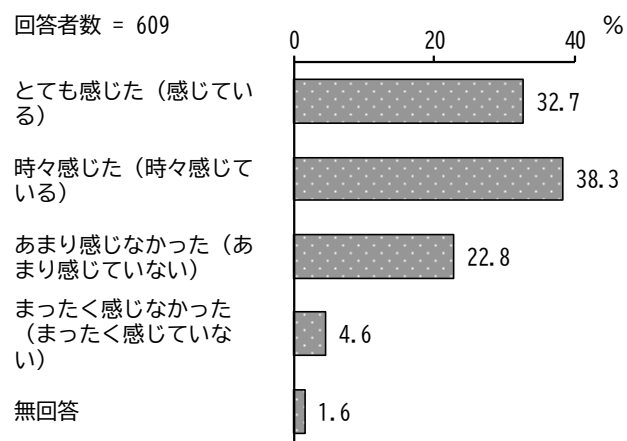
平成 30 年度調査と比較すると、「子育てで出費がかさむこと」の割合が増加しています。一方、「子どもをしかりすぎているような気がする」との割合が減少しています。



※1：令和5年度調査には、選択肢がありませんでした。

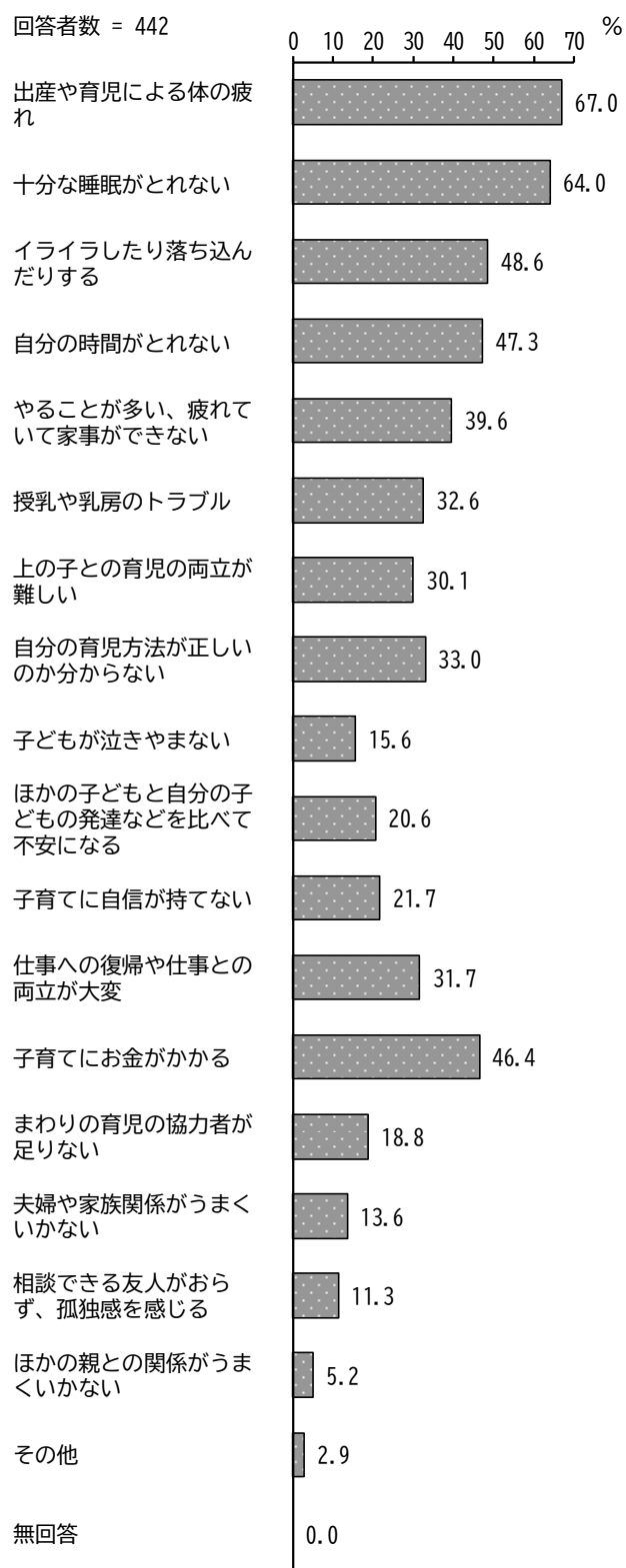
問 9 【出産を経験した方にお聞きます。】
産後に不安や負担は感じましたか。
(あてはまる番号1つに○)

「時々感じた(時々感じている)」の割合が38.3%と最も高く、次いで「とても感じた(感じている)」の割合が32.7%、「あまり感じなかった(あまり感じていない)」の割合が22.8%となっています。



問 9-1 【問 9 で「とても感じた（感じている）」または「時々感じた（時々感じている）」に○をつけた方にうかがいます。
それはどんな内容ですか。
（あてはまる番号すべてに○）

「出産や育児による体の疲れ」の割合が 67.0%と最も高く、次いで「十分な睡眠がとれない」の割合が 64.0%、「イライラしたり落ち込んだりする」の割合が 48.6%となっています。

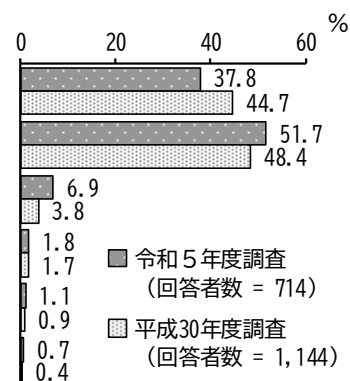


問 10 お子さんは、毎日、生き生きと学校に行きますか。
(あてはまる番号1つに○)

「どちらかといえば、生き生きしている」の割合が 51.7%と最も高く、次いで「生き生きしている」の割合が 37.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「生き生きしている」の割合が減少しています。

生き生きしている
どちらかといえば、
生き生きしている
どちらかといえば、
生き生きしていない
生き生きしていない
その他
無回答

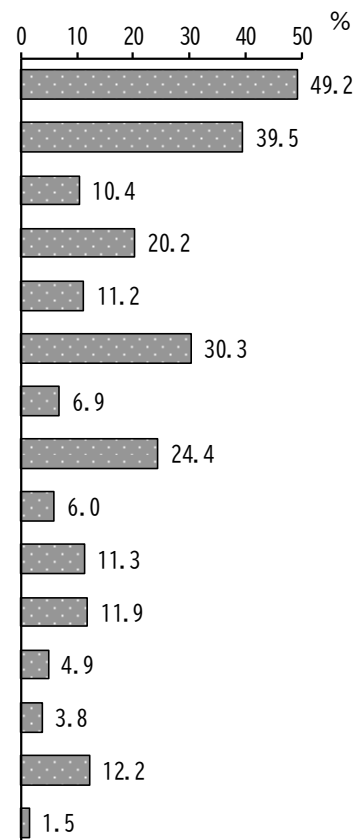


問 11 学校に関して、日常悩んでいることや気になることはどのようなことですか。
(あてはまる番号すべてに○)

「子どもの学力が心配」の割合が 49.2%と最も高く、次いで「子どものいじめや友人関係が心配」の割合が 39.5%、「子どもの登下校中の安全が心配」の割合が 30.3%となっています。

回答者数 = 714

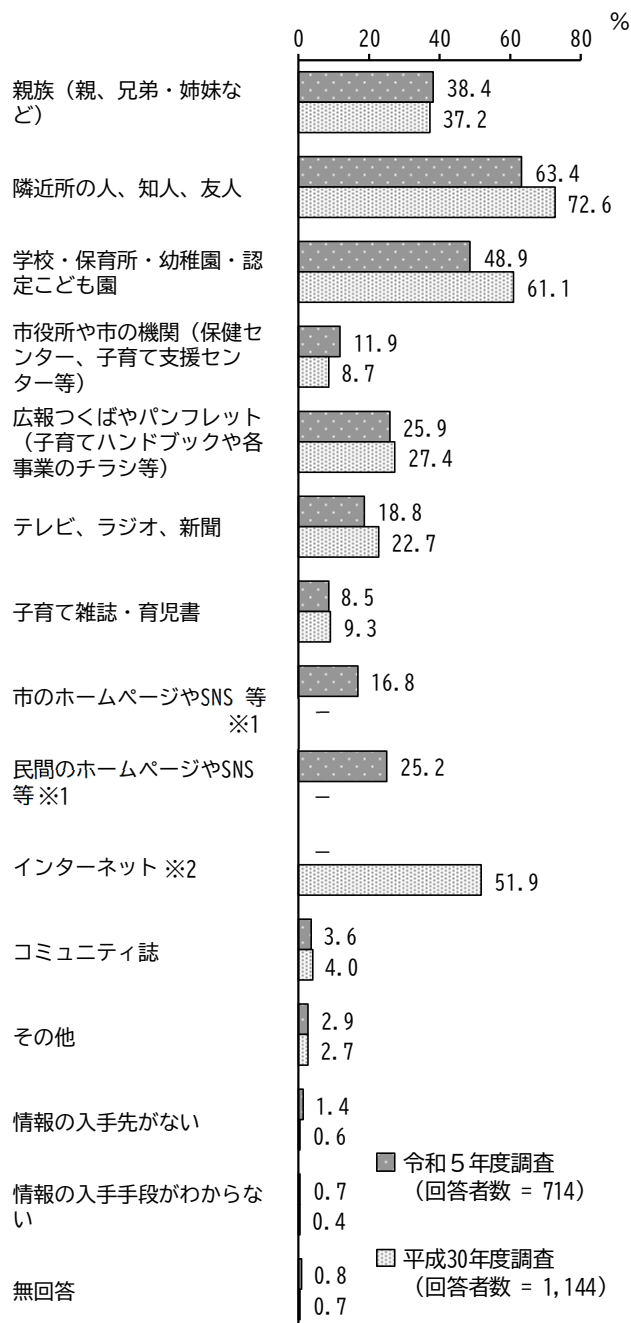
子どもの学力が心配
子どものいじめや友人関係が心配
子どもの登校渋りが心配
地域や家庭環境による子どもの教育格差
子どもの道徳心や規範意識の低下
子どもの登下校中の安全が心配
子どもの給食に関することが心配
子どもの学費に関することが心配
障がいに対する理解、サポート
先生や学校との関係が心配
保護者同士のつきあいや関係が心配
悩みを相談できる相手がない
その他
特にない
無回答



問 12 子育てに関する情報をどのように入手していますか。
(あてはまる番号すべてに○)

「隣近所の人、知人、友人」の割合が 63.4%と最も高く、次いで「学校・保育所・幼稚園・認定こども園」の割合が 48.9%、「親族（親、兄弟・姉妹など）」の割合が 38.4%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「隣近所の人、知人、友人」、「学校・保育所・幼稚園・認定こども園」の割合が減少しています。



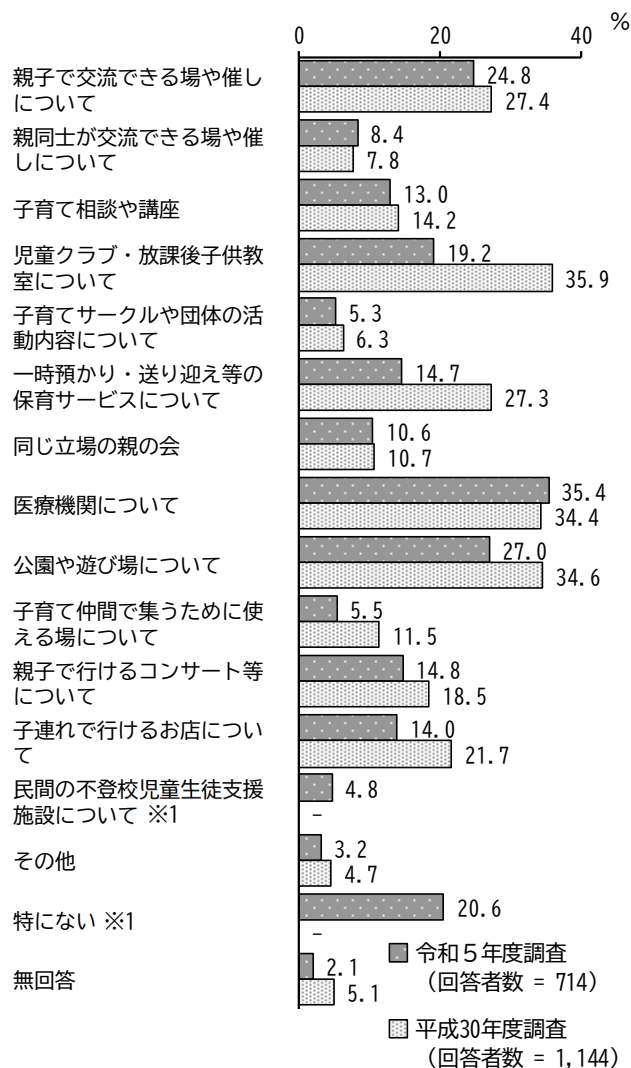
※1：平成 30 年度調査には、選択肢がありませんでした。

※2：令和 5 年度調査には、選択肢がありませんでした。

問 13 子育てに関してどのような地域情報を知りたいですか。
(あてはまる番号すべてに○)

「医療機関について」の割合が 35.4%と最も高く、次いで「公園や遊び場について」の割合が 27.0%、「親子で交流できる場や催しについて」の割合が 24.8%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「児童クラブ・放課後子供教室について」、「一時預かり・送り迎え等の保育サービスについて」、「公園や遊び場について」、「子育て仲間で集うために使える場について」、「子育て仲間で行けるお店について」、「子連れで行けるお店について」の割合が減少しています。

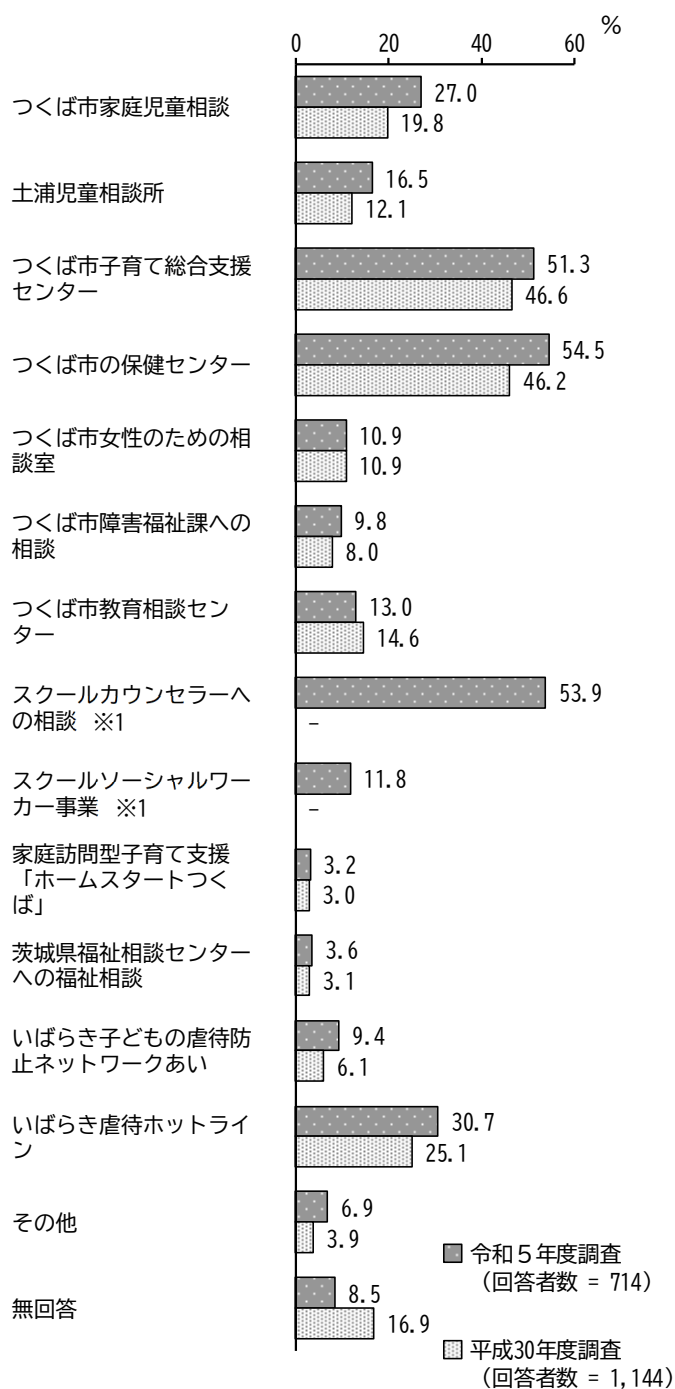


※1：平成 30 年度調査には、選択肢がありませんでした。

問 14 子育てに関する相談窓口や相談事業について知っているものは何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

「つくば市の保健センター」の割合が54.5%と最も高く、次いで「スクールカウンセラーへの相談」の割合が53.9%、「つくば市子育て総合支援センター」の割合が51.3%となっています。

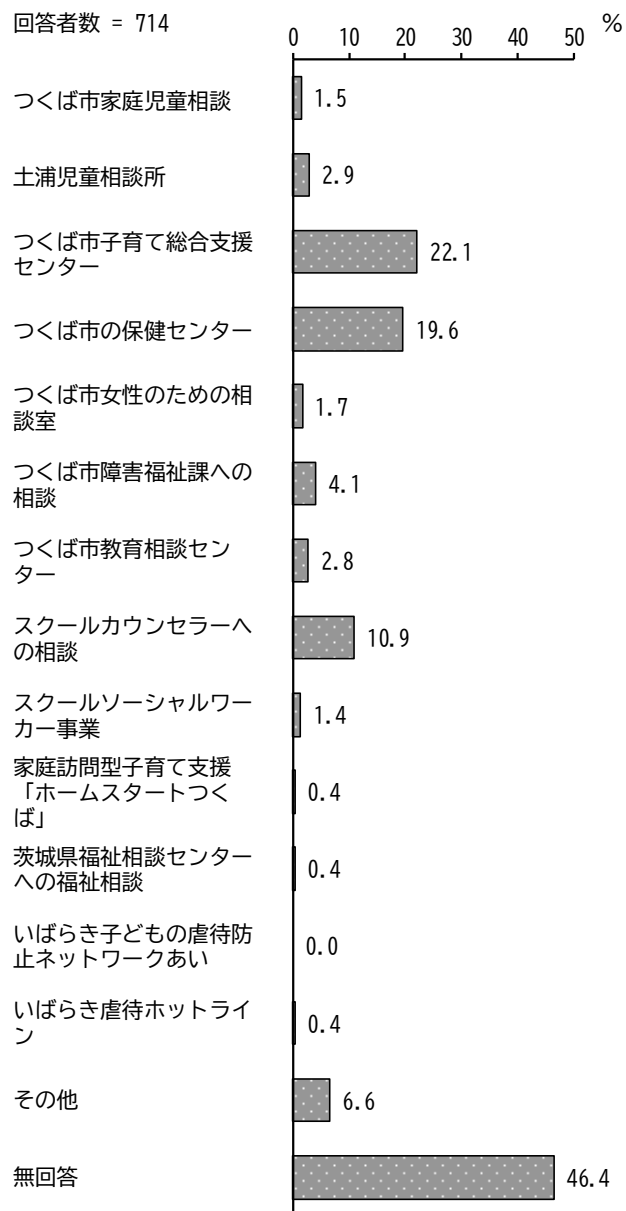
平成 30 年度調査と比較すると、「つくば市家庭児童相談」、「つくば市の保健センター」、「いばらき虐待ホットライン」の割合が増加しています。



※1：平成 30 年度調査には、選択肢がありませんでした。

問 14-1 子育てに関する相談窓口や相談事業について利用したことがあるものは何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

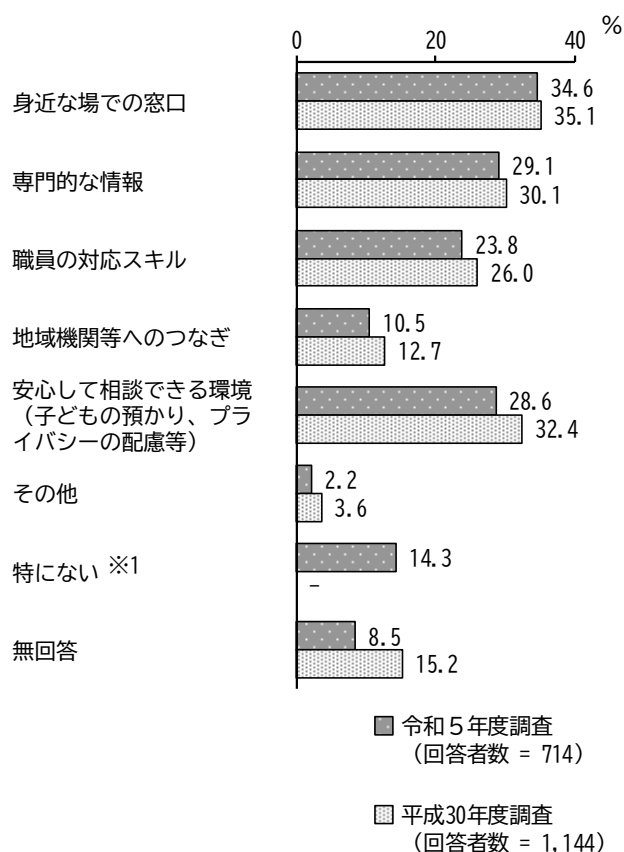
「つくば市子育て総合支援センター」の割合が 22.1%と最も高く、次いで「つくば市の保健センター」の割合が 19.6%、「スクールカウンセラーへの相談」の割合が 10.9%となっています。



問 15 子育てに関する相談で充実してほしいことは何ですか。
(あてはまる番号2つに○)

「身近な場での窓口」の割合が 34.6%と最も高く、次いで「専門的な情報」の割合が 29.1%、「安心して相談できる環境（子どもの預かり、プライバシーの配慮等）」の割合が 28.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



※1：平成 30 年度調査には、選択肢がありませんでした。

問 16 子育てをするにあたって、地域に求めることはありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

「危険な遊びやいじめを見つけたら注意してくれる環境であること」の割合が 55.0%と最も高く、次いで「地域で子どもを見守り育てるという気持ちや気運があること」の割合が 43.8%、「緊急時に子どもを預かってくれる場所があったり人がいたりすること」の割合が 37.7%となっています。

回答者数 = 714

子育ての相談や情報交換ができる場所があったり人がいたりすること

危険な遊びやいじめを見つけたら注意してくれる環境であること

遊びの相手やスポーツと一緒にしてくれる環境であること

子ども会やお祭りなど、子どもの参加できる活動や行事があること

緊急時に子どもを預かってくれる場所があったり人がいたりすること

地域で子どもを見守り育てるという気持ちや気運があること

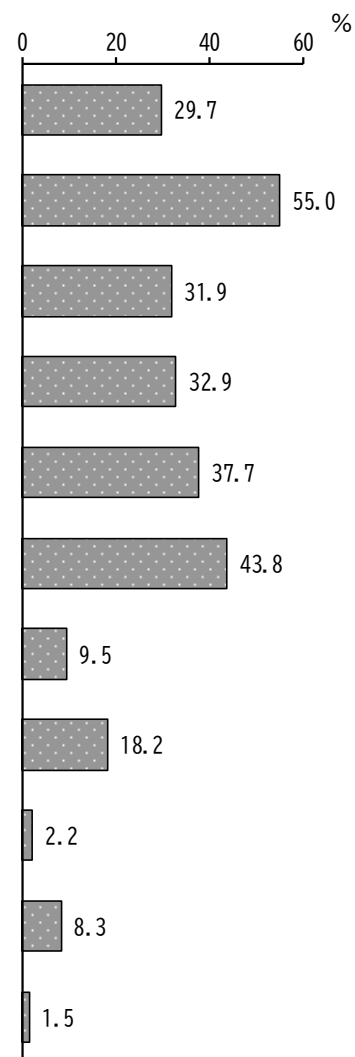
ともに子育てできるグループやサークルがあること

子育て仲間や友人を作れる環境であること

その他

特にない

無回答

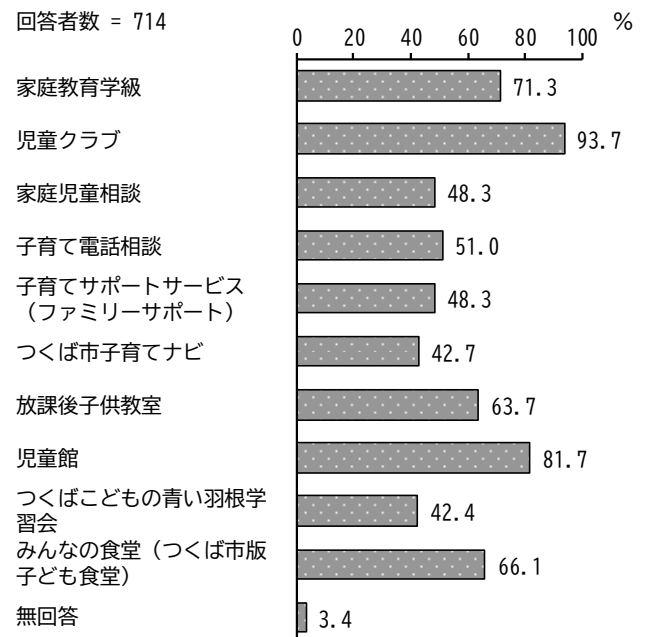


問 17 事業について、知っているもの（A）や、これまでに利用したことがあるもの（B）、今後、利用したいと思うもの（C）をお答えください。

A 知っている

「児童クラブ」の割合が 93.7%と最も高く、次いで「児童館」の割合が 81.7%、「家庭教育学級」の割合が 71.3%となっています。

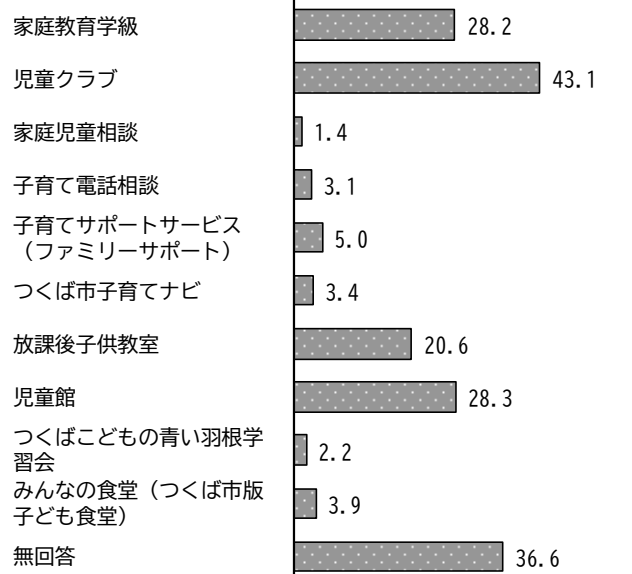
回答者数 = 714



B これまでに利用したことがある

「児童クラブ」の割合が43.1%と最も高く、次いで「児童館」の割合が28.3%、「家庭教育学級」の割合が28.2%となっています。

回答者数 = 714



【学年別】(問 17B × 問 2)

単位：%

区分	回答者数 (件)	家庭教育学級	児童クラブ	家庭児童相談	子育て電話相談	子育てサポートサービス (ファミリーサポート)	つくば市子育てナビ	放課後子供教室	児童館	つくばこどもの青い羽根学習会	みんなの食堂 (つくば市版子ども食堂)	無回答
全 体	714	28.2	43.1	1.4	3.1	5.0	3.4	20.6	28.3	2.2	3.9	36.6
1 年生	107	20.6	43.9	0.9	2.8	3.7	7.5	14.0	20.6	0.9	7.5	42.1
2 年生	119	20.2	45.4	2.5	5.9	4.2	3.4	21.8	26.9	2.5	4.2	37.0
3 年生	137	29.2	50.4	—	1.5	8.0	2.9	21.9	34.3	2.9	5.8	31.4
4 年生	120	35.0	42.5	2.5	4.2	2.5	3.3	20.0	27.5	1.7	1.7	32.5
5 年生	115	33.0	41.7	1.7	2.6	7.0	2.6	21.7	33.9	4.3	2.6	35.7
6 年生	108	29.6	33.3	0.9	0.9	3.7	—	24.1	24.1	0.9	1.9	44.4

【世帯の年間収入別】（問 17B × 問 6）

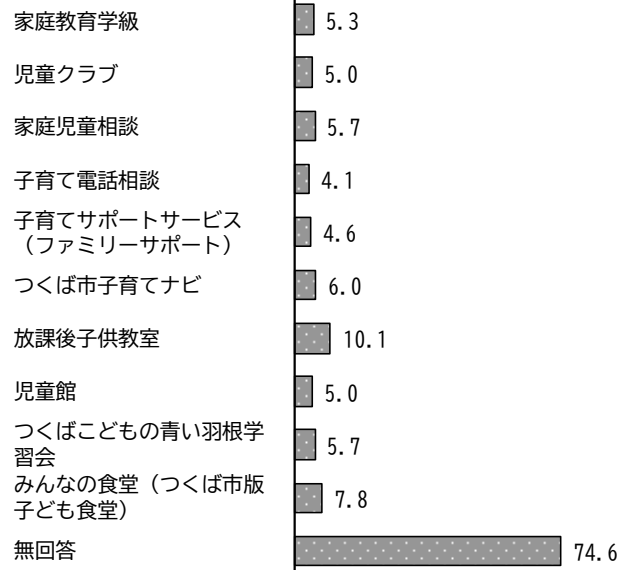
単位：％

区分	回答者数（件）	家庭教育学級	児童クラブ	家庭児童相談	子育て電話相談	子育てサポートサービス （ファミリーサポート）	つくば市子育てナビ	放課後子供教室	児童館	つくばこどもの青い羽根 学習会	みんなの食堂（つくば市 版子ども食堂）	無回答
全 体	714	28.2	43.1	1.4	3.1	5.0	3.4	20.6	28.3	2.2	3.9	36.6
100 万円未満	7	28.6	—	—	—	—	—	14.3	28.6	14.3	—	57.1
100 万 円 ～ 200 万円未満	17	17.6	35.3	—	—	5.9	—	11.8	29.4	23.5	—	47.1
200 万 円 ～ 300 万円未満	20	15.0	45.0	—	—	—	—	20.0	15.0	15.0	10.0	40.0
300 万 円 ～ 400 万円未満	39	28.2	46.2	5.1	2.6	—	—	20.5	30.8	7.7	7.7	35.9
400 万 円 ～ 500 万円未満	48	43.8	39.6	—	2.1	—	2.1	29.2	12.5	2.1	4.2	35.4
500 万 円 ～ 600 万円未満	79	32.9	46.8	2.5	6.3	2.5	3.8	26.6	38.0	3.8	6.3	19.0
600 万 円 ～ 700 万円未満	79	19.0	39.2	—	2.5	1.3	2.5	21.5	25.3	—	2.5	43.0
700 万 円 ～ 800 万円未満	77	26.0	41.6	2.6	3.9	3.9	1.3	15.6	32.5	—	5.2	39.0
800 万 円 ～ 900 万円未満	73	27.4	42.5	2.7	2.7	6.8	1.4	27.4	30.1	—	6.8	37.0
900 万 円 ～ 1,000 万円未満	50	20.0	44.0	—	—	6.0	—	18.0	22.0	—	4.0	46.0
1,000 万円以 上	157	30.6	46.5	1.3	2.5	10.8	9.6	15.9	29.9	0.6	1.9	36.3

C 今後利用したい

「放課後子供教室」の割合が10.1%と最も高くなっています。

回答者数 = 714



【学年別】(問 17C × 問 2)

単位: %

区分	回答者数 (件)	家庭教育学級	児童クラブ	家庭児童相談	子育て電話相談	子育てサポートサービス (ファミリーサポート)	つくば市子育てナビ	放課後子供教室	児童館	つくばこどもの青い羽根学習会	みんなの食堂 (つくば市版子ども食堂)	無回答
全 体	714	5.3	5.0	5.7	4.1	4.6	6.0	10.1	5.0	5.7	7.8	74.6
1 年生	107	8.4	6.5	6.5	4.7	5.6	7.5	18.7	7.5	5.6	9.3	68.2
2 年生	119	6.7	9.2	5.0	2.5	4.2	2.5	10.9	5.0	3.4	6.7	76.5
3 年生	137	4.4	8.0	5.8	5.1	4.4	5.1	9.5	6.6	2.9	7.3	75.9
4 年生	120	7.5	5.0	4.2	1.7	4.2	5.8	13.3	5.8	7.5	7.5	65.8
5 年生	115	1.7	0.9	6.1	5.2	5.2	7.8	6.1	4.3	8.7	7.0	77.4
6 年生	108	2.8	—	5.6	4.6	3.7	6.5	1.9	0.9	6.5	9.3	84.3

【世帯の年間収入別】（問 17C × 問 6）

単位：％

区分	回答者数（件）	家庭教育学級	児童クラブ	家庭児童相談	子育て電話相談	子育てサポートサービス（ファミリーサポート）	つくば市子育てナビ	放課後子供教室	児童館	つくばこどもの青い羽根学習会	みんなの食堂（つくば市版子ども食堂）	無回答
全 体	714	5.3	5.0	5.7	4.1	4.6	6.0	10.1	5.0	5.7	7.8	74.6
100 万円未満	7	14.3	28.6	14.3	14.3	—	14.3	28.6	14.3	14.3	14.3	57.1
100 万 円 ～ 200 万円未満	17	—	11.8	5.9	5.9	5.9	—	17.6	11.8	5.9	11.8	58.8
200 万 円 ～ 300 万円未満	20	—	5.0	5.0	10.0	10.0	10.0	20.0	—	5.0	10.0	60.0
300 万 円 ～ 400 万円未満	39	7.7	2.6	7.7	5.1	5.1	7.7	12.8	7.7	15.4	10.3	74.4
400 万 円 ～ 500 万円未満	48	4.2	2.1	4.2	6.3	6.3	8.3	8.3	6.3	10.4	4.2	77.1
500 万 円 ～ 600 万円未満	79	6.3	2.5	10.1	3.8	6.3	6.3	7.6	2.5	3.8	12.7	74.7
600 万 円 ～ 700 万円未満	79	3.8	5.1	5.1	2.5	3.8	3.8	11.4	2.5	6.3	11.4	74.7
700 万 円 ～ 800 万円未満	77	5.2	3.9	6.5	3.9	6.5	10.4	6.5	3.9	3.9	5.2	76.6
800 万 円 ～ 900 万円未満	73	6.8	6.8	4.1	1.4	2.7	5.5	11.0	13.7	9.6	8.2	71.2
900 万 円 ～ 1,000 万円未満	50	8.0	6.0	2.0	2.0	2.0	2.0	10.0	6.0	4.0	8.0	80.0
1,000 万円以上	157	5.7	7.0	5.7	3.8	2.5	4.5	10.2	3.8	1.9	3.8	75.8

(3) 保護者の就労状況について

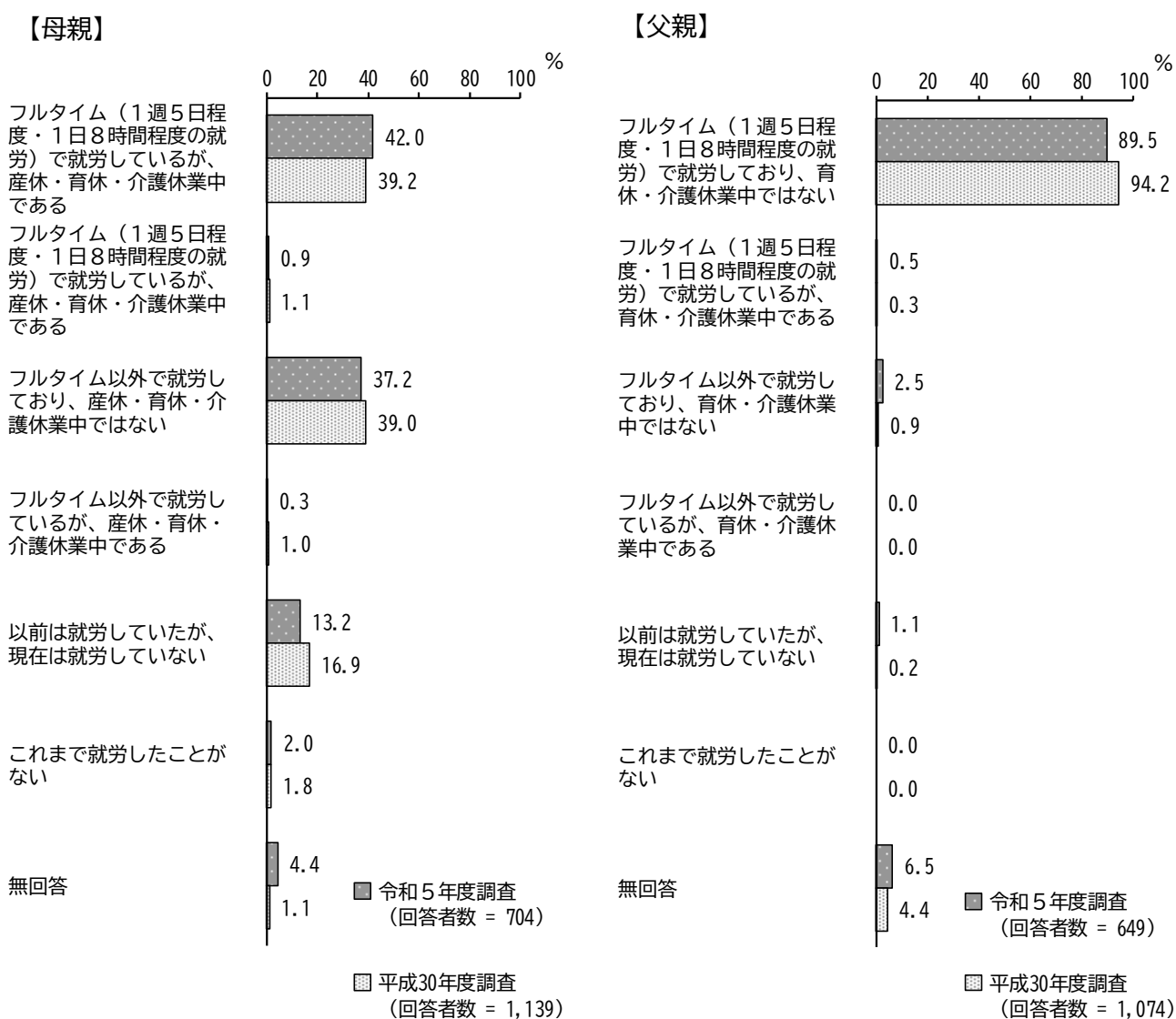
問 18 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者を含む）をうかがいます。
（あてはまる番号1つに○）

母親では、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」の割合が 42.0%と最も高く、次いで「フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が 37.2%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が 13.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

父親では、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が 89.5%と最も高くなっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 18－1 【問 18 で「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」または「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」（フルタイムで就労している）、「フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」または「フルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」（フルタイム以外で就労している）に○をつけた方にうかがいます。】

１週当たりの「就労日数」、１日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

○ １週当たりの就労日数

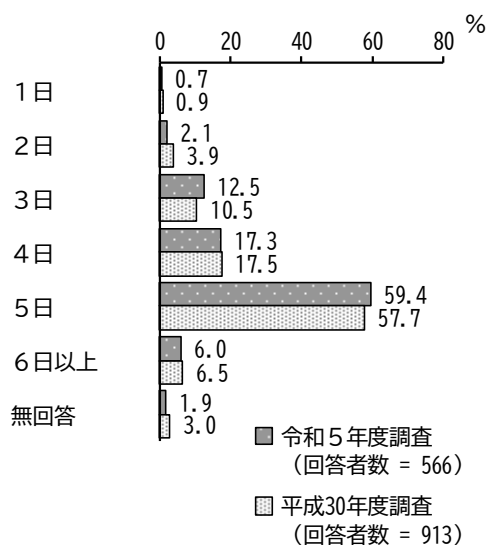
母親では、「５日」の割合が 59.4%と最も高く、次いで「４日」の割合が 17.3%、「３日」の割合が 12.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

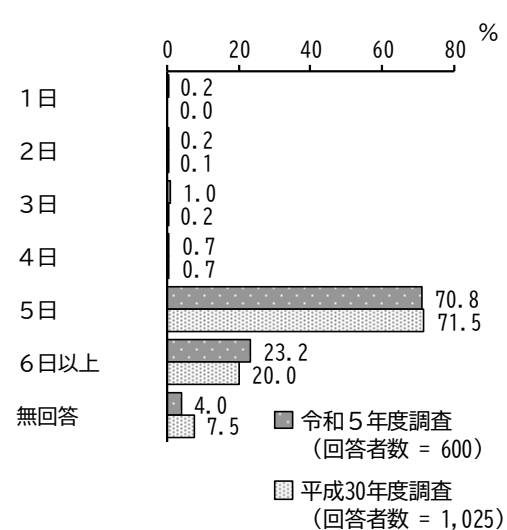
父親では、「５日」の割合が 70.8%と最も高く、次いで「６日以上」の割合が 23.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

【母親】



【父親】



○1日当たりの就労時間

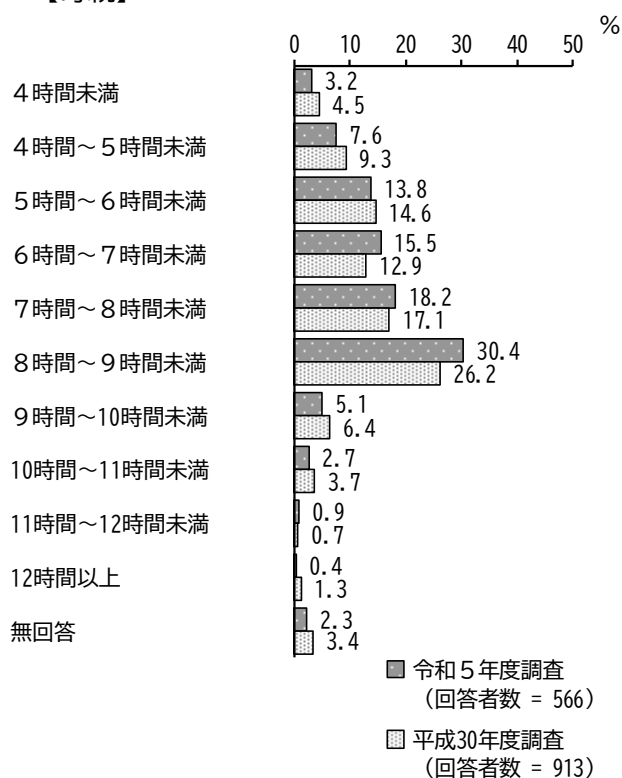
母親では、「8時間～9時間未満」の割合が30.4%と最も高く、次いで「7時間～8時間未満」の割合が18.2%、「6時間～7時間未満」の割合が15.5%となっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

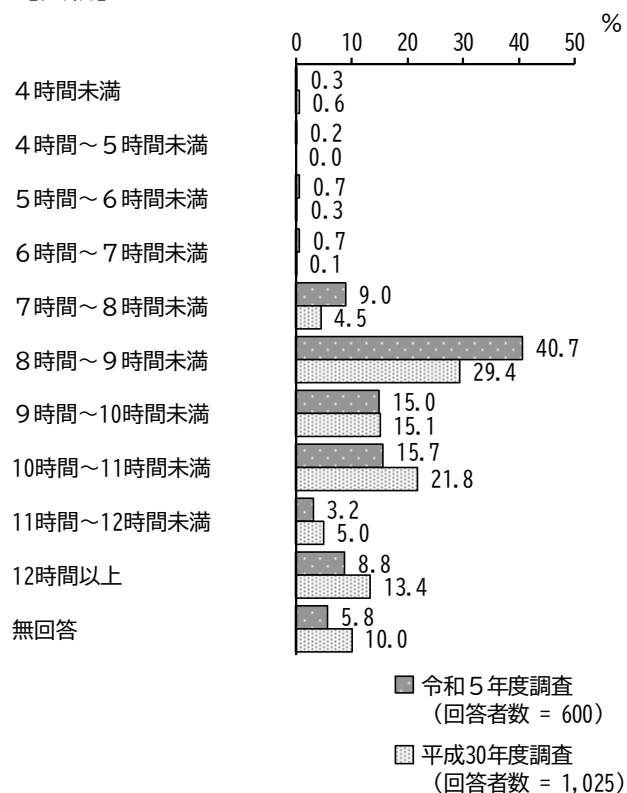
父親では、「8時間～9時間未満」の割合が40.7%と最も高く、次いで「10時間～11時間未満」の割合が15.7%、「9時間～10時間未満」の割合が15.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「8時間～9時間未満」の割合が増加しています。一方、「10時間～11時間未満」の割合が減少しています。

【母親】



【父親】



問 18-2 【問 18 で「フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」または「フルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」（フルタイム以外で就労している）に○をつけた方にうかがいます。】
フルタイムへの転換希望はありますか。
(あてはまる番号1つに○)

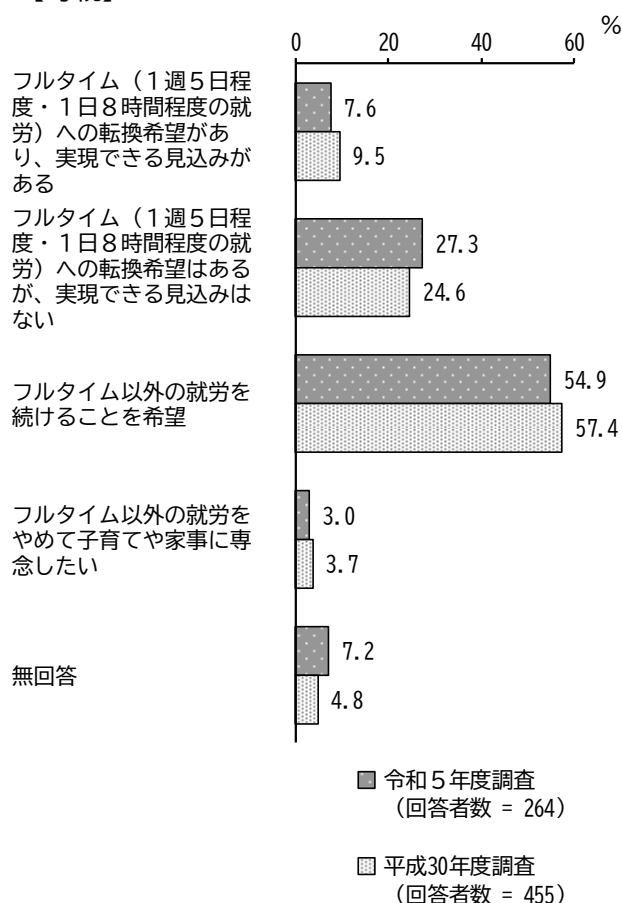
母親では、「フルタイム以外の就労を続けることを希望」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 27.3%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

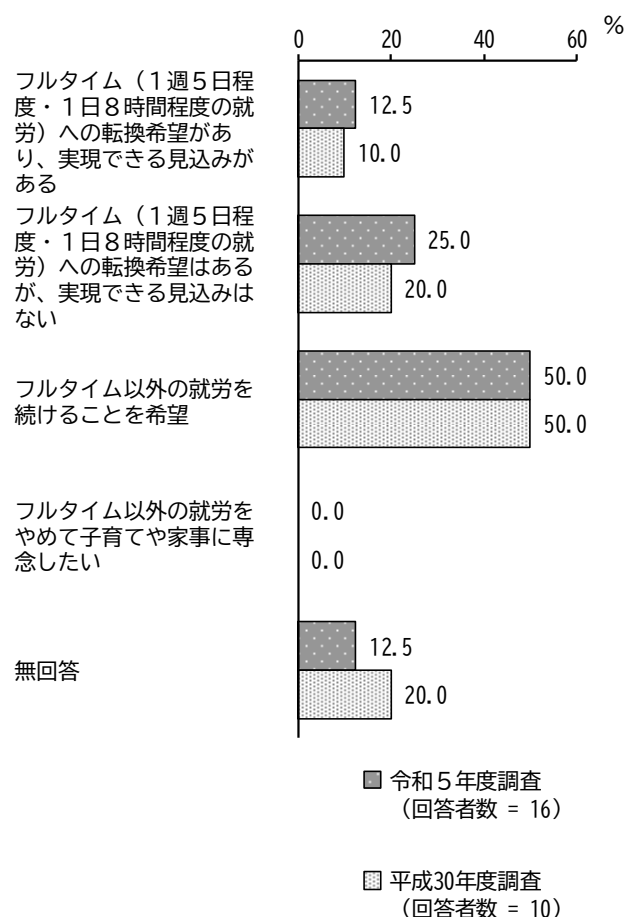
父親では、「フルタイム以外の就労を続けることを希望」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 25.0%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合が 12.5%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

【母親】



【父親】



問 18－3 【問 18 で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。】
就労したいという希望はありますか。
(あてはまる番号・記号それぞれ1つに○)

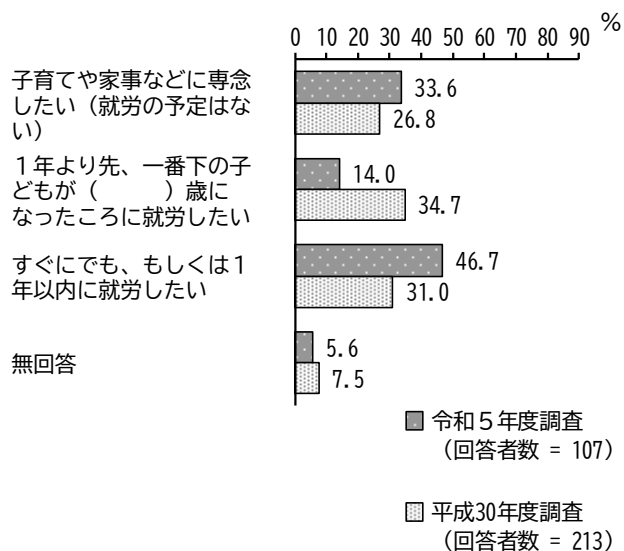
母親では、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が 46.7%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」の割合が 33.6%、「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」の割合が 14.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が増加しています。一方、「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」の割合が減少しています。

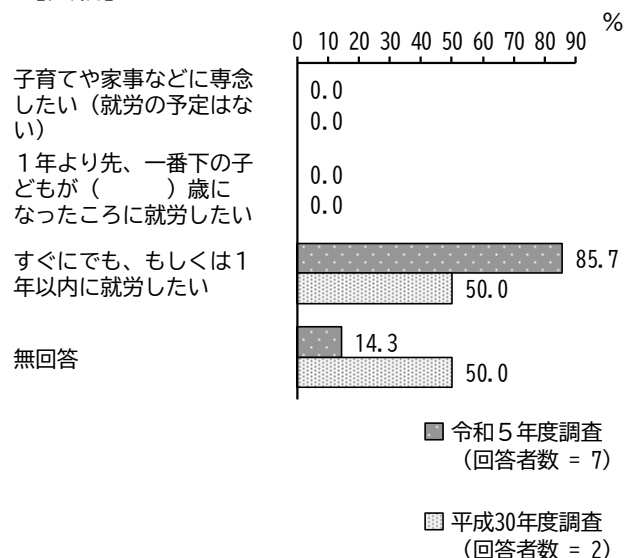
父親では、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が6件となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が増加しています。

【母親】



【父親】



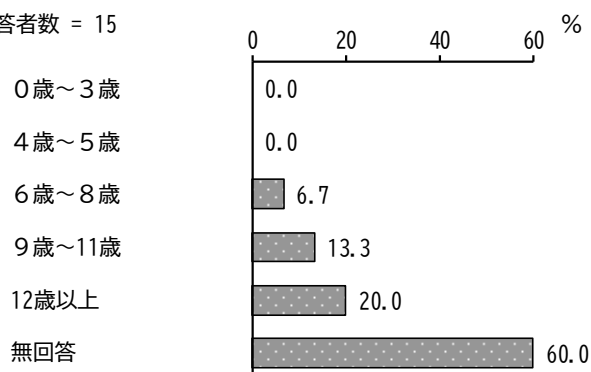
○就労希望時の末子の年齢

母親では、「12歳以上」の割合が20.0%と最も高く、次いで「9歳～11歳」の割合が13.3%となっています。

父親では、有効回答がありませんでした。

【母親】

回答者数 = 15



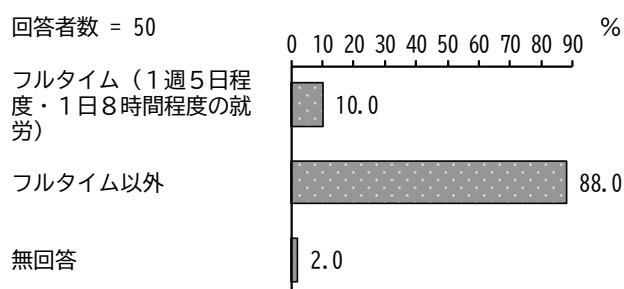
○希望する就労形態

母親では、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」の割合が10.0%、「フルタイム以外」の割合が88.0%となっています。

父親では、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が4件、「フルタイム以外」が1件となっています。

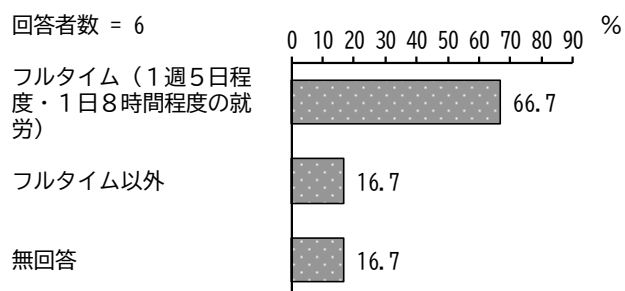
【母親】

回答者数 = 50



【父親】

回答者数 = 6



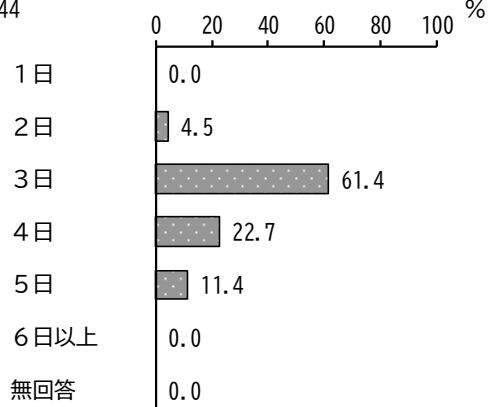
○フルタイム以外（1週あたりの希望就労日数）

母親では、「3日」の割合が61.4%と最も高く、次いで「4日」の割合が22.7%、「5日」の割合が11.4%となっています。

父親では、「5日」が1件となっています。

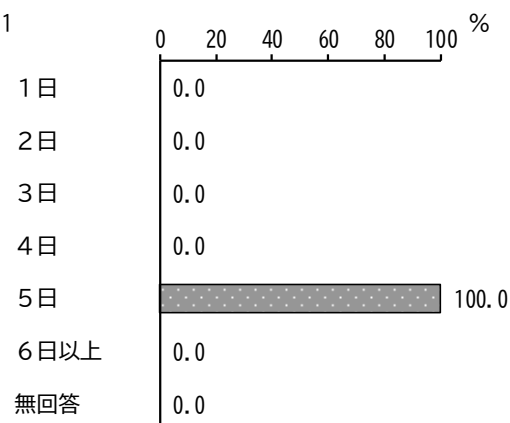
【母親】

回答者数 = 44



【父親】

回答者数 = 1



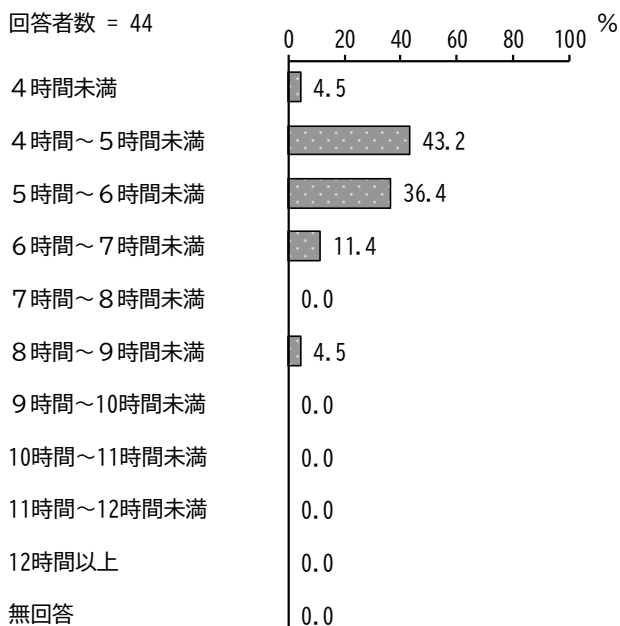
○フルタイム以外（1日あたりの希望就労時間）

母親では、「4時間～5時間未満」の割合が43.2%と最も高く、次いで「5時間～6時間未満」の割合が36.4%、「6時間～7時間未満」の割合が11.4%となっています。

父親では、「5時間～6時間未満」が1件となっています。

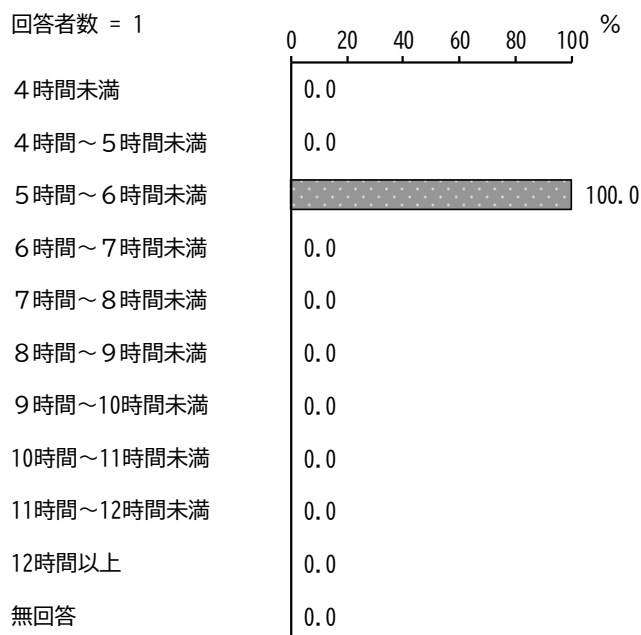
【母親】

回答者数 = 44



【父親】

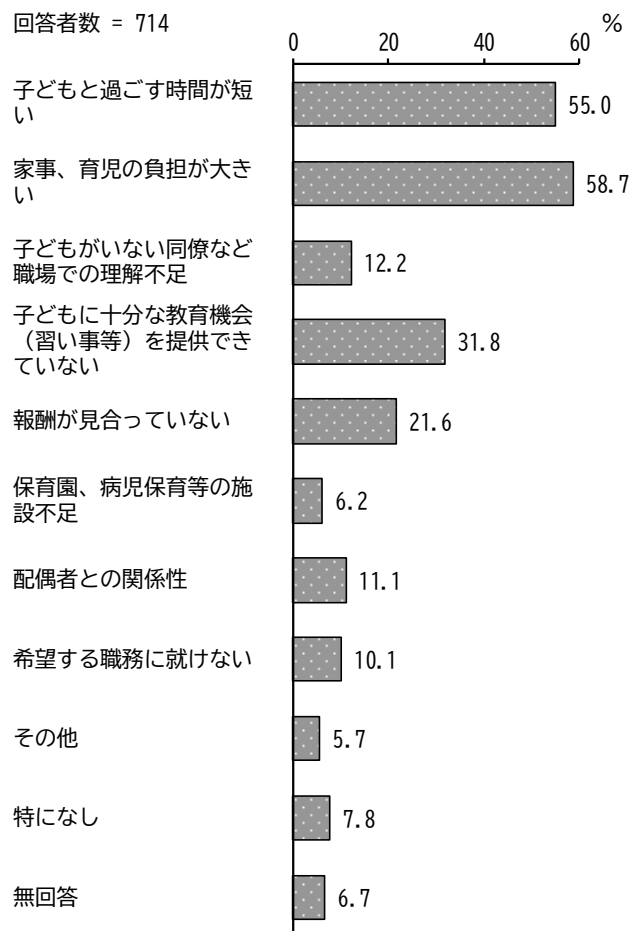
回答者数 = 1



問 19 子育てをしながら仕事を行う上での課題は何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

「家事、育児の負担が大きい」の割合が58.7%と最も高く、次いで「子どもと過ごす時間が短い」の割合が55.0%、「子どもに十分な教育機会（習い事等）を提供できていない」の割合が31.8%となっています。

回答者数 = 714

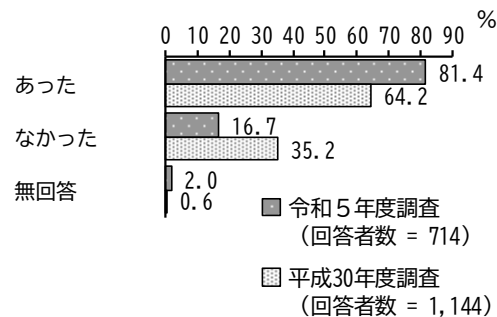


(4) お子さんの病気の際の対応について ※平日の教育・保育を利用する方のみ

問 20 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガにより、平日、学校へ行けなかったことはありますか。
(あてはまる番号1つに○)

「あった」の割合が81.4%、「なかった」の割合が16.7%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「あった」の割合が増加しています。



【学年別】(問 20×問 2)

単位：％

区分	回答者数 (件)	あ っ た	な か っ た	無 回 答
全 体	714	81.4	16.7	2.0
1 年生	107	86.9	13.1	—
2 年生	119	87.4	10.1	2.5
3 年生	137	78.8	18.2	2.9
4 年生	120	85.8	10.0	4.2
5 年生	115	76.5	22.6	0.9
6 年生	108	72.2	26.9	0.9

【地区別】（問 20×問 1）

単位：％

区分	回答者数 (件)	あつた	なかつた	無回答
全 体	714	81.4	16.7	2.0
秀峰筑波	98	77.6	16.3	6.1
大曾根小	11	63.6	27.3	9.1
前野小	21	85.7	14.3	—
要小	2	50.0	50.0	—
吉沼小	25	100.0	—	—
沼崎小	6	100.0	—	—
今鹿島小	19	84.2	15.8	—
上郷小	46	71.7	28.3	—
谷田部小	14	85.7	14.3	—
谷田部南小	11	63.6	36.4	—
真瀬小	2	100.0	—	—
島名小	7	71.4	28.6	—
葛城小	11	90.9	9.1	—
柳橋小	4	100.0	—	—
小野川小	8	62.5	37.5	—
手代木南小	7	100.0	—	—
二の宮小	10	70.0	30.0	—
松代小	13	92.3	7.7	—
東小	12	91.7	8.3	—
春日学園	13	61.5	30.8	7.7
学園の森	30	93.3	6.7	—
みどりの学園	44	81.8	18.2	—
香取台小	14	92.9	7.1	—
研究学園小	12	91.7	8.3	—
栄小	7	57.1	42.9	—
九重小	5	100.0	—	—
桜南小	8	62.5	37.5	—
栗原小	6	66.7	33.3	—
竹園東小	23	91.3	—	8.7
竹園西小	21	76.2	19.0	4.8
吾妻小	20	95.0	5.0	—
並木小	6	50.0	33.3	16.7
茎崎第一小	104	85.6	13.5	1.0
茎崎第二小	34	76.5	20.6	2.9
茎崎第三小	29	69.0	31.0	—

問 20－1 【問 20 で「あった」に○をつけた方にうかがいます。】

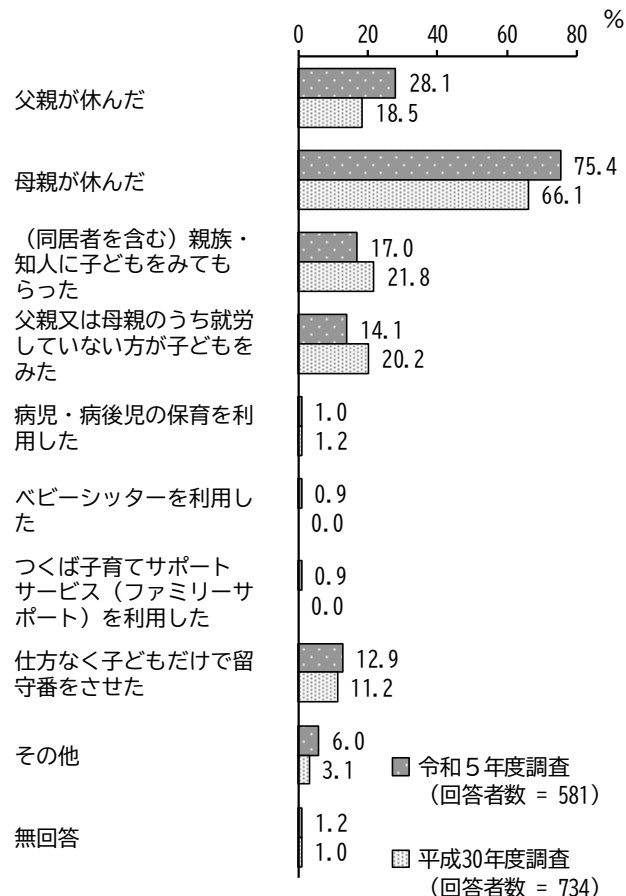
宛名のお子さんが病気やケガで、この1年間に行った対処方法はどれになりますか。

(あてはまる番号すべてに○)

※それぞれの1年間の日数も()内に数字でご記入ください(半日程度の場合は、1日とカウント)。

「母親が休んだ」の割合が75.4%と最も高く、次いで「父親が休んだ」の割合が28.1%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」の割合が17.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「父親が休んだ」、「母親が休んだ」の割合が増加しています。一方、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」の割合が減少しています。



【学年別】（問 20-1×問 2）

単位：％

区分	回答者数（件）	父親が休んだ	母親が休んだ	（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	つくば子育てサポートサービス（ファミリーサポート）を利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全 体	581	28.1	75.4	17.0	14.1	1.0	0.9	0.9	12.9	6.0	1.2
1 年生	93	44.1	83.9	10.8	6.5	—	—	—	7.5	6.5	2.2
2 年生	104	29.8	72.1	17.3	12.5	—	—	—	6.7	5.8	1.9
3 年生	108	26.9	67.6	21.3	19.4	0.9	0.9	0.9	15.7	9.3	0.9
4 年生	103	32.0	79.6	13.6	17.5	2.9	1.9	1.9	13.6	3.9	—
5 年生	88	15.9	81.8	22.7	11.4	1.1	1.1	1.1	19.3	4.5	1.1
6 年生	78	17.9	67.9	16.7	15.4	1.3	1.3	1.3	12.8	5.1	1.3

【母親の就労状況別】（問 20-1×問 18 母親）

単位：％

区分	回答者数（件）	父親が休んだ	母親が休んだ	同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリーサポート）を利用した	つくば子育てサポートサービス（ファミリーサポート）を利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全 体	574	27.5	76.3	16.7	14.3	1.0	0.9	0.9	0.9	12.9	6.1	1.2
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	244	40.2	86.5	26.6	4.1	0.8	0.8	0.8	0.8	17.2	7.8	0.4
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	5	60.0	100.0	—	40.0	—	—	—	—	—	—	—
フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	220	20.9	84.1	12.3	6.4	0.9	0.9	0.9	0.9	13.2	5.0	1.4
フルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	72	8.3	23.6	2.8	65.3	—	—	—	—	—	5.6	1.4
これまで就労したことがない	9	11.1	11.1	11.1	88.9	22.2	11.1	11.1	11.1	11.1	—	11.1

※父親の就労状況別は、問 18 の回答で「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」以外の項目の回答数が少ないため集計を実施していません。

○年間日数

1. 父親が休んだ

「1日」の割合が22.1%と最も高く、次いで「2日」の割合が20.9%、「3日」の割合が20.2%となっています。

回答者数 = 163

1日

22.1

2日

20.9

3日

20.2

4日

2.5

5日

14.1

6日～10日

6.7

11日～20日

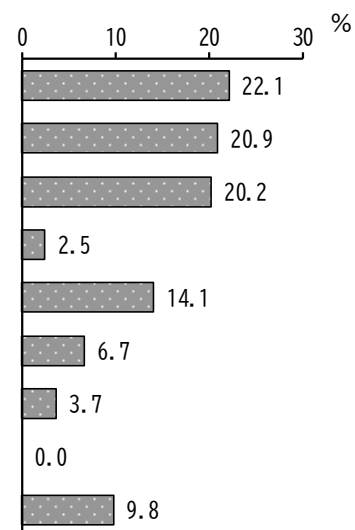
3.7

21日以上

0.0

無回答

9.8



2. 母親が休んだ

「6日～10日」の割合が22.4%と最も高く、次いで「5日」の割合が20.8%、「3日」の割合が14.6%となっています。

回答者数 = 438

1日

10.5

2日

12.6

3日

14.6

4日

4.1

5日

20.8

6日～10日

22.4

11日～20日

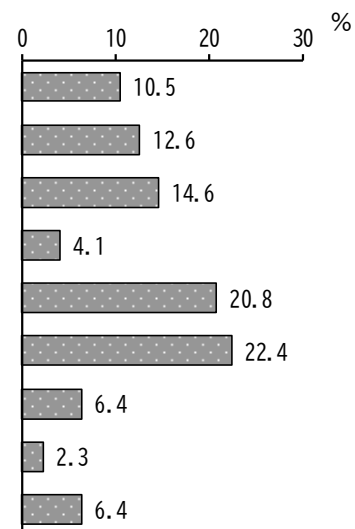
6.4

21日以上

2.3

無回答

6.4

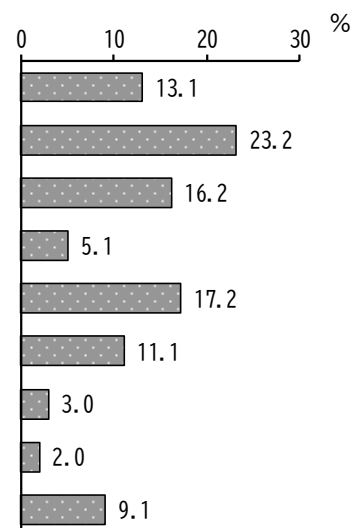


3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった

「2日」の割合が23.2%と最も高く、次いで「5日」の割合が17.2%、「3日」の割合が16.2%となっています。

回答者数 = 99

1日
2日
3日
4日
5日
6日～10日
11日～20日
21日以上
無回答

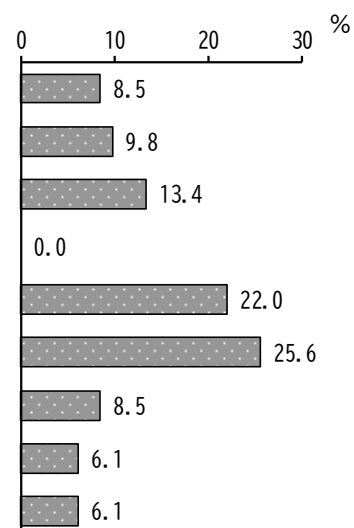


4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた

「6日～10日」の割合が25.6%と最も高く、次いで「5日」の割合が22.0%、「3日」の割合が13.4%となっています。

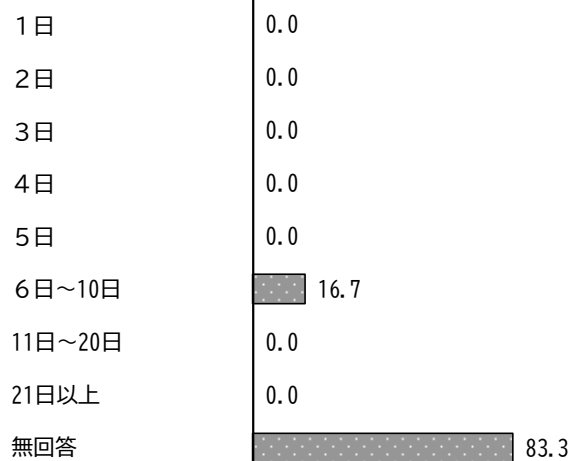
回答者数 = 82

1日
2日
3日
4日
5日
6日～10日
11日～20日
21日以上
無回答



5. 病児・病後児の保育を利用した
「6日～10日」が1件となっています。

回答者数 = 6

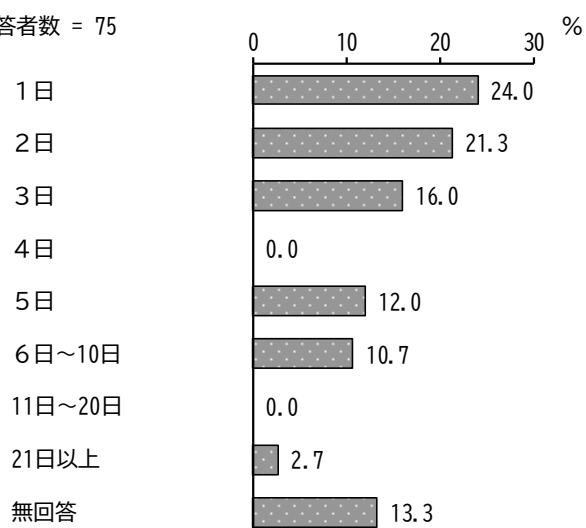


6. ベビーシッターを利用した
有効回答がありませんでした。

7. つくば子育てサポートサービス（ファミリーサポート）を利用した
有効回答がありませんでした。

8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた
「1日」の割合が24.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が21.3%、「3日」の割合が16.0%となっています。

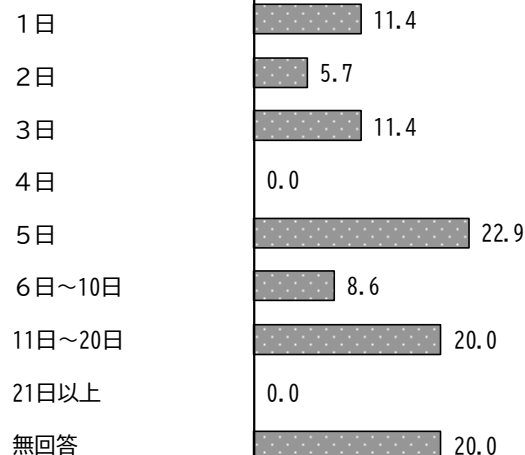
回答者数 = 75



9. その他

「5日」の割合が22.9%と最も高く、次いで「11日～20日」の割合が20.0%、「1日」、「3日」の割合が11.4%となっています。

回答者数 = 35



問 20-2 【問 20-1 で「父親が休んだ」または「母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。】

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

(あてはまる番号1つに○)

※病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

※「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた場合は、利用したい日数(年間)をご記入ください。

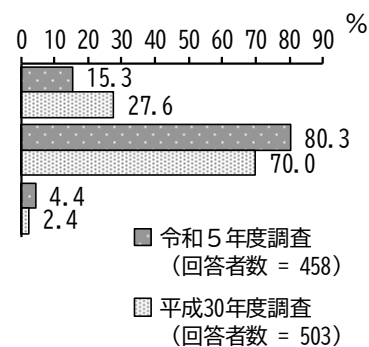
「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が15.3%、「利用したいとは思わない」の割合が80.3%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「利用したいとは思わない」の割合が増加しています。

できれば病児・病後児保育施設等を利用したい

利用したいとは思わない

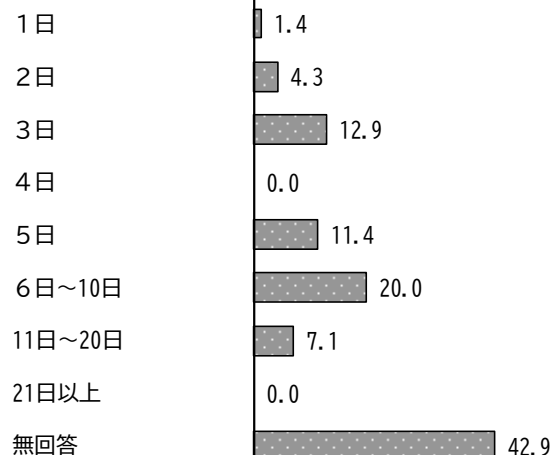
無回答



○年間日数

「6日～10日」の割合が20.0%と最も高く、次いで「3日」の割合が12.9%、「5日」の割合が11.4%となっています。

回答者数 = 70



(5) 不定期の教育・保育事業や一時預かり事業などの利用について

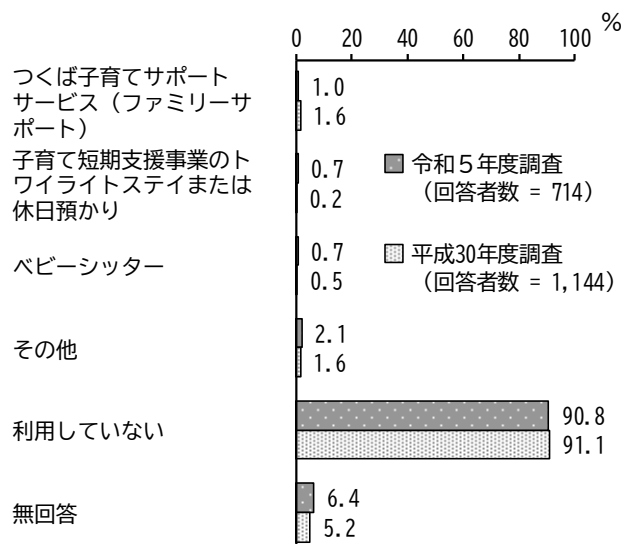
問 21 私用や親の通院、就労等の際に、不定期に利用している事業はありますか。

(あてはまる番号すべてに○)

※1年間のおおよその利用日数も()内に数字でご記入ください(半日程度の場合は、1日とカウント)。

「利用していない」の割合が90.8%と最も高くなっています。

平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【母親の就労状況別】(問21×問18 母親)

単位：％

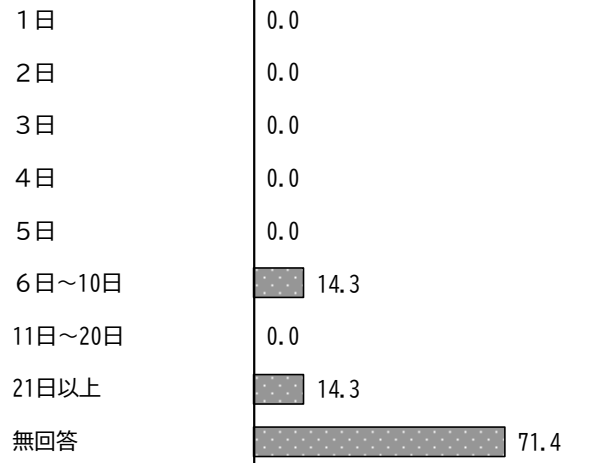
区分	回答者数(件)	つくば子育てサポートサービス(ファミリーサポート)	子育て短期支援事業のトワイライトステイまたは休日預かり	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
全 体	704	1.0	0.7	0.7	2.1	90.8	6.4
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	296	2.4	1.7	1.7	1.4	90.5	6.4
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	6	—	—	—	—	100.0	—
フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	262	—	—	—	3.1	92.7	4.2
フルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	—	—	—	—	100.0	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	93	—	—	—	2.2	89.2	8.6
これまで就労したことがない	14	—	—	—	—	92.9	7.1

※父親の就労状況別は、問18の回答で「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・介護休業中ではない」以外の項目の回答数が少ないため集計を実施していません。

○年間日数

1. つくば子育てサポートサービス（ファミリーサポート）

「6日～10日」、「21日以上」が1件となっ
ています。 回答者数 = 7



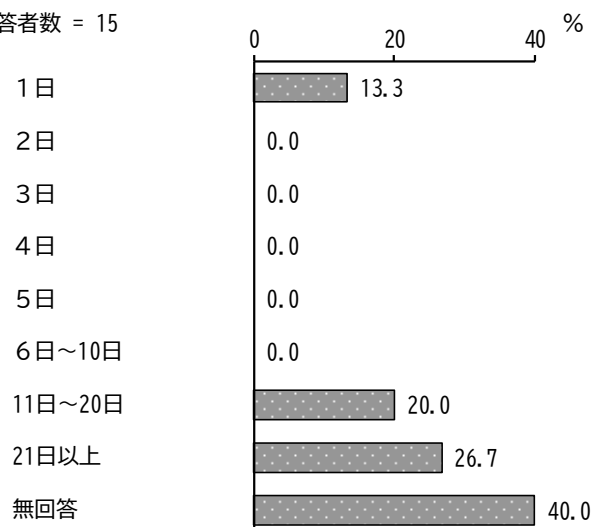
2. 子育て短期支援事業のトワイライトステイまたは休日預かり
有効回答がありませんでした。

3. ベビーシッター

有効回答がありませんでした。

4. その他

「21日以上」の割合が 26.7%と最も高く、
次いで「11日～20日」の割合が 20.0%、「1
日」の割合が 13.3%となっています。 回答者数 = 15



問 22 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい上記の事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無・日数をお答えください。

(あてはまる番号・記号すべてに○)

※それぞれの1年間の日数も()内に数字でご記入ください(半日程度の場合は、1日とカウント)。

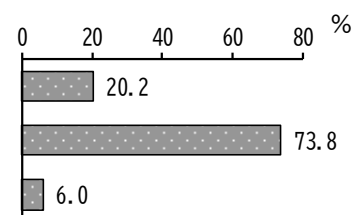
「利用したい」の割合が20.2%、「利用する必要はない」の割合が73.8%となっています。

回答者数 = 714

利用したい

利用する必要はない

無回答



○利用目的

「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟・姉妹を含む)や親の通院等」の割合が70.8%と最も高く、次いで「私用(買物、子ども(兄弟・姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)」の割合が45.8%、「不定期の就労」の割合が30.6%となっています。

回答者数 = 144

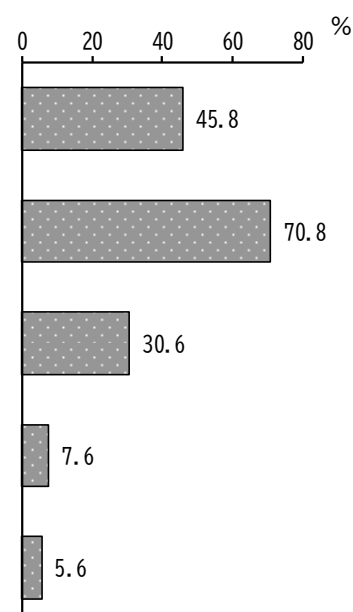
私用(買物、子ども(兄弟・姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)

冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟・姉妹を含む)や親の通院等

不定期の就労

その他

無回答



○年間日数

「6日~10日」の割合が11.8%と最も高くなっています。

回答者数 = 144

1日

2日

3日

4日

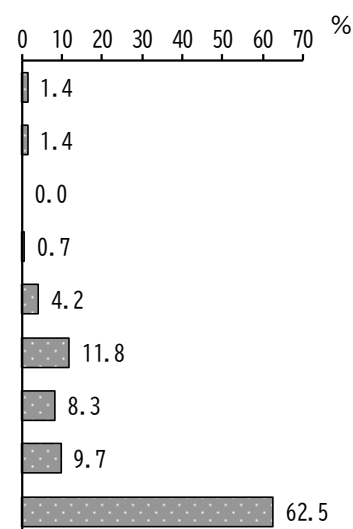
5日

6日~10日

11日~20日

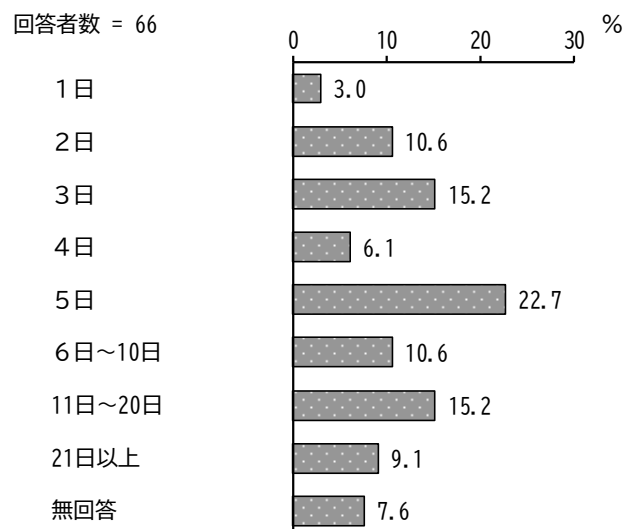
21日以上

無回答



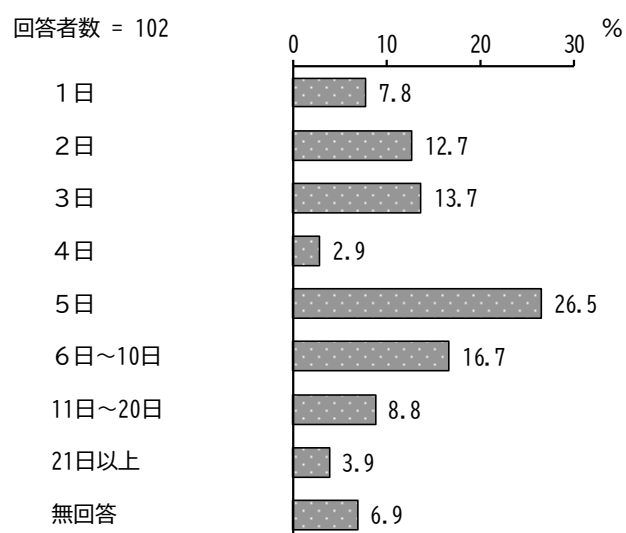
ア 私用（買物、子ども（兄弟・姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的）

「5日」の割合が22.7%と最も高く、次いで「3日」、「11日～20日」の割合が15.2%となっています。



イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟・姉妹を含む）や親の通院等

「5日」の割合が26.5%と最も高く、次いで「6日～10日」の割合が16.7%、「3日」の割合が13.7%となっています。



ウ 不定期の就労

「6日～10日」の割合が22.7%と最も高く、次いで「5日」の割合が20.5%、「11日～20日」、「21日以上」の割合が13.6%となっています。

回答者数 = 44

1日

2日

3日

4日

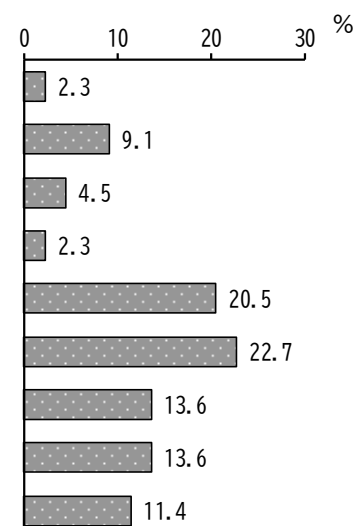
5日

6日～10日

11日～20日

21日以上

無回答



エ その他

「11日～20日」の割合が18.2%と最も高くなっています。

回答者数 = 11

1日

2日

3日

4日

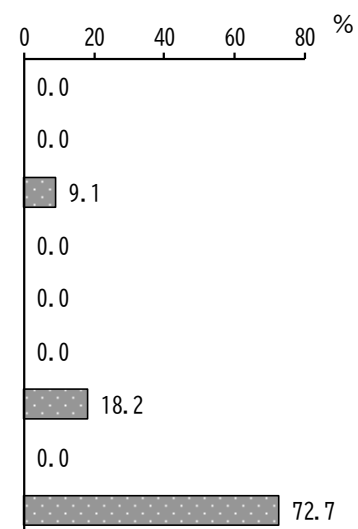
5日

6日～10日

11日～20日

21日以上

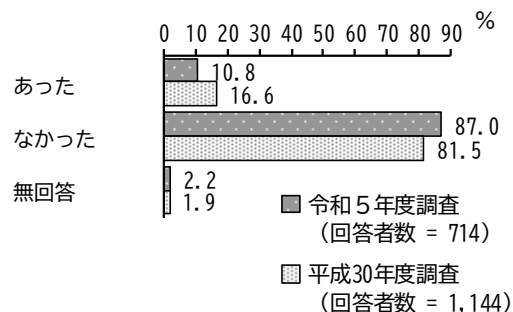
無回答



問 23 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。
（あてはまる番号・記号すべてに○）
※それぞれのこの1年間の宿泊数もご記入ください。

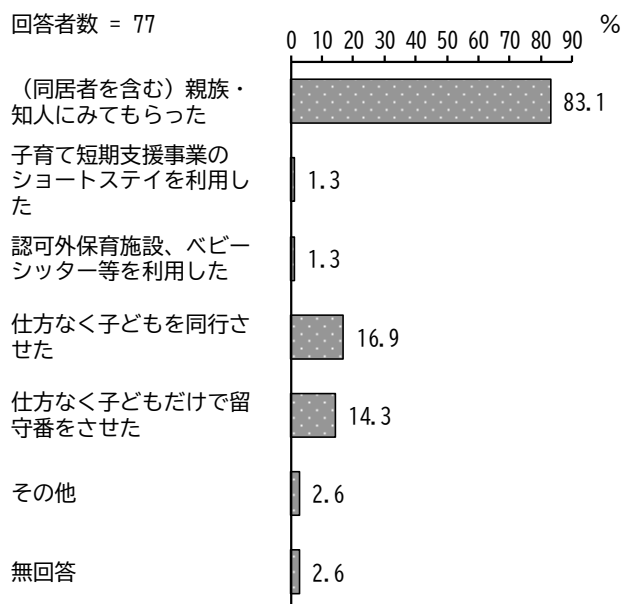
「あった」の割合が10.8%、「なかった」の割合が87.0%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「なかった」の割合が増加しています。



○あった

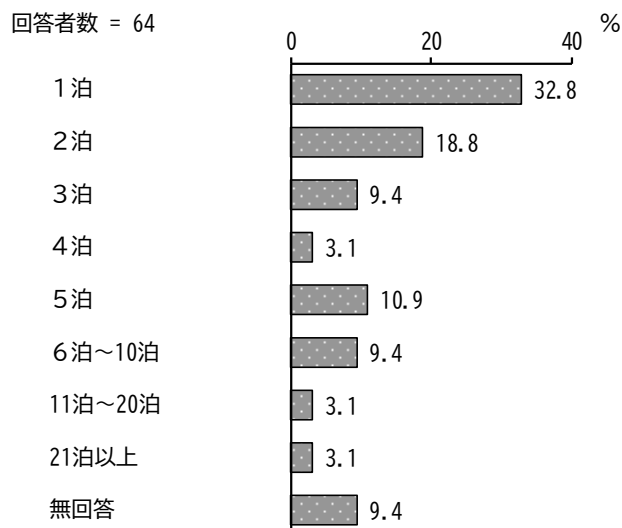
「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」の割合が83.1%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」の割合が16.9%、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」の割合が14.3%となっています。



○年間宿泊数

ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった

「1泊」の割合が32.8%と最も高く、次いで「2泊」の割合が18.8%、「5泊」の割合が10.9%となっています。



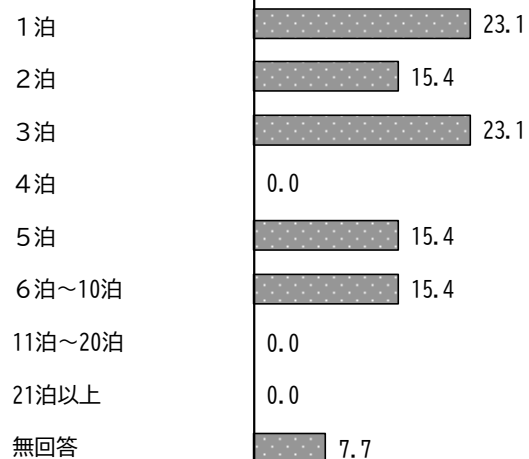
イ. 子育て短期支援事業のショートステイを利用した有効回答がありませんでした。

ウ. 認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した有効回答がありませんでした。

エ. 仕方なく子どもを同行させた

「1泊」、「3泊」の割合が23.1%と最も高く、次いで「2泊」、「5泊」、「6泊～10泊」の割合が15.4%となっています。

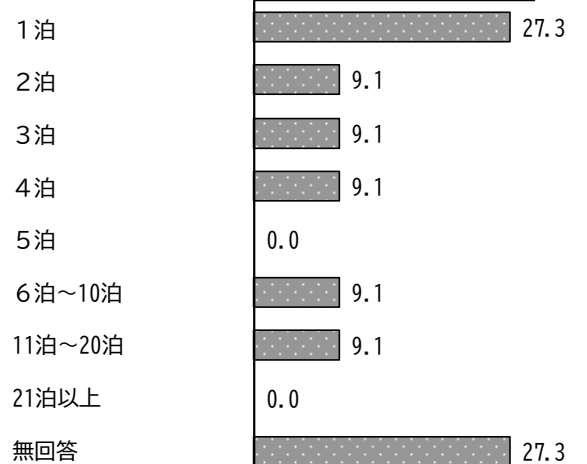
回答者数 = 13



オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

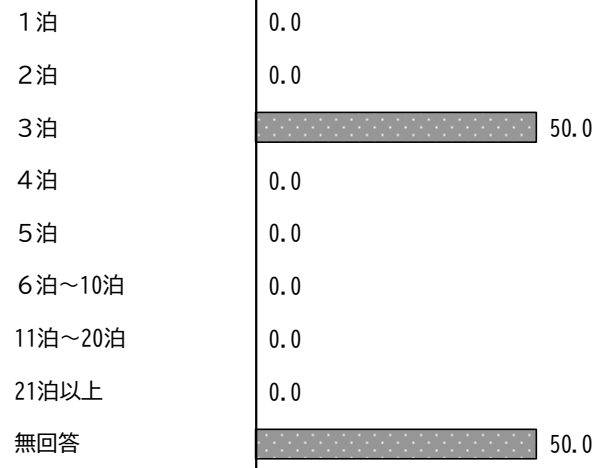
「1泊」の割合が27.3%と最も高くなっています。

回答者数 = 11



カ. その他
「3泊」が1件となっています。

回答者数 = 2



（６）子どもの権利について

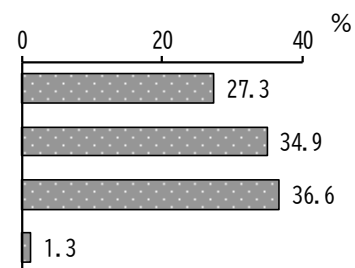
問 24 あなたは、「子どもの権利条約」を知っていますか。

（あてはまる番号１つに○）

「知らない」の割合が 36.6%と最も高く、次いで「名前は知っているが内容は知らない」の割合が 34.9%、「名前も内容も知っている」の割合が 27.3%となっています。

回答者数 = 714

名前も内容も知っている
名前は知っているが内容は知らない
知らない
無回答



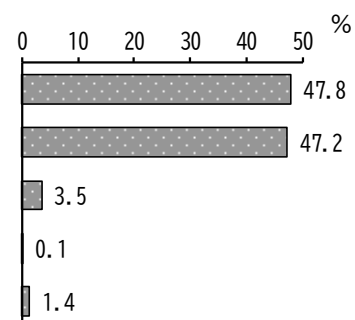
問 25 あなたは、子育てをしていて、子どもからの意見や要望を聞き、それらを取り入れるように意識をしたことはありますか。

（あてはまる番号１つに○）

「常にしている」の割合が 47.8%と最も高く、次いで「ときどきしている」の割合が 47.2%となっています。

回答者数 = 714

常にしている
ときどきしている
あまりしていない
まったくしたことがない
無回答



問 26 子どもの権利の中で特に大切だと思うことはどれですか。
(あてはまる番号すべてに○)

「自分の考えを自由に言えること」の割合が 82.9%と最も高く、次いで「暴力や言葉で傷つけないこと」の割合が 81.2%、「家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと」の割合が 74.1%となっています。

回答者数 = 714

人種や性別、宗教などで差別されないこと

障がいのある子が差別されないこと

こどもが知りたいことを隠さないこと

暴力や言葉で傷つけないこと

家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと

自分の考えを自由に言えること

人と違う自分らしさが認められること

自分の秘密が守られること

自分のことは自分で決められること

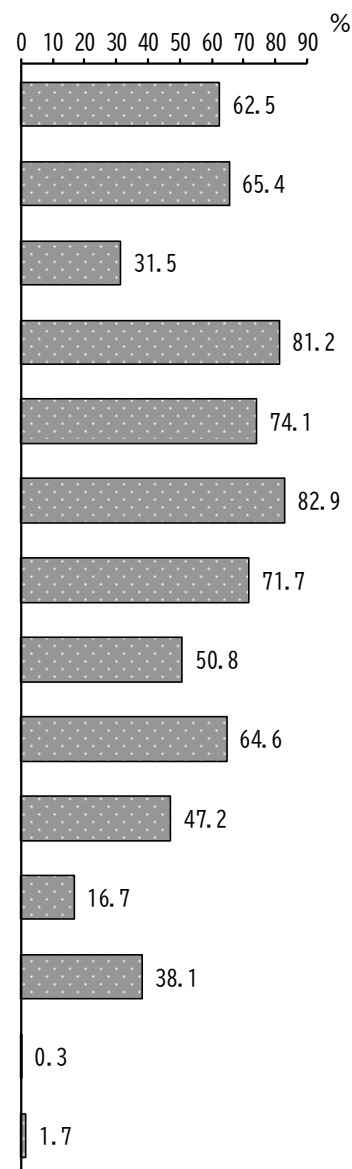
自由な時間をもつこと

自由な呼び掛けでグループを作り集まれること

必要な情報を知ることや、参加する手助けを受けられること

特にない

無回答



(7) お子さんの放課後の過ごし方について

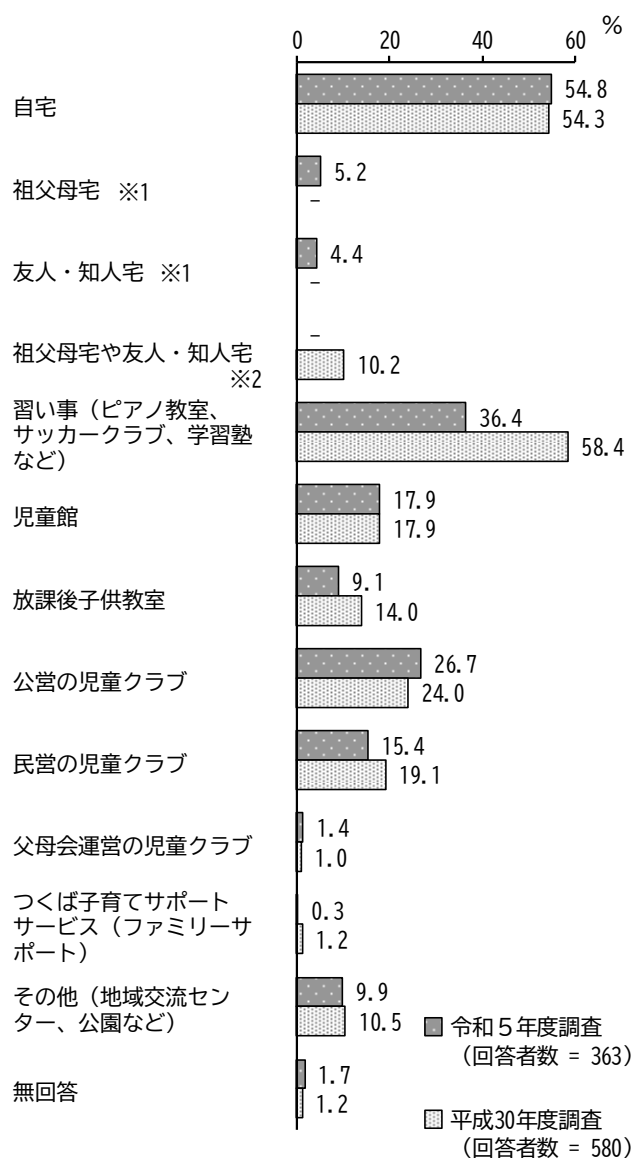
問 27 【宛名のお子さんが小学校1～3年生の方にうかがいます。】

小学校1～3年生の間は、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

（あてはまる番号すべてに○）

「自宅」の割合が54.8%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が36.4%、「公営の児童クラブ」の割合が26.7%となっています。

平成30年度調査と比較すると、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が減少しています。



※1：平成30年度調査には、選択肢がありませんでした。

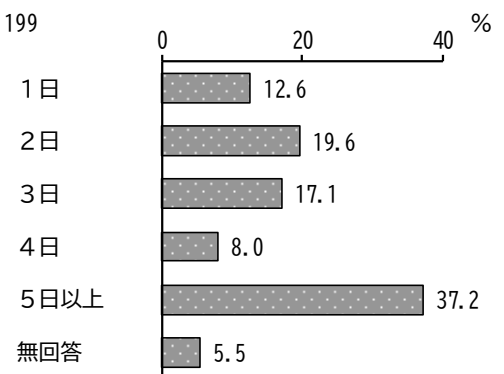
※2：令和5年度調査には、選択肢がありませんでした。

○1 週当たりの利用希望日数

1. 自宅

「5日以上」の割合が 37.2%と最も高く、次いで「2日」の割合が 19.6%、「3日」の割合が 17.1%となっています。

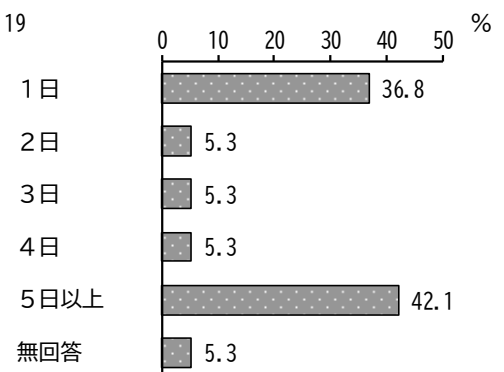
回答者数 = 199



2. 祖父母宅

「5日以上」の割合が 42.1%と最も高く、次いで「1日」の割合が 36.8%となっています。

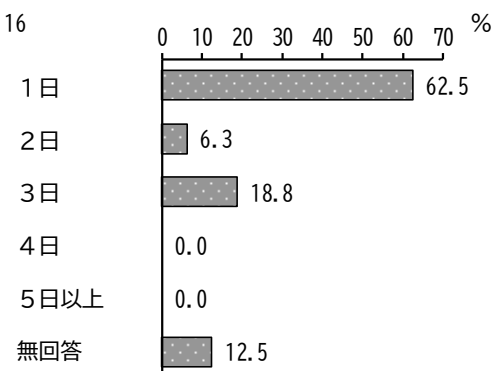
回答者数 = 19



3. 友人・知人宅

「1日」の割合が 62.5%と最も高く、次いで「3日」の割合が 18.8%となっています。

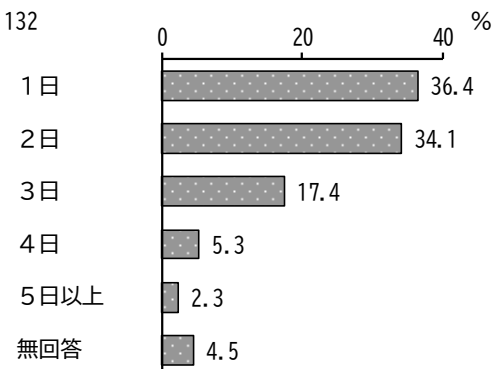
回答者数 = 16



4. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「1日」の割合が36.4%と最も高く、次いで「2日」の割合が34.1%、「3日」の割合が17.4%となっています。

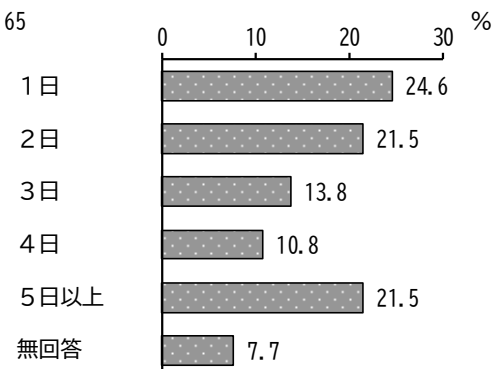
回答者数 = 132



5. 児童館

「1日」の割合が24.6%と最も高く、次いで「2日」、「5日以上」の割合が21.5%となっています。

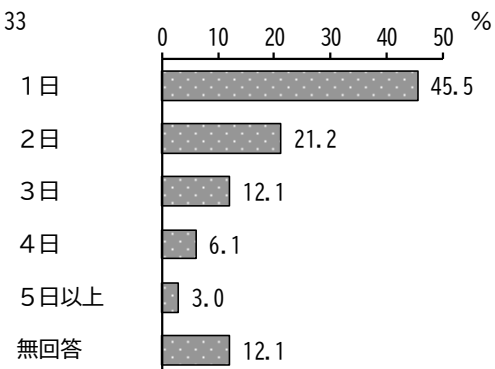
回答者数 = 65



6. 放課後子供教室

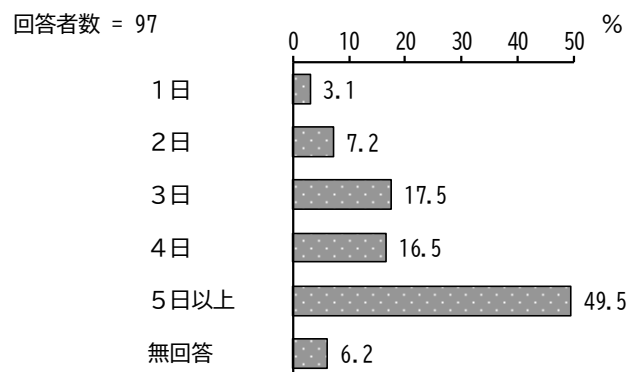
「1日」の割合が45.5%と最も高く、次いで「2日」の割合が21.2%、「3日」の割合が12.1%となっています。

回答者数 = 33



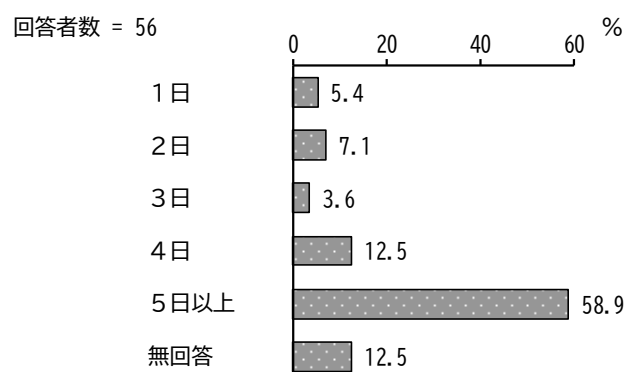
7. 公営の児童クラブ

「5日以上」の割合が49.5%と最も高く、次いで「3日」の割合が17.5%、「4日」の割合が16.5%となっています。



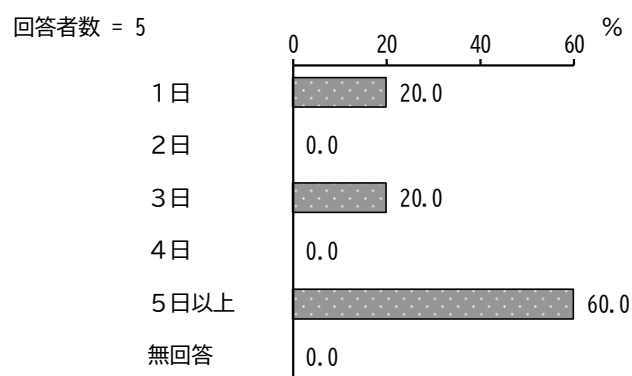
8. 民営の児童クラブ

「5日以上」の割合が58.9%と最も高く、次いで「4日」の割合が12.5%となっています。



9. 父母会運営の児童クラブ

「5日以上」が3件となっています。「1日」、「3日」が1件となっています。



○児童クラブ（下校時からの利用希望時刻）

「18 時台」の割合が 34.0%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 30.6%、「19 時以降」の割合が 19.0%となっています。

回答者数 = 147

16時より前

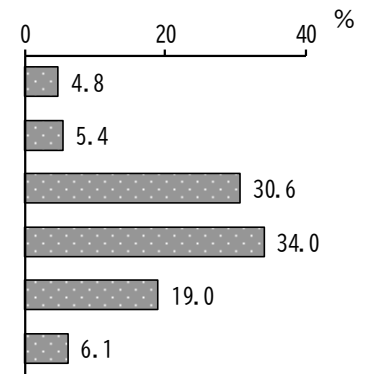
16時台

17時台

18時台

19時以降

無回答



10. つくば子育てサポートサービス（ファミリーサポート）

「1 日」が 1 件となっています。

回答者数 = 1

1 日

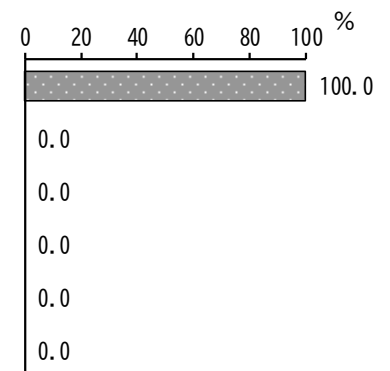
2 日

3 日

4 日

5 日以上

無回答



11. その他（地域交流センター、公園など）

「1 日」、「2 日」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「3 日」、「5 日以上」の割合が 11.1%となっています。

回答者数 = 36

1 日

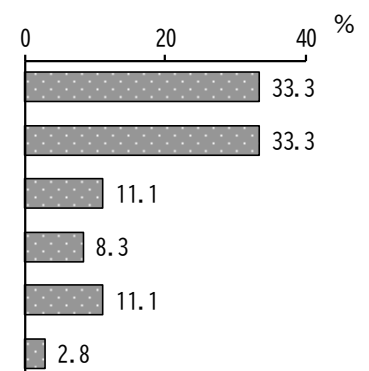
2 日

3 日

4 日

5 日以上

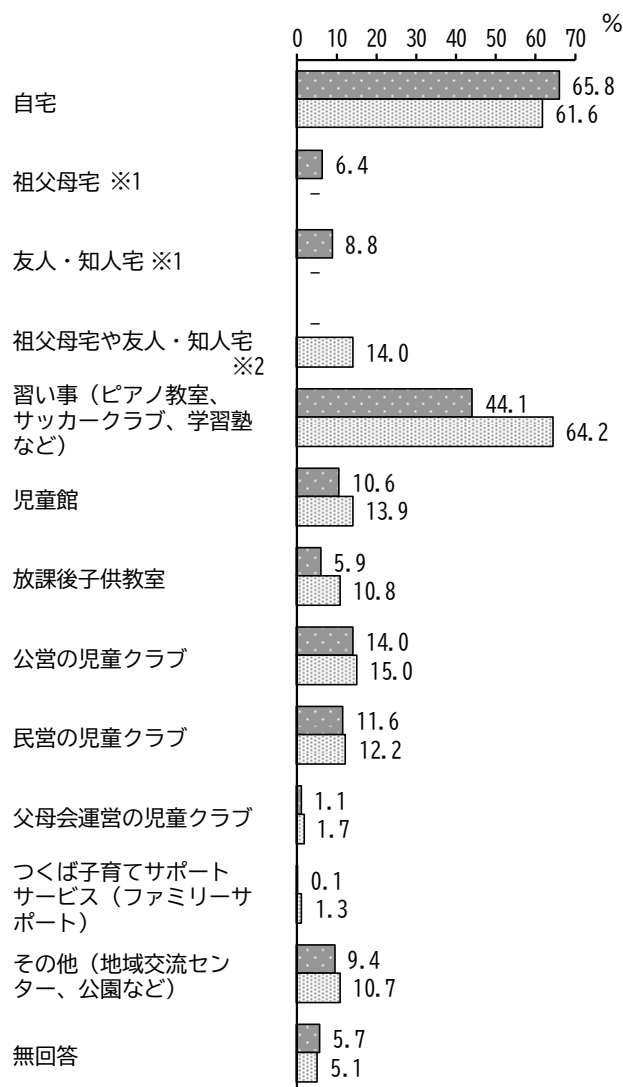
無回答



問 28 【小学校1～3年生は、先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。】
 小学校4～6年生の間は、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。
 （あてはまる番号すべてに○）

「自宅」の割合が 65.8%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が 44.1%、「公営の児童クラブ」の割合が 14.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が減少しています。



※1：平成 30 年度調査には、選択肢がありませんでした。

※2：令和 5 年度調査には、選択肢がありませんでした。

■ 令和5年度調査
 （回答者数 = 714）

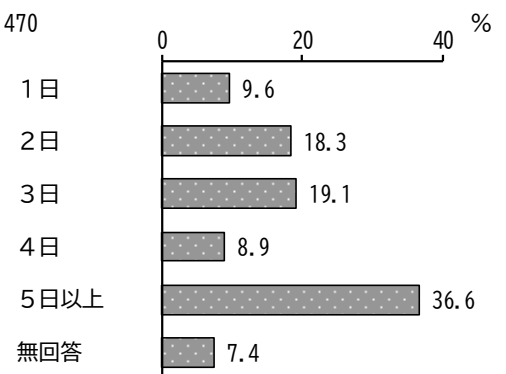
□ 平成30年度調査
 （回答者数 = 1,144）

○1週当たりの利用希望日数

1. 自宅

「5日以上」の割合が36.6%と最も高く、次いで「3日」の割合が19.1%、「2日」の割合が18.3%となっています。

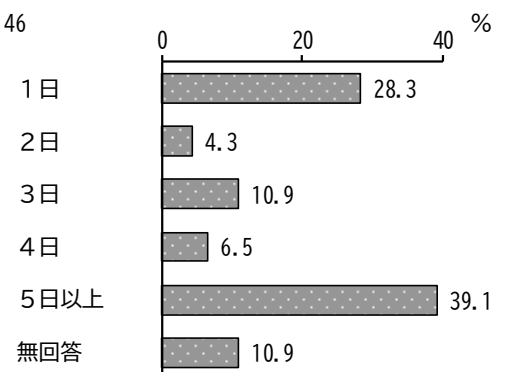
回答者数 = 470



2. 祖父母宅

「5日以上」の割合が39.1%と最も高く、次いで「1日」の割合が28.3%、「3日」の割合が10.9%となっています。

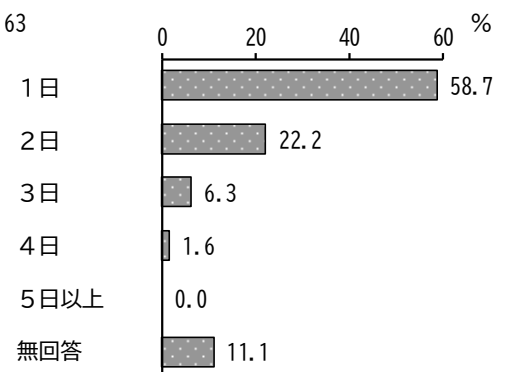
回答者数 = 46



3. 友人・知人宅

「1日」の割合が58.7%と最も高く、次いで「2日」の割合が22.2%となっています。

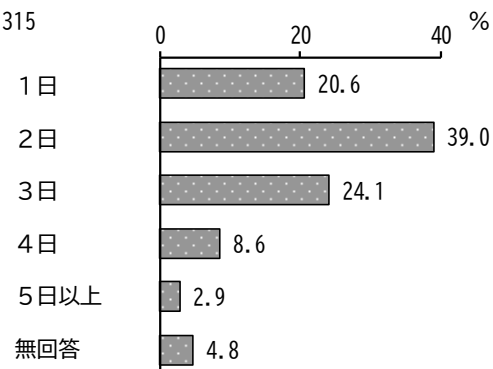
回答者数 = 63



4. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」の割合が39.0%と最も高く、次いで「3日」の割合が24.1%、「1日」の割合が20.6%となっています。

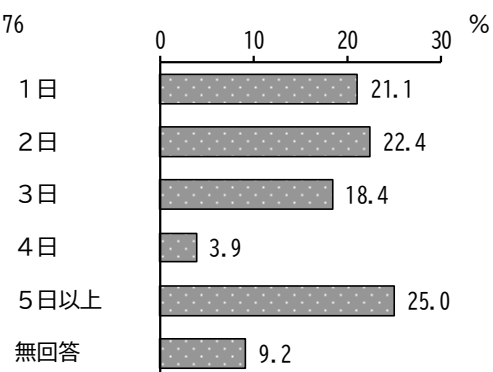
回答者数 = 315



5. 児童館

「5日以上」の割合が25.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が22.4%、「1日」の割合が21.1%となっています。

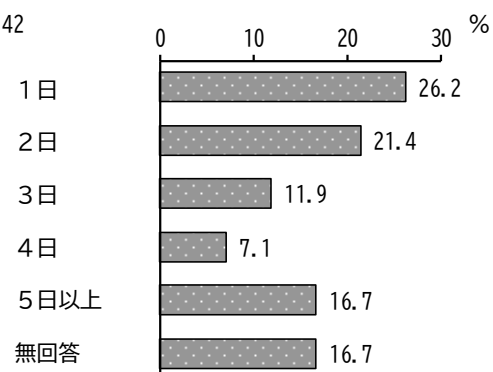
回答者数 = 76



6. 放課後子供教室

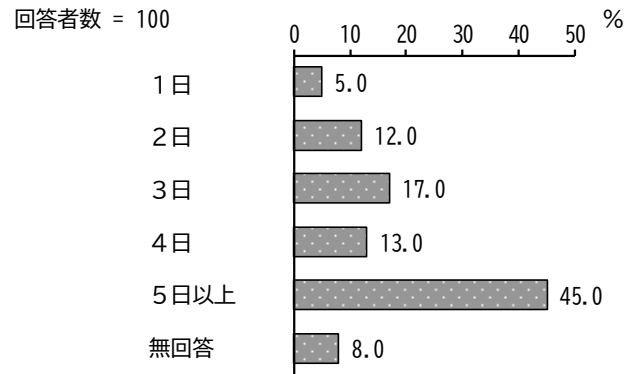
「1日」の割合が26.2%と最も高く、次いで「2日」の割合が21.4%、「5日以上」の割合が16.7%となっています。

回答者数 = 42



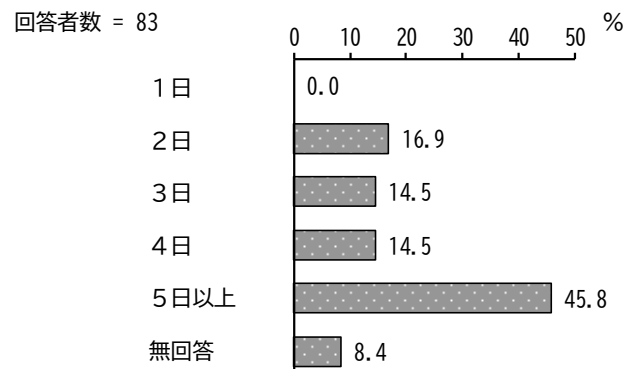
7. 公営の児童クラブ

「5日以上」の割合が45.0%と最も高く、次いで「3日」の割合が17.0%、「4日」の割合が13.0%となっています。



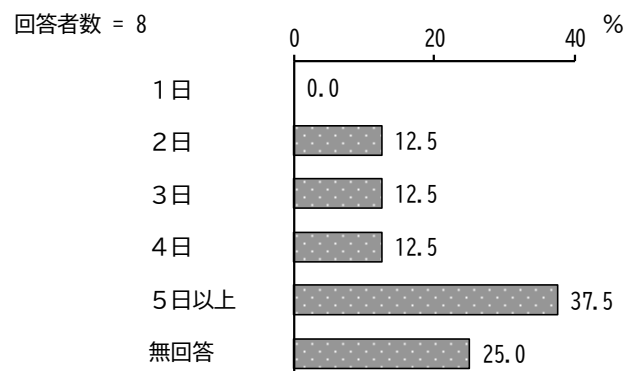
8. 民営の児童クラブ

「5日以上」の割合が45.8%と最も高く、次いで「2日」の割合が16.9%、「3日」、「4日」の割合が14.5%となっています。



9. 父母会運営の児童クラブ

「5日以上」が3件となっています。「2日」、「3日」、「4日」が1件となっています。



○児童クラブ（下校時からの利用希望時刻）

「18 時台」の割合が 40.6%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 23.5%、「19 時以降」の割合が 21.2%となっています。

回答者数 = 170

16時より前

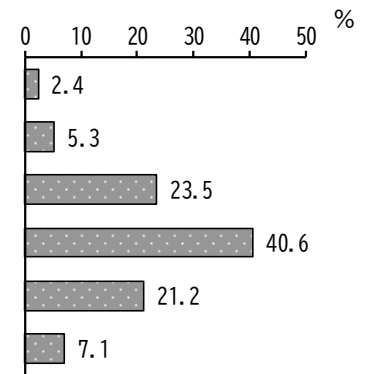
16時台

17時台

18時台

19時以降

無回答



10. つくば子育てサポートサービス（ファミリーサポート）

「5日以上」が1件となっています。

回答者数 = 1

1日

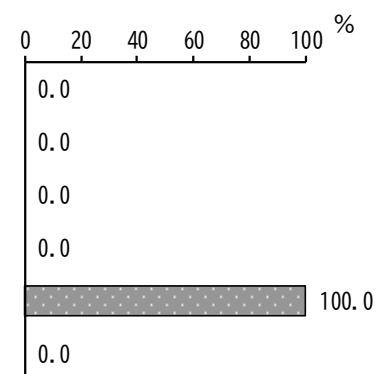
2日

3日

4日

5日以上

無回答



11. その他（地域交流センター、公園など）

「2日」の割合が 37.3%と最も高く、次いで「1日」の割合が 25.4%、「3日」の割合が 13.4%となっています。

回答者数 = 67

1日

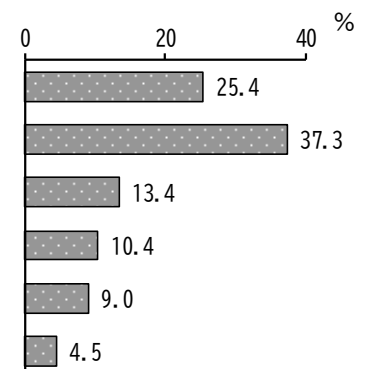
2日

3日

4日

5日以上

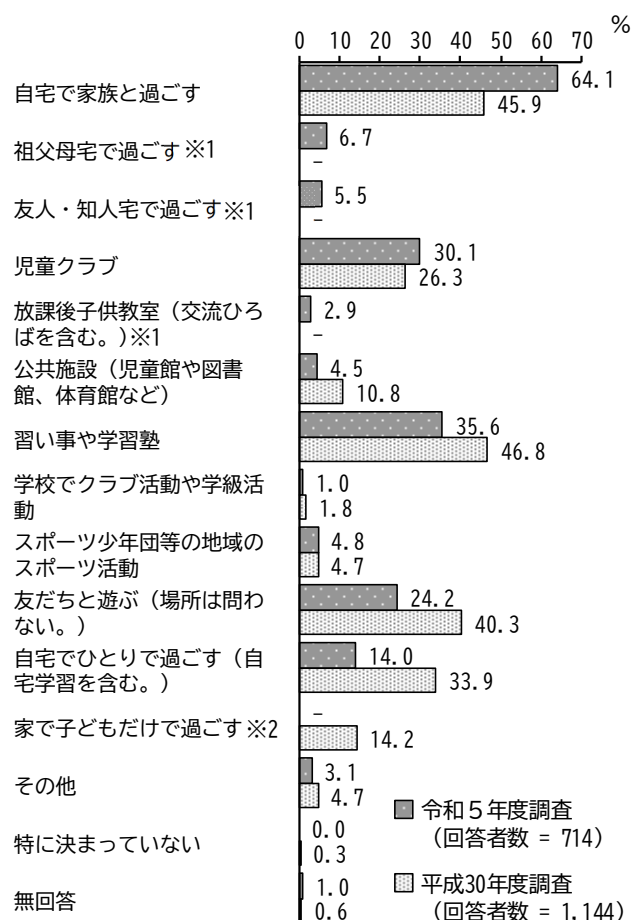
無回答



問 29 お子さんは、平日の放課後から夕食時あたりまで主にどのように過ごすことが多いですか。
(あてはまる番号すべてに○)

「自宅で家族と過ごす」の割合が 64.1%と最も高く、次いで「習い事や学習塾」の割合が 35.6%、「児童クラブ」の割合が 30.1%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「自宅で家族と過ごす」の割合が増加しています。一方、「公共施設（児童館や図書館、体育館など）」、「習い事や学習塾」、「友だちと遊ぶ（場所は問わない。）」、「自宅でひとりで過ごす（自宅学習を含む。）」の割合が減少しています。

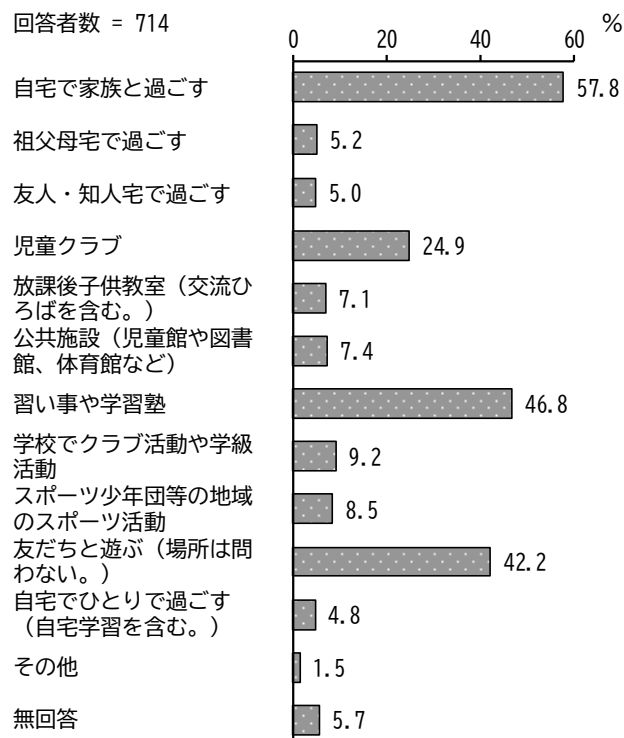


※1：平成 30 年度調査には、選択肢がありませんでした。

※2：令和 5 年度調査には、選択肢がありませんでした。

問 30 平日の放課後の時間をお子さんにどのように過ごしてほしいと思いますか。
(あてはまる番号3つまでに○)

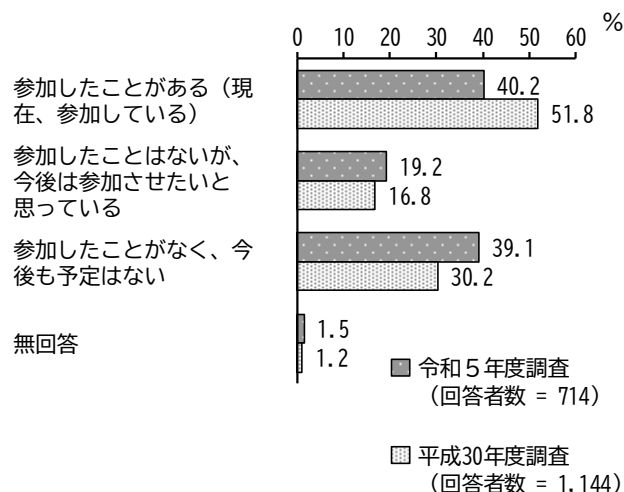
「自宅で家族と過ごす」の割合が 57.8%と最も高く、次いで「習い事や学習塾」の割合が 46.8%、「友だちと遊ぶ（場所は問わない。）」の割合が 42.2%となっています。



問 31 お子さんは学校以外の地域活動やグループ活動などに参加したことはありますか。
(あてはまる番号1つに○)

「参加したことがある（現在、参加している）」の割合が 40.2%と最も高く、次いで「参加したことがなく、今後も予定はない」の割合が 39.1%、「参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている」の割合が 19.2%となっています。

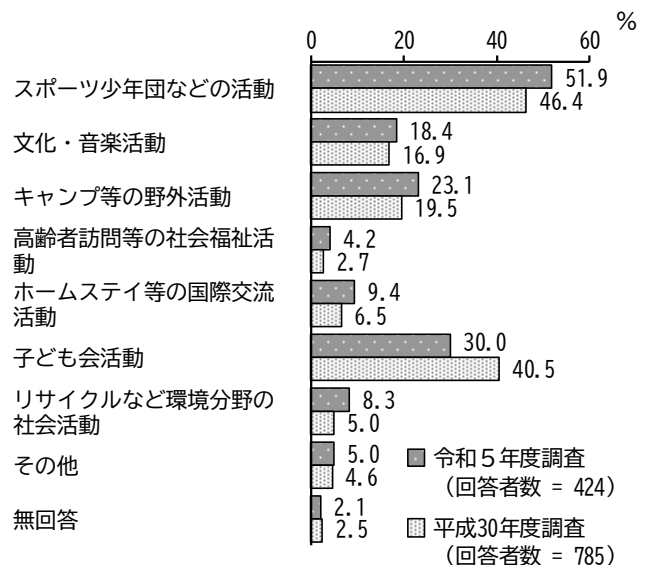
平成 30 年度調査と比較すると、「参加したことがなく、今後も予定はない」の割合が増加しています。一方、「参加したことがある（現在、参加している）」の割合が減少しています。



問 31-1 【問 31 で「参加したことがある（現在、参加している）」または「参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている」に○をつけた方にうかがいます。】
その地域活動やグループ活動の種類は何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

「スポーツ少年団などの活動」の割合が 51.9%と最も高く、次いで「子ども会活動」の割合が 30.0%、「キャンプ等の野外活動」の割合が 23.1%となっています。

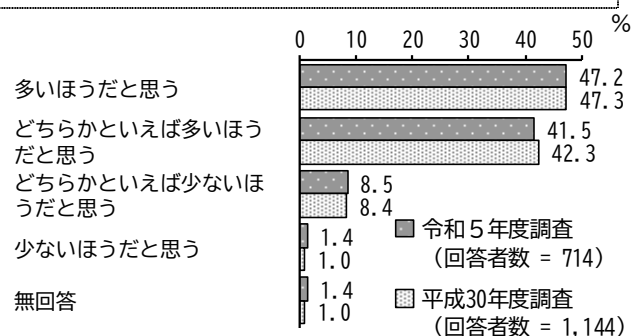
平成 30 年度調査と比較すると、「スポーツ少年団などの活動」の割合が増加しています。一方、「子ども会活動」の割合が減少しています。



問 32 ご家庭では、親子の話・おしゃべり、遊び等コミュニケーションは多いほうですか。
(あてはまる番号1つに○)

「多いほうだと思う」の割合が 47.2%と最も高く、次いで「どちらかといえば多いほうだと思う」の割合が 41.5%となっています。

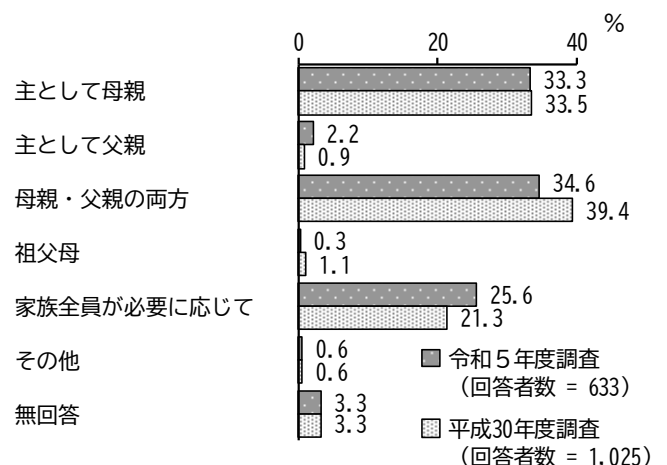
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 32-1 【問 32 で「多いほうだと思う」または「どちらかといえば多いほうだと思う」に○をつけた方にうかがいます。】
主にコミュニケーションをとる方はどなたですか。
(あてはまる番号1つに○)

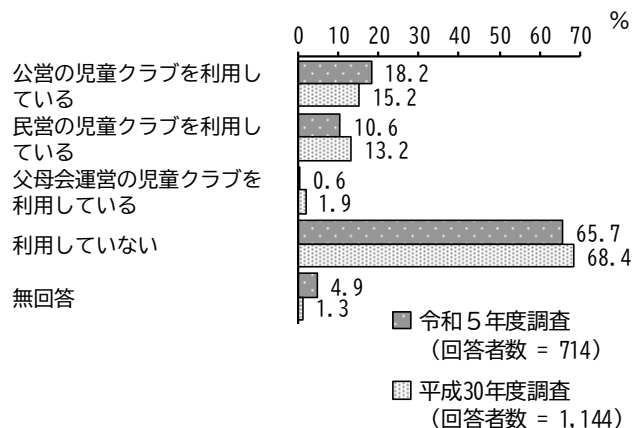
「母親・父親の両方」の割合が 34.6%と最も高く、次いで「主として母親」の割合が 33.3%、「家族全員が必要に応じて」の割合が 25.6%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 33 お子さんは、現在、児童クラブを利用していますか。
(あてはまる番号1つに○)

「利用していない」の割合が65.7%と最も高く、次いで「公営の児童クラブを利用している」の割合が18.2%、「民営の児童クラブを利用している」の割合が10.6%となっています。
平成30年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【学年別】(問33×問2)

単位：％

区分	回答者数(件)	公営の児童クラブ を利用している	民営の児童クラブ を利用している	父母会運営の児童 クラブを利用してい る	利用していない	無回 答
全 体	714	18.2	10.6	0.6	65.7	4.9
1年生	107	27.1	21.5	—	43.9	7.5
2年生	119	29.4	13.4	1.7	48.7	6.7
3年生	137	23.4	10.2	0.7	60.6	5.1
4年生	120	15.0	9.2	—	69.2	6.7
5年生	115	8.7	7.0	—	83.5	0.9
6年生	108	4.6	3.7	0.9	88.9	1.9

【母親の就労状況別】（問 33×問 18 母親）

単位：％

区分	回答者数（件）	公営の児童クラブ を利用している	民営の児童クラブ を利用している	父母会運営の児童 クラブを利用して いる	利用していない	無回答
全 体	704	18.2	10.7	0.6	65.9	4.7
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の 就労）で就労しているが、産休・育休・介護休 業中である	296	29.1	15.5	－	49.3	6.1
フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の 就労）で就労しているが、産休・育休・介護休 業中である	6	－	－	－	83.3	16.7
フルタイム以外で就労しており、産休・育休・ 介護休業中ではない	262	14.1	9.2	1.5	71.4	3.8
フルタイム以外で就労しているが、産休・育休・ 介護休業中である	2	50.0	－	－	50.0	－
以前は就労していたが、現在は就労していない	93	－	1.1	－	97.8	1.1
これまで就労したことがない	14	－	－	－	100.0	－

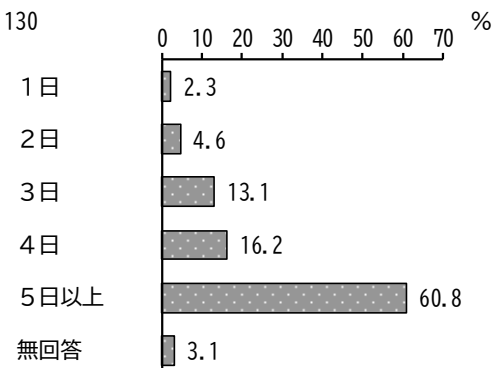
※父親の就労状況別は、問 19 の回答で「フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で
就労しており、育休・介護休業中ではない」以外の項目の回答数が少ないため集計を実施してい
ません。

○１週当たりの利用日数

１．公営の児童クラブを利用している

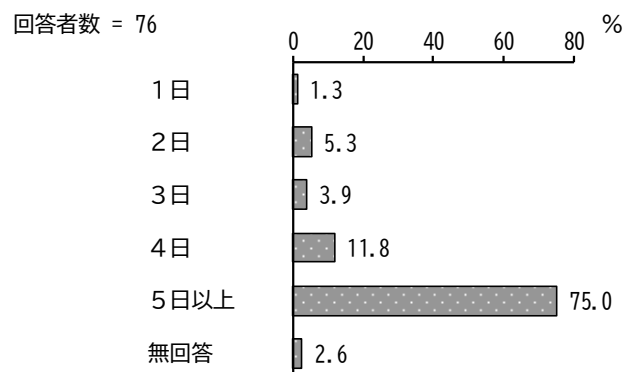
「５日以上」の割合が 60.8％と最も高く、
次いで「４日」の割合が 16.2％、「３日」の割
合が 13.1％となっています。

回答者数 = 130



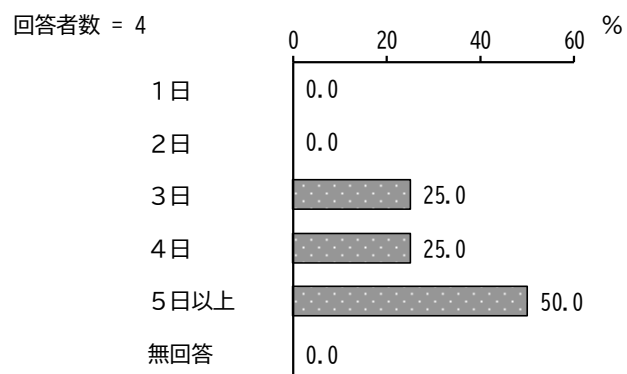
2. 民営の児童クラブを利用している

「5日以上」の割合が75.0%と最も高く、次いで「4日」の割合が11.8%となっています。



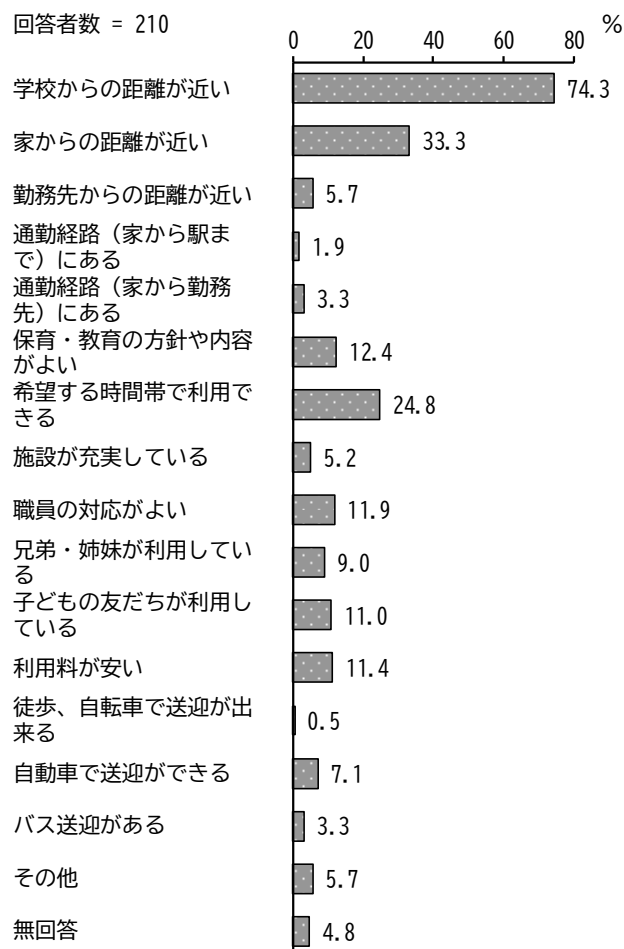
3. 父母会運営の児童クラブを利用している

「5日以上」が2件となっています。「3日」、「4日」が1件となっています。



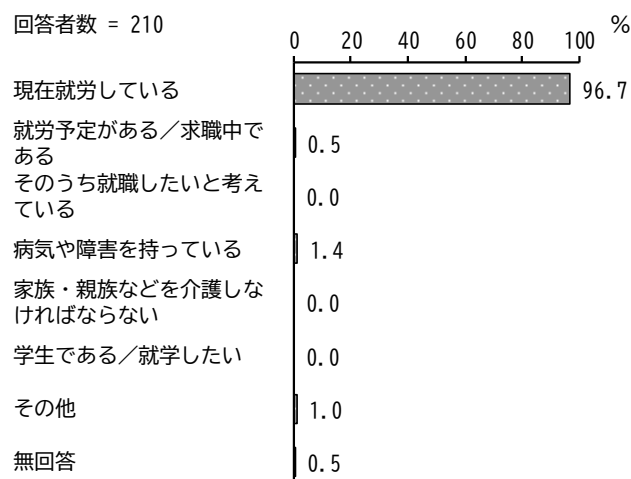
問 33-1 【問 33 で「公営の児童クラブを利用している」、「民営の児童クラブを利用している」、「父母会運営の児童クラブを利用している」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。】
現在通っている児童クラブを選んだ基準は何ですか。
(あてはまる番号3つに○)

「学校からの距離が近い」の割合が 74.3%と最も高く、次いで「家からの距離が近い」の割合が 33.3%、「希望する時間帯で利用できる」の割合が 24.8%となっています。



問 33-2 児童クラブを利用している主な理由は何ですか。
(あてはまる番号1つに○)

「現在就労している」の割合が 96.7%と最も高くなっています。

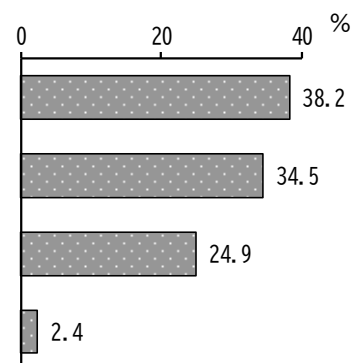


問 34 お子さんは、放課後子供教室（交流ひろばを含む。）に参加したことがありますか。
（あてはまる番号 1 つに○）

「放課後子供教室に参加したことがある」の割合が 38.2%と最も高く、次いで「放課後子供教室を知っているが参加したことがない」の割合が 34.5%、「放課後子供教室を知らなかった」の割合が 24.9%となっています。

回答者数 = 714

放課後子供教室に参加したことがある
放課後子供教室を知っているが参加したことがない
放課後子供教室を知らなかった
無回答

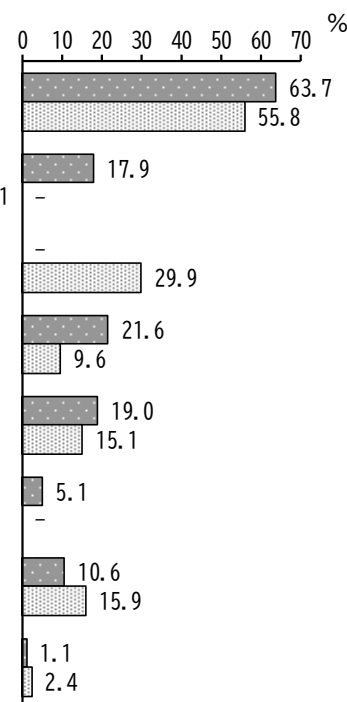


問 34-1 【問 34 で「放課後子供教室に参加したことがある」に○をつけた方にうかがいます。】
放課後子供教室（交流ひろばを含む。）に参加した理由は何ですか。
（あてはまる番号すべてに○）

「子ども自身がプログラムの内容に興味を持ったから」の割合が 63.7%と最も高く、次いで「友達が参加していたから」の割合が 21.6%、「放課後に子どもが安全・安心に過ごせる場所がほしかったから」の割合が 19.0%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「子ども自身がプログラムの内容に興味を持ったから」、「友達が参加していたから」の割合が増加しています。

子ども自身がプログラムの内容に興味を持ったから
子どもに参加させたいプログラム内容だったから※1
プログラムの内容が充実している※2
友達が参加していたから
放課後に子どもが安全・安心に過ごせる場所がほしかったから
地域の人とのかかわりがほしかったから※1
その他
無回答



※1：平成 30 年度調査には、選択肢がありませんでした。

※2：令和 5 年度調査には、選択肢がありませんでした。

■ 令和5年度調査
（回答者数 = 273）

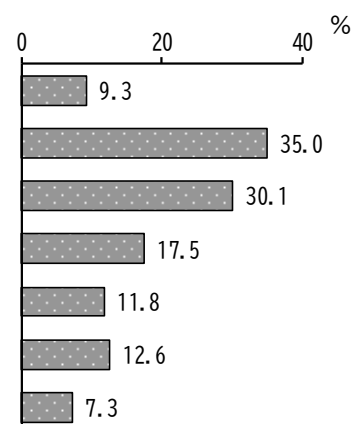
▨ 平成30年度調査
（回答者数 = 251）

問 34-2 【問 34 で「放課後子供教室を知っているが参加したことがない」に○をつけた方にうかがいます。】
放課後子供教室（交流ひろばを含む。）に参加しなかった理由は何ですか。
（あてはまる番号すべてに○）

「子どもが行きたがらないから」の割合が 35.0%と最も高く、次いで「実施スケジュールに都合がつかなかったから」の割合が 30.1%、「参加方法がよくわからないから」の割合が 17.5%となっています。

回答者数 = 246

内容に魅力を感じないから
子どもが行きたがらないから
実施スケジュールに都合がつかなかったから
参加方法がよくわからないから
通学している学校で実施されていないから
その他
無回答

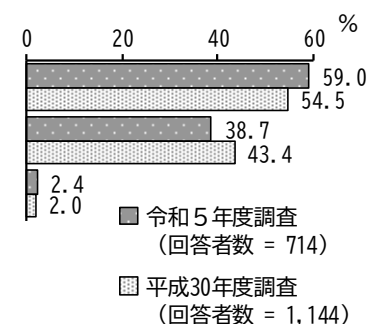


問 35 これまでの放課後子供教室の参加の有無にかかわらず、今後、放課後子供教室に参加したいですか。
（あてはまる番号 1 つに○）

「放課後子供教室に参加したい」の割合が 59.0%、「参加しない」の割合が 38.7%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

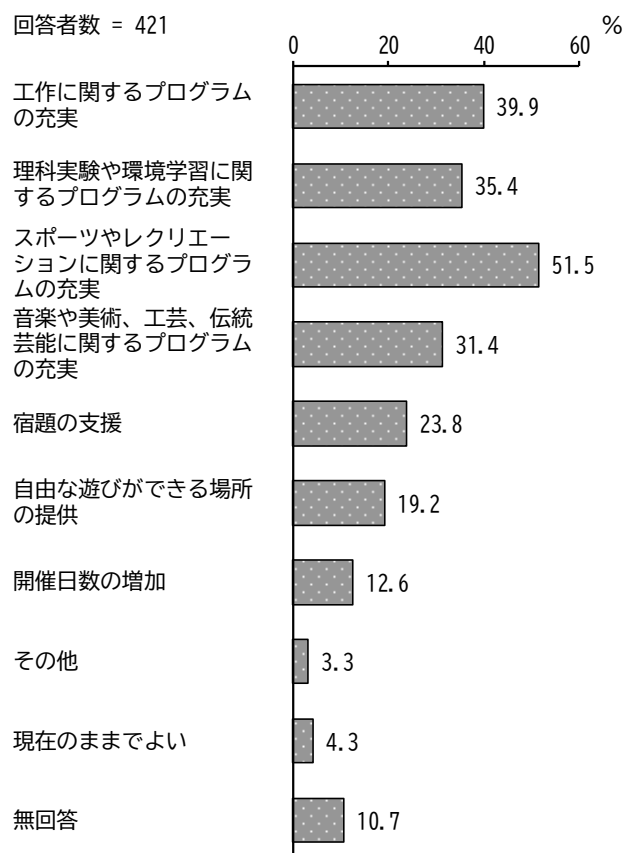
放課後子供教室に参加したい
参加しない
無回答



問 35－1 【問 35 で「放課後子供教室に参加したい」に○をつけた方にうかがいます。】
放課後子供教室（交流ひろばを含む。）に期待することは何ですか。
（あてはまる番号3つまでに○）

「スポーツやレクリエーションに関するプログラムの充実」の割合が 51.5%と最も高く、次いで「工作に関するプログラムの充実」の割合が 39.9%、「理科実験や環境学習に関するプログラムの充実」の割合が 35.4%となっています。

回答者数 = 421



(8) つくば市の子育て環境や支援対策について

問 36 放課後の子どもたちの居場所づくりに関することに期待することは何ですか。
(あてはまる番号3つまでに○)

「安全・安心な居場所であること」の割合が69.6%と最も高く、次いで「安心して預けられるスタッフの見守りがあること」の割合が50.4%、「子どもが、工作・料理・スポーツなどのいろいろな体験活動に参加できること」の割合が28.6%となっています。

回答者数 = 714

安全・安心な居場所であること

安心して預けられるスタッフの見守りがあること

子どもが、多くの友達や異なる学年の子どもと交流できること

子どもが、工作・料理・スポーツなどのいろいろな体験活動に参加できること

子どもや保護者が、地域の人とふれ合うことで、地域とつながりができること

子どもが、広い場所で思いきり体を動かして活動できること

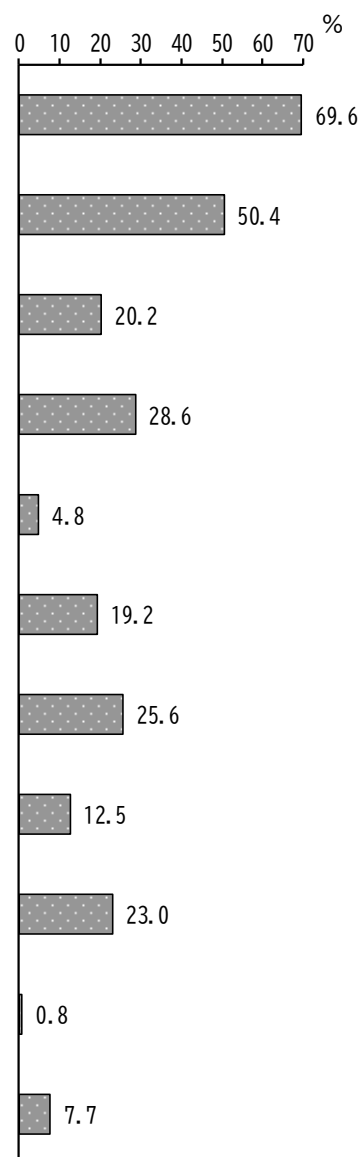
子どもが、あいさつや後片付けなどの基本的な生活習慣や、勉強(宿題等)の習慣を身につけることができること

保護者が、安心して仕事や自分の時間を確保できること

経済的負担が少ないこと

その他

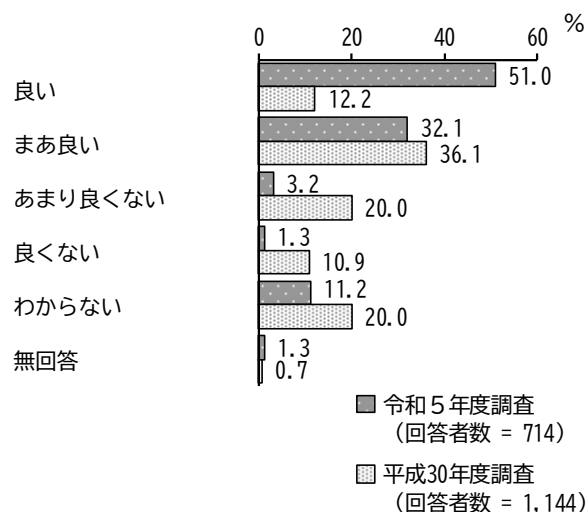
無回答



問 37 放課後の子どもの生活を豊かにする事業（放課後児童クラブ事業、放課後子供教室推進事業、子どもの居場所・学習支援事業など）について、どのように思いますか。
（あてはまる番号1つに○）

「良い」の割合が 51.0%と最も高く、次いで「まあ良い」の割合が 32.1%、「わからない」の割合が 11.2%となっています。

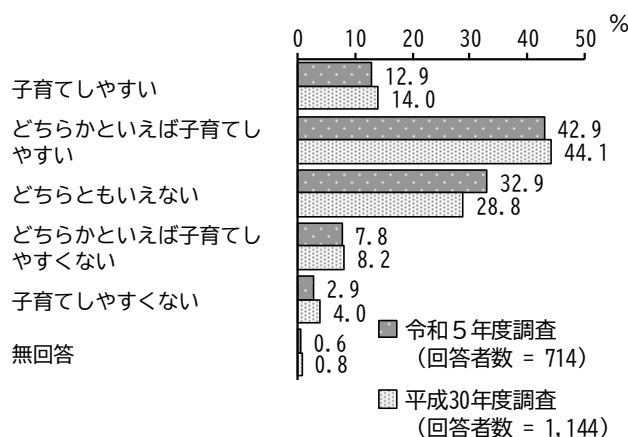
平成 30 年度調査と比較すると、「良い」の割合が増加しています。一方、「あまり良くない」、「良くない」、「わからない」の割合が減少しています。



問 38 あなたにとってつくば市は総合的にみて、子育てしやすいまちですか。
（あてはまる番号1つに○）

「どちらかといえば子育てしやすい」の割合が 42.9%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が 32.9%、「子育てしやすい」の割合が 12.9%となっています。

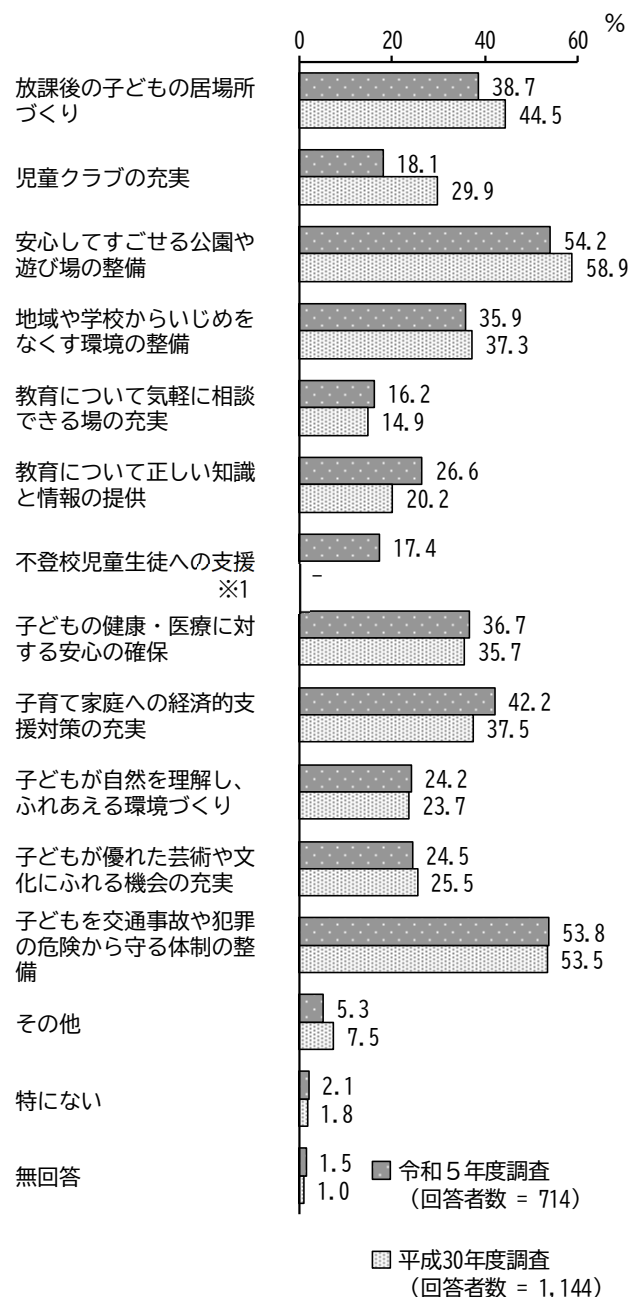
平成 30 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 39 今後、つくば市では、特にどのような事業や対策に力を入れてほしいですか。
(あてはまる番号すべてに○)

「安心してすごせる公園や遊び場の整備」の割合が 54.2%と最も高く、次いで「子どもを交通事故や犯罪の危険から守る体制の整備」の割合が 53.8%、「子育て家庭への経済的支援対策の充実」の割合が 42.2%となっています。

平成 30 年度調査と比較すると、「教育について正しい知識と情報の提供」の割合が増加しています。一方、「放課後の子どもの居場所づくり」、「児童クラブの充実」の割合が減少しています。



※1：平成 30 年度調査には、選択肢がありませんでした。

(9) 自由意見

問 40 子育て支援について、ご意見がありましたら自由にご記入ください。

※ () は意見数

項目	主な意見（要約）
1. お住まいの地域やご家族、ご家庭の状況について (58)	・市内でも、中心部は子どもも多くて色々施設もあるが、私の住んでいる所は子どもが少なく、子供会・PTAなどの活動も負担が多い。その差がとても大きく感じる。小学校も1クラスずつで、たくさんいろんな人と関わってほしいが、1クラスなので6年間同じ仲間である。 ・市の中心部から離れた地域と市街地の交通の便が悪く、北部地域の子どもたちは少々取り残されている様子がある。未成年の子どもが利用できる駅前と地域を結ぶ路線をもう少し増やしてほしい。小中学生の無料パスポートなどがあっても良いと思う。 ・私が住んでいる地域は新興住宅地ということもあり、子どもが多いので交流の機会が多く助かっている。反面、学童の不足やサービスが行き届いておらず、一度離職してしまうと就労が難しい。平日だけでなく長期休みのみ利用できる学童があると助かる。
2. 子育てをめぐる環境について (47)	・小学校の登下校について。現在、徒歩通学だが夏季は早朝から気温が高く、保護者が各々車で送迎している。天候の悪い日も同様。子ども、保護者の負担軽減のために通学バスの導入を希望する。 ・つくば市は子育ての地域格差がひどすぎる。中心部にばかり資源を投入しすぎる。今いる地域で子育てがやりづらい。インフラ（交通）も脆弱なので、進学先についても（高校）選択肢が狭まる。正直、つくば市で子育てはしたくないとまで最近は思っている。子育てという面だけで意見を展開するのではなく、インフラ、地域性といった複数の面で意見を募った方がいいと思う。
3. 保護者の就労状況について (16)	・経済的、時間的にゆとりのある家庭では教育に充分お金も時間もかけられるが、そうでない家庭では親の都合でやりたいことができなくなっていると思う。仕事があるため習い事、送り迎えもできない。一方で早く帰ってごはんのしたくをしなければならぬので残業もできない。今の子育て世帯は子どもとの時間をとるか、子どものために経済力を優先して仕事をとるか、結局何かを犠牲にしなければ成り立っていかないのが現状。 ・仕事と発達障害児の育児を両立させることが難しく、土日祝に19時まで預かってくれるようなサービスがないので、20年以上続けてきた介護福祉士の仕事も辞めるしかなかった。働かないといけない状況なのに、働きづらいことが本当に苦しい。配偶者も協力的ではない、サポートもない。核家族では限界。
4. お子さんの病気の際の対応について(12)	・子どもが学校などを休んだりした時、または育児休暇などをとる時、気兼ねなく保護者が仕事を休んだり、休暇をとったりできる環境や雰囲気大切だと思う。 ・年齢が低いほど、保護者は怪我や病気で仕事を休まなくてはいけないなどの負担がある。地方から越してきて両親のみで生活している方も多いと思うので、病児保育や少しの時間でも預けられる施設があると助かる。
5. 不定期の教育・保育事業や一時預かり事業などの利用について (15)	・一時預かりや習い事の送迎、通院時に子どもを見てくれるサービスがあるが、気軽に利用できなかった（事前予約制で基本はどこも満員・スタッフも手一杯の様子）。特に一時預かりは、多くの施設に断られてしまい、一時預かりの対応が冷やかな施設も多く、当時本当に困った。 ・母親は日中パートで働いているが、夏休み等の長期休業中も子育て広場があると非常に助かる。学童に入れる程でもないのに、自身の職場に連れて行ったり親戚に自宅に来てもらい、一緒に過ごしてもらったりして何とかやってきたが。

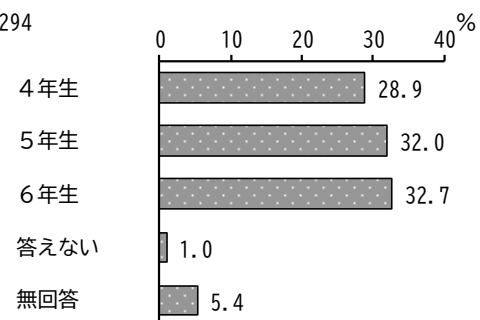
項目	主な意見（要約）
6. 子どもの権利について(32)	・不登校児童の話をよく聞く。学校に不登校受け入れクラスがあるが、実際の子ども達は行きたがらない。不登校児童の保護者は疲弊している。学校と地域又は保護者をつなぐ支援の拡充と、不登校児童が安心して平日の授業時間に居られる場所作りをお願いしたい。また、「今」学校に行ける子ども達にも、学校以外にも居場所があることを事前に知らせて欲しい。学校が居場所でなくなりそうな時に子ども達自身が選択できるように、情報を教えてほしい。 ・小学校の教職員の人数が足りず、先生方の仕事量が多く負担が大きい。注意しても直さない、変わらない児童が多数おり、いじめがなくなる。いじめ加害者の学ぶ権利が優先され、被害者の権利が守られていない。加害者への指導と被害者の安全確保、学べる環境を整えて頂きたい。まずは教職員を増やしてほしい。
7. お子さんの放課後の過ごし方について(29)	・子ども達が放課後や休日に自由に運動したり、遊んだりできる場所が無いので確保して欲しい。校庭でさえ自由に使えず、近くにも公園はないので、どこで運動してよいかと悩んでいる。要望をしても利用人数が少ないと通らないのではなく、安全性や必要性を踏まえて、市内全体のどこにいても住みやすい街にしてほしい。 ・放課後子供教室の実施を、どの小学校でも行ってほしい。つくば市の特性を活かした講義や英語クラブなど、友達と自由に参加できる形の企画があれば、ぜひ参加させたいと思う。毎日の公営児童クラブとの違いは、その場で経験や学習ができる時間であること。親の就労面から、預かり時間は18時までと長めに設定をして頂きたい。
8. つくば市の子育て環境や支援対策について(79)	・つくば市の不登校児童に対する支援が十分とは思えない。各学校に任せてしまっているような状態な上、親身になってくれる熱心な先生だけに負担がかかっているように思える。スクールソーシャルワーカーも1人に対しての負担が多過ぎて、必要な時に会えない、話せない状態が多い。人員の確保と先生方の不登校児童に対しての接し方などの教育が必要。 ・他市町村では物価高への対策で子育て家庭への商品券などの支援があるのに、つくば市はない。もしくは、あっても所得制限でもらえない。市、中心部の人口が多い都市部への支援は厚いが、少子化の地域は、おきざりにされている印象。生活が苦しい。 ・必要な人に必要な支援が受けられるようにしてほしい。何が困っているかわからない人の困っている点をよくききとれて、他へつなげられる心理職かケースワーカーがほしい。たらい回しが少なくなるように。
9. その他(7)	・アンケート形式だと細かい点、ケースバイケース、ニュアンスが書けなかった気がする。市としては全体を見なければならぬので個人個人の話など聞いていられないのは承知しているが、実は本当の要望があるのはここにうまく書けない人達だと思う。何かしらそういう意見を話せる方法を考えて頂けないものか。 ・アンケートが長すぎる。

3 小学生（4～6年生）

問1 あなたの学年をお答えください。
(あてはまる番号1つに○)

「6年生」の割合が32.7%と最も高く、次いで「5年生」の割合が32.0%、「4年生」の割合が28.9%となっています。

回答者数 = 294



問2 あなたが通っている学校をお答えください。
(あてはまる番号1つに○)

地区	配布数	回収数	回収率
秀峰筑波	135 通	44 通	32.6%
大曽根小	11 通	4 通	36.4%
前野小	16 通	4 通	25.0%
要小	1 通	1 通	100.0%
吉沼小	43 通	14 通	32.6%
沼崎小	15 通	2 通	13.3%
今鹿島小	30 通	8 通	26.7%
上郷小	49 通	14 通	28.6%
谷田部小	23 通	6 通	26.1%
谷田部南小	18 通	7 通	38.9%
真瀬小	4 通	1 通	25.0%
島名小	4 通	2 通	50.0%
葛城小	11 通	3 通	27.3%
柳橋小	3 通	4 通	133.3%
小野川小	9 通	5 通	55.6%
手代木南小	11 通	3 通	27.3%
二の宮小	11 通	5 通	45.5%
松代小	12 通	8 通	66.7%
東小	11 通	6 通	54.5%
春日学園	17 通	6 通	35.3%
学園の森	23 通	8 通	34.8%
みどりの学園	23 通	11 通	47.8%
香取台小	10 通	3 通	30.0%
研究学園小	12 通	5 通	41.7%
栄小	7 通	2 通	28.6%
九重小	7 通	2 通	28.6%
桜南小	7 通	2 通	28.6%
栗原小	9 通	3 通	33.3%
竹園東小	16 通	8 通	50.0%
竹園西小	15 通	6 通	40.0%
吾妻小	15 通	7 通	46.7%
並木小	8 通	3 通	37.5%
荃崎第一小	148 通	54 通	36.5%
荃崎第二小	30 通	11 通	36.7%
荃崎第三小	35 通	14 通	40.0%
その他	一通	1 通	—
答えない	一通	1 通	—
不明	一通	6 通	—
計	799 通	294 通	36.8%

問3 あなたは、親や家族の人にもっとあなたの意見を聞いてほしいと思うことはありますか。
(あてはまる番号1つに○)

「ない」の割合が52.4%と最も高く、次いで「ある」の割合が24.8%、「わからない」の割合が18.4%となっています。

回答者数 = 294

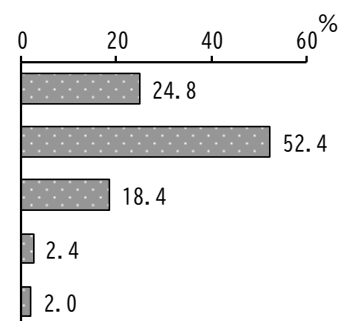
ある

ない

わからない

答えない

無回答



【子どもの要望を取り入れることの意識別】（[児童]問3×[保護者]問25）

単位：％

区分	回答者数 (件)	ある	ない	わからない	答えない	無回答
全 体	283	25.1	51.9	18.4	2.5	2.1
常にしている	139	25.9	56.1	15.1	1.4	1.4
ときどきしている	126	24.6	49.2	21.4	3.2	1.6
あまりしていない	12	16.7	50.0	25.0	8.3	—
まったくしたことがない	1	100.0	—	—	—	—

問4 あなたは、子どもの権利条約を知っていますか。
(あてはまる番号1つに○)

「聞いたことがない」の割合が67.7%と最も高く、次いで「聞いたことはある」の割合が20.4%となっています。

回答者数 = 294

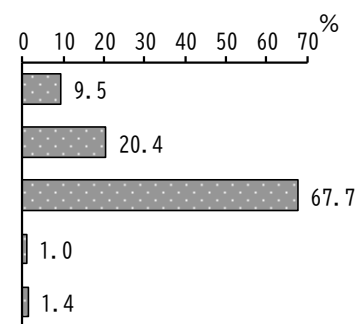
聞いたこともあるし、内容も知っている

聞いたことはある

聞いたことがない

答えない

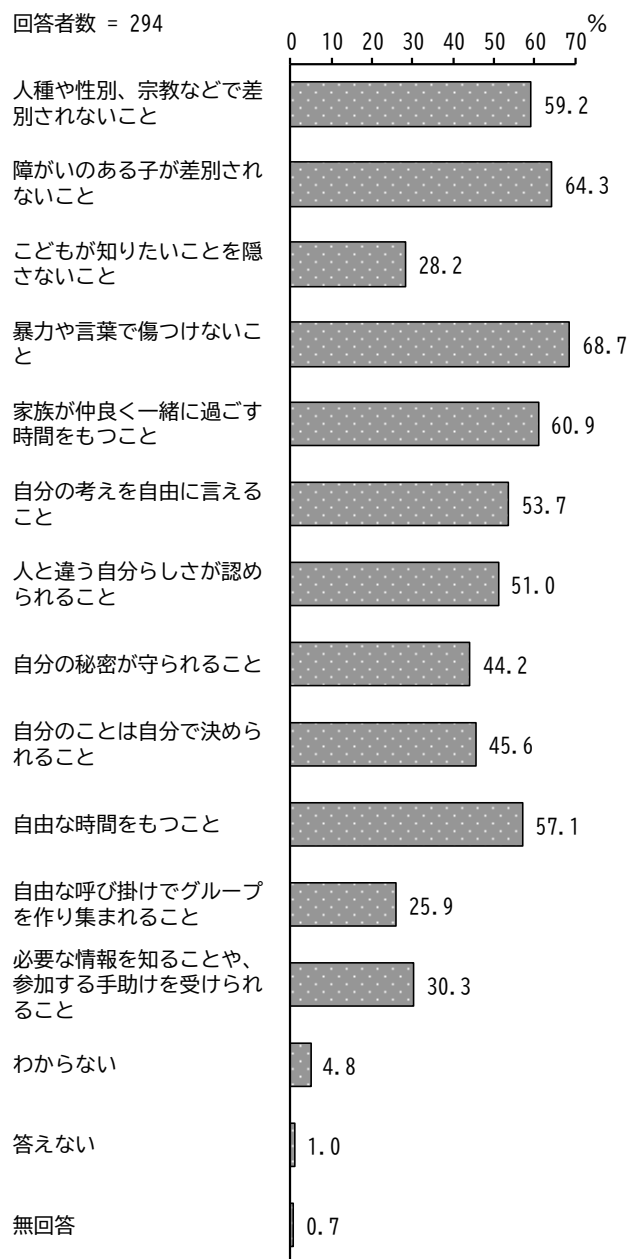
無回答



問5 子どもの権利の中で特に大切だと思うことはどれですか。
(あてはまる番号すべてに○)

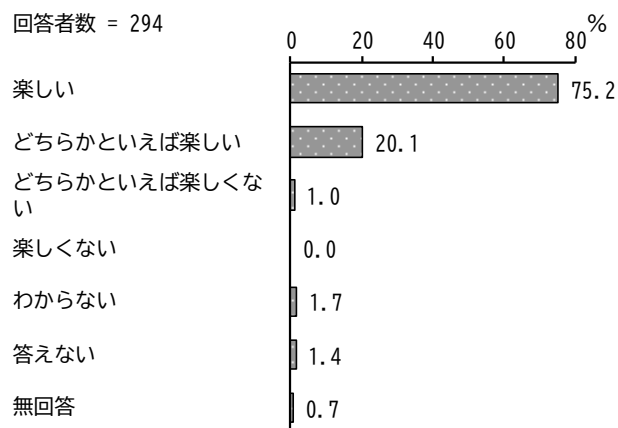
「暴力や言葉で傷つけないこと」の割合が68.7%と最も高く、次いで「障がいのある子が差別されないこと」の割合が64.3%、「家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと」の割合が60.9%となっています。

回答者数 = 294



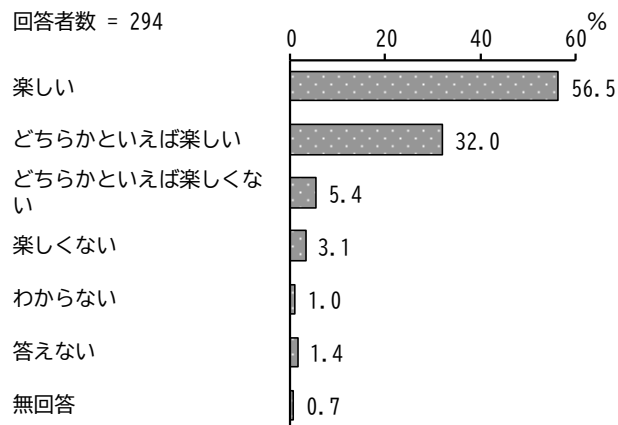
問6 あなたは、自分の家にいるときの時間が楽しいですか。
(あてはまる番号1つに○)

「楽しい」の割合が75.2%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しい」の割合が20.1%となっています。



問7 あなたは、学校にいる時間が楽しいですか。
(あてはまる番号1つに○)

「楽しい」の割合が56.5%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しい」の割合が32.0%となっています。



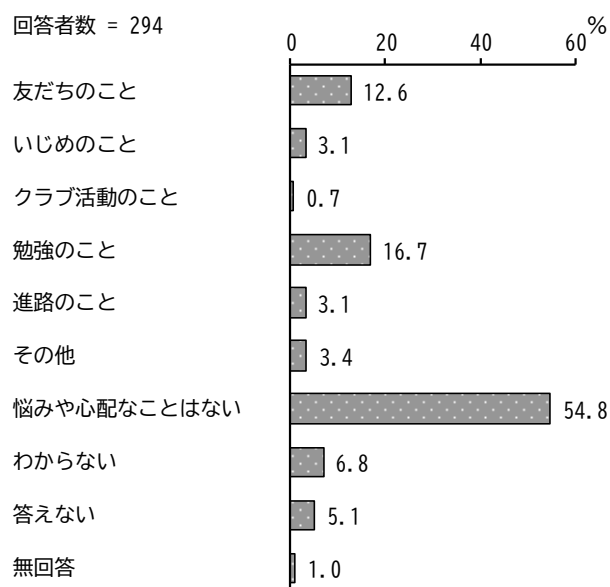
【子どもが生き生きと学校に行っているか別】（[児童]問7×[保護者]問10）

単位：%

区分	回答者数 (件)	楽しい	どちらか といえば 楽しい	どちらか といえば 楽しくない	楽しくない	わからない	答えない	無回答
全 体	283	55.8	32.5	5.7	2.8	1.1	1.4	0.7
生き生きしている	99	80.8	17.2	1.0	—	1.0	—	—
どちらかといえば、生き 生きしている	156	44.2	42.9	7.1	2.6	1.3	0.6	1.3
どちらかといえば、生き 生きしていない	15	26.7	40.0	13.3	13.3	—	6.7	—
生き生きしていない	5	60.0	20.0	20.0	—	—	—	—
その他	5	—	20.0	20.0	20.0	—	40.0	—

問 8 あなたは、学校での不安や悩みはありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

「悩みや心配なことはない」の割合が54.8%と最も高く、次いで「勉強のこと」の割合が16.7%、「友だちのこと」の割合が12.6%となっています。



【子育てに関して不安や負担などを感じているか別】（[児童]問 8×[保護者]問 7）

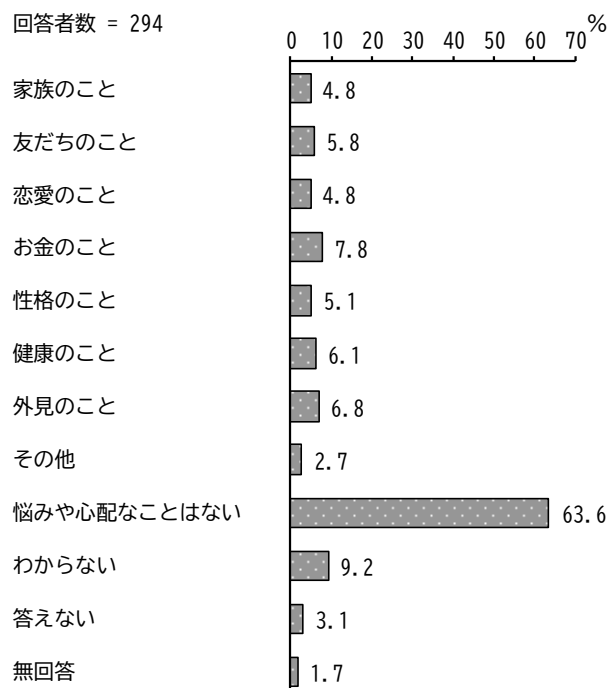
単位：％

区分	回答者数(件)	友だちのこと	いじめのこと	クラブ活動のこと	勉強のこと	進路のこと	その他	悩みや心配なことはない	わからない	答えない	無回答
全 体	283	12.4	3.2	0.7	16.6	3.2	3.5	54.4	6.7	5.3	1.1
非常に不安や負担を感じる	48	14.6	8.3	—	20.8	6.3	6.3	37.5	4.2	12.5	4.2
なんとなく不安や負担を感じる	146	12.3	2.1	0.7	12.3	3.4	3.4	56.8	8.9	5.5	0.7
あまり不安や負担などは感じない	61	9.8	3.3	1.6	16.4	—	3.3	67.2	1.6	1.6	—
まったく不安や負担などは感じない	12	8.3	—	—	25.0	8.3	—	58.3	—	—	—
なんともいえない	13	23.1	—	—	30.8	—	—	38.5	15.4	—	—

問9 あなたは、学校以外での不安や悩みはありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

「悩みや心配なことはない」の割合が
63.6%と最も高くなっています。

回答者数 = 294



【自宅での時間が楽しいか別】（[児童]問9×[児童]問6）

単位：%

区分	回答者数(件)	家族のこと	友だちのこと	恋愛のこと	お金のこと	性格のこと	健康のこと	外見のこと	その他	悩みや心配なことはない	わからない	答えない	無回答
全 体	294	4.8	5.8	4.8	7.8	5.1	6.1	6.8	2.7	63.6	9.2	3.1	1.7
楽しい	221	3.6	4.5	4.1	5.0	3.2	6.3	3.6	3.6	69.7	8.6	2.7	1.4
どちらかといえば楽しい	59	6.8	10.2	8.5	15.3	10.2	6.8	13.6	—	49.2	11.9	3.4	1.7
どちらかといえば楽しくない	3	66.7	—	—	33.3	33.3	—	33.3	—	—	—	—	—
楽しくない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
わからない	5	—	—	—	20.0	—	—	20.0	—	60.0	20.0	—	—
答えない	4	—	25.0	—	25.0	25.0	—	50.0	—	—	—	25.0	—

問 10 心配ごとや悩みがあるとき、話したり、相談したりできる人がいますか。
(あてはまる番号すべてに○)

「家族の大人（母、父、祖母、祖父など）」の割合が 80.3%と最も高く、次いで「学校の友だち」の割合が 59.2%、「学校の先生」の割合が 38.8%となっています。

回答者数 = 294

家族の大人（母、父、祖母、祖父など）

兄弟・姉妹

学校の先生

学校の友だち

学校以外の友だち

家族・学校の先生以外の大人

インターネットやSNS などの知り合い

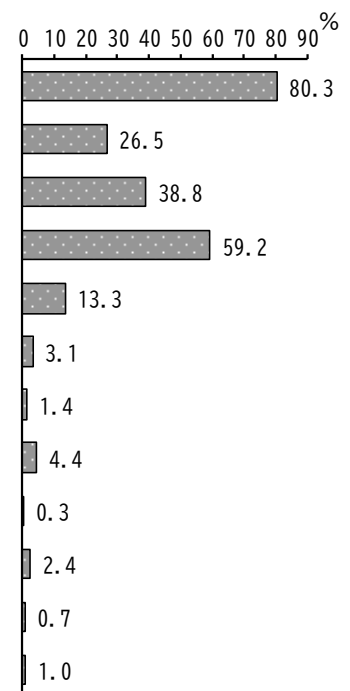
とくにいない

その他

わからない

答えない

無回答



問 11 あなたは、夕ごはんを子どもだけで食べることがありますか。
(あてはまる番号1つに○)

「まったくない」の割合が 55.4%と最も高く、次いで「ほとんどない」の割合が 23.8%、「ときどきある」の割合が 17.7%となっています。

回答者数 = 294

よくある

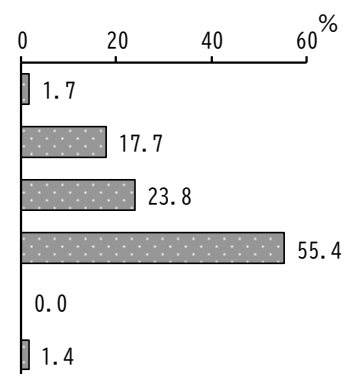
ときどきある

ほとんどない

まったくない

答えない

無回答



【世帯の年間収入別】（〔児童〕問 11×〔保護者〕問 6）

単位：%

区分	回答者数 (件)	よくある	ときどきある	ほとんどない	まったくない	答えない	無回答
全 体	283	1.8	17.3	23.3	56.2	—	1.4
100 万円未満	2	—	—	50.0	50.0	—	—
100 万円～200 万円未満	8	12.5	25.0	25.0	37.5	—	—
200 万円～300 万円未満	9	—	11.1	33.3	55.6	—	—
300 万円～400 万円未満	14	14.3	14.3	7.1	64.3	—	—
400 万円～500 万円未満	23	—	13.0	26.1	60.9	—	—
500 万円～600 万円未満	33	3.0	24.2	24.2	45.5	—	3.0
600 万円～700 万円未満	30	3.3	16.7	20.0	60.0	—	—
700 万円～800 万円未満	30	—	26.7	23.3	46.7	—	3.3
800 万円～900 万円未満	28	—	14.3	21.4	64.3	—	—
900 万円～1,000 万円未満	18	—	16.7	33.3	50.0	—	—
1,000 万円以上	62	—	12.9	21.0	62.9	—	3.2

問 12 あなたは、自分のことについてどう思いますか。

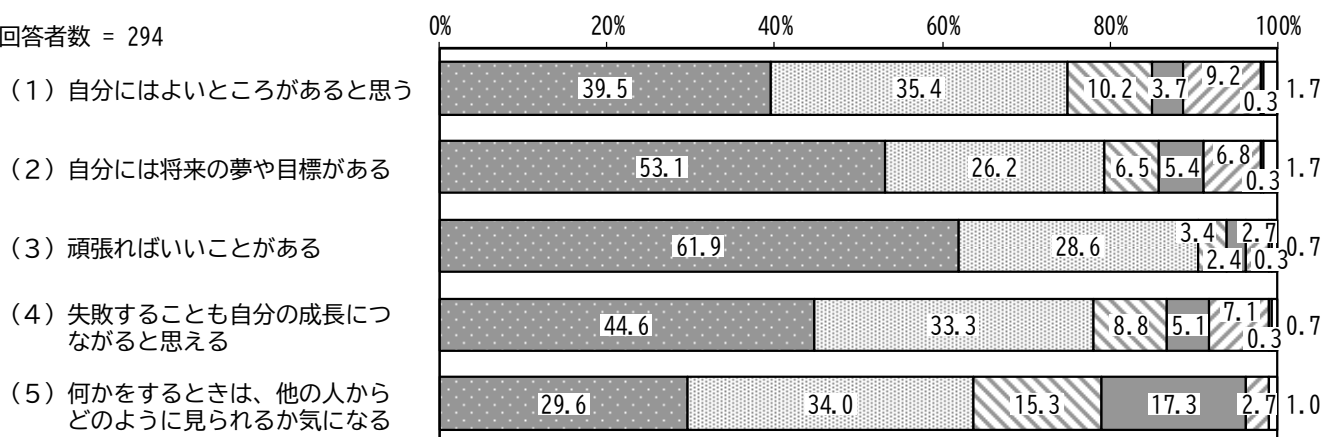
(1)～(5)のそれぞれについて、あてはまるものに○をしてください。

『(3) 頑張ればいいことがある』で「そう思う」の割合が高くなっています。

一方、『(5) 何かをするときは、他の人からどのように見られるか気になる』で「そう思わない」の割合が高くなっています。

■ そう思う
 ■ どちらかといえばそう思う
 ■ どちらかといえばそう思わない
 ■ そう思わない
 ■ わからない
 ■ 答えない
 □ 無回答

回答者数 = 294

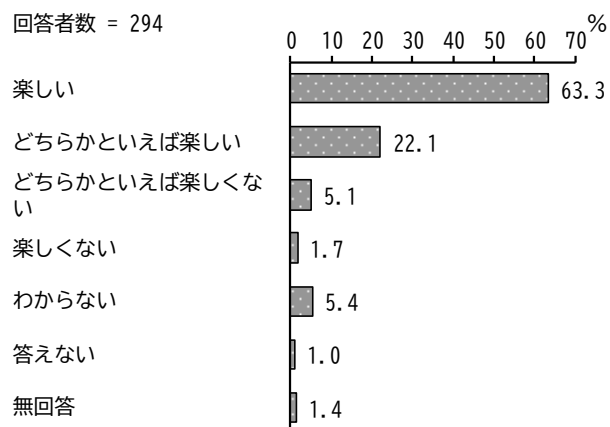


問 13 あなたは、放課後（平日の学校などの終了後）の時間が楽しいですか。

(あてはまる番号 1 つに○)

「楽しい」の割合が 63.3%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しい」の割合が 22.1%となっています。

回答者数 = 294



問 14 あなたは、放課後に誰と過ごすことが一番多いですか。
(あてはまる番号1つに○)

「家族の大人（母、父、祖母、祖父など）」
の割合が 45.9%と最も高く、次いで「学校の
友だち」の割合が 23.5%となっています。

回答者数 = 294

家族の大人（母、父、祖
母、祖父など）

家族以外の大人

学校の友だち

学校以外の友だち

兄弟・姉妹

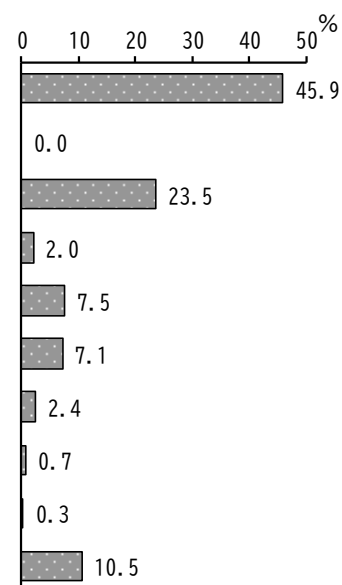
一人でのいる

その他

わからない

答えない

無回答



【放課後の時間が楽しいか別】（[児童]問 14× [児童] 問 13）

単位：%

区分	回答者数（件）	家族の大人（母、父、祖母、祖父など）	家族以外の大人	学校の友だち	学校以外の友だち	兄弟・姉妹	一人でのいる	その他	わからない	答えない	無回答
全 体	294	45.9	—	23.5	2.0	7.5	7.1	2.4	0.7	0.3	10.5
楽しい	186	47.3	—	28.5	1.1	6.5	5.9	0.5	—	—	10.2
どちらかといえば楽しい	65	49.2	—	16.9	3.1	9.2	7.7	4.6	1.5	1.5	6.2
どちらかといえば楽しくない	15	40.0	—	13.3	6.7	—	13.3	6.7	—	—	20.0
楽しくない	5	20.0	—	20.0	—	20.0	20.0	20.0	—	—	—
わからない	16	37.5	—	6.3	6.3	18.8	12.5	—	6.3	—	12.5
答えない	3	—	—	—	—	—	—	33.3	—	—	66.7

【世帯の年間収入別】（〔児童〕問 14×〔保護者〕問 6）

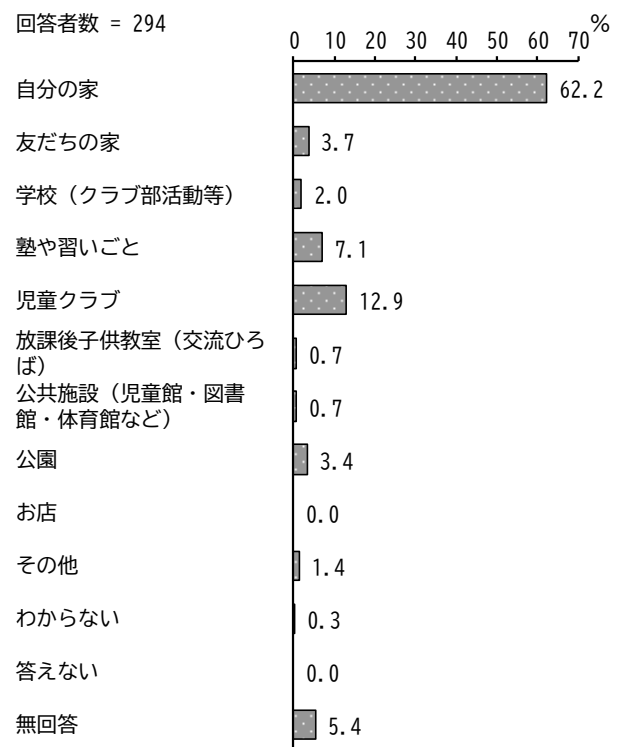
単位：％

区分	回答者数（件）	家族の大人（母、父、祖母、祖父など）	家族以外の大人	学校の友だち	学校以外の友だち	兄弟・姉妹	一人である	その他	わからない	答えない	無回答
全 体	283	45.9	－	23.0	2.1	7.4	7.1	2.5	0.7	0.4	11.0
100 万円未満	2	100.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－
100 万円～200 万円未満	8	50.0	－	25.0	－	12.5	－	－	－	－	12.5
200 万円～300 万円未満	9	55.6	－	11.1	－	－	11.1	－	－	－	22.2
300 万円～400 万円未満	14	50.0	－	35.7	7.1	7.1	－	－	－	－	－
400 万円～500 万円未満	23	30.4	－	21.7	－	17.4	17.4	4.3	－	－	8.7
500 万円～600 万円未満	33	54.5	－	27.3	3.0	9.1	－	－	－	－	6.1
600 万円～700 万円未満	30	46.7	－	26.7	－	6.7	－	6.7	3.3	3.3	6.7
700 万円～800 万円未満	30	53.3	－	26.7	－	－	10.0	3.3	－	－	6.7
800 万円～900 万円未満	28	39.3	－	10.7	－	7.1	10.7	3.6	3.6	－	25.0
900 万円～1,000 万円未満	18	55.6	－	16.7	－	11.1	5.6	－	－	－	11.1
1,000 万円以上	62	38.7	－	27.4	4.8	8.1	9.7	1.6	－	－	9.7

問 15 あなたは、放課後にどこで過ごすことが一番多いですか。
(あてはまる番号1つに○)

「自分の家」の割合が 62.2%と最も高く、
次いで「児童クラブ」の割合が 12.9%となっ
ています。

回答者数 = 294



問 16 つくば市やまわりの大人に、何か言いたいことやお願いしたいことがありましたらご自由にお書きください。

※（ ）は意見数

項目	主な意見（要約）
1. 学校に関すること （今の学校生活に関することなど） （16）	・学校の雨漏りを直してほしい。電気がついたり消えたりしているので直してほしい。学校がボロボロでトイレが汚いのでリフォームしてほしい。きれいな学校だと行く気まんまんでモチベーションが上がって勉強する気になる。 ・P Cの学習を増やしてほしい。 ・学校をきれいにしてほしい。5年生のトイレだけきれいだから、1、2、3、4、6年生のもきれいにしてほしい。古い建物が無駄だから、何かに変えてほしい。 ・学校の日数を減らして、月火水木は学校で金土日は休みにしてほしい。 ・勉強数を少なくしてほしい。 ・習字の紙は自分の家から持ってくるのがいい。枚数が少ない。 ・新しい校舎と古い校舎の差が大きくなっている。平等にしてほしい。新しい道具や机がほしい。古い机をなくせば、余っている教室でいろんなイベントが開催できると思う。 ・給食を少し多くしてほしい。 ・人気が少ないところに家があるので、一人で帰れない。 ・本を増やしてほしい。 ・授業を5時間にしてほしい。 ・先生の怒る声をやめてほしい。 ・あいさつをしたら返してほしい。 ・この生活を続けたい。 ・宿題をやりたくない。 ・通学時につくバスを利用しているがバス停が遠く、30分ほどバスを待つ時間になってしまっているため、バス停を近くしてもらえると嬉しい。

項目	主な意見（要約）
2. まちづくりに関すること(28)	・つくば市は、ここちよい場所です。 ・通学路を整備して欲しい。 ・つくば市は田舎で、都会の所があまりないので、もっと都会にしてほしい。 ・屋外のバスケットコートを作ってほしい。 ・もっと住みやすく安全な市にしてほしい。 ・公園で遊んでいる子供たちへの苦情をひかえてほしい。 ・つくば市を明るくするために、少しだけ木を伐採してほしい。 ・道路のデコボコを直してほしい。道際の棒を撤去してほしい。 ・楽器店をもっと増やしてほしい。 ・右折用信号を増やして、時間を長くしてほしい（学校の周り）。 ・つくば市に、子育て支援をもっと充実させてほしい。 ・給食費をタダにしてほしい。 ・公園で行う運動会を復活させてほしい。 ・ショッピングモールを増やしてほしい。ララガーデンの跡地を、楽しいところにしてほしい。 ・ポイ捨てをやめてほしい。 ・遊ぶ所が少ないので公園などを増やしてほしい。筑波山で危ないところが多いから、安全な所を増やしてほしい。 ・公園に遊具がほしい。 ・公園を増やしてほしい。公園の遊具を増やしてほしい。誰でも室内で遊べるところを作ってほしい。 ・もっと楽しいイベントを開催してほしい。 ・つくば市では、ポイ捨てをよく見るので、つくば市のみなさんと一緒にごみ拾いをして町をきれいにしたい。 ・公園のライトを多くしてほしい。道がでこぼこなので、平らにしてくほしい。 ・スーパーを作ってほしい。 ・バスケットコート（外）を増やしてほしい。 ・コウモリを減らしてほしい。 ・信号がない所や、横断歩道の線がないところが危ない（線が消えかかっている）。 ・公園にブランコがほしい。 ・ショッピングモールを増やしてほしい。 ・安心、安全な地域作りをしてほしい。
3. その他(9)	・つくば近辺で高校が少ないので、高校を増やしてほしい。 ・通える場所に高校がないから不安。 ・高校をちょっと増やしてほしい。 ・犯罪に遭いたくない。

Ⅲ 調査票

1 就学前児童の保護者

就学前児童の保護者の方へ

つくば市子育てアンケート
～調査の趣旨とご協力をお願い～

【ご協力をお願い】

市民のみならずには、日ごろから市政にご協力をいただき、感謝申し上げます。
つくば市では、すべての子どもの幸せを願い、子どもの育ちと子育て支援について、各種の事業のさらなる充実を目指して、令和元年度に第2期つくば市子ども・子育て支援プランを策定し、取り組みを進めてまいりました。この度、近年の社会動向の変化などを踏まえて、これまでの計画を見直し、新たなつくば市子ども・子育て支援プランを策定することとなりました。
つきましては、プランの策定に向けて、子育てに伴う市民のみならずの事情や今後のご意向を把握するため、就学前のお子さんのいるご家庭から無作為抽出して、アンケートを実施します。アンケートは統計的に処理するため、ご回答をいただいた個人を特定することはありません。また、調査結果は、プランのほか様々な政策や取組に反映していきますので、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

令和5年12月

つくば市長 五十嵐 立青

◎次のような事情で保護者が回答できない場合、あてはまる番号に○をつけて、ご返送ください。

1. 市外に転出	2. 病院等に入院中	3. 遠方に単身赴任
4. その他（		）

【ご記入に当たってのお願い】

◇調査票の記入について

- ・回答は、宛名のお子さんについて、保護者の方が、ご記入ください。
- ・この調査は無記名で実施するものであり、住所・氏名等をご記入いただく必要はありません。
- ・設問に選択肢のあるものは、あてはまる番号に○をつけてください。お答えが「その他」にあてはまる場合は、（ ）内に具体的にご記入ください。
- ・設問によって、「あてはまる番号1つに○」など、○をつけていただく数が、（ ）内に書いてありますので、ご注意ください。

◇回答方法について

- ・インターネットまたは調査票のいずれかでお答えください。
- ※両方でご回答があった場合は、インターネットによる回答を優先します。
- ・いずれも令和6年（2024年）1月12日（金）までにご回答をお願いします。（調査票の場合は期日までに送付していただくようお願いします。）

～裏面へ続きます～

◇インターネットによる回答
・右下の二次元コードを読み込むか、下記のURLにアクセスしIDを入力して下さい。
※IDは重複回答を防ぐもので、個人を特定するものではありません。

https://apoly.e-tuno.jp/city-tsukuba-ibaraki-u/offer/offerList_detail/?tempSeq=49534

ID:

二次元
コード

◇調査票による回答

- ・ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて、ご返送いただくようお願いいたします。（切手は不要です）

◇調査についてのご質問などは、下記までお問い合わせください。

つくば市 子ども部 子ども政策課 政策係
電話 029-883-1111（代表）
FAX 029-828-5624

お住まいの地域やご家族、ご家庭の状況について

問 1 お住まいの地区（小学校区）は、次のどれですか。（あてはまる番号1つに○）
※お住まいの小学校区が分らない方は、P17・18の「通学区域一覧」をご参照いただき、
回答してください。

地区	該当小学校区									
筑波地区	1. 秀峰筑波									
大穂地区	2. 大管根小	3. 前野小	4. 要小	5. 吉沼小						
豊里地区	6. 沼崎小	7. 今鹿島小	8. 上郷小							
谷田部地区	9. 谷田部小	10. 谷田部南小	11. 真瀬小	12. 島名小						
	13. 葛城小	14. 柳橋小	15. 小野川小	16. 手代木南小						
	17. 二の宮小	18. 松代小	19. 東小	20. 春日学園						
	21. 学園の森	22. みどりの学園	23. 香取台小	24. 研究学園小						
	25. 栄小	26. 九重小	27. 桜南小	28. 栗原小						
桜地区	29. 竹園東小	30. 竹園西小	31. 吾妻小	32. 並木小						
	33. 荖崎第一小	34. 荖崎第二小	35. 荖崎第三小							

問 2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。また、平成・令和どちらかを○で囲んでください。
平成・令和（ ）年（ ）月生まれ

問 3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。
（あてはまる番号1つに○）

1. 母親	2. 父親
3. その他（ ）	

問 4 この調査票にご回答いただいている方に、配偶者はいますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問 5 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。
（あてはまる番号1つに○）

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他（ ）	

問 6 宛名のお子さんが生まれた時、つくば市内に住所がありましたか。（あてはまる番号1つに○）

1. 市内に居住	2. 県内の他市町村に居住	3. 県外に居住
----------	---------------	----------

問 7 世帯全体のおおよその年間収入はいくらですか。金額をご記入ください。
金額を記入（ ）万円

子育てをめぐる環境について

問 8 子育てに関して不安や負担などはお感じですか。（あてはまる番号1つに○）

1. 非常に不安や負担を感じる	2. なんとなく不安や負担を感じる
3. あまり不安や負担などは感じない	4. まったく不安や負担などは感じない
5. なんともいえない	

問 9 子育てに関して、日帯悩んでいることや気になることはどのようなことですか。
（あてはまる番号すべてに○）

1. 子どもの健康や発育・発達に関すること	
2. 育児の方法や子どもの接し方が分からないこと	
3. 子育てによる精神的・身体的な疲れが激しいこと	
4. 子育てで出費がかさむこと	
5. 自分自身や夫婦で楽しむ時間が持てないこと	
6. 仕事と子育ての両立が難しいこと	
7. 子育てに関して配偶者や家族の協力・理解が不十分なこと	
8. 配偶者や家族以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	
9. 緊急の場合に子どもを預かってくれる場所がないこと	
10. 子どもをしっかりと育てているような気がする	
11. ストレスなどで子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと	
12. 身近に気軽に相談できる人や場所がないこと	
13. 地域の子育て支援サービスの内容や利用方法がわからないこと	
14. その他（ ）	
15. 特にない	

妊娠中の方または出産を経験した方にお聞きします。⇒該当しない方は、問 12へ

問 10 妊娠中に不安や負担を感じましたか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|--------------------------|----------------------------|
| 1. とても感じた (感じている) | 2. 時々感じた (時々感じている) |
| 3. あまり感じなかった (あまり感じていない) | 4. まったく感じなかった (まったく感じていない) |

問 10で「1.」または「2.」に○をつけた方にかがいます。⇒該当しない方は、問 11へ

問 10-1 それはどんな内容ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------------------------|----------------------|
| 〈母親の心身の悩みや疲れに関すること〉 | 2. 十分な睡眠がとれない |
| 1. 妊娠による心身の疲れ | 4. 自分の時間がとれない |
| 3. イライラしたり落ち込んだりする | 6. 出産への不安 |
| 5. やることが多い、疲れていて家事ができない | |
| 7. 社会から孤立してしまう不安 | |
| 8. 胎児の成長状況への不安 | 9. 胎児の病気への不安 |
| 〈今後のこと〉 | |
| 10. 仕事への復帰や仕事との両立への不安 (保育園などに入れるかを含む) | |
| 11. 出産や子育てにお金がかかる | 12. 出産後の育児への不安 |
| 13. 出産後の子どもの成長や発達などの不安 | |
| 〈周りのサポートなどに関すること〉 | |
| 14. まわりの協力者が足りない | 15. 夫婦や家族関係がうまくいかない |
| 16. 相談できる友人がおらず、孤独感を感じる | 17. ほかの親との関係がうまくいかない |
| 18. その他 () | |

出産を経験した方にお聞きします。⇒該当しない方は、問 12へ

問 11 産後に不安や負担を感じましたか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|--------------------------|----------------------------|
| 1. とても感じた (感じている) | 2. 時々感じた (時々感じている) |
| 3. あまり感じなかった (あまり感じていない) | 4. まったく感じなかった (まったく感じていない) |

問 11で「1.」または「2.」に○をつけた方にかがいます。⇒該当しない方は、問 11-2へ

問 11-1 それはどんな内容ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------------------|----------------------|
| 〈母親の心身の悩みや疲れに関すること〉 | 2. 十分な睡眠がとれない |
| 1. 出産や育児による心身の疲れ | 4. 自分の時間がとれない |
| 3. イライラしたり落ち込んだりする | 6. 授乳や乳児のトラブル |
| 5. やることが多い、疲れていて家事ができない | |
| 〈育児に関する悩みに関すること〉 | |
| 7. 上の子との育児の両立が難しい | 8. 自分の育児方法が正しいのか分らない |
| 9. 子どもが泣きやまない | |
| 10. ほかの子どもと自分の子どもの発達などを比べて不安になる | |
| 11. 子育てに自信が持てない | |
| 〈今後のこと〉 | |
| 12. 仕事への復帰や仕事との両立が大変 | 13. 子育てにお金がかかる |
| 〈周りのサポートに関すること〉 | |
| 14. まわりの育児の協力者が足りない | 15. 夫婦や家族関係がうまくいかない |
| 16. 相談できる友人がおらず、孤独感を感じる | 17. ほかの親との関係がうまくいかない |
| 18. その他 () | |

出産を経験した方にお聞きします。

問 11-2 出産後に、どのような支援を受けたかったか。受けたいですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------------------------|--|
| 1. お子さんの預かりができ、母親が休息できる日帰りや宿泊サービス | |
| 2. 育児や不安に関する相談とアドバイスをうけるサービス | |
| 3. 授乳や乳房のケアに関する相談とアドバイスをうけるサービス | |
| 4. 話し相手や家事などを一緒に行うサービス | |
| 5. ヘルパー等による家事支援 (掃除、料理等) サービス | |
| 6. パートナーへの育児技術 (抱き方、おむつの替え方等) のアドバイス | |
| 7. 赤ちゃんへのケア (沐浴、スキミングア、遊び方等) のアドバイス | |
| 8. 赤ちゃんの沐浴を行うサービス | |
| 9. お子さんを預けるサービス | |
| 10. お子さんを自宅までみてくれるサービス | |
| 11. 電話での育児相談 | |
| 12. LINE 等のメッセージによる育児相談 | |
| 13. 育児と家事を両立するための経済的支援 (お掃除ロボットなどの購入) | |
| 14. 産後のタクシー利用の助成 | |
| 15. その他 () | |

問 12 日頃、宛名のお子さんをもてもらえる親族・知人はいいますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------------------|--|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをもてもらえる友人・知人がいる | |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをもてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | |

問 12で「1.」または「2.」に○をつけた方にかがいます。⇒該当しない方は、問 13へ

問 12-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---|--|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる | |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である | |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である | |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが苦しい | |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある | |
| 6. その他 () | |

問 13 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親族（親、兄弟・姉妹など）	2. 隣近所の人、知人、友人
3. 学校・保育所・幼稚園・認定こども園	
4. 市役所や市の機関（保健センター、児童館、子育て支援センター等）	
5. 広報つくばやパンフレット（子育てハンドブックや各事業のチラシ等）	
6. テレビ、ラジオ、新聞	7. 子育て雑誌・育児書
8. 市のホームページやSNS等	9. 民間のホームページやSNS等
10. コミュニティ誌	11. その他（ ）
12. 情報の入先がない	13. 情報の入手手段がわからない

問 14 子育てに関してどのような地域情報を知りたいですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親子で交流できる場や催しについて	2. 親同士が交流できる場や催しについて
3. 子育て相談や講座	4. 保育園・幼稚園について
5. 子育てサークルや団体の活動内容について	6. 一時預かり・送り迎え等の保育サービスについて
7. 同じ立場の親の会	8. 医療機関について
9. 公園や遊び場について	10. 子育て仲間で集うために使える場について
11. 親子で行けるコンサート等について	12. 子連れで行けるお店について
13. その他（ ）	14. 特にない

問 15 子育てに関する相談窓口や相談事業について知っているものは何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. つくば市家庭児童相談	2. 土浦児童相談所
3. つくば市子育て総合支援センター	4. つくば市の保健センター
5. つくば市女性のための相談室	6. つくば市障害福祉課への相談
7. つくば市教育相談センター	8. 家庭訪問型子育て支援「ホームスタートつくば」
9. 茨城県福祉相談センターへの福祉相談	10. いばらき子どもの虐待防止ネットワークあい
11. いばらき虐待ホットライン	12. その他（ ）

問 15-1 子育てに関する相談窓口や相談事業について利用したことがあるものは何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. つくば市家庭児童相談	2. 土浦児童相談所
3. つくば市子育て総合支援センター	4. つくば市の保健センター
5. つくば市女性のための相談室	6. つくば市障害福祉課への相談
7. つくば市教育相談センター	8. 家庭訪問型子育て支援「ホームスタートつくば」
9. 茨城県福祉相談センターへの福祉相談	10. いばらき子どもの虐待防止ネットワークあい
11. いばらき虐待ホットライン	12. その他（ ）

問 16 子育てに関する相談で充実してほしいことは何ですか。(あてはまる番号2つに○)

1. 身近な場での窓口	2. 専門的な情報
3. 職員の対応スキル	4. 地域機関等へのつながり
5. 安心して相談できる環境（子どもの預かり、プライバシーの配慮等）	
6. その他（ ）	7. 特にない

問 17 子育てををするにあたって、地域に求めることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 子育ての相談や情報交換ができる場所があったり人がいたりすること
2. 危険な遊びやいじめを見つけたら注意してくれる環境であること
3. 遊びの相手やスポーツを一緒にしてくれる環境であること
4. 子ども会やお祭りなど、子どもの参加できる活動や行事があること
5. 緊急時に子どもを預かってくれる場所があったり人がいたりすること
6. 地域で子どもを見守り育てるという気持ちや気運があること
7. ともに子育てできるグループやサークルがあること
8. 子育て仲間や友人を作れる環境であること
9. その他（ ）
10. 特にない

問 18 事業について、知っているもの（A）や、これまでに利用したことがあるもの（B）、今後、利用したいと思うもの（C）をお答えください。
※①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれで、該当するものすべてに○を記入してください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①家庭教育学級 講座や学習会を通し、家庭教育に関する意識の啓発、 情報及び学習の機会を提供。			
②家庭児童相談 子育てや学校生活に関する心配事や困り事等について 子ども家庭支援員が相談を受ける。			
③子育て電話相談 育児・子育てに関して、市内の子育て支援センター、 保育所等で実施している電話相談。			
④子育てサポートサービス（ファミリーサポート） 地域の住民が子どもを預かる会食制事業。市社会福祉 協議会で実施。			
⑤つくば市子育てナビ 市ホームページで子育てに関わる相談や支援サービ ス等の情報を提供。			
⑥子育てコーディネーター 子育て総合支援センターに在籍するコーディネーターが 子育て全般に関する相談を受ける。			
⑦保育コンシェルジュ 保育所等の入所希望など保育サービスに関する相談 を受ける。			
⑧母子保健コーディネーター 保健師等が妊娠や出産期に関する相談を受ける。			

保護者の就労状況について

問 19 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

母親	父親
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3. フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. フルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4. フルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない	6. これまで就労したことがない

問 19-3へ

問 19で「1.」または「2.」（フルタイムで就労している）、「3.」または「4.」（フルタイム以外で就労している）に○をつけた方にうかがいます。

問 19-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（就業時間を含む）」をお答えください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

母親	父親
1週当たり（ ）日	1週当たり（ ）日
1日当たり（ ）時間（ ）分	1日当たり（ ）時間（ ）分

問 19で「3.」または「4.」（フルタイム以外で就労している）に○をつけた方にうかがいます。

問 19-2 フルタイムへの転換希望はありますか。（あてはまる番号1つに○）

母親	父親
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. フルタイム以外の就労を続けることを希望	3. フルタイム以外の就労を続けることを希望
4. フルタイム以外の就労をやめて子育てや家事に専念したい	4. フルタイム以外の就労をやめて子育てや家事に専念したい

問 19で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。 →該当しない方は、問 20へ

問 19-3 就労したいという希望はありますか。（あてはまる番号・記号それぞれ1つに○）

※該当する（ ）内に数字をご記入ください。

母親	父親
1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったときに就労したい	2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったときに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態	→希望する就労形態
ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
イ. フルタイム以外	イ. フルタイム以外
→1週当たり（ ）日	→1週当たり（ ）日
1日当たり（ ）時間	1日当たり（ ）時間

保育園や幼稚園などの利用状況や意向について

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 20-1 に示した事業が含まれます。

問 20 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。（あてはまる番号1つに○）

※具体的な事業については、問 20-1 の選択肢をご覧ください。

1. 利用している 2. 利用していない

問 20で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。 →該当しない方は、問 20-3へ

問 20-1 平日、保育園や幼稚園など年間を通じて「定期的に」利用している事業はどれですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）	2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のもの）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）	4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のももの）	6. 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）	8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
9. その他認可外の保育施設	10. 居宅訪問型保育（ヘルパーサービス（ファミリーサポート）
11. つくば子育てサポートサービス（ファミリーサポート）	12. その他（ ）

問 20-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

※問 20-1 で複数の事業に○をつけた方は、最も小さい番号の事業についてお答えください。

※1週当たり何日、1日当たり何時間（何時～何時まで）かをご記入ください。

現在	1週あたり（ ）日	1日あたり（ ）時間（ ）時～（ ）時
希望	1週あたり（ ）日	1日あたり（ ）時間（ ）時～（ ）時

問 20 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。 ⇒該当しない方は、問 21へ
問 20-3. 利用していない理由は何か。 (あてはまる番号すべてに○)
※「8.」に○をつけた場合は、年齢をご記入ください。

1. 利用する必要がない	2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている	4. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	8. 子どもがまだ小さいため () 歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他 ()	

問 21 現在、利用している。利用していないにかかわらず、今後、定期的に利用したいと考える事業は、次のどれですか。(あてはまる番号すべてに○)
※これらの事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 公立幼稚園 (通常の就園時間の利用)
2. 私立幼稚園 (通常の就園時間の利用)
3. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
4. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で軌道付等認可を受けた定員20人以上のもの)
5. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
6. 小規模保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの)
7. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
8. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
9. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
10. その他認可外の保育施設
11. 居宅訪問型保育 (ベビーマッサージなどのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
12. つくば子育てサポートサービス (ファミリーサポート)
13. その他 ()

問 21 で「1. 公立幼稚園」または「2. 私立幼稚園」、「3. 幼稚園の預かり保育」のいずれかに○をつけ、かつ「4. 認可保育所」～「13. その他」のいずれかにも○をつけた方にうかがいます。

問 21-1 特に幼稚園 (幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む) の利用を強く希望しますか。
(あてはまる番号1つに○)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問 21 で「1. 公立幼稚園」または「2. 私立幼稚園」に○をつけた方にうかがいます。 ⇒該当しない方は、問 21-3へ

問 21-2 何歳から幼稚園を利用したいですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 満3歳(2歳児)から	2. 3歳児から
3. 4歳児から	4. 5歳児から

問 21 で「1. 公立幼稚園」に○をつけず「2. 私立幼稚園」に○をつけた方にうかがいます。 ⇒該当しない方は、問 22へ
問 21-3 下記の項目があれば、公立幼稚園を希望する (して)いた」というものは何ですか。
(あてはまる番号3つまでに○)

1. 公立幼稚園は始めから希望していない	2. 3年保育
3. 少人数に特化した教育	4. 定員を満たした人数での保育
5. 小学校との連携の充実	6. 平日の延長保育
7. 親の子育て相談の充実	8. 特別支援学級の開設
9. 特色ある教育	10. 幼稚園バスの送迎
11. 多様なクラブ活動	12. 教育施設の充実
13. その他 ()	

問 22 教育・保育事業を選ば (選んだ) 基準は何ですか。(あてはまる番号3つに○)

1. 家からの距離が近い	2. 勤務先からの距離が近い
3. 通勤経路 (家から駅まで) にある	4. 通勤経路 (家から勤務先) にある
5. 保育・教育の方針や内容がよい	6. 希望する時間帯で利用できる
7. 施設が充実している	8. 職員の対応がよい
9. 兄弟・姉妹が利用している	10. 子どもの友だちが利用している
11. 徒歩、自転車、自動車での送迎が出来る	12. 自動車での送迎ができる
13. バス送迎がある	14. 利用料が安い
15. その他 ()	

土曜・休日や長期休暇中の教育・保育事業の利用希望について

問 23 土曜と日曜・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか (一時的な利用は除きます)。
(1) (2) それぞれについて、あてはまる番号1つに○)
※これらの事業の利用には、一定の利用料がかかります。
※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。
※「2.」「3.」に○をつけた場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	利用したい時間帯
2. ほぼ毎週利用したい	
3. 月に1～2回は利用したい	() 時 () 分から () 時 () 分まで

(2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない	利用したい時間帯
2. ほぼ毎週利用したい	
3. 月に1～2回は利用したい	() 時 () 分から () 時 () 分まで

「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。 ⇒該当しない方は、問 25へ

問 24 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の利用を希望しますか。

※「2.」「3.」に○をつけた場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

1. 利用する必要はない	利用したい時間帯
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	() 時 () 分から () 時 () 分まで

お子さんの病気の療養の際の対応について ※平日の教育・保育事業を利用する方のみ

平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 20 で「1. 利用している」に○をつけた方）にうかがいます。 →該当しない方は、問 26へ

問 25 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガにより、通常の事業が利用できなかったことはありますか。（あてはまる番号1つに○）

1. あった 2. なかった

問 25で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。 →該当しない方は、問 26へ

問 25-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行なった対応方法はどれになりますか。（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれのこの1年間の日数も（ ）内に数字でご記入ください（半日程度の場合は、1日とカウント）。

1年間の対応方法		日数
1. 父親が休んだ	()	() 日
2. 母親が休んだ	()	() 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	()	() 日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	()	() 日
5. 病児・病後児の保育を利用した	()	() 日
6. ベビーシッターを利用した	()	() 日
7. つくば子育てサポートサービス（ファミリーサポート）を利用した	()	() 日
8. 仕方がなく子どもだけで留守番をさせた	()	() 日
9. その他 ()	()	() 日

問 25-1で「1.」または「2.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。 →該当しない方は、問 26へ

問 25-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

※病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。
※「1.」に○をつけた場合は、利用したい日数（年間）をご記入ください。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい⇒利用したい日数は年間（ ）日程度
2. 利用したいとは思わない

不定期の教育・保育事業や一時預かり事業などの利用について

問 26 私用や親の通院、就労等の際に、不定期に利用している事業はありますか。

（あてはまる番号すべてに○）
※1年間のおおよその利用日数も（ ）内に数字でご記入ください（半日程度の場合は、1日とカウント）。

利用している事業		日数（年間）
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	()	() 日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	()	() 日
3. つくば子育てサポートサービス（ファミリーサポート）	()	() 日
4. 子育て短期支援事業のトワイライトステイまたは休日預かり	()	() 日
5. ベビーシッター	()	() 日
6. その他 ()	()	() 日
7. 利用していない	()	() 日

11

問 27 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい問 26 の事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無・日数をお答えください。（あてはまる番号・記号すべてに○）
※それぞれの1年間の日数も（ ）内に数字でご記入ください（半日程度の場合は、1日とカウント）。

1. 利用したい		計 () 日
ア 私用（車検、子ども（兄弟・姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的）	()	() 日
イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟・姉妹を含む）や親の通院等	()	() 日
ウ 不定期の就労	()	() 日
エ その他 ()	()	() 日
2. 利用する必要はない		() 日

問 28 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありませんか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。（あてはまる番号・記号すべてに○）
※それぞれのこの1年間の宿泊数も、ご記入ください。

1年間の対応方法		宿泊数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	() 泊
	イ. 子育て短期支援事業のショートステイを利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	() 泊
	ウ. 認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した	() 泊
	エ. 仕方がなく子どもを同行させた	() 泊
	オ. 仕方がなく子どもだけで留守番をさせた	() 泊
	カ. その他 ()	() 泊
2. なかった		() 泊

地域子育て支援拠点事業の利用状況について

問 29 現在、地域子育て支援拠点（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場、つくば市では、子育て総合支援センターのけやき広場や各地域子育て支援拠点（子育て支援センター）を指します）を利用していますか。（あてはまる番号すべてに○）
※おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に記入ください。

1. 現在、子育て総合支援センター（けやき広場）や各地域子育て支援拠点（子育て支援センター）を利用している
1週当たり () 回 もしくは 1ヶ月当たり () 回程度
2. 現在、出張子育て広場**を利用している
1週当たり () 回 もしくは 1ヶ月当たり () 回程度
3. 現在、利用していない（過去に利用したことがある）
4. 一度も利用したことがない
5. 子育て総合支援センター（けやき広場）や各地域子育て支援拠点（子育て支援センター）を知らなかった
※「出張子育て広場」・・・各地域子育て支援拠点が、地域交流センターなどに出張して子育て支援拠点事業を行うもの。

問 29で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。 →該当しない方は、問 29-2へ

問 29-1 子育て総合支援センターや地域子育て支援拠点、出張子育て広場へ行くときの交通手段は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 車	2. 徒歩	3. 公共交通機関	4. 自転車
5. その他 ()			

12

問題29で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

問29で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。⇒該当しない方は、問30へ

問29-2 利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 交通手段がない
2. 親子で遊んで過ごす場所として満足できなかった
3. 子育てに関して期待した相談をすることが出来なかった
4. 子育てに関して期待した情報を得ることが出来なかった
5. ほかの親とコミュニケーションをとることが難しかった
6. その他（ ）

問30 地域子育て支援拠点事業について、今後の利用希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)
※おおよその利用回数(頻度)をご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい
1 週当たり () 回 もしくは 1 か月当たり () 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1 週当たり更に () 回 もしくは 1 か月当たり更に () 回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたことは思わない

問31 出張子育て広場（各地域子育て支援拠点が、地域交流センター等に出張して子育て支援拠点事業を行うもの）の利用について、今後の利用希望はありますか。（あてはまる番号1つに○）

1. 利用したい（現在の利用の有無にかかわらず）
2. 利用したくない
→ 「2.」を選択した方は、その理由を記載してください

小学校就学後の放課後の過ごし方について ※宛名のお子さんが5歳以上である方

問 32 小学校1～3年生の間は、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれ該当する1週当たりの日数をご記入ください。

※「7.」～「9.」に○をつけた方は、利用を希望する時間をご記入ください。

1. 自宅
 2. 相父母宅
 3. 友人・知人宅
 4. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）
 5. 児童館※1
 6. 放課後子供教室※2
 7. 公営の児童クラブ※3
 8. 民営の児童クラブ※3
 9. 父母会運営の児童クラブ※3
 10. つくば子育てサポートサービス（ファミリーサポート）
 11. その他（地域交流センター、公園など）

※1「児童館」・・・・・・市内18館設置されており、安全で健全な遊びを提供し、心身ともに健やかな児童を育成する施設です。

※2「放課後子教室」・・・地域の方々の協力を得て放課後に小学校で学習・スポーツ・文化芸術活動等を体験する取組です。保護者の就労に関わらず全ての小学生が参加できます。

※3「児童クラブ」・・・児童館や小学校の余活教室、または専用施設等を実施しており、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供します。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

13

だいが先のことにりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

問33 小学校4～6年生の間は、放課後（平旦の小学校終了後）の時間をどのような場所ですごせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれ該当する1週当たりの日数をご記入ください。

※「7.」～「9.」に○をつけた方は、利用を希望する時間をご記入ください。

- | | | |
|--------------------------------|------------|--|
| 1. 自宅 | 週 () 日くらい | <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;"> 利用を希望する
時間を記入
 下校時から () 時 () 分
 まで </div> |
| 2. 相父母宅 | 週 () 日くらい | |
| 3. 友人・知人宅 | 週 () 日くらい | |
| 4. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラス、学習塾など) | 週 () 日くらい | |
| 5. 児童館 | 週 () 日くらい | |
| 6. 放課後子供教室 | 週 () 日くらい | |
| 7. 公営の児童クラブ | 週 () 日くらい | |
| 8. 民営の児童クラブ | 週 () 日くらい | |
| 9. 父母会運営の児童クラブ | 週 () 日くらい | |
| 10. つくば子育てサポートサービス (ファミリーサポート) | 週 () 日くらい | |
| 11. その他 (地域交流センター、公園など) | 週 () 日くらい | |

子どももの権利について

問 34 あなたは、「子どもの権利条約」を知っていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 名前も内容も知っている
2. 名前は知っているが内容は知らない
3. 知らない

※「子どもたちの権利条約」……すべての子どもたちが、子ども時代を自分らしく健康に安心して豊かに過ごせることを目指す条約。子どもたちの権利には、例えば、命が守られて大切にされ、教育を受け休んだり遊んだりできること、暴力や危険なことなどから守られること、自由に自分の考えや意見を言えることなどがあります。

問 35 あなたは、子育てをしていて、子どもからの意見や要望を聞き、それを取り入れるように意識をしたことはありますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 常になっている | 2. ときどきしている |
| 3. あまりしていない | 4. まったくしない |

問 36 子どもの権利の中で特に大切だと思うことはどれですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 人種や性別、宗教などで差別されないこと
2. 障がいのある子が差別されないこと
3. ことが知りたいたいことを隠されないこと
4. 暴力や言葉で脅つけないこと
5. 家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと
6. 自分の考えを自由に言えること
7. 人と違ふ自分らしさが認められること
8. 自分の秘密が守られること
9. 自分と違ふ自分とは自分で決められること
10. 自由な時間をもつこと
11. 自由な呼び掛けでグループを作り集まれること
12. 必要な情報を知ることや、参加する手助けを受けられること
13. 特にない

41

つくば市の子育て環境や支援対策について

問 37 保育所・幼稚園を含めた保育サービス全般について、どのように思いますか。
(あてはまる番号1つに○)

1. 良い	2. まあ良い	
3. あまり良くない	4. 良くない	5. わからない

問 38 あなたにとってつくば市は総合的にみて、子育てしやすいまちですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 子育てしやすい	2. どちらかといえば子育てしやすい
3. どちらともいえない	4. どちらかといえば子育てしやすくない
5. 子育てしやすくない	

問 39 今後、つくば市では、特にどのような事業や対策に力を入れてほしいですか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 児童館など、親子が安心して集まれる場所
2. 子連れで出かけやすく楽しめる場所づくり
3. 子育て支援のサークルなどの充実
4. 保育所・幼稚園などの子どもを預かる施設の充実
5. 一時保育などの一時的な預かりサービスの充実
6. 妊娠・出産に対する支援
7. 母親・乳幼児の健康に対する支援
8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
9. 育児休暇の取得促進など企業に対する職場環境改善の働きかけ
10. 子どもを対象にした犯罪・事故の防止対策の充実
11. 子育てに困ったときに相談できる体制の充実
12. 幼児教育の内容・環境等全般的な充実
13. 子育て情報を入しやすい体制づくり
14. その他()
15. 特になし

問 40 子育て支援について、ご意見がありましたら自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。
同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、令和6年（2024年）1月12日（金）
までにご返送いただきますようお願いいたします。

＜参考資料（問1）＞ つくば市通学区一覧

小学校	通学区（住所）
大曾根小学校	大曾根・玉取・若森・佐・蓮沼・北畑・大越・立原・鹿島台・藤崎（市道2-2185号、2-2180号、2-2258号以东の区域に限る）・須郷
前野小学校	前野・篠崎（市立大曾根小学校の通学区を除く）・長高野・北原
栗小学校	栗・南原・西沢・木沢・北郷・西京
吉沼小学校	吉沼・西高野・大沼・五人受・大久保
沼崎小学校	沼崎・酒丸・中東・東光台・土田・高野・遠東・旭・百家・監里の杜
今鹿崎小学校	今鹿島・上里
上郷小学校	上郷・木俣・野畑・手子生・田倉・緑ヶ原
谷田部小学校	谷田部（常磐自動車道以南の区域を除く）・羽成・小戸崎・観音台・台町・上横場・今泉・橋本
谷田部南小学校	谷田部（常磐自動車道以南の区域に限る）・境田・境松・古館・緑が丘・東丸山
柳橋小学校	柳橋・平・大臼崎・新井・山中・御幸が丘・大わし・八幡台
真淵小学校	真淵・鍋沼新田・高須賀・高良田
島名小学校	島名（香取台・諏訪を除く）・中別府・下別府・上河原崎・鬼ヶ窪・高田・南野井（県道土浦坂東線エキスが大通り南側の区域に限る）・下河原崎
香取台小学校	島名（香取台・諏訪に限る）・水堀
葛城小学校	葛城根崎・菊間（研究学園駅東交差点から春日1丁目西交差点へ向かう県道取手つくば線より北側の区域を除く）・原・西大橋・西岡・小野崎（松代交差点から学園西交差点へ向かう国道408号線より北側の区域に限る）・島・学園南2丁目・学園南3丁目・研究学園7丁目（3番地から14番地までに限る）
千代木南小学校	千代木・西大沼・松代4丁目・松代5丁目・小野崎（松代交差点から学園西交差点へ向かう国道408号線より北側の区域を除く）・東新井（1番地から12番地）
松代小学校	松代1丁目・松代2丁目・松代3丁目・西郷
小野川小学校	中内・船野・榎戸・北中妻・赤塚・下原・稲内・南中妻・下横場・稲岡・北中島・市之台・新後田・高野台・鷹野原
二の宮小学校	二の宮・小野川・上原・松野木・長峰
東小学校	東・稲南前・稲岡
栗小学校	上境・中根・栗・松栄・松塚・横町・大・金田・古来・吉瀬・さくら

小学校	通学区
九重小学校	上ノ室・花室（花園以西の区域を除く）・妻木・東岡・柴崎（小太郎岡地を除く）・流星台
栗原小学校	上野・栗原・柴崎（小太郎岡地に限る）・桜・春風台
竹園東小学校	竹園3丁目・千現1丁目（3番地から10番地）・倉掛・吾妻4丁目・花園・花室（花園以西の区域に限る）
竹園西小学校	竹園1丁目・竹園2丁目・千現1丁目（1番地及び2番地並びに11番地から23番地）・千現2丁目・更新井（13番地から38番地）
桜南小学校	上広園・下広園・大角豆（下大角豆及び大角豆南部に限る）・並木3丁目（8番地から26番地）・並木4丁目（5番地から17番地）
並木小学校	並木1丁目・並木2丁目・並木3丁目（1番地から7番地）・並木4丁目（1番地から4番地）・大角豆（下大角豆及び大角豆南部を除く）
吾妻小学校	吾妻1丁目・吾妻2丁目・吾妻3丁目・天久保・天王台
若菜第一小学校	若菜・中山・菅間・樋の沢・大井・西大井・池向・高崎・稲崎原・又宅・明神・牧園・城山・高見原・若葉
若菜第二小学校	下岩崎・細見・小山・白山ヶ丘・梅ヶ丘・若崎・上岩崎・大角戸・駒込・あしひ野・富士見台・沼崎
聖崎第三小学校	小笠・六斗・九万坪・厨内・宇陽台・後が丘・森の里
研究学園小学校	研究学園1～3丁目・研究学園5丁目（～18番地）・学園南1丁目・中東原新田・南野井（県道土浦坂東線エキスが大通り北側の区域に限る）
春日学園義務教育学校	春日・西平塚（学園の森2丁目以西の区域を除く）・下平塚・学園の森3丁目（14番地から31番地）・研究学園6丁目・研究学園7丁目（3番地から14番地を除く）・菊間（研究学園駅東交差点から春日1丁目西交差点へ向かう県道取手つくば線より北側の区域に限る）
秀峰筑波義務教育学校	田中・水守・山本・和台・上沢・田水山・沼田・四松・上大島・筑波・お堀・白井・小沢・杉木・漆原・大貫・北条・若島・泉・小泉・山口・平沢・小田・北太田・小和田・大形・下大島・作谷・安食・寺尾・明石・中宮間・上宮間・洞下・池田・池田・京野原新田・磯部
学園の森義務教育学校	学園の森1丁目・学園の森2丁目・学園の森3丁目（1番地から13番地及び32番地から50番地）・研究学園4丁目・研究学園5丁目（～18番地を除く）・東平塚（学園の森2丁目以西の区域に限る）
みどりの学園義務教育学校	飯田・中野・片田・上蘆丸・下蘆丸・花島新田・西端山・根崎・みどりの中央・みどりの南・みどりの東

2 小学生の保護者

小学生の保護者の方へ

つくば市子育てアンケート
～調査の趣旨とご協力をお願い～

【ご協力をお願い】

市民のみなさまには、日ごろから市政にご協力をいただき、感謝申し上げます。
つくば市では、すべての子どもの幸せを願い、子どもの育ちと子育て支援について、各種の事業のさらなる充実を目指して、令和元年度に第2期つくば市子ども・子育て支援プランを策定し、取り組みを進めてまいりました。この度、近年の社会動向の変化などを踏まえて、これまでの計画を見直し、新たなつくば市子ども・子育て支援プランを策定することとなりました。
つきましては、プランの策定に向けて、子育てに伴う市民のみなさまの事情や今後のご意向を把握するため、小学生のお子さんのいるご家庭から無作為抽出して、アンケートを実施します。アンケートは統計的に処理するため、ご回答をいただいた個人を特定することはありません。また、調査結果は、プランのほか様々な政策や取組に反映していきますので、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

令和5年12月

つくば市長 五十嵐 立青

◎次のような事情で保護者が回答できない場合、あてはまる番号に○をつけて、ご返送ください。

1. 市外に転出	2. 病院等に入院中	3. 遠方に単身赴任
4. その他（ ）		

【ご記入に当たってのお願い】

◇調査票の記入について

- ・回答は、**宛名のお子さんについて、保護者の方が、ご記入ください。**
- ・この調査は無記名で実施するものであり、住所・氏名等をご記入いただく必要はありません。
- ・設問に選択肢のあるものは、あてはまる番号に○をつけてください。お答えが「その他」にあてはまる場合は、（ ）内に具体的にご記入ください。
- ・設問によって、「あてはまる番号1つに○」など、○をつけていただく数が、（ ）内に書いてありますので、ご注意ください。

◇回答方法について

- ・インターネットまたは調査票のいずれかでお返さください。
- ※両方でご回答があった場合は、インターネットによる回答を優先します。
- ・いずれも**令和6年（2024年）1月12日（金）まで**にご回答をお願いします。（調査票の場合は期日までに送付していただくようお願いします。）

～裏面へ続きます～

◇インターネットによる回答

- ・右下の二次元コードを読み込むか、下記のURLにアクセスしIDを入力して下さい。
- ※IDは重複回答を防ぐもので、個人を特定するものではありません。

https://apoly.e-tuno.jp/city-tsukuba-ibaraki-u/offer/offerlist_detail?tempSeq=49592

ID:

二次元
コード

◇調査票による回答

- ・ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて、ご返送いただくようお願いいたします。（切手は不要です）

◇お子さん本人への調査票が同封されている方

- ・宛名のお子さんが、令和5年4月1日時点で小学4年生～6年生の方には、お子さん本人への調査票が同封されています。お子さん本人が、調査票を記入の上、子ども用の封筒に入れて封をしてから、この調査票といっしょに返信用封筒に入れて投函していただくようお願いいたします。

- ・お子さんも保護者の方と同様にインターネットで回答ができます。どちらかがインターネットで回答した場合には、記入した調査票のみ返信用封筒に入れてお送りください。

◇調査についてのご質問などは、下記までお問い合わせください。

つくば市 こども部 こども政策課 政策係
電話 029-883-1111（代表）
FAX 029-828-5624

お住まいの地域やご家族、ご家庭の状況について

問 1 お住まいの地区（小学校区）は、次のどれですか。（あてはまる番号 1 つに○）
※お住まいの小学校区が分らない方は、P16・17 の「通学区域一覧」をご参照いただき、
回答してください。

地区	該当小学校区				
筑波地区	1. 秀峰筑波				
大穂地区	2. 大曾根小	3. 前野小	4. 要小	5. 吉沼小	
豊里地区	6. 沼崎小	7. 今鹿島小	8. 上郷小		
谷田部地区	9. 谷田部小	10. 谷田部南小	11. 真淵小	12. 島名小	
	13. 葛城小	14. 柳橋小	15. 小野川小	16. 手代木南小	
	17. 二の宮小	18. 松代小	19. 東小	20. 春日学園	
	21. 学園の森	22. みどりの学園	23. 香取台小	24. 研究学園小	
	25. 栄小	26. 九重小	27. 桜南小	28. 栗原小	
桜地区	29. 竹園東小	30. 竹園西小	31. 吾妻小	32. 並木小	
壺崎地区	33. 壺崎第一小	34. 壺崎第二小	35. 壺崎第三小		

問 2 宛名のお子さんは何年生ですか。（あてはまる番号 1 つに○）

1. 1 年生	2. 2 年生	3. 3 年生
4. 4 年生	5. 5 年生	6. 6 年生

問 3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。
（あてはまる番号 1 つに○）

1. 母親	2. 父親	
3. その他（		）

問 4 この調査票にご回答いただいている方に、配偶者はいますか。（あてはまる番号 1 つに○）

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問 5 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にに行っているのはどなたですか。
（あてはまる番号 1 つに○）

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に相父母	5. その他（	）

問 6 世帯全体のおおよその年間収入はいくらですか。金額をご記入ください。

金額を記入（	）万円
--------	-----

子育てをめぐる環境について

問 7 子育てに関して不安や負担などはお感じですか。（あてはまる番号 1 つに○）

1. 非常に不安や負担を感じる	2. なんとなく不安や負担を感じる
3. あまり不安や負担などには感じない	4. まったく不安や負担などは感じない
5. なんともいえない	

問 8 子育てに関して、日増しにやる気や意気込みになることはどのようなかですか。
（あてはまる番号すべてに○）

1. 子どもの健康や発育・発達に関すること
2. 育児の方法や子どもとの接し方が分からないこと
3. 子育てによる精神的・身体的な疲れが激しいこと
4. 子育てで出費がかさむこと
5. 自分自身や夫婦で楽しむ時間が持てないこと
6. 仕事と子育ての両立が難しいこと
7. 子育てに関して配偶者や家族の協力・理解が不十分なこと
8. 配偶者や家族以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
9. 緊急の場合に子どもを預かってくれる場所がないこと
10. 子どもをしっかりと育てようという気がすること
11. ストレスなどで子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと
12. 身近に気軽に相談できる人や場所がないこと
13. 保護者同士のつきあいや関係
14. 地域の子育て支援サービスの内容や利用方法がわからないこと
15. その他（
16. 特になし

出産を経験した方にお聞きします。⇒該当しない方は、問 10へ
問 9 産後に不安や負担を感じましたか。(あてはまる番号 1つに○)

1. とても感じた (感じている)	2. 時々感じた (時々感じている)
3. あまり感じなかった (あまり感じていない)	4. まったく感じなかった (まったく感じていない)

問 9 で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。⇒該当しない方は、問 10へ

問 9-1 それはどんな内容ですか。(あてはまる番号すべてに○)

〈母親の心身の悩みや疲れに関すること〉	
1. 出産や育児による体の疲れ	2. 十分な睡眠がとれない
3. イライラしたり落ち込んだりする	4. 自分の時間がとれない
5. やることが多い、疲れていて家事ができない	6. 授乳や乳児のトラブル
〈育児に関する悩みに関すること〉	
7. 上の子との育児の両立が難しい	8. 自分の育児方法が正しいのか分からない
9. 子どもが泣きやまない	10. ほかの子どもと自分の子どもの発達などを比べて不安になる
11. 子育てに自信が持てない	12. 仕事への復帰や仕事との両立が大変
〈今後のこと〉	
12. 仕事への復帰や仕事との両立が大変	13. 子育てにお金がかかる
〈周りのサポートなどに関すること〉	
14. まわりの育児の協力者が足りない	15. 夫婦や家族関係がうまくいかない
16. 相談できる友人がおらず、孤独感を感じる	17. ほかの親との関係がうまくいかない
18. その他 ()	

問 10 お子さんへ、毎日、生き生きと学校に行きますか。(あてはまる番号 1つに○)

1. 生き生きしている	2. どちらかといえば、生き生きしている
3. どちらかといえば、生き生きしていない	4. 生き生きしていない
5. その他 ()	

問 11 学校に関して、日常感でいることや気になることはどのようなことですか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもの学力が心配	2. 子どものいじめや友人関係が心配
3. 子どもの登校渋りが心配	4. 地域や家庭環境による子どもの教育格差
5. 子どもの道徳心や規範意識の低下	6. 子どもの登下校中の安全が心配
7. 子どもの給食に関することが心配	8. 子どもの学費に関することが心配
9. 障がいに対する理解、サポート	10. 先生や学校との関係が心配
11. 保護者同士のつきあいや関係が心配	12. 悩みを相談できる相手がいらない
13. その他 ()	
14. 特にない	

問 12 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親族 (親、兄弟・姉妹など)	2. 隣近所の人、知人、友人
3. 学校・保育所・幼稚園・認定こども園	
4. 市役所や市の機関 (保健センター、子育て支援センター等)	
5. 広報紙やパンフレット (子育てハンドブックや各事業のチラシ等)	
6. テレビ、ラジオ、新聞	7. 子育て雑誌・育児書
8. 市のホームページや SNS 等	9. 民間のホームページや SNS 等
10. コミュニティ誌	
11. その他 ()	
12. 情報の入手先がない	13. 情報の入手手段がわからない

問 13 子育てに関してどのような地域情報を知りたいですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親子で交流できる場や催しについて	2. 親同士が交流できる場や催しについて
3. 子育て相談や講座	4. 児童クラブ・放課後子供教室について
5. 子育てサークルや団体の活動内容について	6. 一時預かり・送り迎え等の保育サービスについて
7. 同じ立場の親の会	8. 医療機関について
9. 公園や遊び場について	10. 子育て仲間を集うために使える場について
11. 親子で行けるコンサート等について	12. 子連れで行けるお店について
13. 民間の不登校児童生徒支援施設について	
14. その他 ()	
15. 特にない	

問 14 子育てに関する相談窓口や相談事業について知っているものは何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. つくば市家庭児童相談	2. 土浦児童相談所
3. つくば市子育て総合支援センター	4. つくば市の保健センター
5. つくば市女性のための相談室	6. つくば市障害福祉課への相談
7. つくば市教育相談センター	8. スクールカウンセラーへの相談
9. スクールソーシャルワーカー事業	10. 家庭訪問型子育て支援「ホームスタートつくば」
11. 茨城県福祉相談センターへの福祉相談	12. いばらき子どもの虐待防止ネットワークあい
13. いばらき虐待ホットライン	
14. その他 ()	

問 14-1 子育てに関する相談窓口や相談事業について利用したことがあるものは何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. つくば市家庭児童相談	2. 土浦児童相談所
3. つくば市子育て総合支援センター	4. つくば市の保健センター
5. つくば市女性のための相談室	6. つくば市障害福祉課への相談
7. つくば市教育相談センター	8. スクールカウンセラーへの相談
9. スクールソーシャルワーカー事業	10. 家庭訪問型子育て支援「ホームスタートつくば」
11. 茨城県福祉相談センターへの福祉相談	12. いばらき子どもの虐待防止ネットワークあい
13. いばらき虐待ホットライン	
14. その他 ()	

問 15 子育てに関する相談で充実してほしいことは何ですか。(あてはまる番号 2つに○)

1. 身近な場での窓口	2. 専門的な情報
3. 職員の対応スキル	4. 地域機関等へのつなぎ
5. 安心して相談できる環境 (子どもの預かり、プライバシーの配慮等)	
6. その他 ()	
7. 特にない	

問 16 子育てをするにあたって、地域に求めることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 子育ての相談や情報交換ができる場所があったり人がいたりすること
2. 危険な遊びやいじめを見つけたら注意してくれる環境であること
3. 遊びの相手やスポーツを一層にしてくれる環境であること
4. 子ども会やお祭りなど、子どもの参加できる活動や行事があること
5. 緊急時に子どもを預かってくれる場所があったり人がいたりすること
6. 地域で子どもを見守り育てるといふ気持ちや気運があること
7. とともに子育てできるグループやサークルがあること
8. 子育て仲間や友人を作れる環境であること
9. その他 ()
10. 特になし

問 17 事業について、知っているもの(A)や、これまでに利用したことがあるもの(B)、今後、利用したいと思うもの(C)をお答えください。

※①～⑩の事業ごとに、A～Cのそれぞれで、該当するものすべてに○を記入してください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①家庭教育学級 講座や学習会を通し、家庭教育に関する情報の提供、 情報及び学習の機会を提供。			
②児童クラブ 保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに 指導員の下、児童館等で子どもの生活の場を提供。			
③家庭児童相談 子育てや学校生活に関する心配事や困り事等について 子ども家庭支援員が相談を受ける。			
④子育て電話相談 育児・子育てに関して、市内の子育て支援センター、 保育所等で実施している電話相談。			
⑤子育てサポートサービス(ファミリーサポート) 地域の住居が子どもを預かる会員制事業、市社会福祉 協議会で実施。			
⑥つくば子育てナビ 市ホームページで子育てに関する相談や支援サービ ス等の情報を提供。			
⑦放課後子供教室 放課後に小学校で学習・スポーツ・文化芸術活動な どを体験する取組。			
⑧児童館 安全で健全な遊びを提供し、心身ともに健やかな児童 を育成する施設。			
⑨つくばこどもの書い羽根学習会 経済的に困難を抱える世帯の、4年生から9年生の 子どもを対象に、無料の学習支援や居場所を提供。			
⑩みんなの食卓(つくば市障子子ども食堂) 食を通じて地域の子と大人が交流することが できるみんなの居場所。			

保護者の就労状況について

問 18 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者を含む)をうかがいます。
(あてはまる番号1つに○)

母親	父親
1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
3. フルタイム以外で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3. フルタイム以外で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. フルタイム以外で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4. フルタイム以外で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない	6. これまで就労したことがない

→ 問 18-3へ

問 18で「1.」または「2.」(フルタイムで就労している)、「3.」または「4.」(フルタイム以外で就労している)に○をつけた方にうかがいます。

問 18-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(就業時間を含む)」をお答えください。
※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

母親	父親
1週当たり()日 1日当たり()時間()分	1週当たり()日 1日当たり()時間()分

問 18で「3.」または「4.」(フルタイム以外で就労している)に○をつけた方にうかがいます。
→ 該当しない方は、問 19へ

問 18-2 フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

母親	父親
1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. フルタイム以外の就労を続けることを希望	3. フルタイム以外の就労を続けることを希望
4. フルタイム以外の就労をやめて子育てや家事に専念したい	4. フルタイム以外の就労をやめて子育てや家事に専念したい

問 18で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

問 18-3 就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号・記号それぞれ1つに○)

※該当する()内に数字をご記入ください。

母親	父親
1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい	2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態	→希望する就労形態
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. フルタイム以外	イ. フルタイム以外
→1週当たり()日	→1週当たり()日
1日当たり()時間	1日当たり()時間

問 19 子育てをしながら仕事をを行う上での課題は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもと過ごす時間が短い	2. 家事、育児の負担が大きい
3. 子どもがいない同僚など職場での理解不足	
4. 子どもに十分な教育機会(習い事等)を提供できていない	
5. 報酬が見合っていない	
7. 配偶者との関係性	
9. その他()	
10. 特になし	

お子さんの病気の対応について ※平日の教育・保育を利用する方のみ

問 20 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガにより、平日、学校へ行けなかったことはありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. あった	2. なかった
--------	---------

→問 20で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。 ⇒該当しない方は、問 21へ

問 20-1 宛名のお子さんが病気やケガで、この1年間に行った対処方法はどれになりますか。

(あてはまる番号すべてに○)

※それぞれの1年間の日数も()内に数字でご記入ください(半日程度の場合は、1日とカウント)。

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	()日
2. 母親が休んだ	()日
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	()日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	()日
5. 病児・病後児の保育を利用した	()日
6. ベビーシッターを利用した	()日
7. つくば子育てサポートサービス(ファミリーサポート)を利用した	()日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()日
9. その他()	()日

→問 20-1で「1.」または「2.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。 ⇒該当しない方は、問 21へ

問 20-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

(あてはまる番号1つに○)

※病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

※「1.」に○をつけた場合は、利用したい日数(年間)をご記入ください。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 利用したい日数は年間()日程度
2. 利用したいとは思わない

不定期の教育・保育事業や一時預かり事業などの利用について

問 21 私用や親の通院、就労等の際に、不定期に利用している事業はありますか。
(あてはまる番号すべてに○)
※ 1 年間のおおよその利用日数も () 内に数字でご記入ください (半日程度の場合は、1 日とカ
ウント)。

	利用している事業	日数 (年間)
1.	つくば子育てサポートサービス (ファミリーサポート)	() 日
2.	子育て短期支援事業のトワイライトステイまたは休日預かり	() 日
3.	ベビーシッター	() 日
4.	その他 ()	() 日
5.	利用していない	

問 22 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい上記の事業を利用する必要があると思
いますか。利用希望の有無・日数をお答えください。(あてはまる番号・記号すべてに○)
※ それぞれの 1 年間の日数も () 内に数字でご記入ください (半日程度の場合は、1 日とカウ
ント)。

	1. 利用したい	計 () 日
ア	私用 (賞状、子ども (兄弟・姉妹を含む) や親の習い事等、リフレッシュ目的)	() 日
イ	冠婚葬祭、学校行事、子ども (兄弟・姉妹を含む) や親の通院等	() 日
ウ	不定期の就労	() 日
エ	その他 ()	() 日
2.	利用する必要はない	

問 23 この 1 年間に、保護者の用事 (冠婚葬祭、保護者・家族の病気など) により、宛名のお子さんを泊
りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか (預け先が見つからなかった
場合も含みます)。(あてはまる番号・記号すべてに○)
※ それぞれのこの 1 年間の宿泊数もご記入ください。

	1 年間の対処方法	宿泊数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみもらった	() 泊
	イ. 子育て短期支援事業のショートステイを利用した (児童福祉施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	() 泊
	ウ. 認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した	() 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	() 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番させた	() 泊
	カ. その他 ()	() 泊
2. なかった		

子どもの権利について

問 24 あなたは、「子どもの権利条約」を知っていますか。(あてはまる番号 1 つに○)
1. 名前も内容も知っている 2. 名前は知っているが内容は知らない
3. 知らない

※ 「子どもの権利条約」・・・すべての子どもが、子ども時代を自分らしく健康的に安心して豊かに過ごせることを
目指す条約。子どもの権利には、例えば、命が守られて大切にされること、教育を受け
休んだり遊んだりできること、暴力や危ないことなどから守られること、自由に自分
の考えや意見を言うことなどがあります。

問 25 あなたは、子育てをしていて、子どもからの意見や要望を聞き、それらを取り入れるように
意識をしたことはありますか。(あてはまる番号 1 つに○)

1. 常にしている	2. とくどきしている
3. あまりしていない	4. まったくしたことがない

問 26 子どもの権利の中で特に大切だとと思うことはどれですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 人種や性別、宗教などで差別されないこと	2. 隣がいのちのある子が差別されないこと
3. こどもが知りたいたいことを隠さないこと	4. 暴力や言葉で傷つけないこと
5. 家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと	6. 自分の考えを自由に言えること
7. 人と違う自分らしさが認められること	8. 自分の秘密が守られること
9. 自分のことは自分で決められること	10. 自由な時間をもつこと
11. 自由な呼び掛けでグループを作り集まれること	
12. 必要な情報を知ることや、参加する手助けを受けられること	
13. 特になし	

お子さんの放課後の過ごし方について

宛名のお子さんが小学校1～3年生の方にうかがいます。⇒小学校4～6年生の方は、問 28へ

問 27 小学校1～3年生の間は、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所でご過ごしたいとお考えですか。（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれ該当する1週当たりの日数をご記入ください。

※「17.」～「9.」のいずれかに○をつけた方は、利用を希望する時間をご記入ください。

1. 自宅	週 () 日くらい	利用を希望する 時間をご記入
2. 祖父祖母宅	週 () 日くらい	
3. 友人・知人宅	週 () 日くらい	
4. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 () 日くらい	
5. 児童館 ^{※1}	週 () 日くらい	
6. 放課後子供教室 ^{※2}	週 () 日くらい	
7. 公営の児童クラブ ^{※3}	週 () 日くらい	
8. 民営の児童クラブ ^{※3}	週 () 日くらい	
9. 父母会運営の児童クラブ ^{※3}	週 () 日くらい	
10. つくば子育てサポートサービス（ファミリーサポート）	週 () 日くらい	
11. その他（地域交流センター、公園など）	週 () 日くらい	

※1「児童館」……市内に18館設置されており、安全で健全な遊びを提供し、心身ともに健やかな児童を育成する施設です。

※2「放課後子供教室」……地域の方々の協力を得て放課後に小学校で学習・スポーツ・文化芸術活動等を体験する取組です。保護者の就労に際しては全ての小学生が参加できます。

※3「児童クラブ」……児童館や小学校の余裕教室、または専用施設等で実施しており、保護者が就労等により居間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供します。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

小学校1～3年生は、先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

問 28 小学校4～6年生の間は、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所でご過ごしたいとお考えですか。（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれ該当する1週当たりの日数をご記入ください。

※「17.」～「9.」のいずれかに○をつけた方は、利用を希望する時間をご記入ください。

1. 自宅	週 () 日くらい	利用を希望する 時間をご記入
2. 祖父祖母宅	週 () 日くらい	
3. 友人・知人宅	週 () 日くらい	
4. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 () 日くらい	
5. 児童館	週 () 日くらい	
6. 放課後子供教室	週 () 日くらい	
7. 公営の児童クラブ	週 () 日くらい	
8. 民営の児童クラブ	週 () 日くらい	
9. 父母会運営の児童クラブ	週 () 日くらい	
10. つくば子育てサポートサービス（ファミリーサポート）	週 () 日くらい	
11. その他（地域交流センター、公園など）	週 () 日くらい	

問 29 お子さんは、平日の放課後から夕食時あたりまで主にどのようなように過ごすことが多いですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 自宅で家族で過ごす	2. 祖父祖母宅で過ごす
3. 友人・知人宅で過ごす	4. 児童クラブ
5. 放課後子供教室（交流ひろばを含む。）	6. 公共施設（児童館や図書館、体育館など）
7. 習い事や学習塾	8. 学校でクラブ活動や学級活動
9. スポーツ少年団等の地域のスポーツ活動	10. 友だちと遊ぶ（場所は問わない。）
11. 自宅でひとり過ごす（自宅学習を含む。）	
12. その他（	）
13. 特に決まっていない	

問 30 平日の放課後の時間をお子さんにどのようなように過ごしてほしいと思いますか。

（あてはまる番号3つまでに○）

1. 自宅で家族で過ごす	2. 祖父祖母宅で過ごす
3. 友人・知人宅で過ごす	4. 児童クラブ
5. 放課後子供教室（交流ひろばを含む。）	6. 公共施設（児童館や図書館、体育館など）
7. 習い事や学習塾	8. 学校でクラブ活動や学級活動
9. スポーツ少年団等の地域のスポーツ活動	10. 友だちと遊ぶ（場所は問わない。）
11. 自宅でひとり過ごす（自宅学習を含む。）	
12. その他（	）

問 31 お子さんは学校以外の地域活動やグループ活動などに参加したことはありますか。

（あてはまる番号1つに○）

1. 参加したことがある（現在、参加している）
2. 参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている
3. 参加したことがなく、今後も予定はない

問 32 ご家庭では、親子の話・おしゃべり、遊び等コミュニケーションは多いほうですか。

（あてはまる番号1つに○）

1. スポーツ少年団などの活動	2. 文化・音楽活動
3. キャンプ等の野外活動	4. 高齢者訪問等の社会福祉活動
5. ホームステイ等の国際交流活動	6. 子ども会活動
7. リサイクルなど環境分野の社会活動	
8. その他（	）

問 33 どちらかといえば少ないほうだと思う

（あてはまる番号1つに○）

1. 多いほうだと思う	2. どちらかといえば多いほうだと思う
3. どちらかといえば少ないほうだと思う	4. 少ないほうだと思う

問 34 主として母親

（あてはまる番号1つに○）

1. 主として母親	2. 主として父親
3. 母親・父親の両方	4. 祖父母
5. 家族全員が必要に応じて	
6. その他（	）

問 33 お子さんは、現在、児童クラブを利用していますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 公営の児童クラブを利用している	→週に()日利用
2. 民営の児童クラブを利用している	→週に()日利用
3. 父母会運営の児童クラブを利用している	→週に()日利用
4. 利用していない	

→問 33で「1.」「2.」「3.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。⇒該当しない方は、問 34へ

問 33-1 現在通っている児童クラブを選んだ基準は何ですか。(あてはまる番号3つに○)

1. 学校からの距離が近い	2. 家からの距離が近い
3. 勤務先からの距離が近い	4. 通勤経路(家から駅まで)にある
5. 通勤経路(家から勤務先)にある	6. 保育・教育の方針や内容がよい
7. 希望する時間帯で利用できる	8. 施設が充実している
9. 職員の対応がよい	10. 兄弟・姉妹が利用している
11. 子どもの友だちが利用している	12. 利用料が安い
13. 徒歩、自転車、送迎が出来る	14. 自動車で送迎ができる
15. バス送迎がある	
16. その他()	

問 33-2 児童クラブを利用している主な理由は何か。(あてはまる番号1つに○)

1. 現在就労している	2. 就労予定がある/求職中である
3. そのうち就職したいと考えている	4. 精気や職歴を持っている
5. 家族・親族などを介護しなければならない	6. 学生である/就学したい
7. その他()	

問 34 お子さんは、放課後子供教室(交流ひろばを含む。)に参加したことがありますか。

(あてはまる番号1つに○)

※放課後子供教室 … 放課後に小学校等で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組。

1. 放課後子供教室に参加したことがある

2. 放課後子供教室を知っているが参加したことがない

3. 放課後子供教室を知らなかった

→問 34で「1.」に○をつけた方にうかがいます。

問 34-1 放課後子供教室(交流ひろばを含む。)に参加した理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 子ども自身がプログラムの内容に興味を持ったから
2. 子どもに参加させたいプログラム内容だったから
3. 友達に参加していたから
4. 放課後に子どもが安全・安心に過ごせる場所がほしかったから
5. 地域の人とのかわりがほしかったから
6. その他()

→問 34で「2.」に○をつけた方にうかがいます。⇒該当しない方は、問 35へ

問 34-2 放課後子供教室(交流ひろばを含む。)に参加しなかった理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 内容に魅力を感じないから	2. 子どもが行きたがらないから
3. 実施スケジュールに都合がつかなかったから	4. 参加方法がよくわからないから
5. 通学している学校で実施されていないから	
6. その他()	

問 35 これまでの放課後子供教室の参加の有無にかかわらず、今後、放課後子供教室に参加したいですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 放課後子供教室に参加したい	2. 参加しない
------------------	----------

→問 35で「1.」に○をつけた方にうかがいます。⇒該当しない方は、問 36へ

問 35-1 放課後子供教室(交流ひろばを含む。)に期待することは何ですか。

(あてはまる番号3つまでに○)

1. 工作に関するプログラムの充実	2. 理科実験や環境学習に関するプログラムの充実
3. スポーツやレクリエーションに関するプログラムの充実	
4. 音楽や美術、工芸、伝承芸能に関するプログラムの充実	6. 自由な遊びができる場所の提供
5. 宿題の支援	
7. 開催日数の増加	
8. その他()	
9. 現在のままでよい	

つくば市の子育て環境や支援対策について

問 36 放課後の子どもたちの居場所づくりに関することに期待することは何ですか。

(あてはまる番号3つまでに○)

1. 安全・安心な居場所であること
2. 安心して預けられるスタッフの見守りがあること
3. 子どもが、多くの友達や異なる学年の子ともと交流できること
4. 子どもが、工作・料理・スポーツなどのいろいろな体験活動に参加できること
5. 子どもや保護者が、地域の人とふれ合うことで、地域とつながりができること
6. 子どもが、広い場所で思いきり体を動かして活動できること
7. 子どもが、あいさつや後片付けなどの基本的な生活習慣や、勉強(宿題等)の習慣を身につけることができること
8. 保護者が、安心して仕事や自分の時間を確保できること
9. 経済的負担が少ないこと
10. その他()

問 37 放課後の子どもたちの生活を豊かにする事業(放課後児童クラブ事業、放課後子供教室推進事業、子どもの居場所・学習支援事業など)について、どのように思いますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 良い	2. まあ良い	3. あまり良くない	4. 良くない	5. わからない
-------	---------	------------	---------	----------

問 38 あなたにとってつくば市は総合的にみて、子育てしやすいまちですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 子育てしやすい	2. どちらかといえば子育てしやすい
3. どちらともいえない	4. どちらかといえば子育てしやすくない
5. 子育てしやすくない	

問 39 今後、つくば市では、特にどのような事業や対策に力を入れてほしいですか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 放課後の子どもの居場所づくり	2. 児童クラブの充実
3. 安心してすごせる公園や遊び場の整備	4. 地域や学校からいじめをなくす環境の整備
5. 教育について気軽に相談できる場の充実	6. 教育について正しい知識と情報の提供
7. 不登校児童生徒への支援	8. 子どもの健康・医療に対する安心の確保
9. 子育て家庭への経済的支援対策の充実	10. 子どもが自然を理解し、ふれあえる環境づくり
11. 子どもが優れた芸術や文化にふれる機会の充実	
12. 子どもを交通事故や犯罪の危険から守る体制の整備	
13. その他 ()	
14. 特にない	

問 40 子育て支援について、ご意見がありましたら自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、**令和6年(2024年)1月12日(金)**までにご返送いただきますようお願いいたします。
お子さんご本人の調査票が同封されている方(全員ではありません)は、子ども用の封筒も入れてお送りください。
(お子さんがインターネットによる回答を行った場合には、この調査票のみ入れてお送りください。)

＜参考資料(問1)＞ つくば市通学区域一覧

小学校	通学区域(住所)
大曾根小学校	大曾根・玉段・若森・佐・蓮沼・花畑・大仙・立原・鹿島台・龍崎(市道22185号、22180号、22558号以东の区域に限る)・筑穂岡野・篠崎(市立大曾根小学校の通学区域を除く)・長崎野・北原
栗小中学校	栗・南原・西沢・木沢・北郷・西原
吉沼小学校	吉沼・西高野・大砂・五人受・大久保
沼崎小学校	沼崎・清丸・中東・東光台・土田・高野・遠東・旭・百家・豊里の辻
今鹿島小学校	今鹿島・上里
上郷小学校	上郷・木段・野畑・手子生・田舎・緑ヶ原
谷田部小学校	谷田部(常磐自動車道以南の区域を除く)・羽成・小仁館・観音台・台町・上横巻・今泉・藤本
谷田部南小学校	谷田部(常磐自動車道以南の区域に限る)・境田・境松・古館・緑が丘・東丸山
柳崎小学校	柳崎・平・大白崎・新井・山中・御幸が丘・大わし・八幡台
真瀬小学校	真瀬・鍋沼新田・高須賀・高良田
島名小学校	島名(香取台・諏訪を除く)・中別府・下別府・上河原崎・鬼ヶ窪・高田・南野井(県道土浦坂東線・キスボ大通り南側の区域に限る)・下河原崎
香取台小学校	島名(香取台・諏訪に限る)・水堀
葛城小学校	葛城根崎・菊間(研究学園駅東交差点から春日1丁目西交差点へ向かう県道取手つくば線より七側の区域を除く)・原・西大橋・西岡・小野崎(松代交差点から学園西交差点へ向かう国道408号線より北側の区域に限る)・島・学園南2丁目・学園南3丁目・研究学園7丁目(3番地から14番地までに限る)
千代木南小学校	千代木・西大沼・松代4丁目・松代5丁目・小野崎(松代交差点から学園西交差点へ向かう国道408号線より北側の区域を除く)・東新井(1番地から12番地)
松代小学校	松代1丁目・松代2丁目・松代3丁目・西郷
小野川小学校	中西・館野・稲戸・北中巻・赤塚・下原・梶内・南中巻・下横巻・稲岡・北中島・市之台・新牧田・高野台・鷹野原
二の宮小学校	二の宮・小野川・上原・松野木・長峰
東小学校	東・稲庭前・梅園
栄小学校	上境・中根・栄・松栄・松塚・横町・大・金田・古来・吉瀬・さくら

小学校	通学区域
九重小学校	上ノ室・花室（花園以西の区域を除く）・妻木・東岡・柴崎（小太郎岡地を除く）・落見台
栗原小学校	上野・栗原・柴崎（小太郎岡地に限る）・櫻・森岡台
竹間東小学校	竹間 3丁目・千現 1丁目（3番地から 10番地）・倉掛・吾妻 4丁目・花園・花室（花園以西の区域に限る）
竹間西小学校	竹間 1丁目・竹間 2丁目・千現 1丁目（1番地及び 2番地並びに 11番地から 23番地）・千現 2丁目・東新井（13番地から 38番地）
桜南小学校	上広岡・下広岡・大角豆（下大角豆及び大角豆南部に限る）・並木 3丁目（8番地から 26番地）・並木 4丁目（5番地から 17番地）
並木小学校	並木 1丁目・並木 2丁目・並木 3丁目（1番地から 7番地）・並木 4丁目（1番地から 4番地）・大角豆（下大角豆及び大角豆南部を除く）
吾妻小学校	吾妻 1丁目・吾妻 2丁目・吾妻 3丁目・天久保・天王台
岩崎第一小学校	岩栗・中山・菅間・樋の沢・大井・西木井・池向・高崎・稲荷原・天宮・明神・牧岡・城山・高見原・若葉
岩崎第二小学校	下岩崎・細見・小山・白山ヶ丘・梅ヶ丘・森崎・上岩崎・大倉戸・駒込・あしび野・富士見台・泊崎
岩崎第三小学校	小室・大井・九方坪・房内・室陽台・桜が丘・森の里
研究学園小学校	研究学園 1～3丁目・研究学園 5丁目（1～18番地）・学園南 1丁目・中東原新田・面野井（県道土浦坂東線エキスが大通り北側の区域に限る）
春日学園義務教育学校	春日・西平塚・東平塚（学園の森 2丁目以西の区域を除く）・下平塚・学園の森 3丁目（14番地から 31番地）・研究学園 6丁目・研究学園 7丁目（3番地から 14番地を除く）・期間（研究学園駅東交差点から春日 1丁目西交差点へ向かう県道取手つくば線より北側の区域に限る）
秀峰筑波義務教育学校	田中・水守・山本・和台・上沢・田木山・沼田・国松・上大島・筑波・神郡・臼井・小沢・杉木・落羽・大西・北条・君島・森・小泉・山口・平沢・小田・北太田・小和田・大形・下大島・作谷・安食・寺具・明石・中菅間・上菅間・柳下・池田・高野原新田・磯部
学園の森義務教育学校	学園の森 1丁目・学園の森 2丁目・学園の森 3丁目（1番地から 13番地及び 32番地から 50番地）・研究学園 4丁目・研究学園 5丁目（1～18番地を除く）・東平塚（学園の森 2丁目以西の区域に限る）
みどりの学園義務教育学校	飯田・中野・片田・上萱丸・下萱丸・花島新田・西栗山・根崎・みどりの、みどりの中央、みどりの南、みどりの東

3 小学生（4～6年生）

小学生本人の方へ

つくば子育てアンケート

【ご協力のおかげ】

「つくば子育てアンケート」へご協力、ありがとうございます。
このアンケートでは、皆さんの学校のくらしの様子や、どのような気持ちで過ごしているのかなどについて、大人を通じてではなく、皆さんから直接答えていただきたいと考えています。

お答えいただいた内容は、つくば市で行うさまざまな政策や取組に反映していきます。
つくば市の政策や取組をより皆さん自身の意見や希望に沿ったものとするために、ご協力を願います。

令和5年12月

つくば市長 五十嵐 立青

【ご記入に当たってのお願い】

◇調査票の記入について

- ・回答は、お子さん本人が、ご記入ください。
- ・この調査は、住所やお名前をご記入いただく必要はありません。
- ・設問に選択肢のあるものは、あてはまる番号に○をつけてください。お答えが「その他」にあてはまる場合は、（ ）内に具体的に記入してください。
- ・設問によって、「あてはまる番号1つに○」など、○をつけていただく数が、（ ）内に書いてありますので、ご注意ください。
- ・答えたくない設問や答えにくい設問には「答えない」に○をつけてください。

◇回答方法について

- ・インターネットまたは調査票のいずれかでお答えください。
- ※両方でご回答があった場合は、インターネットによる回答を優先します。
- ・いずれも令和6年（2024年）1月12日（金）までにご回答をお願いします。
（調査票の場合は期日までにお送りいただくようお願いします。）

～裏面へ続きます～

◇インターネットによる回答

右下の二次元コードを読み込むか、下記のURLにアクセスしIDを入力して下さい。
※IDは重複回答を防ぐもので、個人を特定するものではありません。

https://apoly.e-tumo.jp/city-tsukuba-ibaraki-u/offer/offerList_detail?tempSeq=49552

ID:

二次元
コード

◇調査票による回答

ご記入いただきました調査票は、子ども用の封筒に入れた上で、その封筒を同封の返信用封筒に入れ、お送りいただくようお願いいたします。

※返信用封筒には保護者用のアンケート調査票と子ども用の封筒を入れてお送りください。（保護者がインターネットによる回答を行った場合には、子ども用の封筒だけ入れてお送りください。）

◇調査についてのご質問などは、下記までお問い合わせください。

つくば市 こども部 こども政策課 政策係
電話 029-883-1111（代表）
FAX 029-828-5624

問1 あなたの学年をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 4年生	2. 5年生	3. 6年生	4. 答えない
--------	--------	--------	---------

問2 あなたが通っている学校をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

地区	該当小学校区
筑波地区	1. 筑波筑波
大塚地区	2. 大塚根小 3. 前野小 4. 箕小 5. 吉野小
鷺里地区	6. 沼崎小 7. 今鹿島小 8. 芝郷小
谷田部地区	9. 谷田部小 10. 谷田部南小 11. 真赤小 12. 鷺名小 13. 鷺城小 14. 柳郷小 15. 小野川小 16. 手代木南小 17. 二の宮小 18. 松代小 19. 東小 20. 春日学園 21. 学園の森 22. みどりの学園 23. 香取台小 24. 研究学園小
みどり地区	25. 栄小 26. 万通小 27. 松崎小 28. 築原小 29. 竹園東小 30. 竹園西小 31. 吾妻小 32. 並木小
望崎地区	33. 望崎第一小 34. 望崎第二小 35. 望崎第三小 36. その他() 37. 答えない

問3 あなたは、親や家族の人にもっとあなたの意見を聞いてほしいと思うことはありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. ある	2. ない	3. わからない	4. 答えない
-------	-------	----------	---------

問4 あなたは、子どもの権利条約を知っていますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 聞いたこともあるし、内容も知っている	2. 聞いたことはある	3. 聞いたことがない	4. 答えない
-----------------------	-------------	-------------	---------

※子どもの権利条約・・・すべての子どもが、子ども時代を自分らしく健康的に安心してゆたかにすごせることを目指す条約。子どもの権利には、例えば、命が守られて大切にされること、教育を受け休んだり遊んだりできること、暴力や危ないことなどから守られること、自由に自分の考えや意見を言えることなどがあります。

問5 子どもの権利の中で特に大切に思うことはどれですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 人種や性別、宗教などで差別されないこと	2. 障がいのある子が差別されないこと	3. ことが知りたいたいことを聞かないこと	4. 暴力や言葉で傷つけないこと	5. 家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと	6. 自分の考えを自由に言うこと	7. 人と違う自分らしさを認められること	8. 自分の秘密が守られること	9. 自分のことは自分で決められること	10. 自由な時間をもつこと	11. 自由な呼び掛けでグループを作り集まれること	12. 必要な情報を知ることや、参加する手助けを受けられること	13. わからない	14. 答えない
------------------------	---------------------	-----------------------	------------------	------------------------	------------------	----------------------	-----------------	---------------------	----------------	---------------------------	---------------------------------	-----------	----------

問6 あなたは、自分の家にいるときの時間が楽しいですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 楽しい	2. どちらかといえば楽しい	3. どちらかといえば楽しくない	4. 楽しくない	5. わからない	6. 答えない
--------	----------------	------------------	----------	----------	---------

問7 あなたは、学校にいる時間が楽しいですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 楽しい	2. どちらかといえば楽しい	3. どちらかといえば楽しくない	4. 楽しくない	5. わからない	6. 答えない
--------	----------------	------------------	----------	----------	---------

問8 あなたは、学校での不安や悩みはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 友だちのこと	2. いじめのこと	3. クラブ活動のこと	4. 勉強のこと	5. 進路のこと	6. その他()	7. 悩みや心配なことはない	8. わからない	9. 答えない
-----------	-----------	-------------	----------	----------	-----------	----------------	----------	---------

問9 あなたは、学校以外での不安や悩みはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 家族のこと	2. 友だちのこと	3. 恋愛のこと	4. お金のこと	5. 性格のこと	6. 健康のこと	7. 外見のこと	8. その他()	9. 悩みや心配なことはない	10. わからない	11. 答えない
----------	-----------	----------	----------	----------	----------	----------	-----------	----------------	-----------	----------

問 10 心配ごとや悩みがあるとき、話したり、相談したりできる人がいますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 家族の大人（母、父、祖母、祖父など）	2. 兄弟・姉妹
3. 学校の先生	4. 学校の友だち
5. 学校以外の友だち	6. 家族・学校の先生以外の大人
7. インターネットやSNSなどでの知り合い	8. とくにいない
9. その他（	）
10. わからない	11. 答えない

問 11 あなたは、夕ごはんを子どもだけで食べることがありますか。（あてはまる番号1つに○）

1. よくある	2. ときどきある
3. ほとんどない	4. まったくない
5. 答えない	

問 12 あなたは、自分のことについてどう思いますか。

(1) ～ (5) のそれぞれについて、あてはまるものに○をしてください。					
	もう思う	どちらかというま	どちらかというま	もう思わない	わからない
見本					答えない
(1) 自分にはよいところがあると思う	1	2	3	4	5
(1) 自分にはよいところがあると思う	1	2	3	4	5
(2) 自分には将来の夢や目標がある	1	2	3	4	5
(3) 頑張ればよいことがある	1	2	3	4	5
(4) 失敗することも自分の成長につながると思える	1	2	3	4	5
(5) 何かをするときは、他の人からどのように見られるか気になる	1	2	3	4	5

問 13 あなたは、放課後（平日の学校などの終了後）の時間が楽しいですか。（あてはまる番号1つに○）

1. 楽しい	2. どちらかといえば楽しい
3. どちらかといえば楽しくない	4. 楽しくない
5. わからない	6. 答えない

問 14 あなたは、放課後に誰と過ごすことが一番多いですか。（あてはまる番号1つに○）

1. 家族の大人（母、父、祖母、祖父など）	2. 家族以外の大人
3. 学校の友だち	4. 学校以外の友だち
5. 兄弟・姉妹	6. 一人ている
7. その他（	）
8. わからない	9. 答えない

問 15 あなたは、放課後にどこで過ごすことが一番多いですか。（あてはまる番号1つに○）

1. 自分の家	2. 友だちの家
3. 学校（クラブ部活動等）	4. 塾や習いごと
5. 児童クラブ※1	6. 放課後子供教室※2（交流ひろば）
7. 公共施設（児童館※3、図書館・体育館など）	8. 公園
9. お店	
10. その他（	）
11. わからない	12. 答えない

※1 「児童クラブ」・・・仕事などの理由で放課後に親が家にいない小学校1年生から6年生までの子どもが入ることができるクラブです。放課後に児童館などで遊びや生活の場を提供します。
※2 「放課後子供教室」・・・放課後に小学校などで、学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。
※3 「児童館」・・・子どもたちが遊んだりする場所です。18歳までの子どもや親は自由に利用できます。

問 16 つくば市やまわりの大人に、何か言いたいことやお願いしたいことがありましたらご自由にお書きください。（このアンケートでは、あなたのお名前や住所が分からないように結果を集めますので、困っていることがあれば、次のページの「子どもホットライン」へお電話してください。）

心配なこと、悩んでいること、困ったこと、大人に聞いてみたいけど聞けないでいることなどがありましたらこちらへご相談してください。

○子どもホットライン（子ども専用の相談窓口）
電話 029-221-8181 FAX 029-302-2166
24時間いつでも受け付けています

調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。
同封の子ども用の封筒に入れた後、返信用封筒（切手不要）に入れ、
令和6年（2024年）1月12日（金）までにお送りいただけますようお願いいたします。
※返信用封筒には保護者用のアンケート調査票と子ども用の封筒を入れてお送りください。（保護者がインターネットによる回答を行った場合には、子ども用の封筒だけ入れてお送りください。）

つくば市子育てアンケート調査
調査結果報告書

発行年月：令和6年（2024年）3月

発行・編集：つくば市 こども部 こども政策課

〒305-8555 茨城県つくば市研究学園一丁目1番地1

TEL：029-883-1111（代表）

FAX：029-828-5624